

◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。



—安全にかつ正しく施工していくために、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。—



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



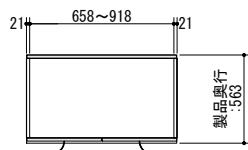
万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

◆はじめに

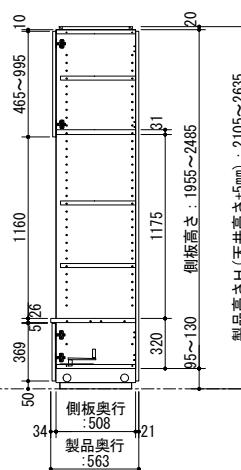
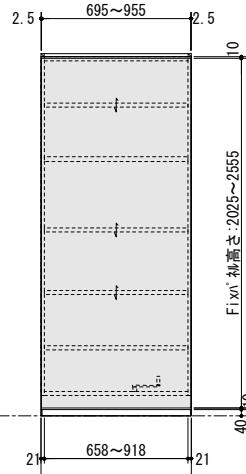
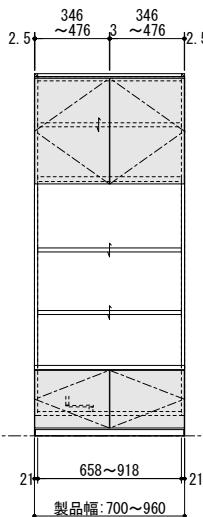
まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強棟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

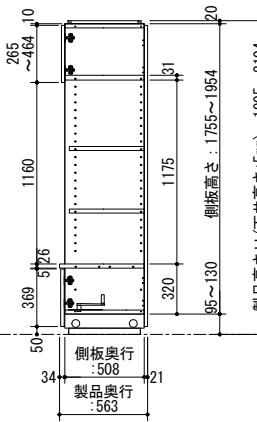
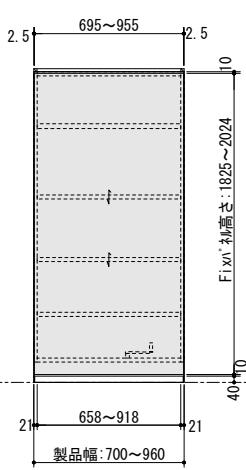
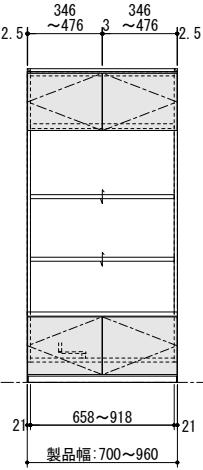
組立てからの部材の交換は、お受けできない場合があります。

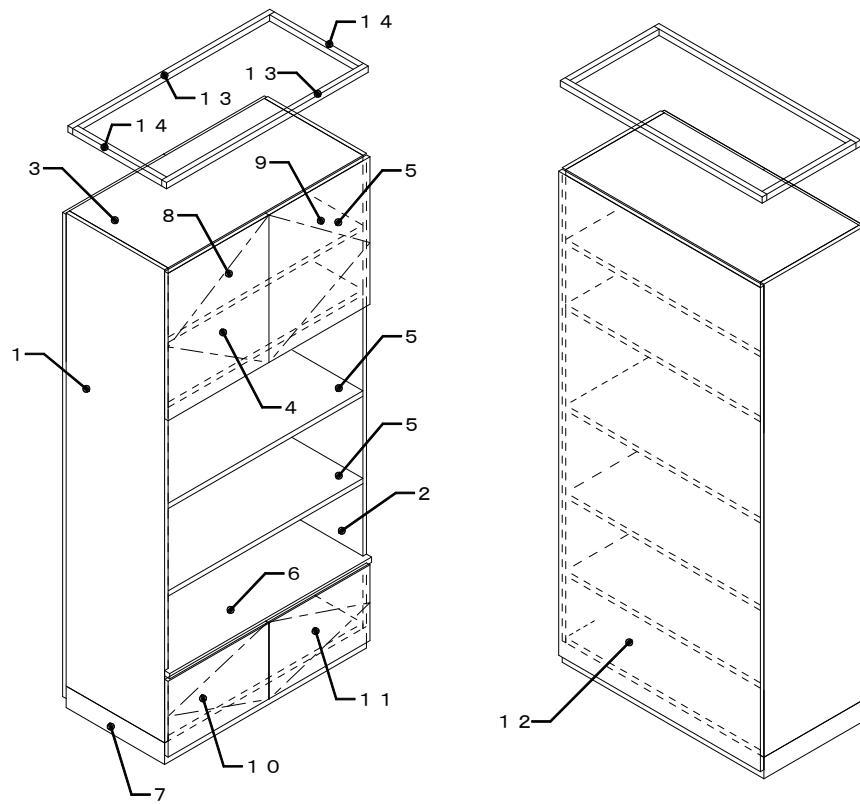


MP1-09LDB
(H2105~2635)



MP1-09LDB
(H1905~2104)





<部材表> ※Mi=H1905~2104 Hi=H2105~2635

	部材名	数 量		サ イ ズ	
		M i	H i	M i	H i
1	左側板B	1	1	1	1
2	右側板B	1	1	1	1
3	天板B	1	1	1	1
4	固定棚B	1	1	1	1
5	可動棚S(ア)	2	3		
6	カウンターD LDB	1	1		
7	台輪セット O9B	1	1		

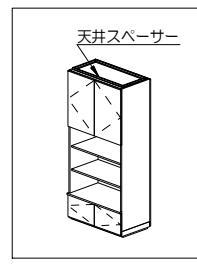
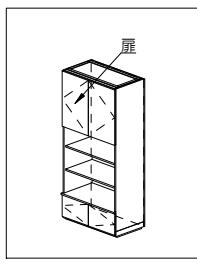
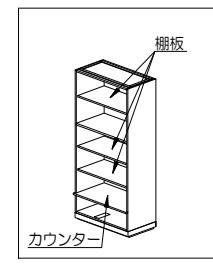
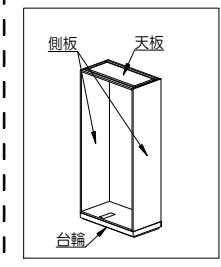
	部材名	数 量		サ イ ズ	
		M i	H i	M i	H i
8	ウォール左扉	1	1	1	1
9	ウォール右扉	1	1	1	1
10	ベース左扉	1	1	1	1
11	ベース右扉	1	1	1	1
12	FIXパネルLDB	1	1	1	1
13	天井スペーサー	2	2		
14	天井スペーサー(423)	2	2		

<付属品>

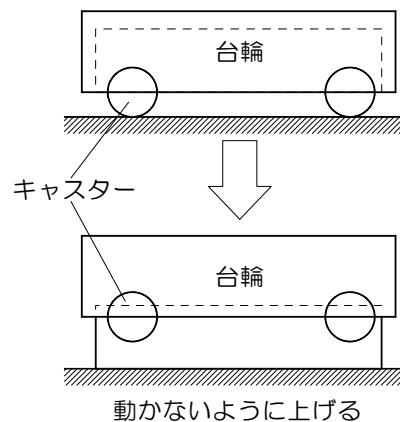
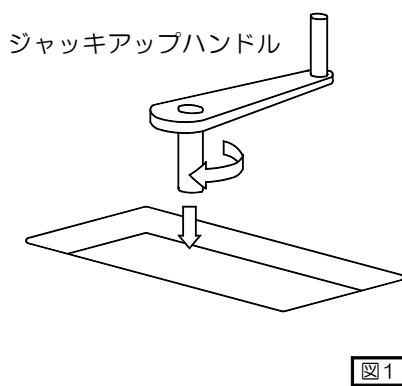
品 名	数 量	サ イ ズ	
		M i	H i
天板×側板連結シャフト	—	4	4
固定棚×側板連結シャフト	—	4	4
カウンター×側板連結シャフト	—	8	8
地板×側板連結シャフト	—	4	4
耐震ロック本体	—	2	2
耐震ロック受け	—	2	2
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	8	8
FIXパネル連結金具D (側板側)	—	8	8
FIXパネル連結金具D (パネル側)	—	8	8
連結金具取付けビス	φ6×14	32	32
FIXパネル連結シャフト	φ6×7.5	4	4
ブッシュラッチ	—	2	2

品 名	数 量	サ イ ズ	
		M i	H i
ブッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	8	8
ウォール可動棚用シャフト	—	8	12
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番	—	4	4
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番用座金	—	4	4
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	8	8
ブッシュオープン扉用 スライド丁番	—	4	4
ブッシュオープン扉用 スライド丁番用座金	—	4	4
ブッシュオープン扉用 スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	8	8
戸当たり	—	4	4
連結キャップ	—	20	20

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 側板・天板の取付



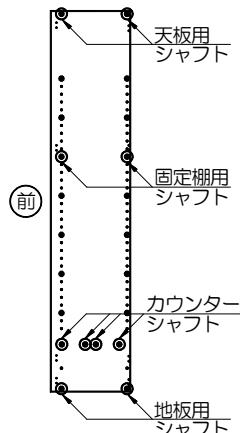
- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

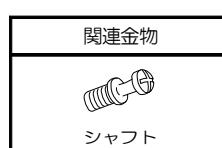
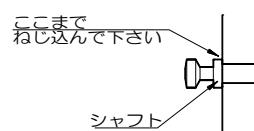
1-2 側板・天板の取付

図1



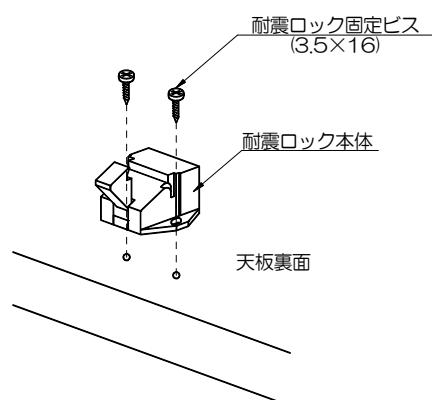
- 側板の天板・固定棚・カウンターおよび地板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

図2

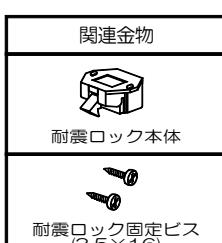


1-3 側板・天板の取付

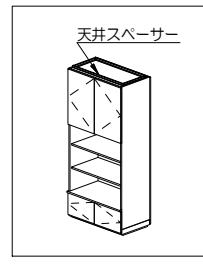
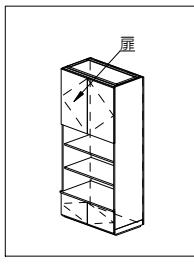
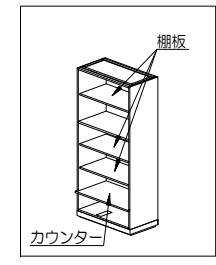
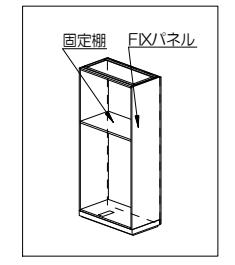
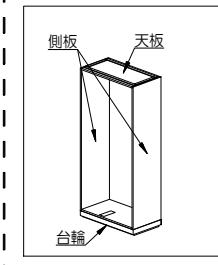
図1



- 天板裏面の小孔に耐震ロック本体をビスで固定して下さい。(図1)



◆部材の構成と施工の流れ



1-4 側板・天板の取付

図1

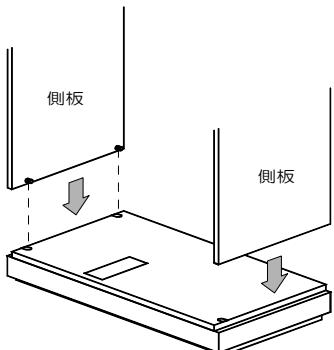
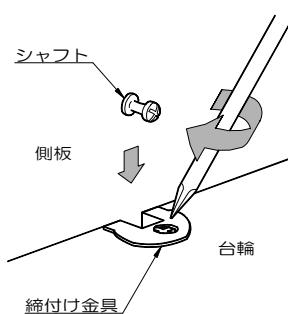


図2

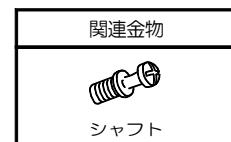


- 側板に取付けたシャフトを台輪にはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



1-5 側板・天板の取付

図1

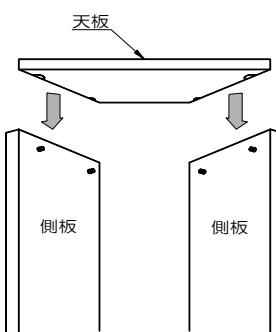
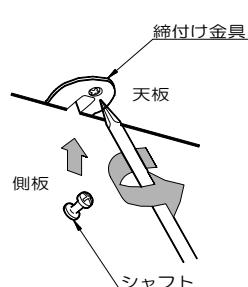


図2



- 側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、
+ ドライバーで締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



2-1 固定棚・FIXパネルの取付

図1

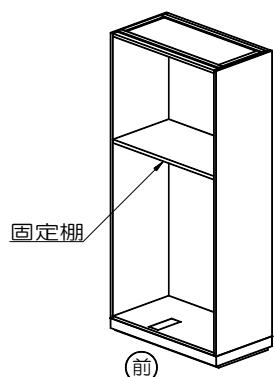
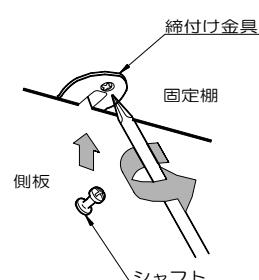


図2



- 側板に取付けたシャフトに固定棚をはめ込み、
+ ドライバーで締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1、図2)

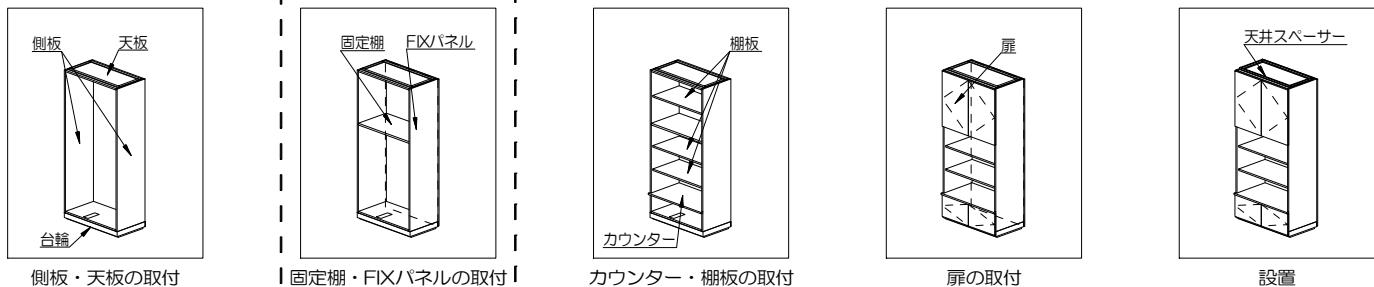
※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



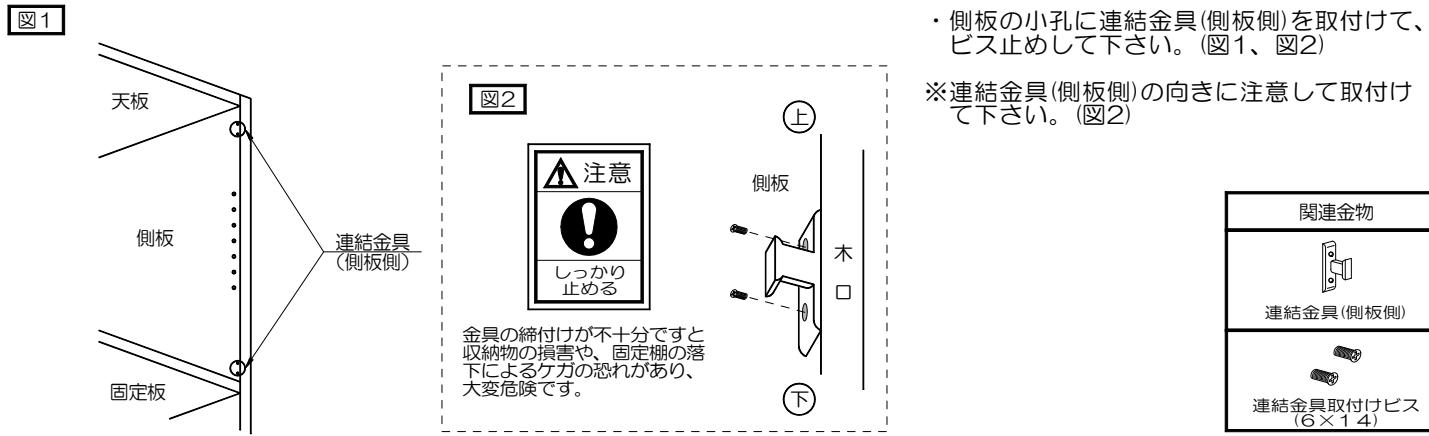
金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



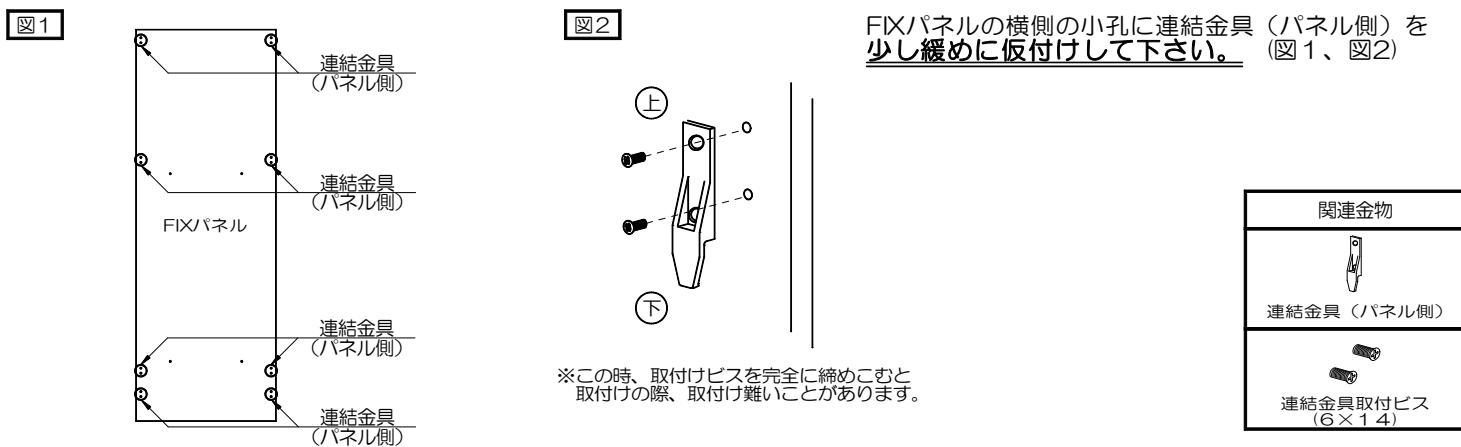
◆部材の構成と施工の流れ



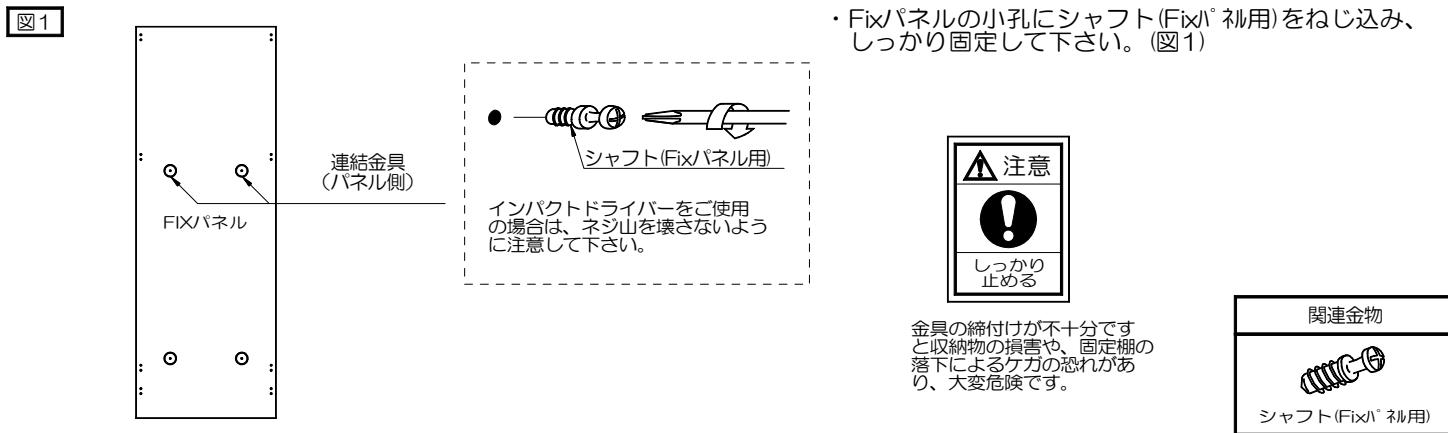
2-2 固定棚・FIXパネルの取付



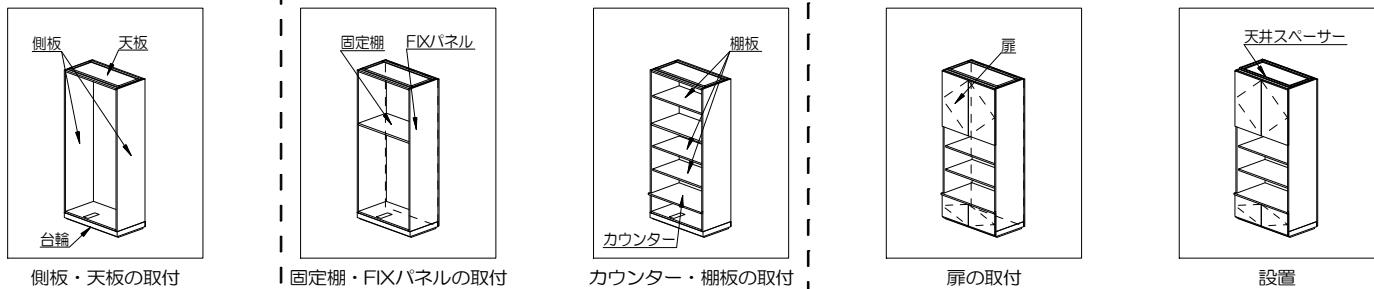
2-3 固定棚・FIXパネルの取付



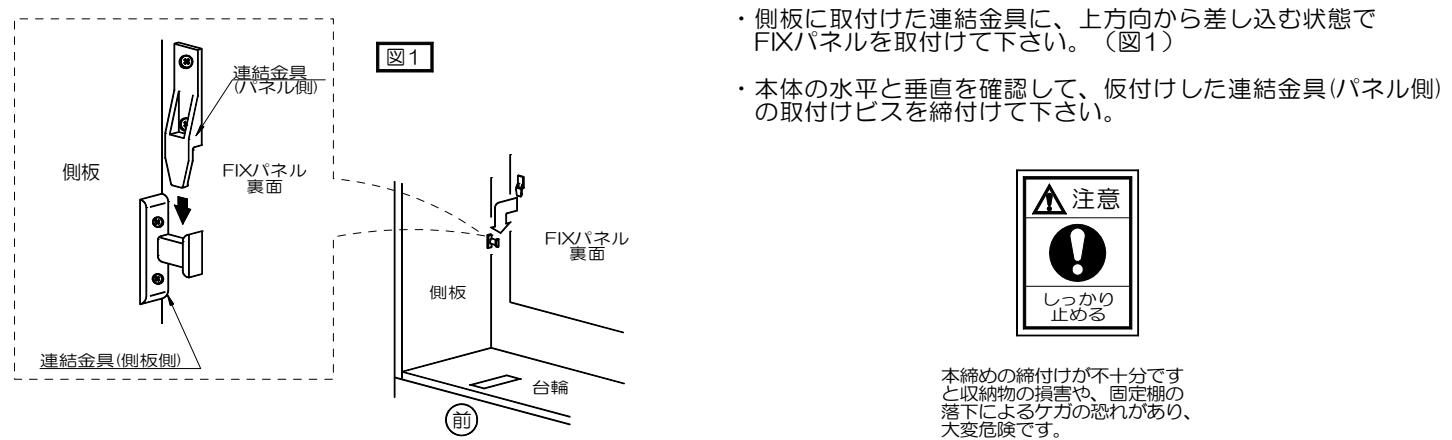
2-4 固定棚・FIXパネルの取付



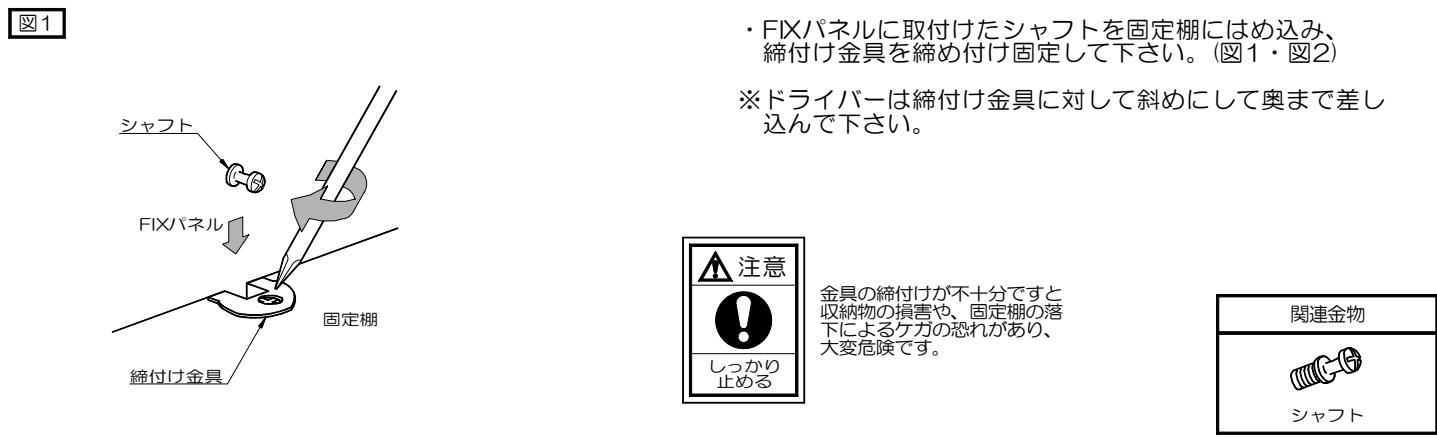
◆部材の構成と施工の流れ



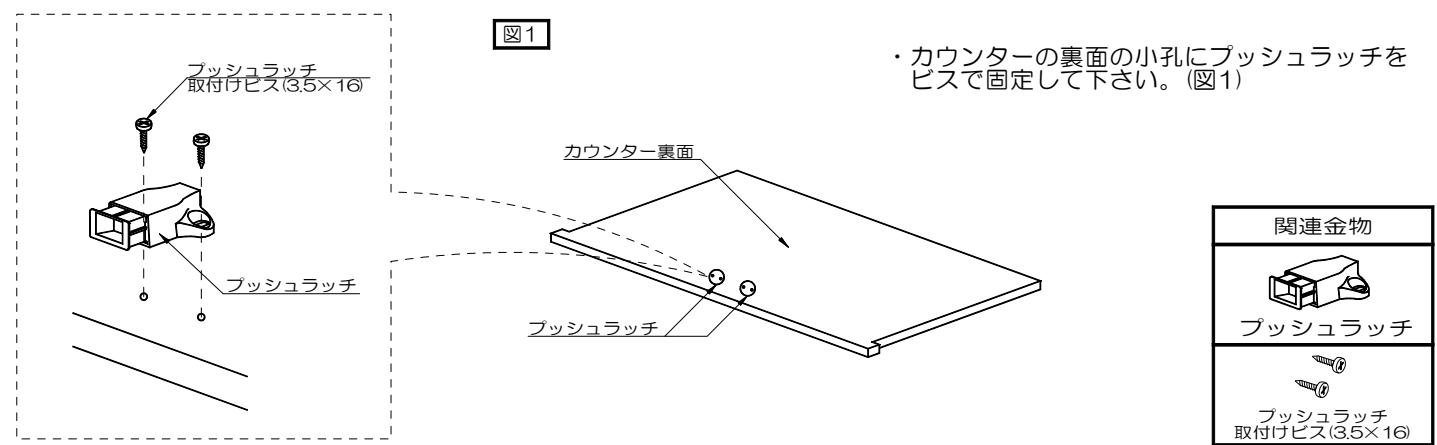
2-5 固定棚・FIXパネルの取付



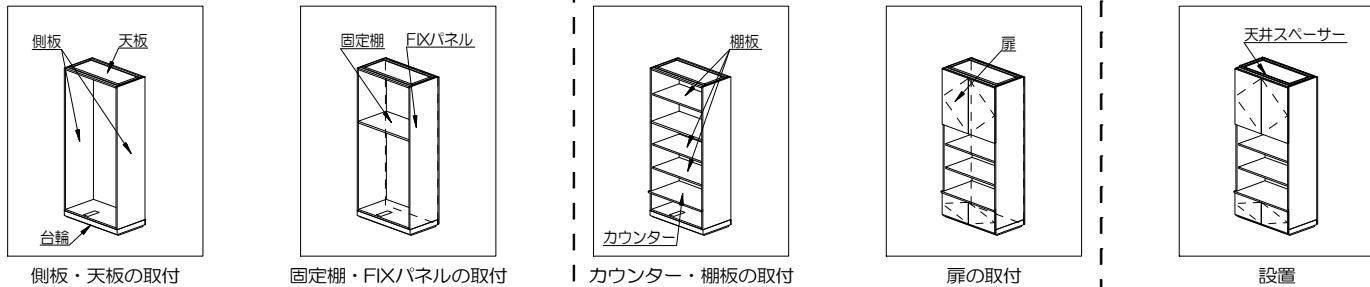
2-6 固定棚・FIXパネルの取付



3-1 カウンター・棚板の取付



◆部材の構成と施工の流れ



3-2 カウンター・棚板の取付

図1

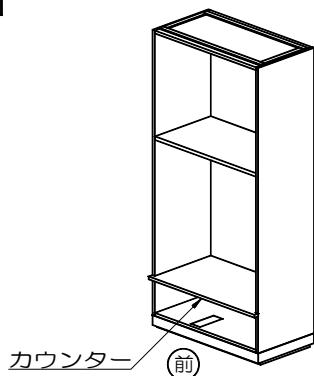
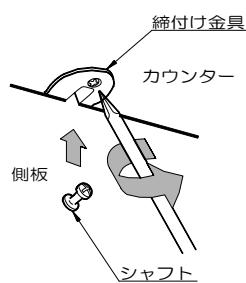


図2



- 側板とFIXパネルに取付けたシャフトにカウンターをはめ込み、+ドライバーで締付け金具を締付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。



3-3 カウンター・棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品には吊戸内部に可動棚はありません

図1

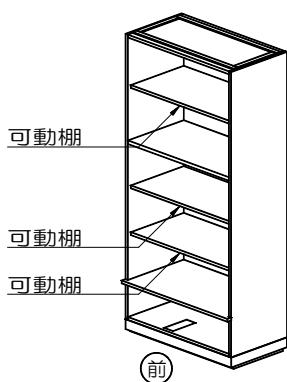
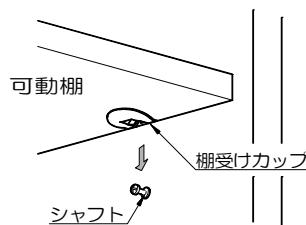


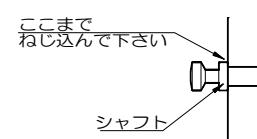
図2



- 側板の可動棚を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2・図3)

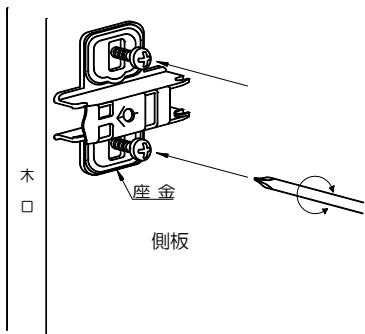
- 棚受けカップをシャフトの位置に合わせて、可動棚をのせて下さい。(図1・図2)

図3



4-1 扉の取付

図1

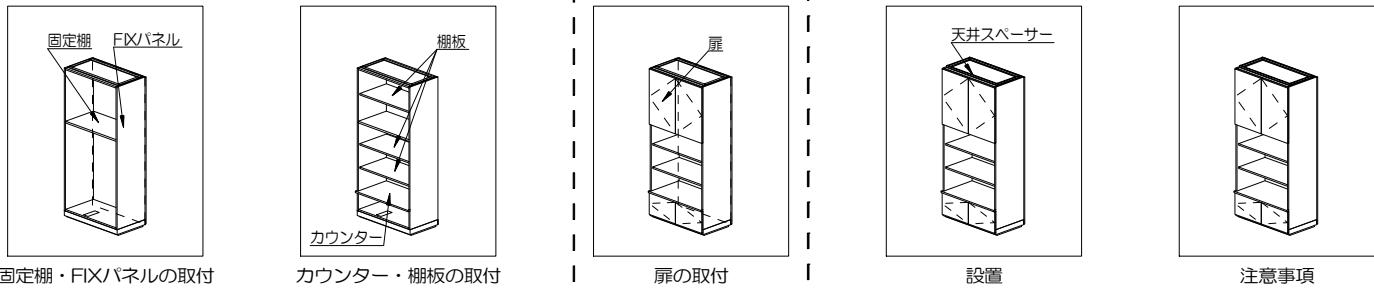


- 側板の小孔に座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1)

※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

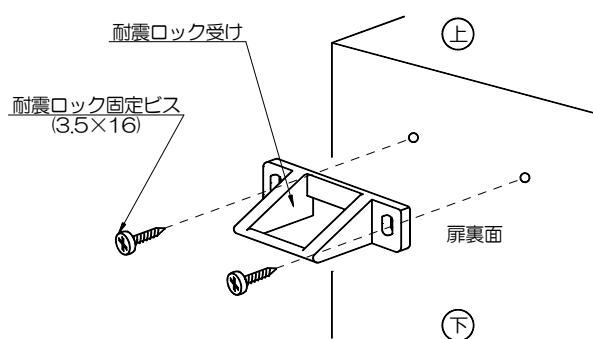


◆部材の構成と施工の流れ



4-2 開扉の取付

図1

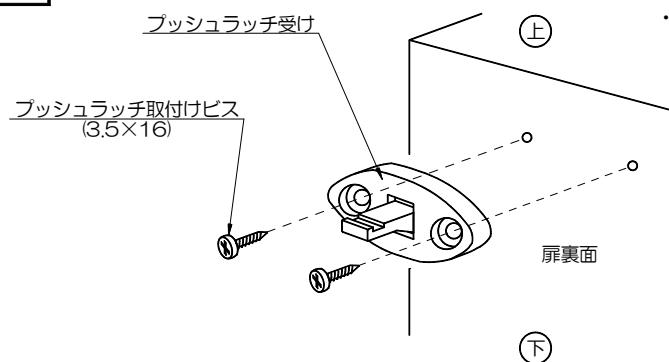


・扉の裏面の小孔に耐震ロック受けをビスで固定して下さい。(図1)

関連金物
耐震ロック受け
耐震ロック固定ビス (3.5×16)

4-3 開扉の取付

図1



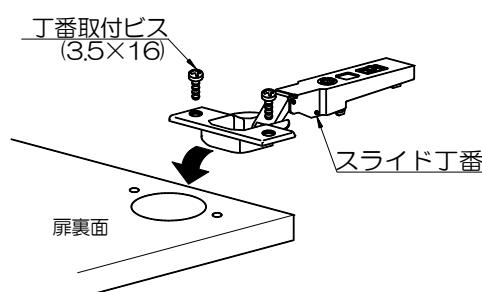
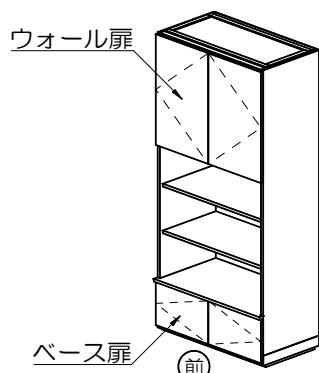
・扉裏面の小孔にプッシュラッチ受けをビスで固定して下さい。(図1)

関連金物
プッシュラッチ受け
プッシュラッチ取付けビス (3.5×16)

4-4 開扉の取付

図1

図2

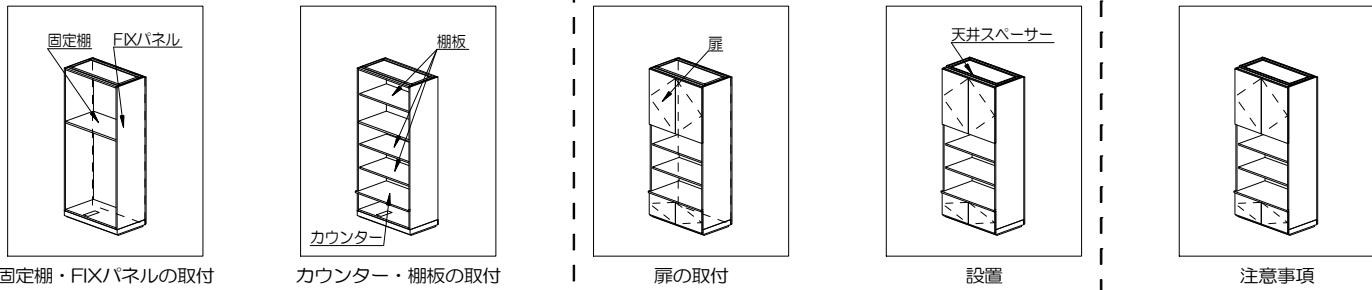


・扉の下穴に丁番を差込んでから、取付けビスで
しっかりと固定して下さい。(図1・図2)

※ウォール扉は、扉・メンテナンス扉用を
ベース扉はプッシュオープン扉用を使用して下さい。

関連金物
プッシュオープン扉用 スライド丁番
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番
丁番取付ビス (3.5×16)

◆部材の構成と施工の流れ



4-5 扉の取付

図1

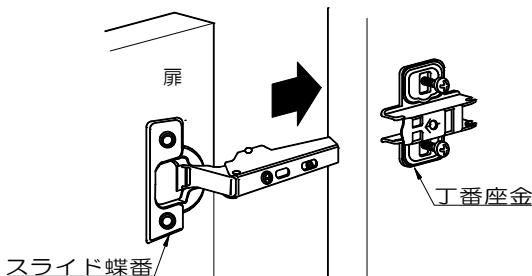
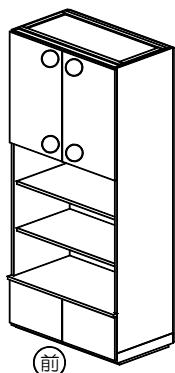


図2



4-6 扉の取付

図1



・丸印の位置の扉裏面に戸当たりを取付けて下さい。(図1)

関連金物

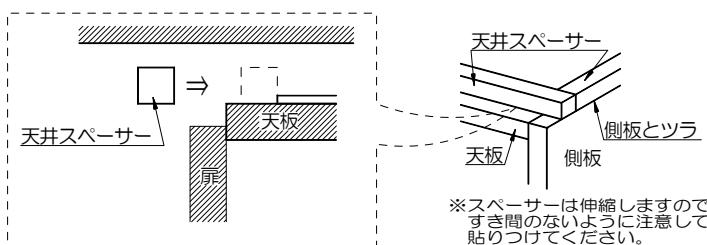


戸当たり

5-1 設置

図1

・本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。(図1)



関連金物



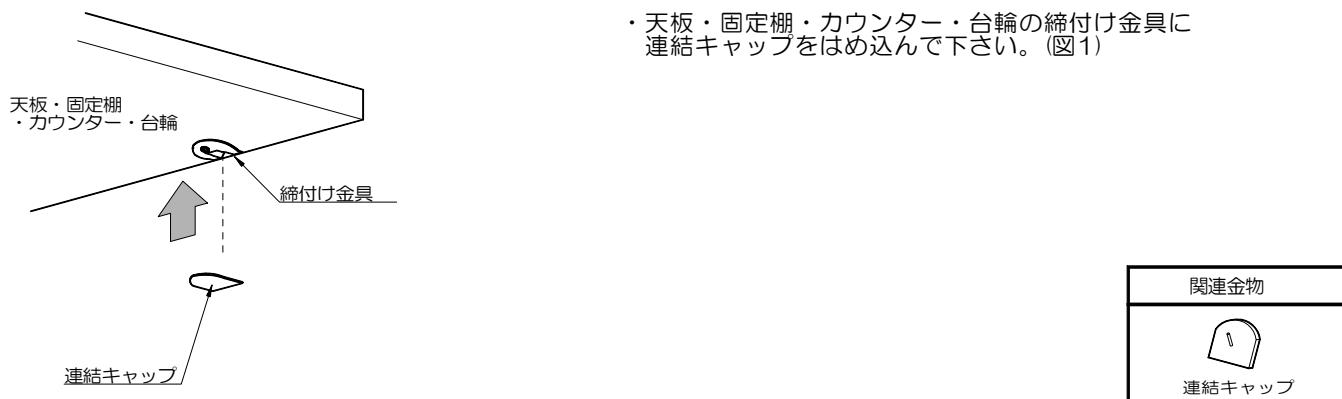
天井入八°-サ-(大)
天井入八°-サ-(小)

◆部材の構成と施工の流れ

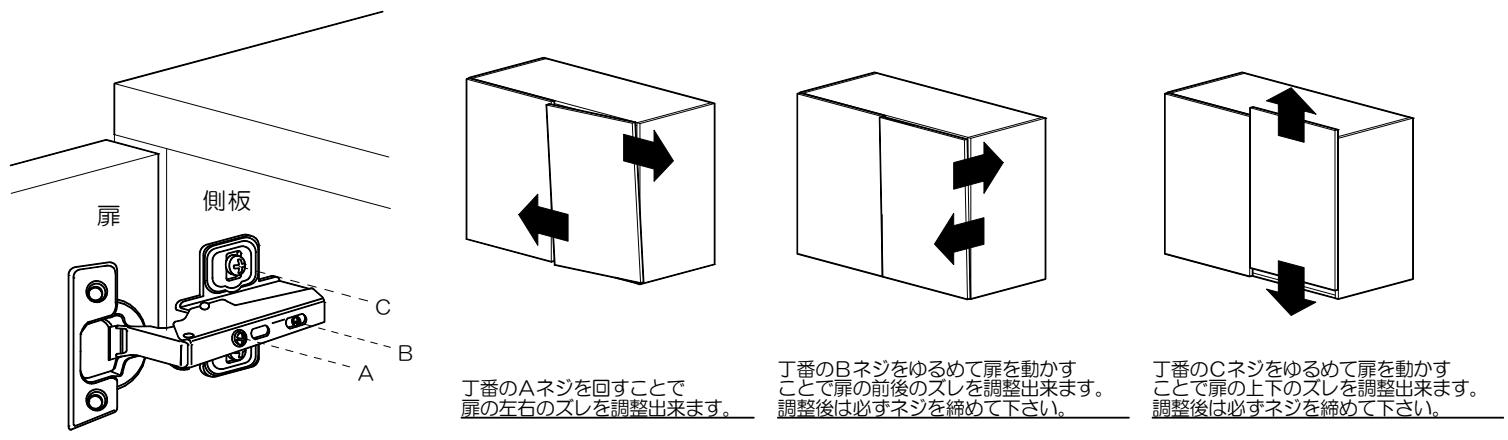


5-2 設置

図1



5-3 設置

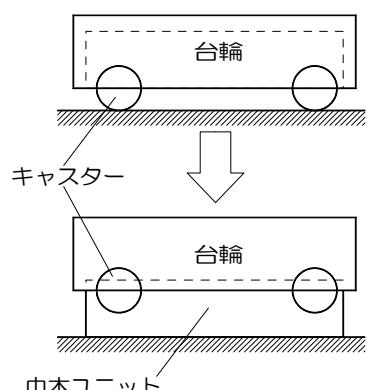


6-1 注意事項

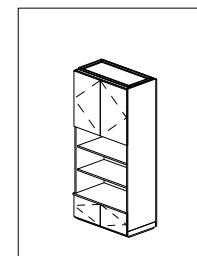
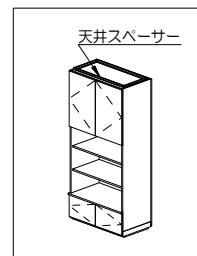
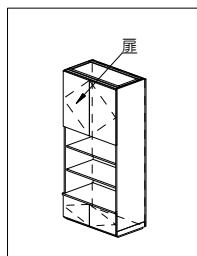
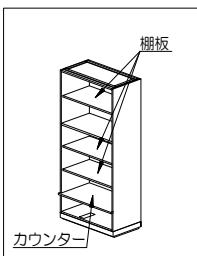
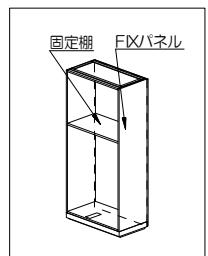
※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、
巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、
地震の際に動いたりする恐れがあります。



◆部材の構成と施工の流れ



注意事項

住宅部品表示ガイドラインによる表示

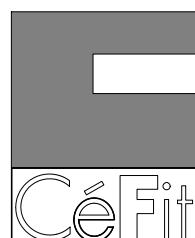
F ☆☆☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または セフィット で

◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。



一安全にかつ正しく施工していくために、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。-



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



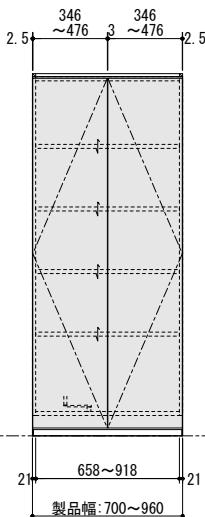
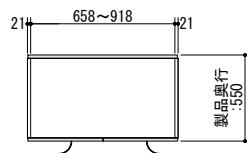
万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

◆はじめに

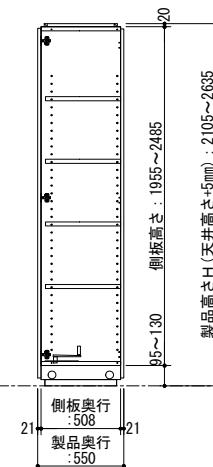
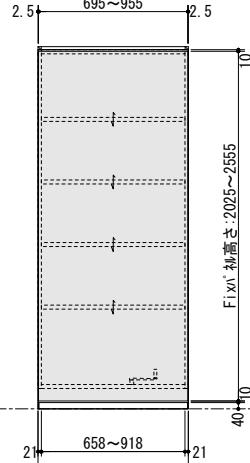
まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強棟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

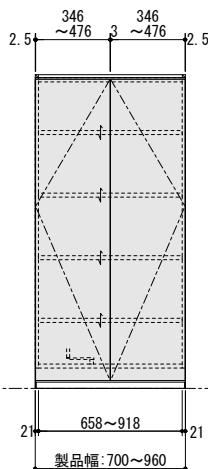
組立てからの部材の交換は、お受けできない場合があります。



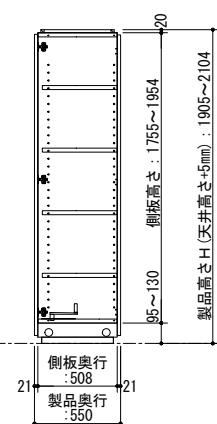
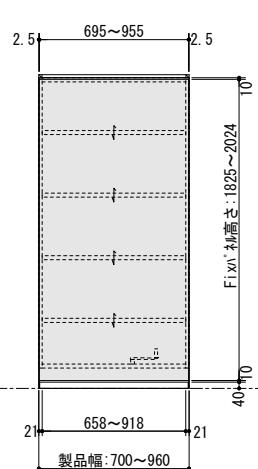
MP1-09LDT
(H2105~2635)



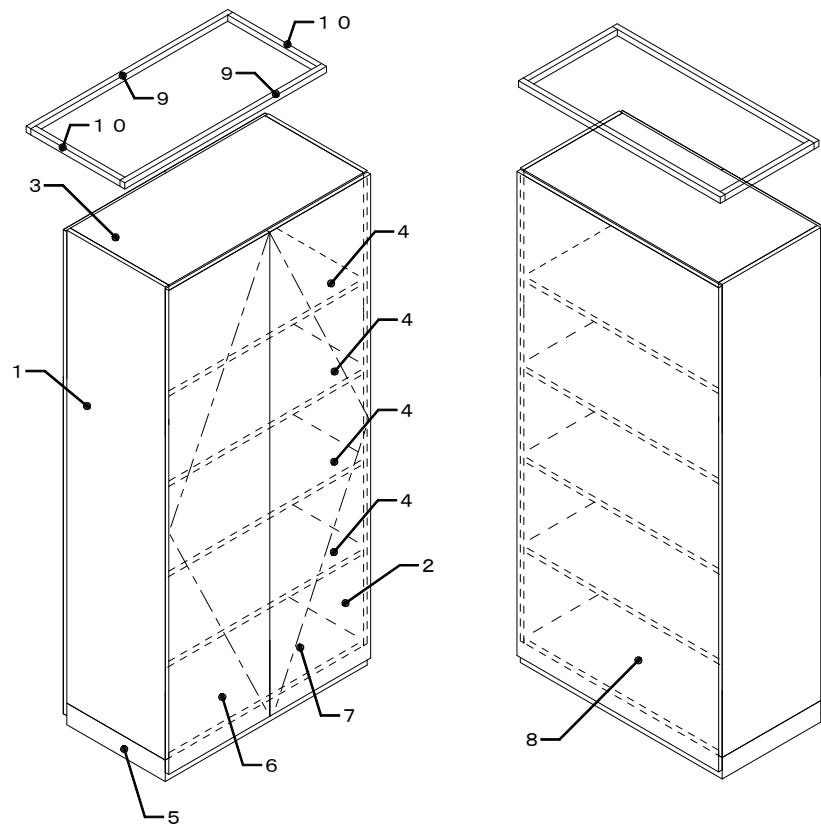
側板高さ : 1955~2485
製品高さ H (天井高さ+5mm) : 2105~2635



MP1-09LDT
(H1905~2104)



側板高さ : 1755~1954
製品高さ H (天井高さ+5mm) : 1905~2104



<部材表> ※Mi=H1905~2104 Hi=H2105~2635

	部材名	数 量	サ イ ズ	
			M i	H i
1	左側板T	1	1	1
2	右側板T	1	1	1
3	天板T	1	1	1
4	可動棚S(ア)	4	4	4
5	台輪セット O9T	1	1	1

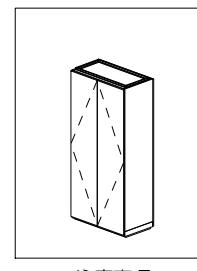
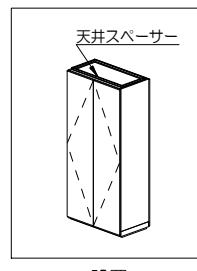
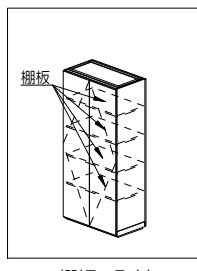
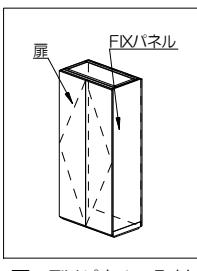
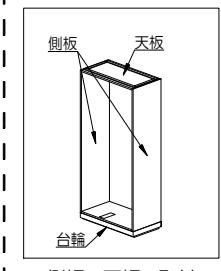
	部材名	数 量	サ イ ズ	
			M i	H i
6	左扉T	1	1	1
7	右扉T	1	1	1
8	F1×パネルLDT	1	1	1
9	天井スペーサー	2	2	2
10	天井スペーサー(423)	2	2	2

<付属品>

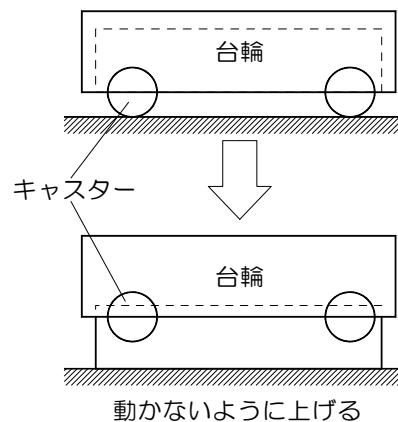
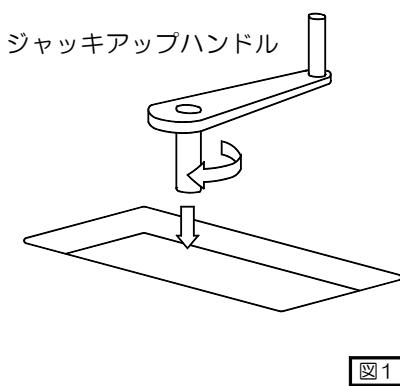
品 名	数 量	サ イ ズ	
		M i	H i
プッシュオープン扉用スライド丁番	—	6	6
プッシュオープン扉用スライド丁番用座金	—	6	6
プッシュオープン扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12
天板×側板連結シャフト	—	4	4
地板×側板連結シャフト	—	4	4
F1×パネル連結金具D(側板側)	—	6	6
F1×パネル連結金具D(パネル側)	—	6	6

品 名	数 量	サ イ ズ	
		M i	H i
連結金具取付けビス	φ6×14	24	24
プッシュラッチ	—	2	2
プッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	8	8
耐震ロック本体	—	2	2
耐震ロック受け	—	2	2
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	8	8
ウォール可動棚用シャフト	—	16	16
連結キャップ	—	8	8

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 側板・天板の取付

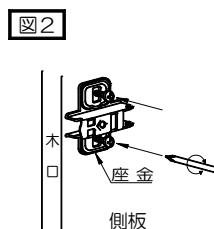
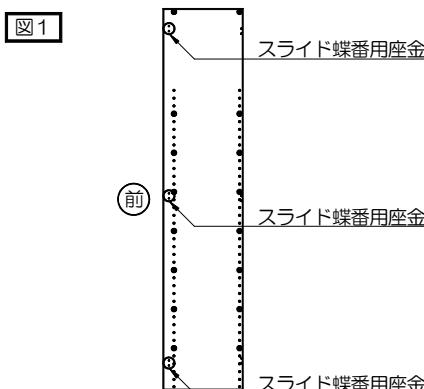


- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 側板・天板の取付



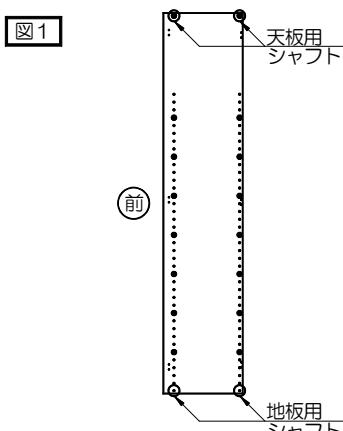
- 側板の小孔に座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



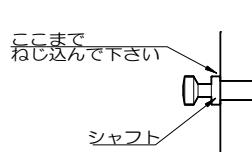
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。



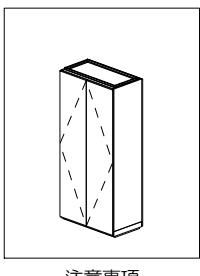
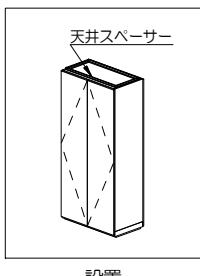
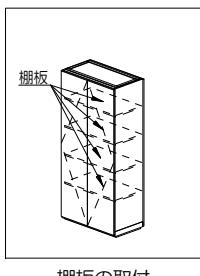
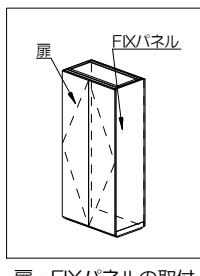
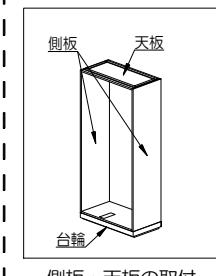
1-3 側板・天板の取付



- 側板の天板と地板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)



◆部材の構成と施工の流れ



1-4 側板・天板の取付

図1

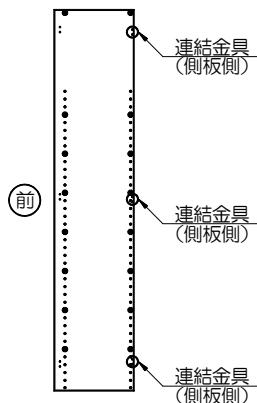
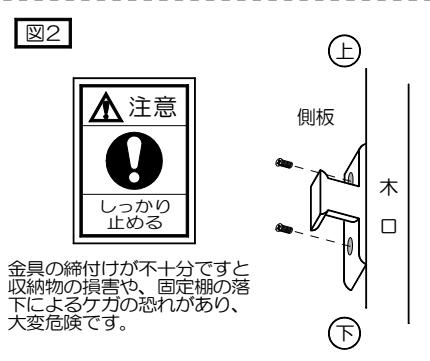


図2



- 側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

※連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)

関連金物



連結金具(側板側)



連結金具取付けビス
(6×14)

1-5 側板・天板の取付

図1

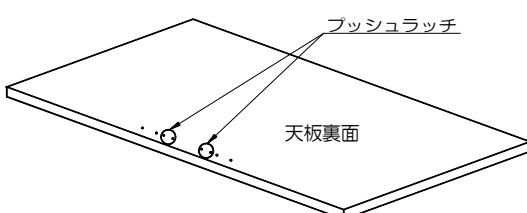
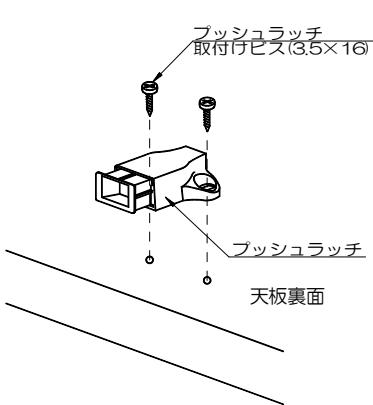


図2



- 天板裏面の小孔にブッシュラッチをビスで固定して下さい。(図1)

関連金物



ブッシュラッチ



ブッシュラッチ
取付けビス(3.5×16)

1-6 側板・天板の取付

図1

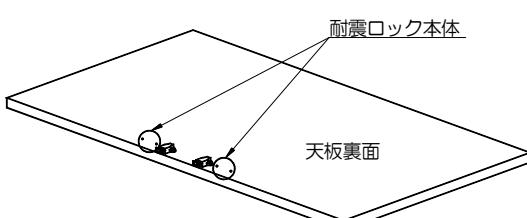
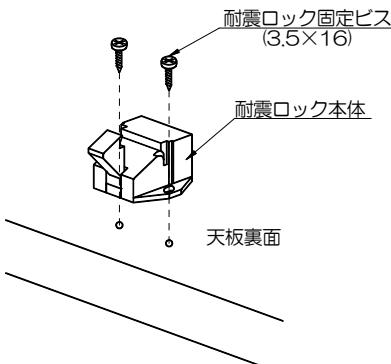


図2



- 天板裏面の小孔に耐震ロック本体をビスで固定して下さい。(図1、図2)

関連金物

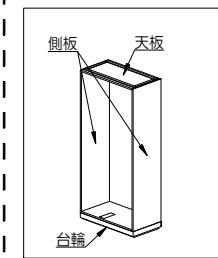


耐震ロック本体

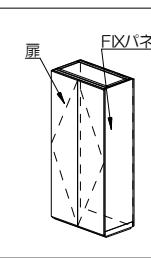


耐震ロック固定ビス
(3.5×16)

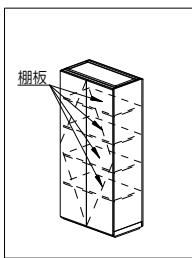
◆部材の構成と施工の流れ



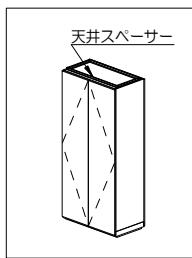
側板・天板の取付



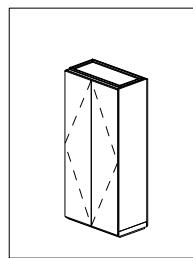
扉・FIXパネルの取付



棚板の取付



設置



注意事項

1-7 側板・天板の取付

図1

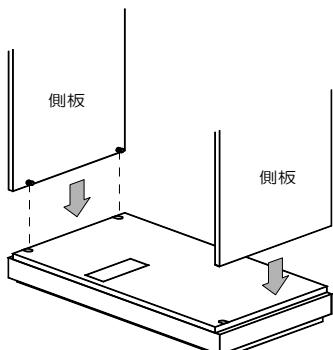
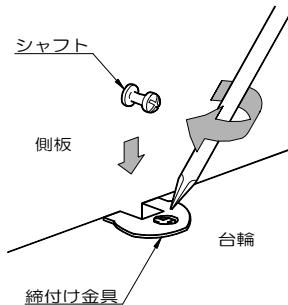


図2



- 側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



1-8 側板・天板の取付

図1

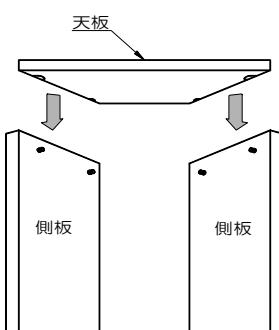
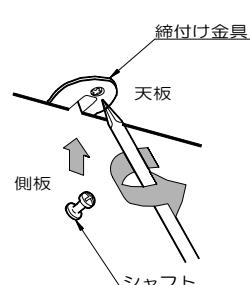


図2

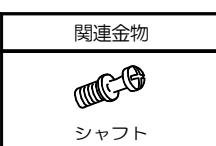


- 側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、+ ドライバーで締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



2-1 扉・FIXパネルの取付

図1

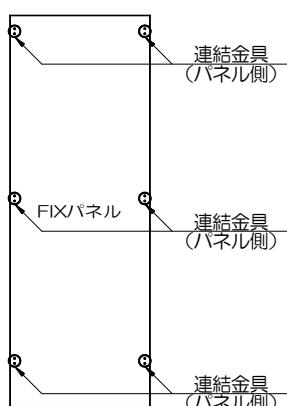
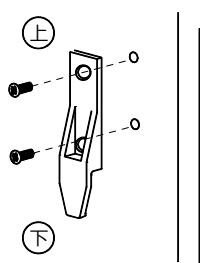
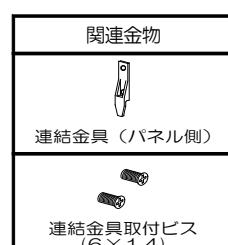


図2

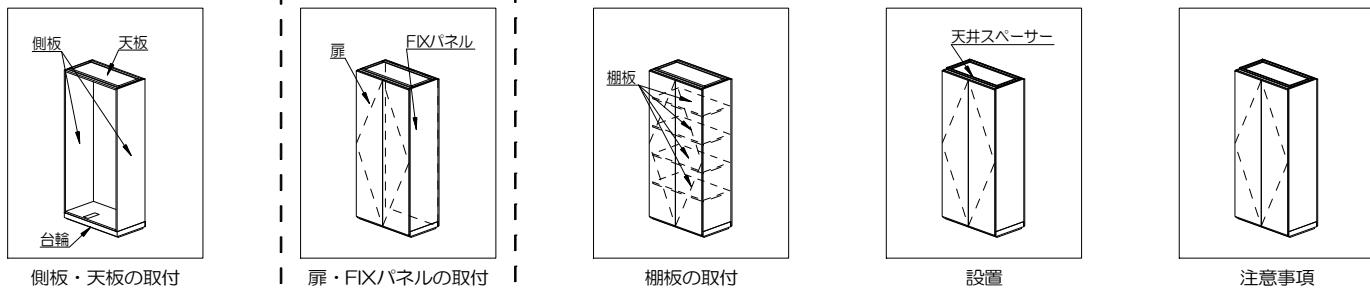


FIXパネルの横側の小孔に連結金具(パネル側)を少し緩めに仮付けして下さい。(図1、図2)

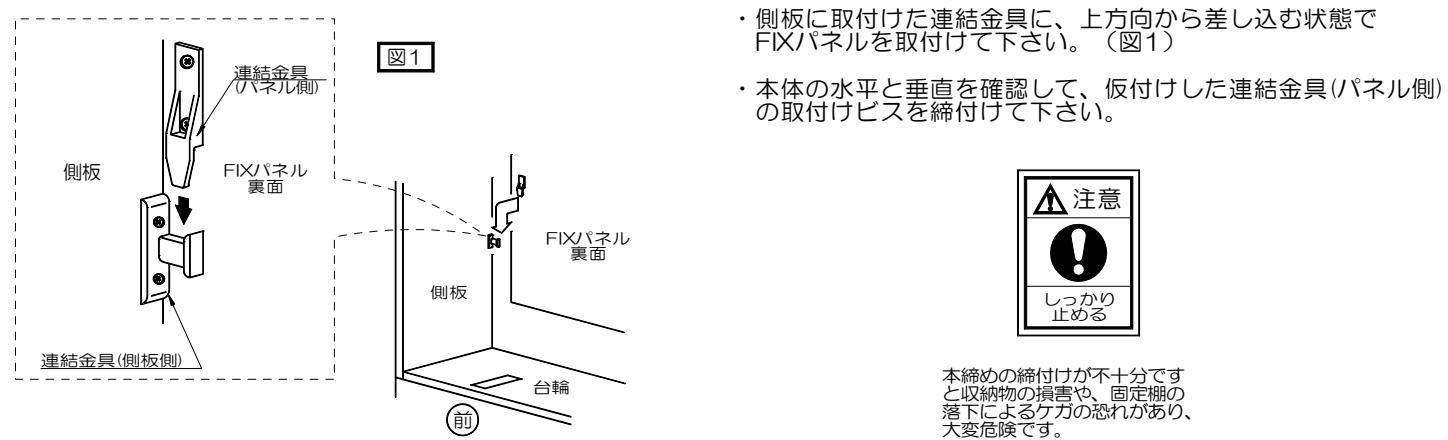
※この時、取付けビスを完全に締めこむと取付け難いことがあります。



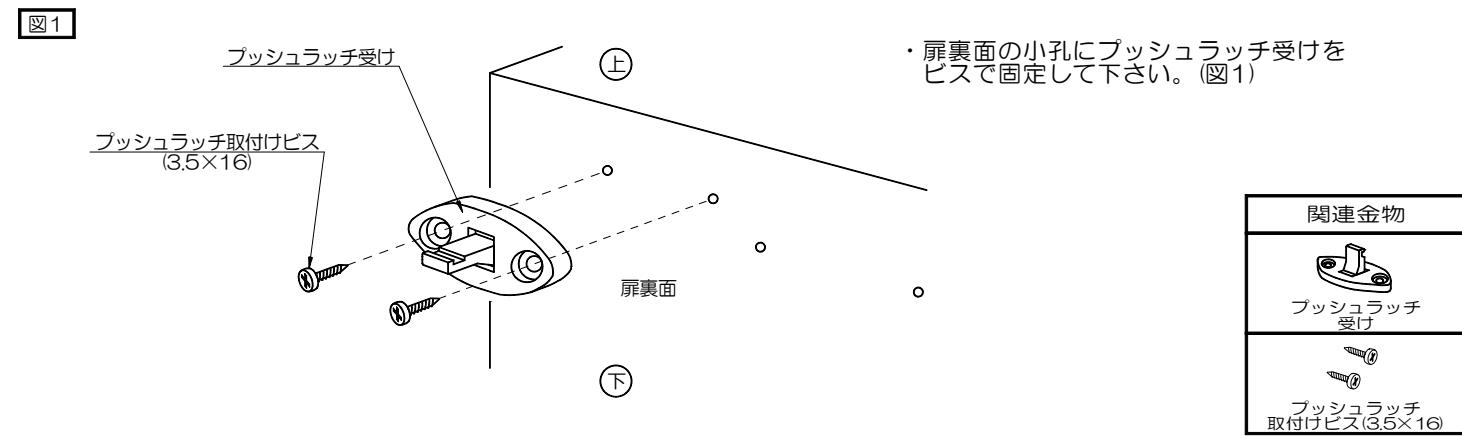
◆部材の構成と施工の流れ



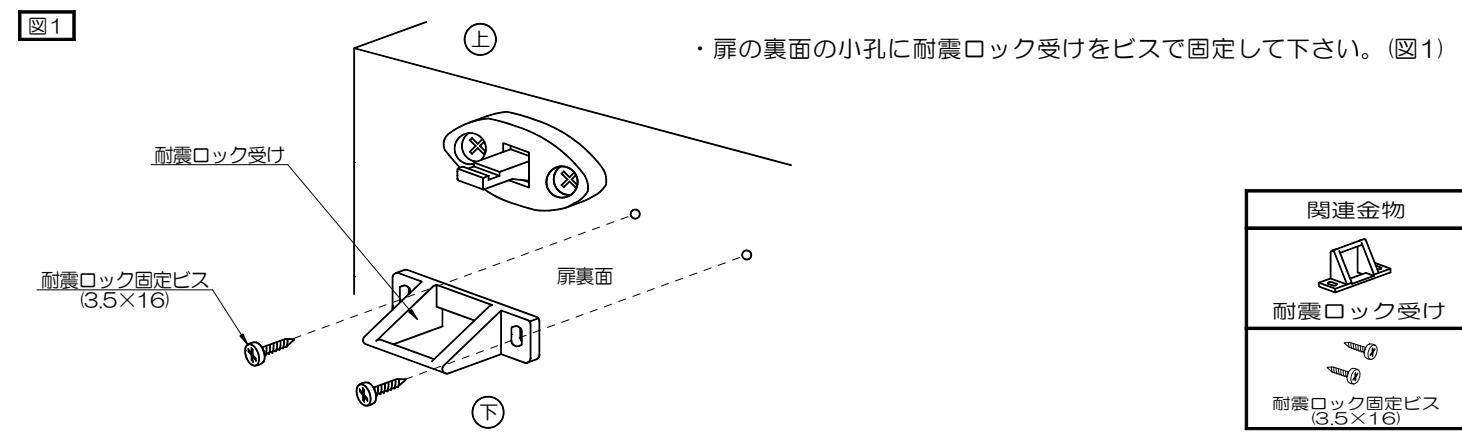
2-2 扉・FIXパネルの取付



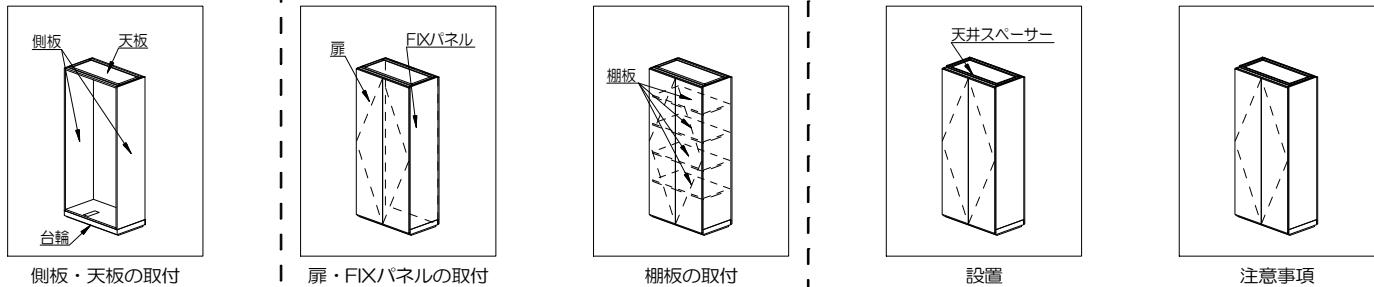
2-3 扉・FIXパネルの取付



2-4 扉・FIXパネルの取付

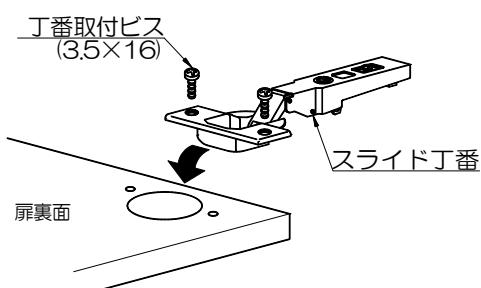


◆部材の構成と施工の流れ

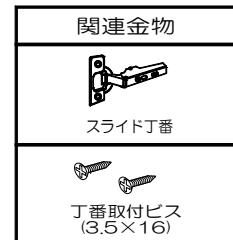


2-5 扉・FIXパネルの取付

図1



- 扉の下穴に丁番を差込んでから、取付けビスでしっかりと固定して下さい。 (図1・図2)



2-6 扉・FIXパネルの取付

図1

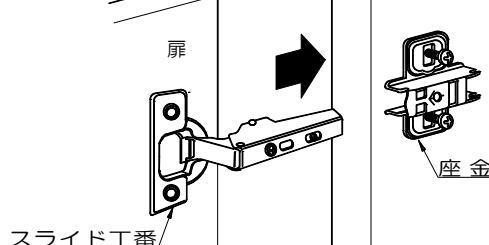
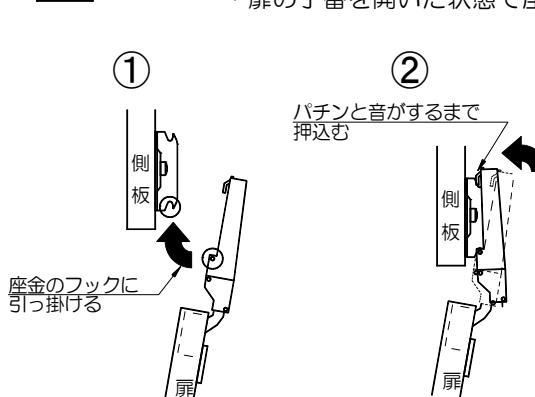


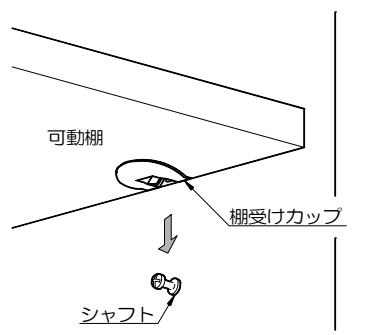
図2



- 扉の丁番を開いた状態で座金に取付けて下さい。 (図1・図2)

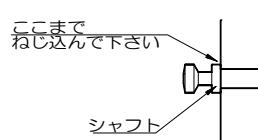
3-1 棚板の取付

図1

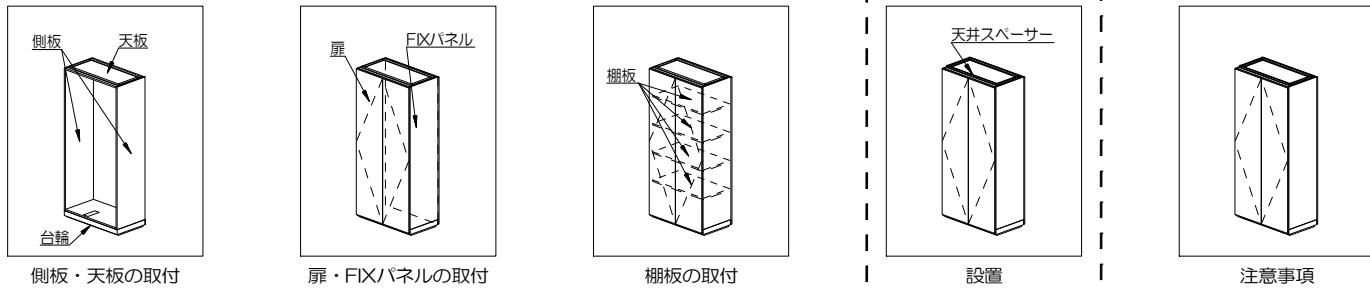


- 側板の可動棚を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。 (図1・図2・図3)
- 棚受けカップをシャフトの位置に合わせて、可動棚をのせて下さい。 (図1・図2)

図2



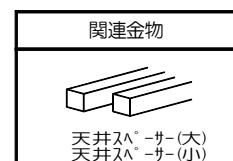
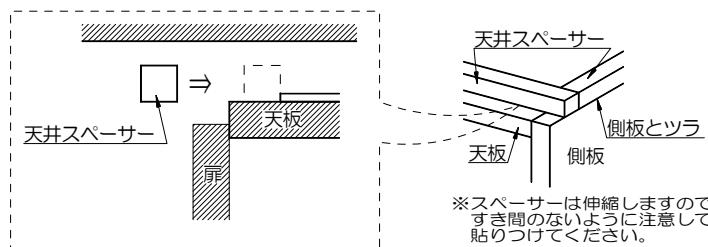
◆部材の構成と施工の流れ



4-1 設置

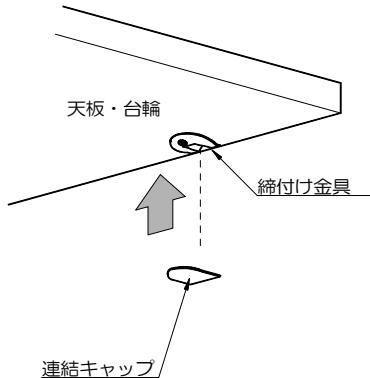
図1

- 本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。(図1)



4-2 設置

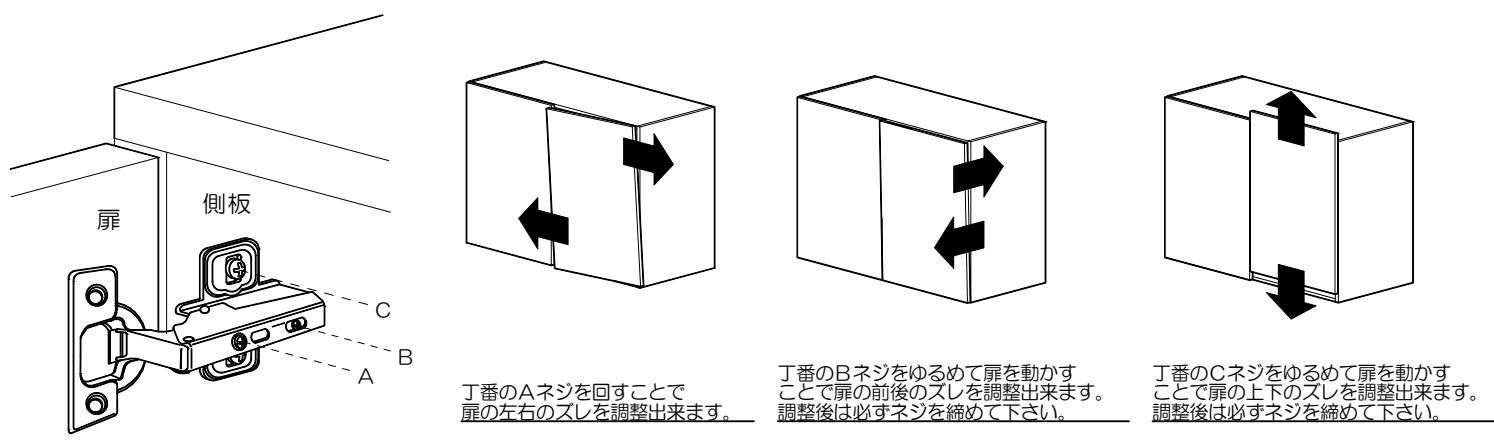
図1



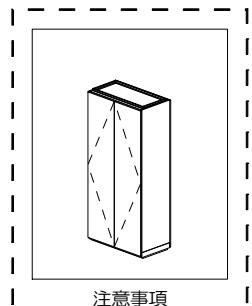
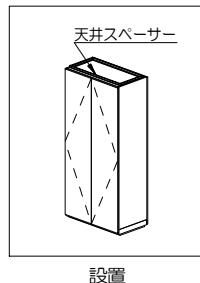
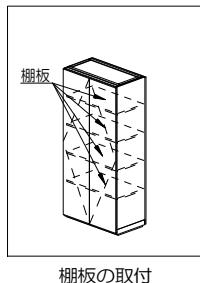
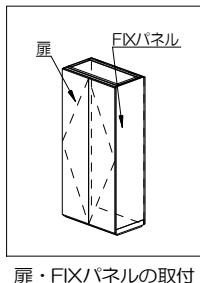
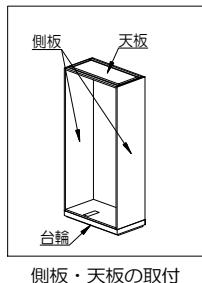
- 天板と台輪の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)



4-3 設置



◆部材の構成と施工の流れ

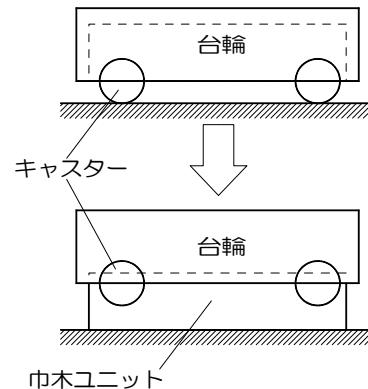


5-1 注意事項

※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



住宅部品表示ガイドラインによる表示

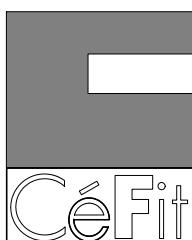
F ☆☆☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休 土・日・祭)

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または セフィット で



◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



—安全にかつ正しく施工していただく為にも、
以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。—



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



万一、扉などの木部に水、または湯がかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

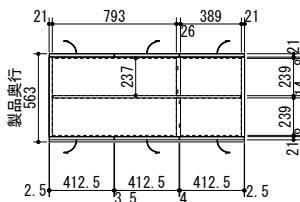
◆はじめに

また、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強棟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

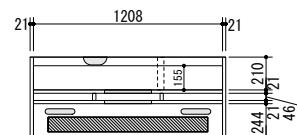
その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

組立ててからの部材の交換は、お受けできない場合があります。

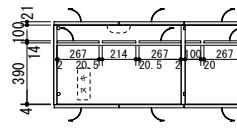
a-a' 断面



b-b' 断面

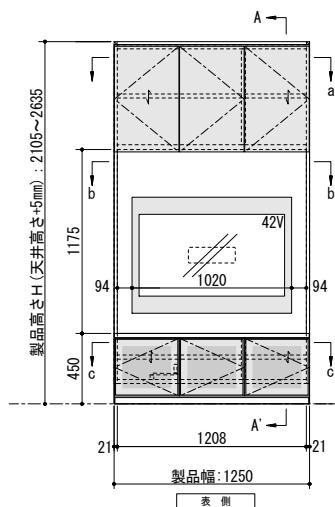


c-c' 断面



MP 1-12 TVK
(H2105~2635)

製品高さH(天井高さ+5mm) : 2105~2635



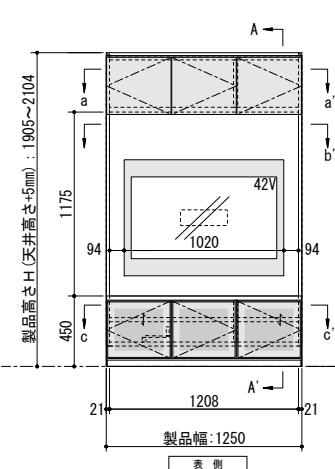
This technical drawing illustrates the assembly of a cabinet. It features a main structure divided into several compartments. The overall width is indicated as 1208 mm at the bottom. On the right side, there are two vertical columns of dimensions: the top column shows 529 mm, 26 mm, 26 mm, 1010 mm, and 120 mm; the bottom column shows 50 mm, 300 mm, 268 mm, 74 mm, 338 mm, 26 mm, 340 mm, 26 mm, and 340 mm. The left side of the drawing shows internal components, including triangular cutouts and a central horizontal line. A label '21' is located at the bottom right.

Technical drawing showing dimensions and labels for a rectangular steel frame structure.

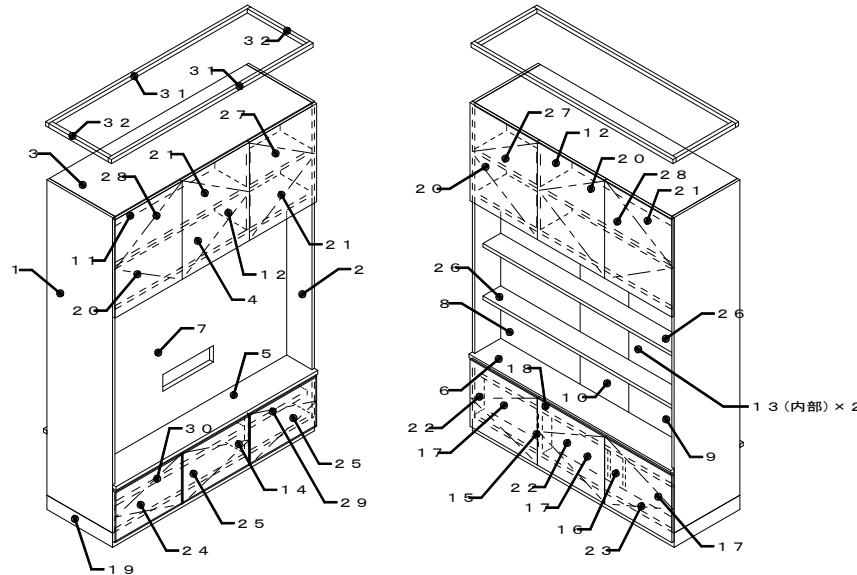
- Overall width:** 20
- Overall height:** 10
- Vertical dimensions:**
 - Top edge: 465~995
 - Bottom edge: 95~130
 - Left edge: 50
 - Right edge: 5~26
- Horizontal dimensions:**
 - Left side: 369, 526, 160, 130, 12, 50
 - Right side: 474, 1055, 21, 50
 - Bottom: 34, 508, 21, 563
- Labels:**
 - 側板奥行き (Side panel depth): 508
 - 製品奥行き (Product depth): 563
 - A-A' 断面 (Section A-A'): Located at the bottom right.
 - B-B' 断面 (Section B-B'): Located at the bottom left.

MP 1-12 TVK
(U1025-12104)

製品高さH(天井高さ+5mm) : 1905~2104



This technical drawing shows a cross-section of a cabinet or shelving unit. The overall width is 265 mm, and the height is 200 mm. The structure consists of a top panel, two side panels, and a bottom panel. Internal dimensions include a central compartment of 210 mm width and 1160 mm height, and a lower section with a height of 526 mm. The side panels have a thickness of 50 mm. The front panel has a thickness of 34 mm. The back panel has a thickness of 21 mm. The total depth of the cabinet is 95 mm. The drawing also includes labels for '側板奥行' (Side panel depth) as 308 mm and '製品奥行' (Product depth) as 563 mm.



<部材表> ※Lo=H1905~2104 Mi=H2105~2249 Hi=H2250~2635

	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
1	左側板K	1	1	1	1
2	右側板K	1	1	1	1
3	天板12K	1	1	1	1
4	固定棚12K	1	1	1	1
5	カウンターA 12K	1	1	1	1
6	カウンターB 12/13/16K	1	1	1	1
7	間仕切パネルA 12K	1	1	1	1
8	間仕切パネルBL TVK	1	1	1	1
9	間仕切パネルBR TVK	1	1	1	1
10	間仕切パネルC TVK	1	1	1	1
11	間仕切パネルD TVK	1	1	1	1
12	ウォール仕切板KB	2	2	2	2
13	中仕切桟(TVK)	2	2	2	2
14	ベース小仕切板B	1	1	1	1
15	ベース固定板 W100	1	1	1	1
16	ベース固定板 W214	1	1	1	1

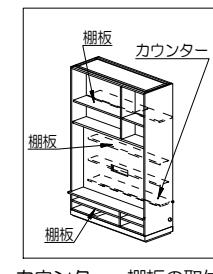
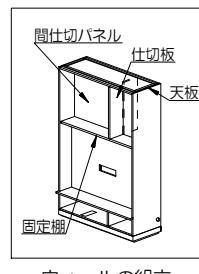
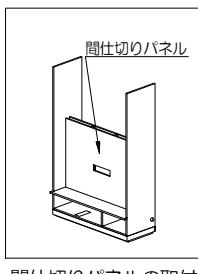
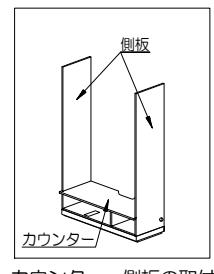
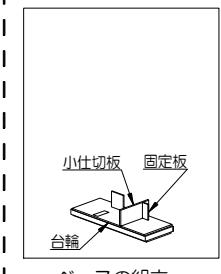
	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
17	ベース小仕切扉(267)	3	3	3	3
18	カウンター受け	1	1	1	1
19	台輪セット 12K	1	1	1	1
20	ウォール左扉(412.5)	3	3	3	3
21	ウォール右扉(412.5)	3	3	3	3
22	メンテナンス扉KL(412.5)	2	2	2	2
23	メンテナンス扉KR(412.5)	1	1	1	1
24	ベースアルミ左扉(412.5)	1	1	1	1
25	ベースアルミ右扉(412.5)	2	2	2	2
26	飾り棚 12/13/16	2	2	2	2
27	可動棚K(ア)(389)	—	2	2	2
28	可動棚K(イ)(793)	—	2	2	2
29	ベース棚板(ア)(388)	1	1	1	1
30	ベース棚板(イ)(792)	1	1	1	1
31	天井スペーサー(1250)	2	2	2	2
32	天井スペーサー(423)	2	2	2	2

<付属部品>

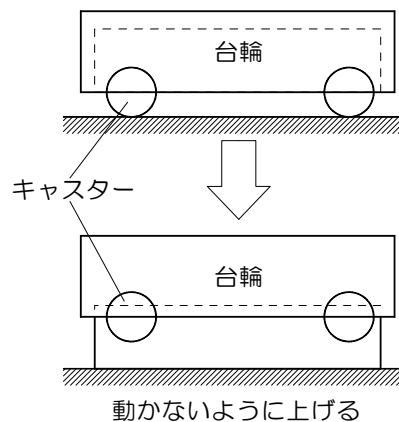
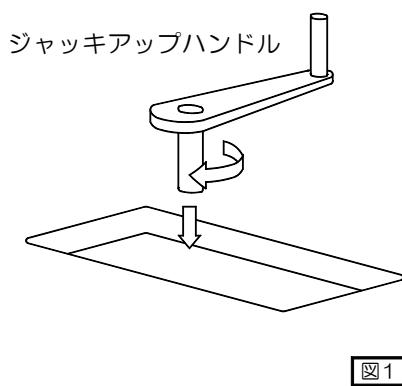
品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
扉・メンテナンス扉用スライド丁番	—	18	18	18
扉・メンテナンス扉用スライド丁番用座金	—	18	18	18
扉・メンテナンス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	36	36	36
アルミフレームガラス扉用スライド丁番	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉用スライド丁番	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
配線隠し	—	6	6	6
接着剤	—	1	1	1
天板×側板連結シャフト	—	4	4	4
固定棚×側板連結シャフト	—	4	4	4
カウンター×側板連結シャフト	—	16	16	16
地板×側板連結シャフト	—	4	4	4
間仕切板連結金具(側板側)	—	8	8	8

品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
間仕切板連結金具(パネル側)	—	8	8	8
連結金具取付けビス	φ6×14	32	32	32
飾り棚用シャフト	—	12	12	12
ブッシュラッチ	—	3	3	3
ブッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉戸当たり	—	6	6	6
隙間パッキン	—	2	2	2
中仕切・扉取付桟固定ビス	φ3.5×16	10	10	10
仕切桟／扉取付桟固定キャップ	—	10	10	10
耐震ロック本体	—	6	6	6
耐震ロック受け	—	6	6	6
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	24	24	24
ウォール可動棚用シャフト	—	—	16	16
ベース可動棚用棚ダボ	—	8	8	8
戸当たり	—	18	18	18
連結キャップ	—	48	48	48
配線キャップ	—	3	3	3
放熱孔カバー	—	2	2	2
コードクリップ	—	4	4	4

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 ベースの組立



- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 ベースの組立

図1

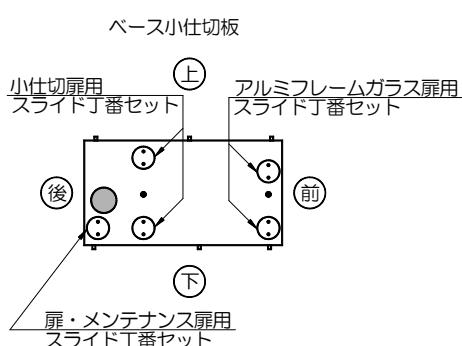
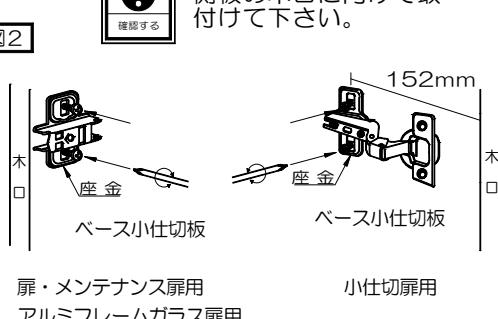


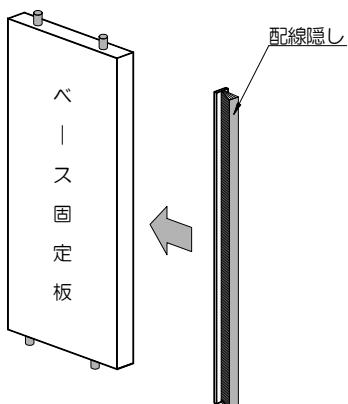
図2



関連金物
スライド丁番用座金
スライド丁番(インセット)／座金

1-3 ベースの組立

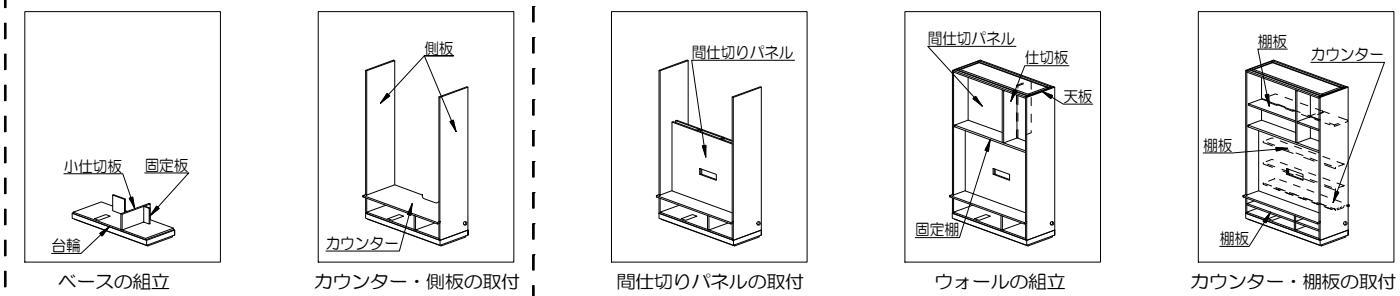
図1



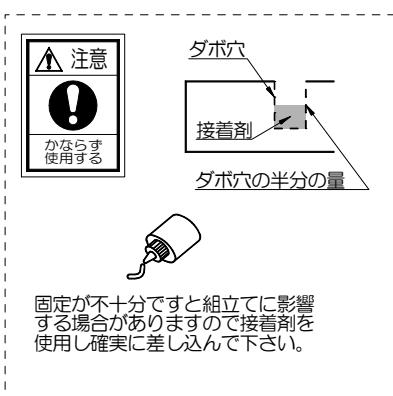
- 配線隠しをベース固定板の木口化粧面に貼付けて下さい。(図1)

関連金物
配線隠し

◆部材の構成と施工の流れ



1-4 ベースの組立



- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース小仕切板を差込んで下さい。(図1)
- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース固定板を差込んで下さい。(図2)

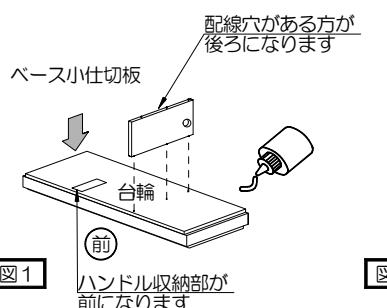


図1

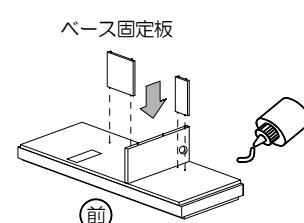
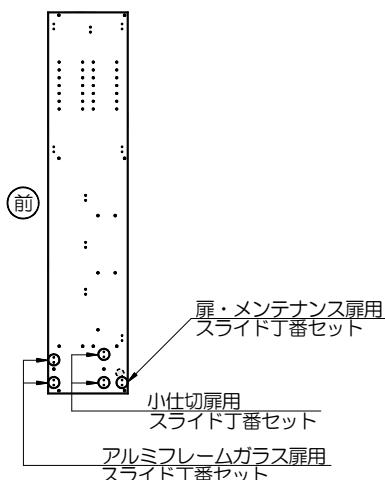


図2



2-1 カウンター・側板の取付

図1



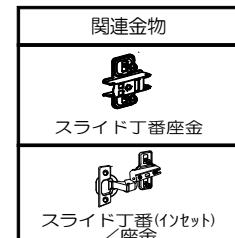
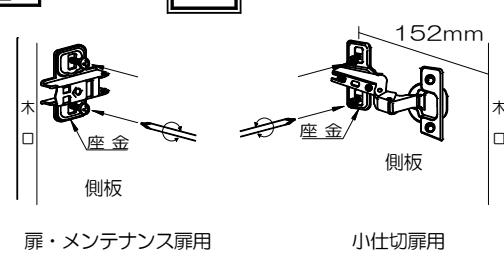
前

- 側板の小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



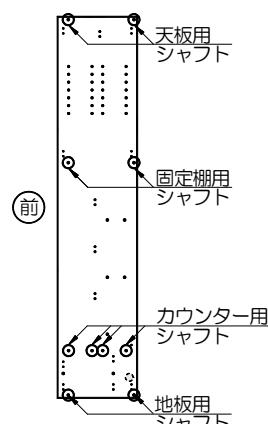
*座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

図2



2-2 カウンター・側板の取付

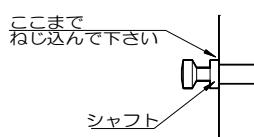
図1



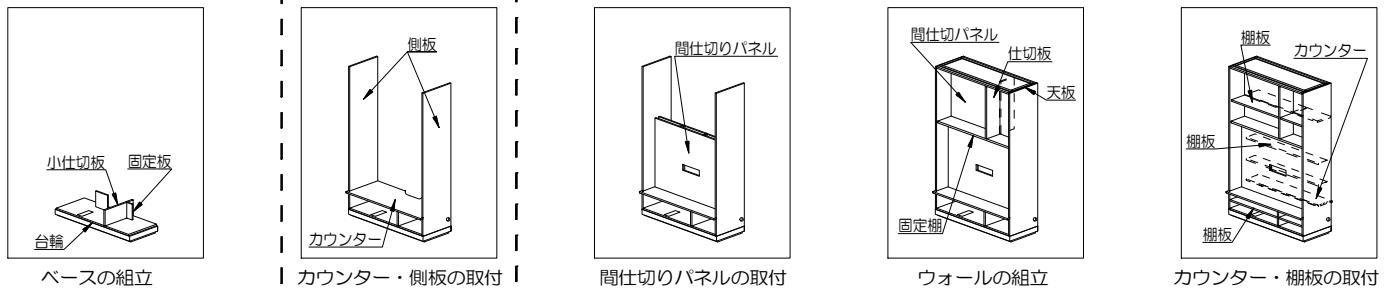
前

- 側板の天板・固定棚・カウンターAおよび地板を取り付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

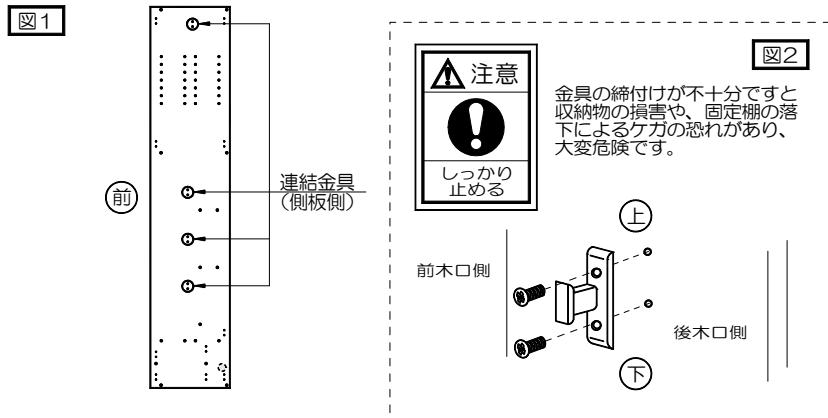
図2



◆部材の構成と施工の流れ



2-3 カウンター・側板の取付

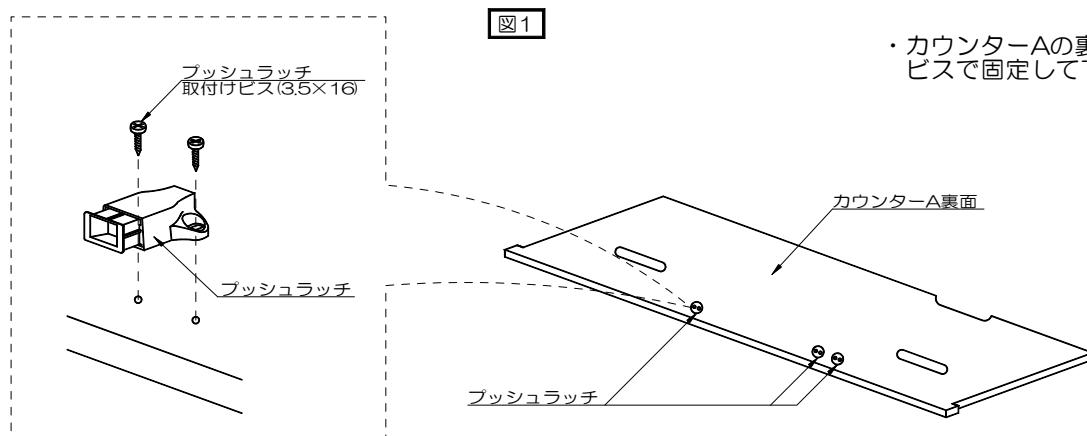


・側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

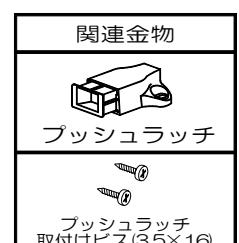
*連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)



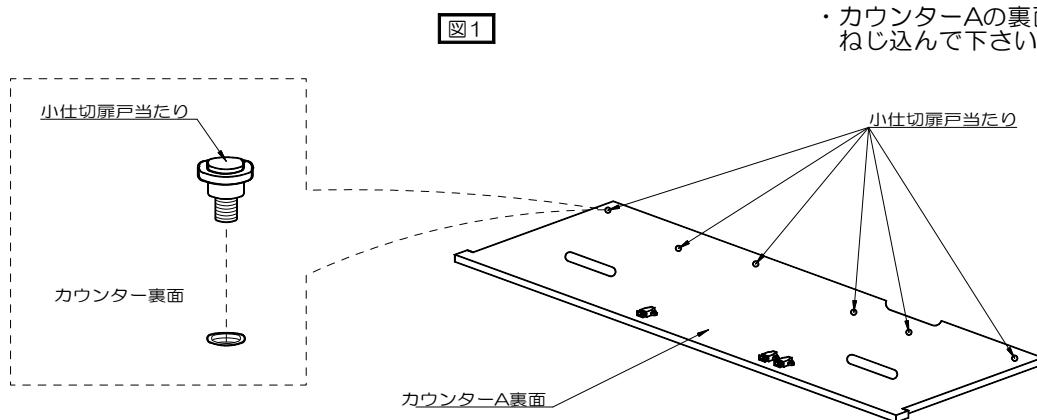
2-4 カウンター・側板の取付



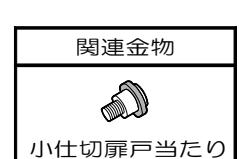
・カウンターAの裏面の小孔にプッシュラッチをビスで固定して下さい。(図1)



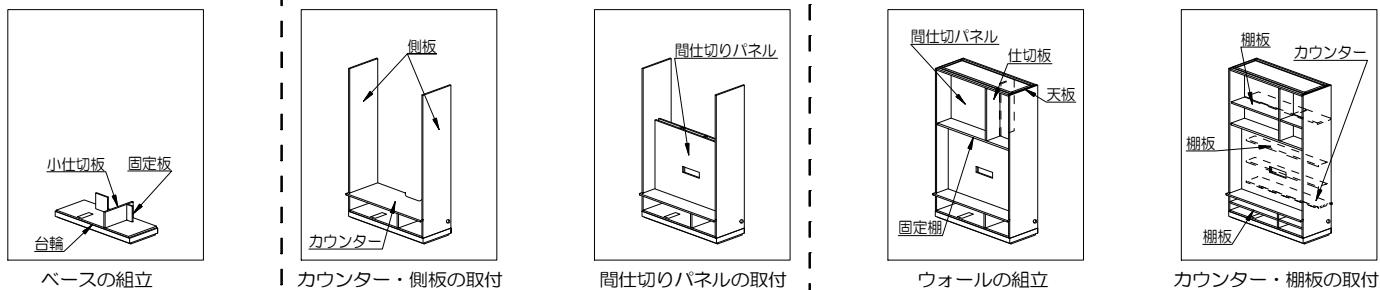
2-5 カウンター・側板の取付



・カウンターAの裏面の小孔に小仕切扉戸当たりをねじ込んで下さい。(図1)

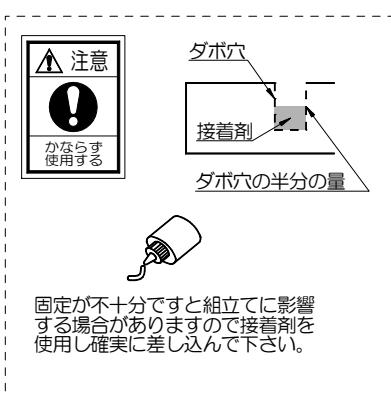
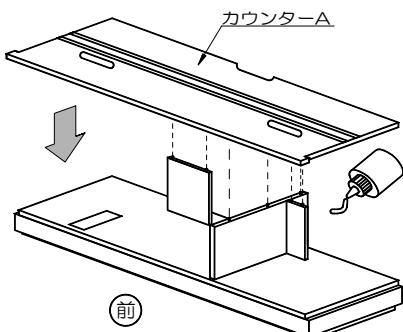


◆部材の構成と施工の流れ



2-6 カウンター・側板の取付

図1



- カウンターAのダボ穴に接着剤を使用して、本体に差込んで下さい。(図1)

関連金物



接着剤

2-7 カウンター・側板の取付

図1

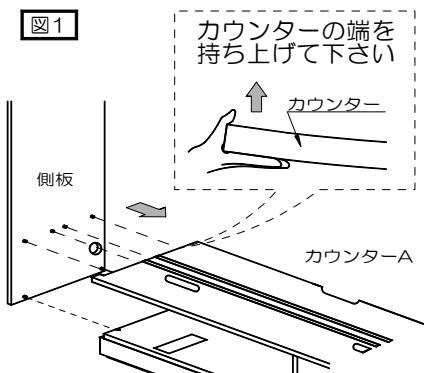
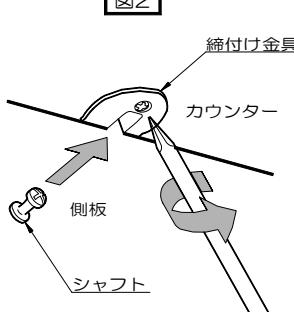


図2



- 側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターAにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)
- カウンターAをはめ込む際は、カウンターAを少し持ち上げて下さい。(図1)

*ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。

注意



しっかり止める

金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物



シャフト

3-1 間仕切りパネルの取付

図1

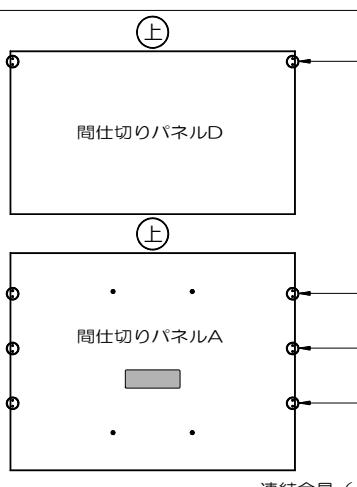
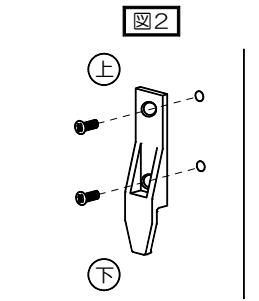


図2



間仕切りパネルの横側の小孔に連結金具(パネル側)を少し緩めに仮付けして下さい。(図1、図2)

*この時、取付けビスを完全に締めこむと取付けの際、取付け難いことがあります。

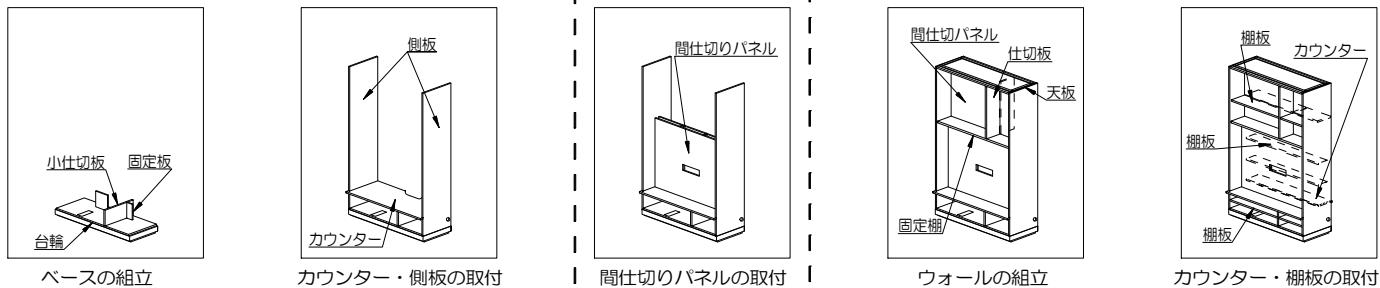
関連金物



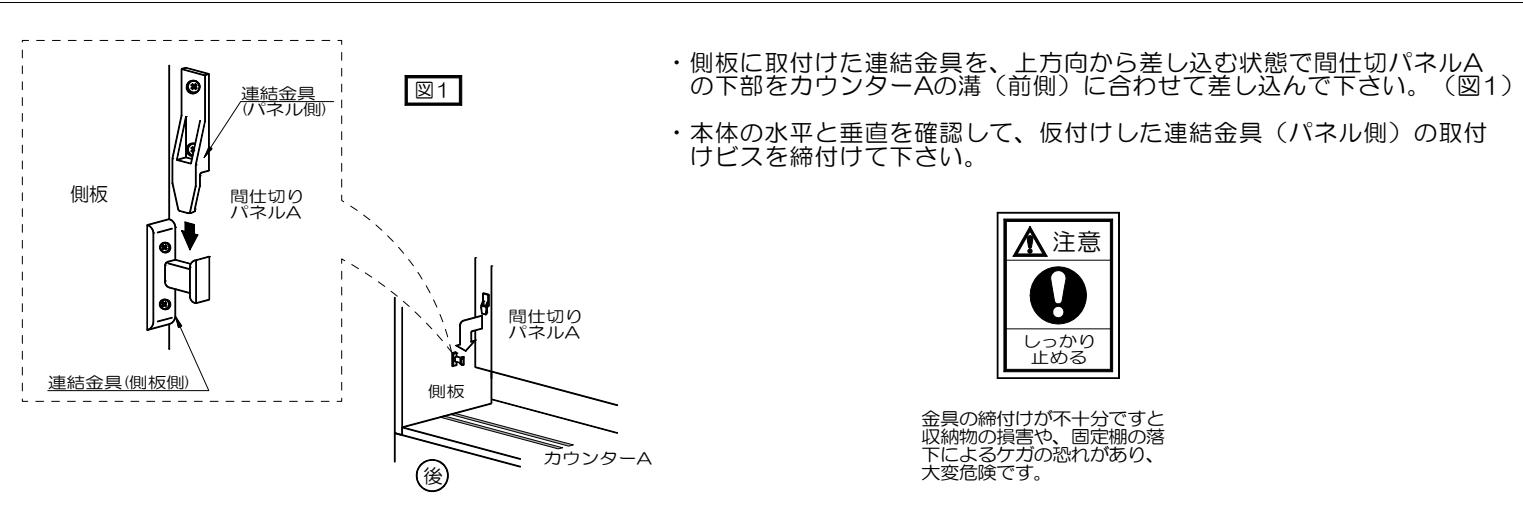
連結金具取付ビス

(6×14)

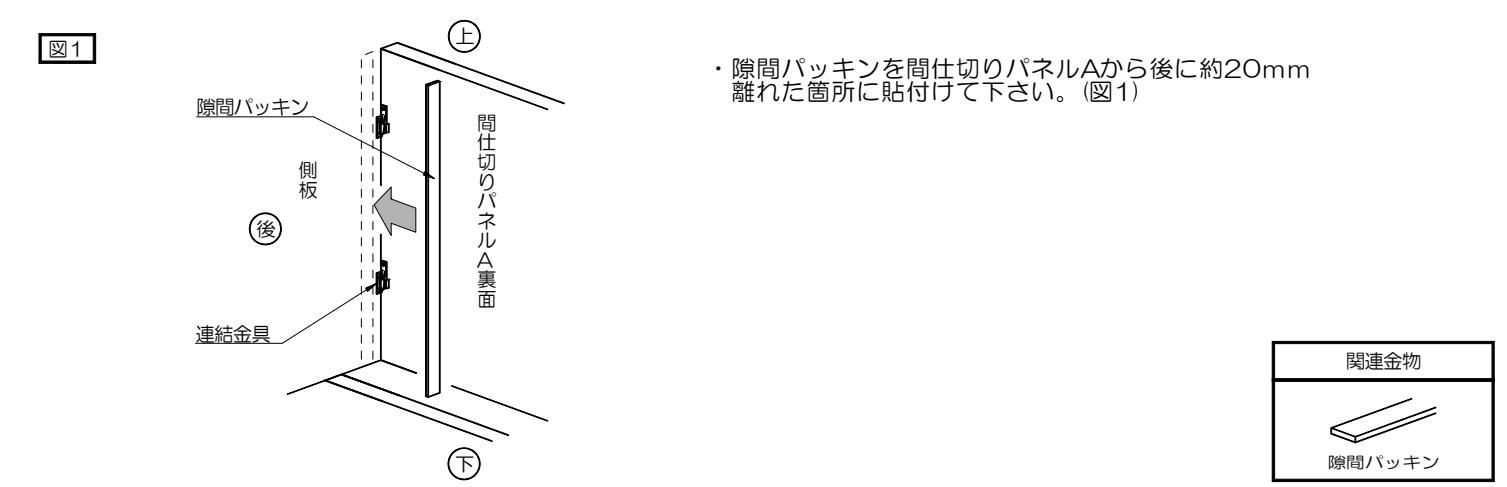
◆部材の構成と施工の流れ



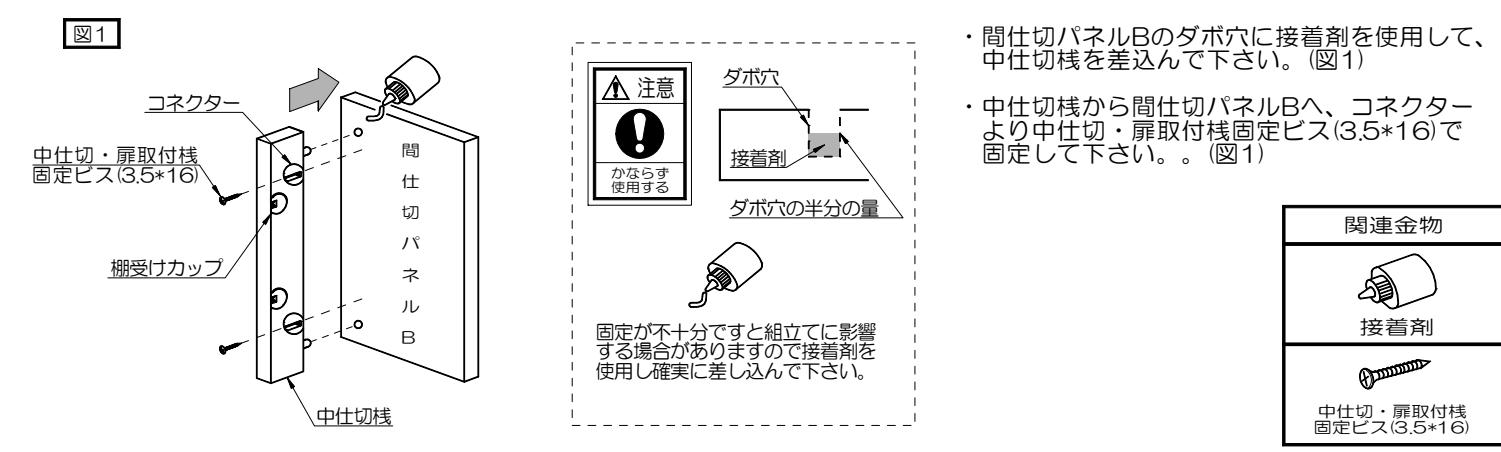
3-2 間仕切りパネルの取付



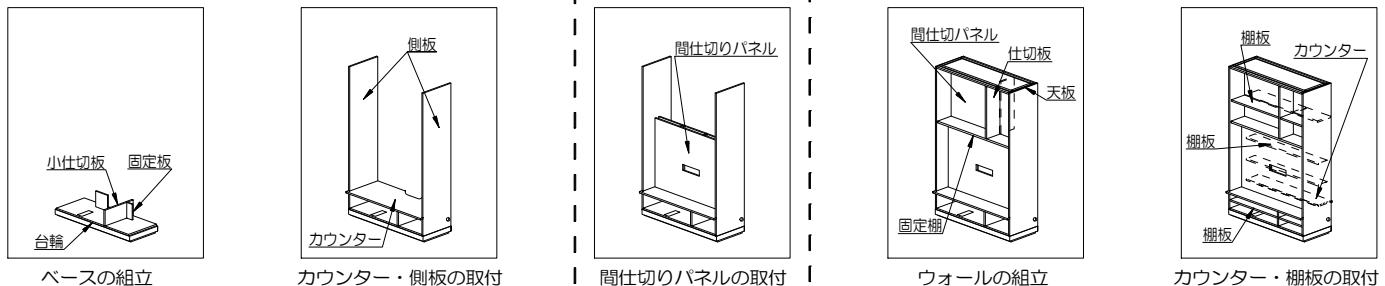
3-3 間仕切りパネルの取付



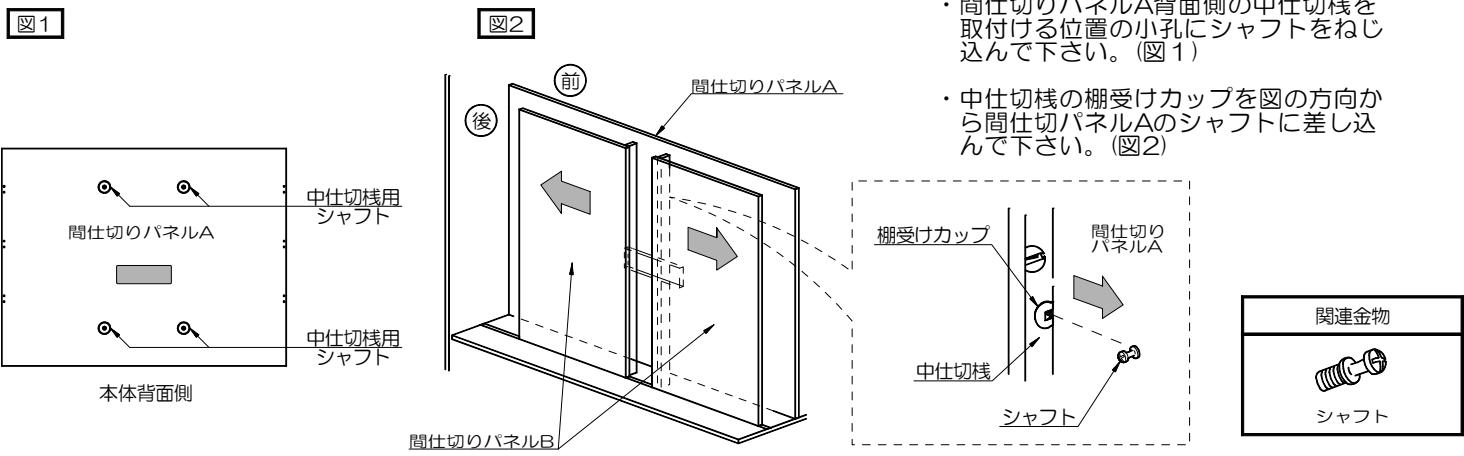
3-4 間仕切りパネルの取付



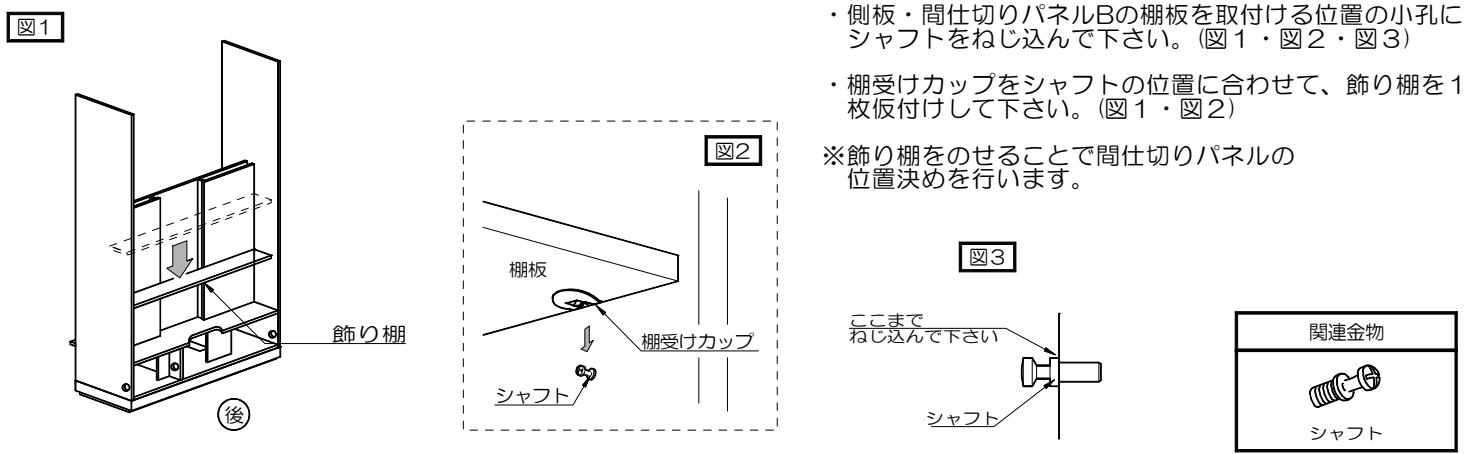
◆部材の構成と施工の流れ



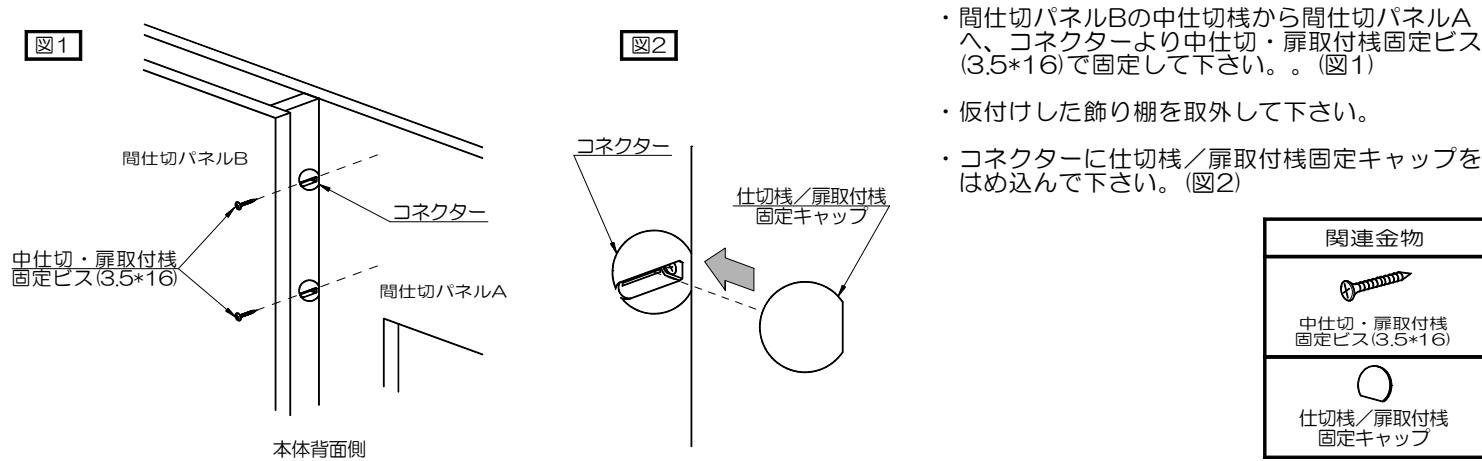
3-5 間仕切りパネルの取付



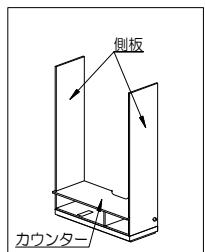
3-6 間仕切りパネルの取付



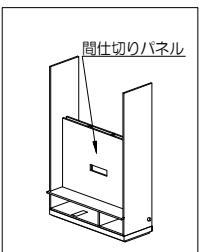
3-7 間仕切りパネルの取付



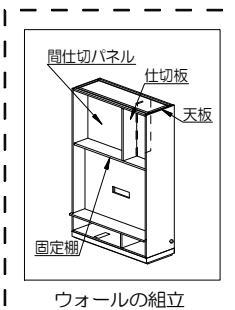
◆部材の構成と施工の流れ



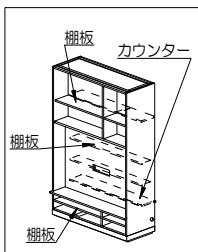
カウンター・側板の取付



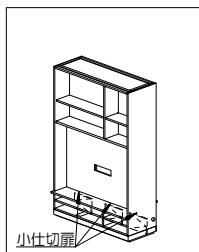
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-1 ウォールの組立

図1

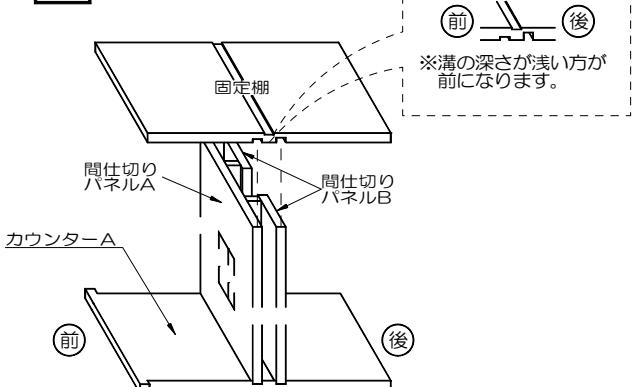
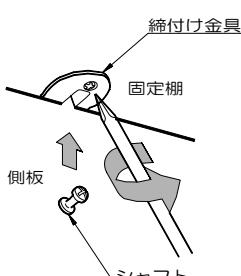


図2



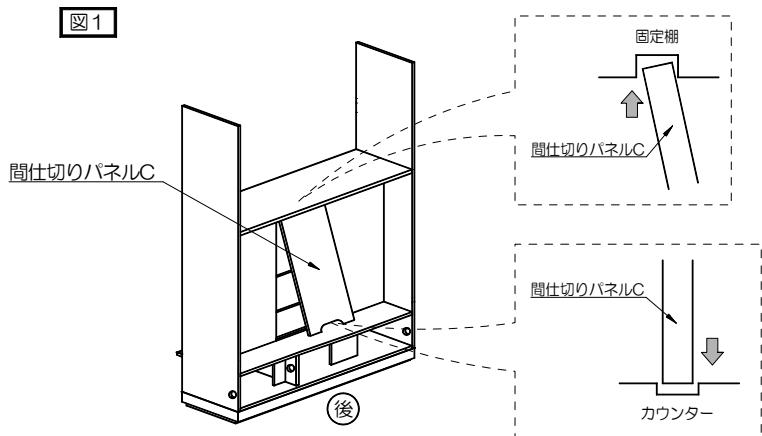
- 固定棚を裏面の溝に合わせて、間仕切りパネルの上に取付けて下さい。(図1)
 - 固定棚を側板に取付けたシャフトにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図2)
- ※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

4-2 ウォールの組立

図1



- 間仕切りパネルCの上部を固定棚の溝に差し込んでから、下部をカウンターAに差し込んで下さい。(図1)

4-3 ウォールの組立

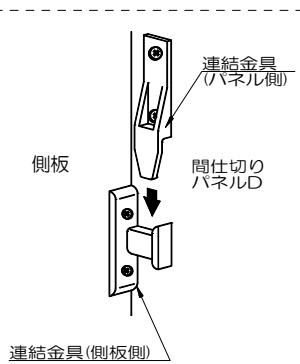
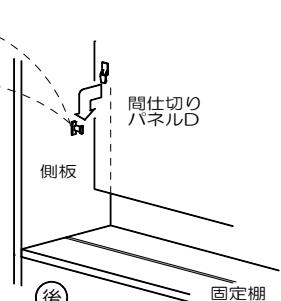


図1

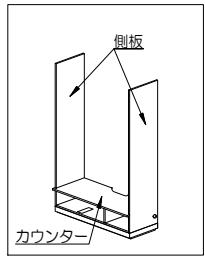


- 側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態で間仕切りパネルDを取付けて下さい。(図1)
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具(パネル側)の取付けビスを締付けて下さい。

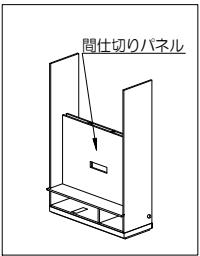


本締めの締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

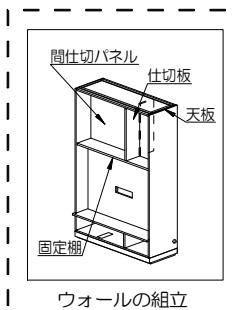
◆部材の構成と施工の流れ



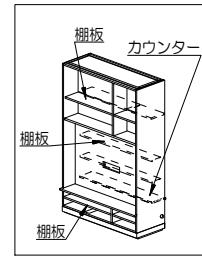
カウンター・側板の取付



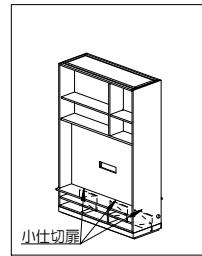
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



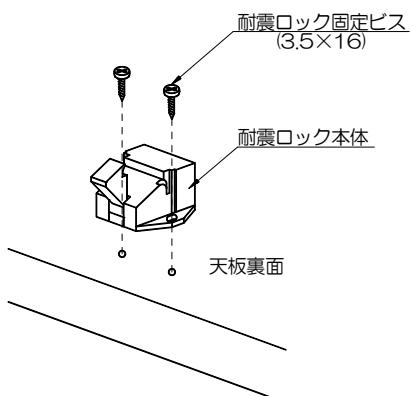
カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-4 ウォールの組立

図1



・天板裏面の小孔に耐震ロック本体をビスで固定して下さい。(図1)



4-5 ウォールの組立

図1

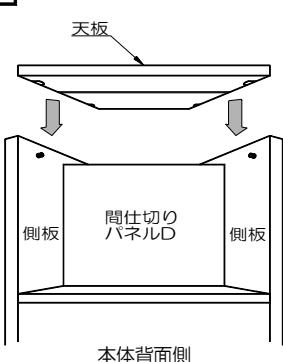
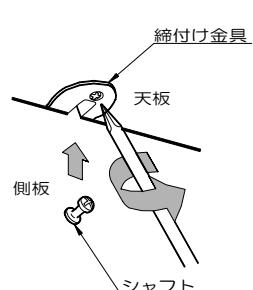


図2



・側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、+ ドライバーで締付け金具を締付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。

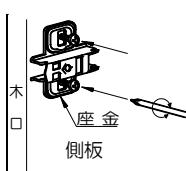


金具の締付けが不十分です
と取納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。



4-6 ウォールの組立

図1



扉・メンテナンス扉用

・側板とウォール仕切板の小孔に座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1)

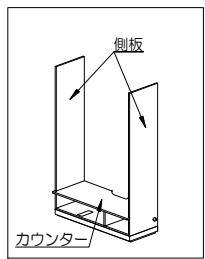
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

関連金物

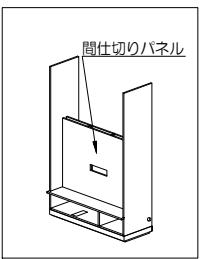


スライド丁番用座金

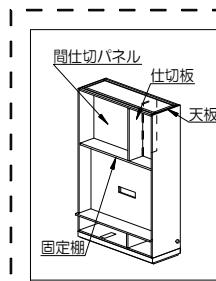
◆部材の構成と施工の流れ



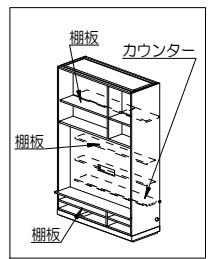
カウンター・側板の取付



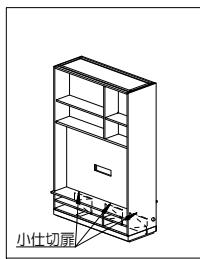
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-7 ウォールの組立

図1

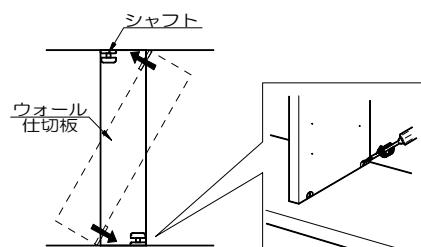
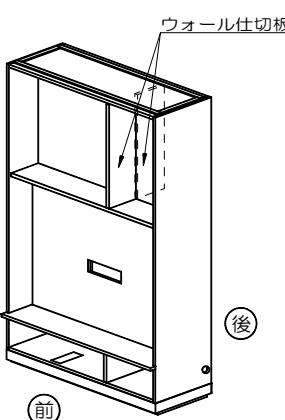


図2



・天板と固定棚にシャフトを差込んで下さい。(図1)

・ウォール仕切板を天板と固定棚のシャフトに差込み、締付け金具をドライバーでしっかりと固定して下さい。(図1・図2)

※部材・付属部品表を参照して部材の位置を確認して下さい。



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

関連金物



シャフト

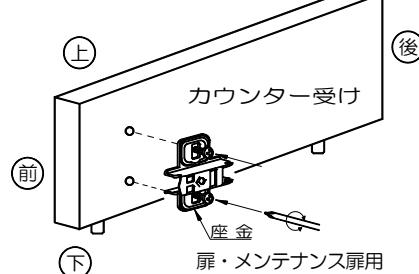
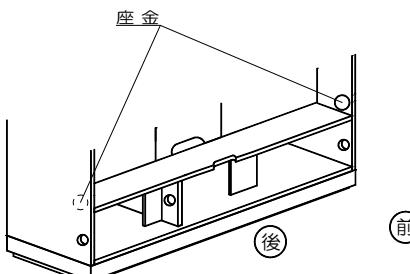
5-1 カウンター・棚板の取付

図1

図2

・側板とカウンター受けの小孔に座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1・図2)

※座金の矢印の刻印を側板の前木口に向けて取付けて下さい。



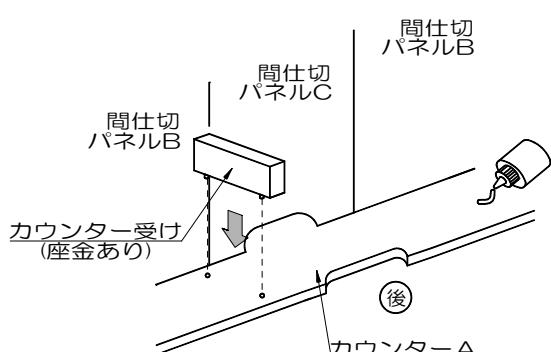
関連金物



スライド丁番用座金

5-2 カウンター・棚板の取付

図1



固定が不十分ですと組立てに影響する場合がありますので接着剤を使用し確実に差し込んで下さい。

・カウンターAのダボ穴に接着剤を使用して、カウンター受けを差込んで下さい。(図1)

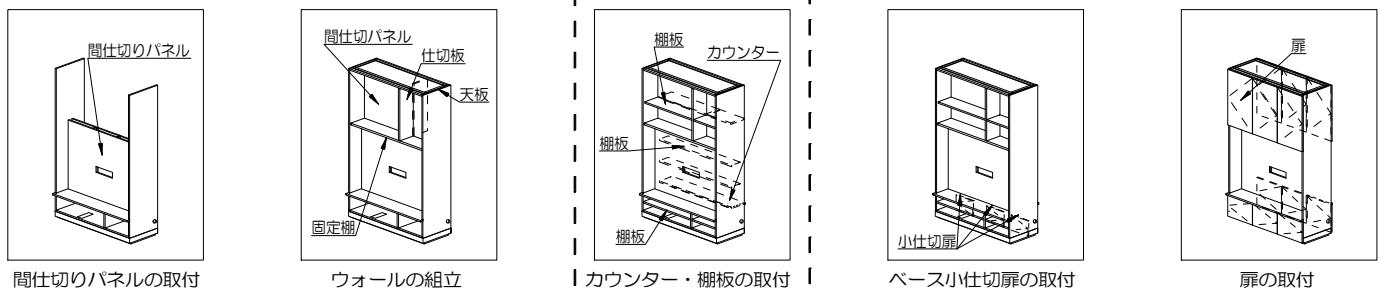


関連金物

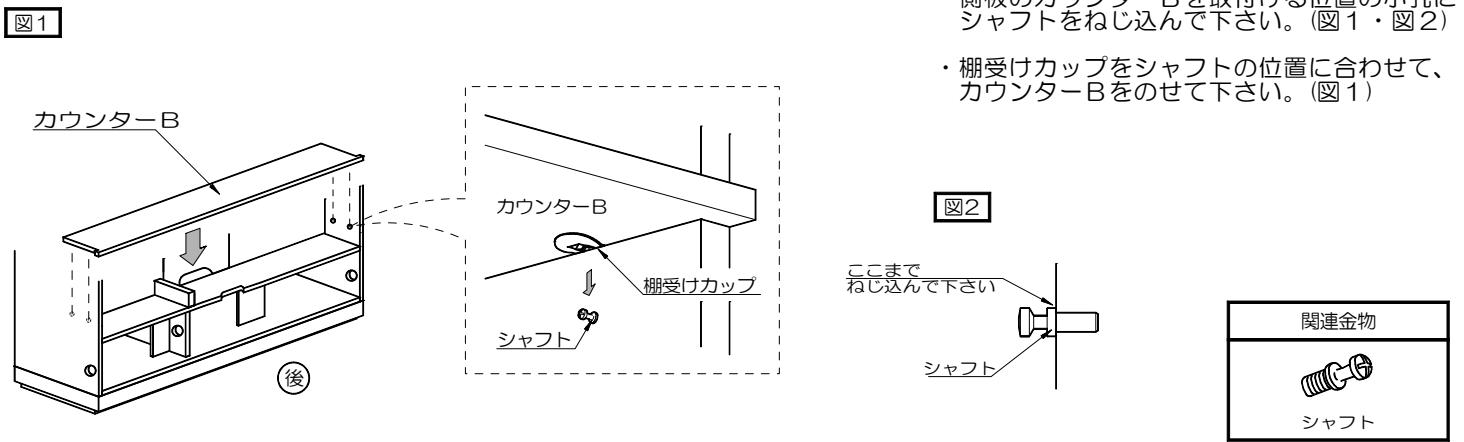


接着剤

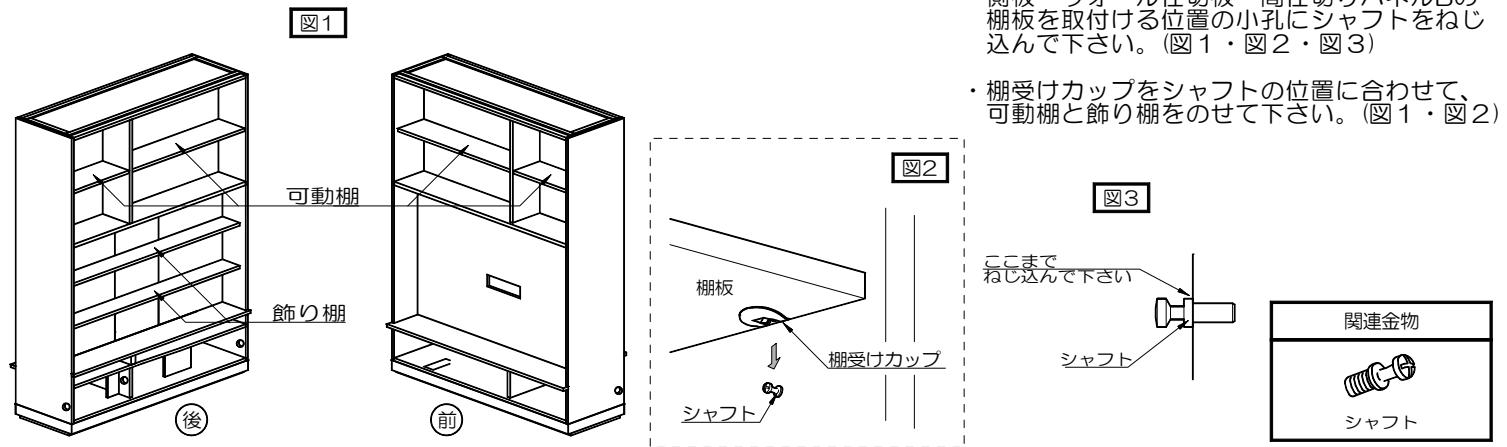
◆部材の構成と施工の流れ



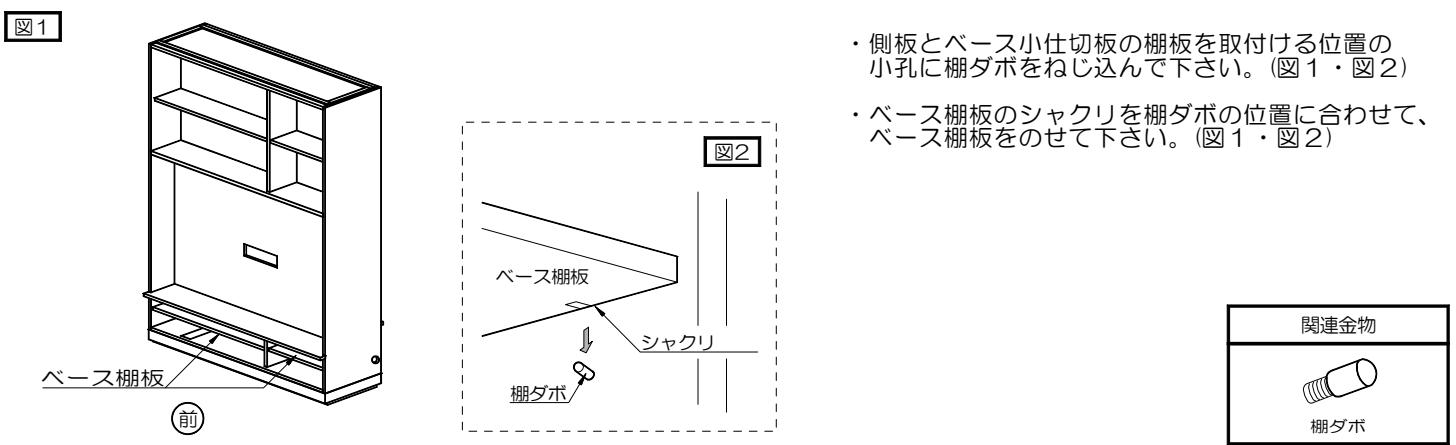
5-3 カウンター・棚板の取付



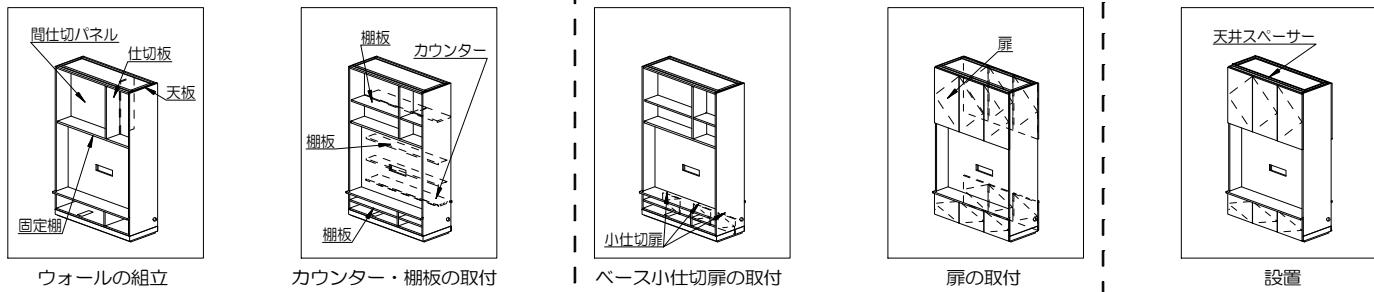
5-4 カウンター・棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品にはウォール内部に可動棚はありません



5-5 カウンター・棚板の取付



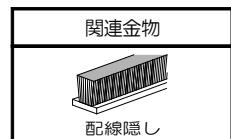
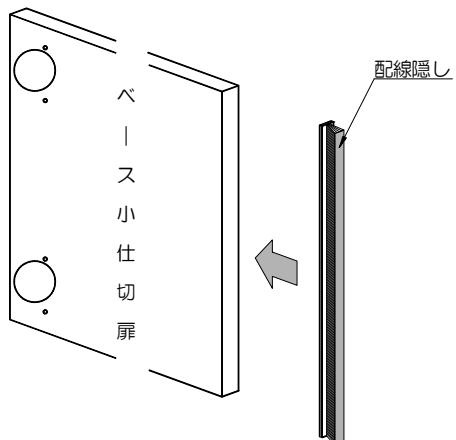
◆部材の構成と施工の流れ



6-1 ベース小仕切扉の取付

図1

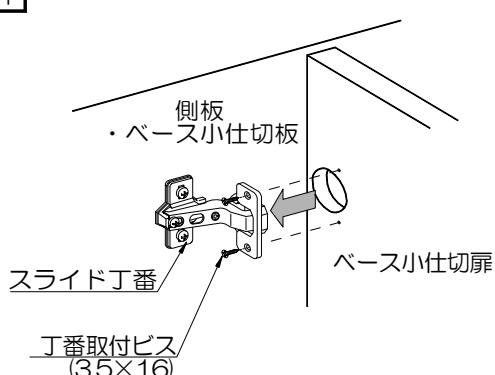
配線隠しをベース小仕切扉の木口面に貼付けて下さい。(図1)



6-2 ベース小仕切扉の取付

図1

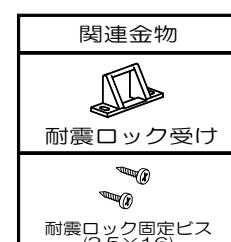
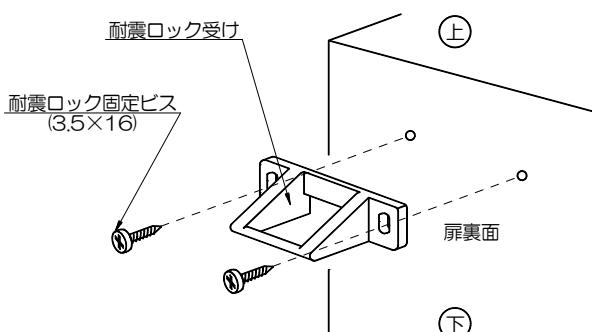
ベース小仕切扉裏面のカップホール(35φ)を側板・ベース小仕切板に取付けた丁番に押し込んでビス固定して下さい。(図1)



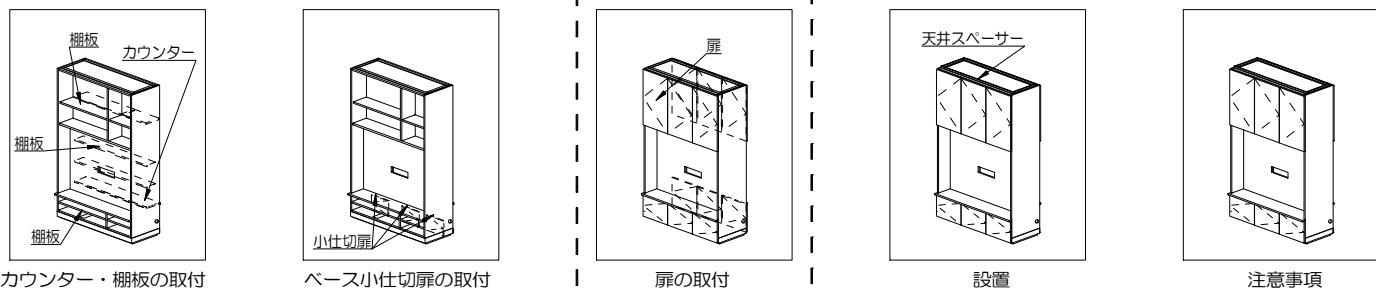
7-1 扉の取付

図1

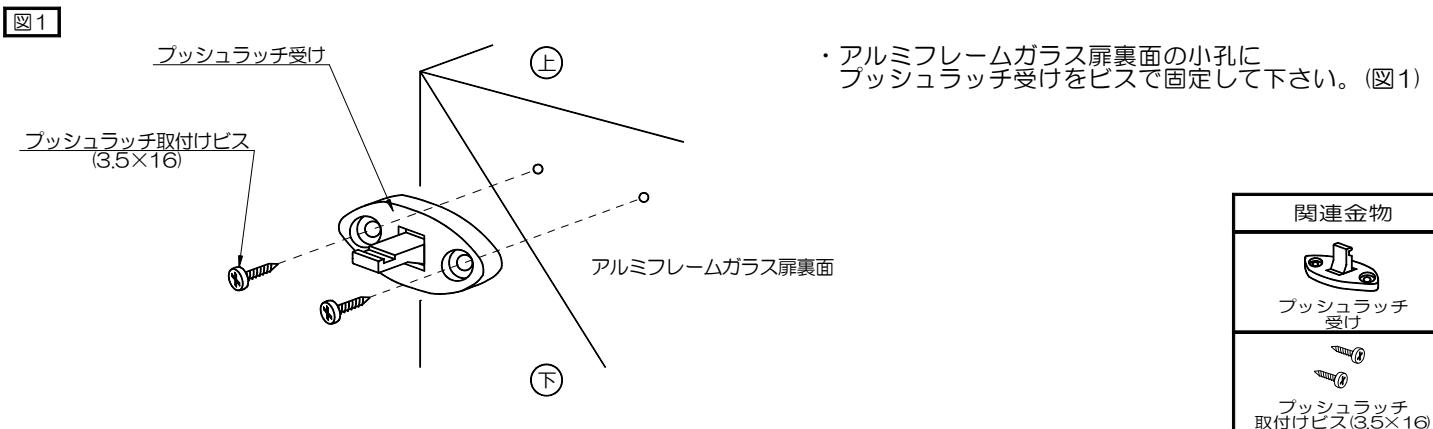
扉の裏面の小孔に耐震ロック受けをビスで固定して下さい。(図1)



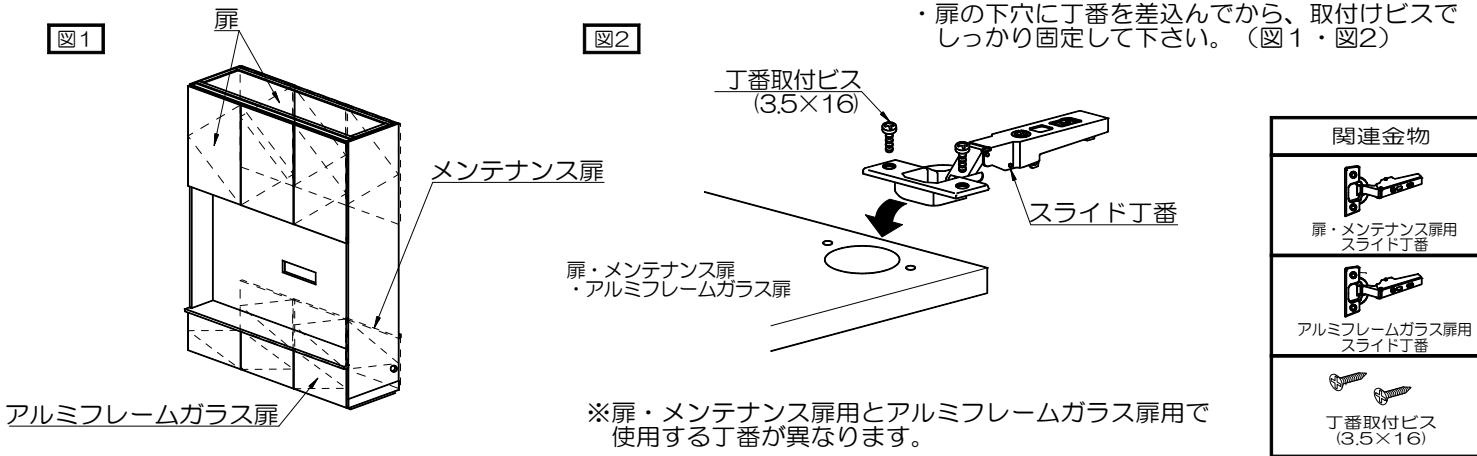
◆部材の構成と施工の流れ



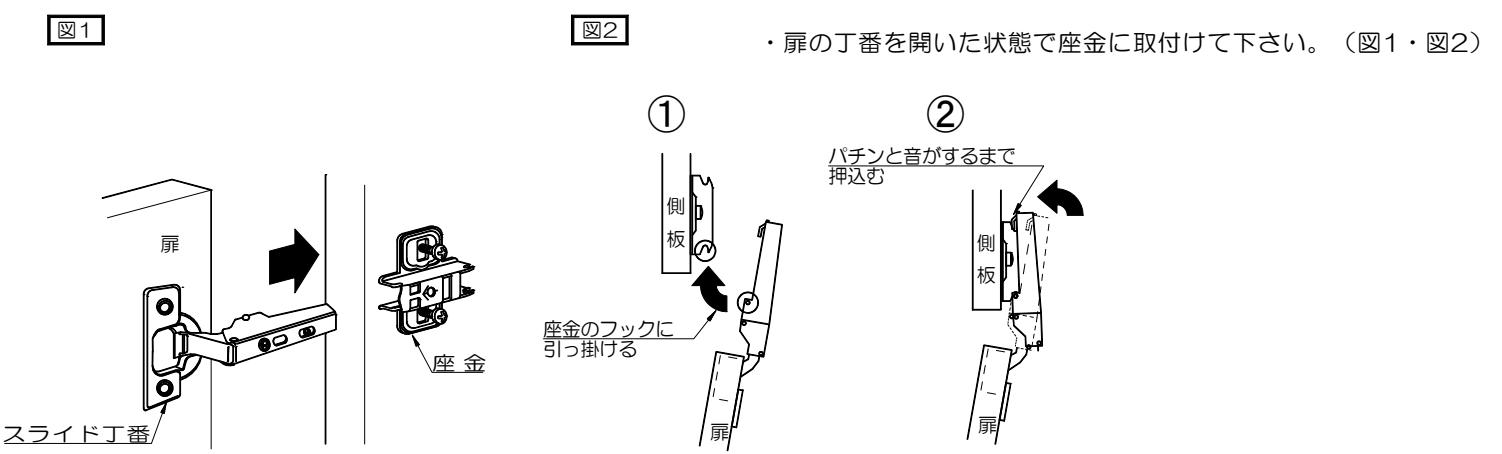
7-2 扉の取付



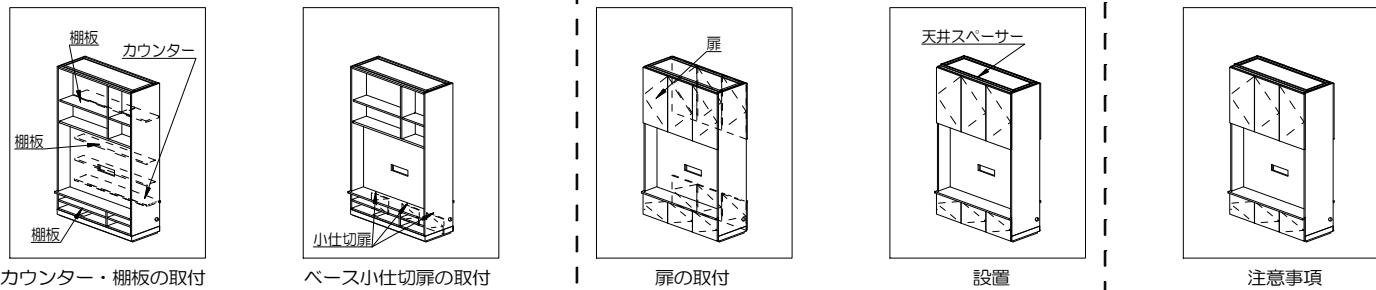
7-3 扉の取付



7-4 扉の取付

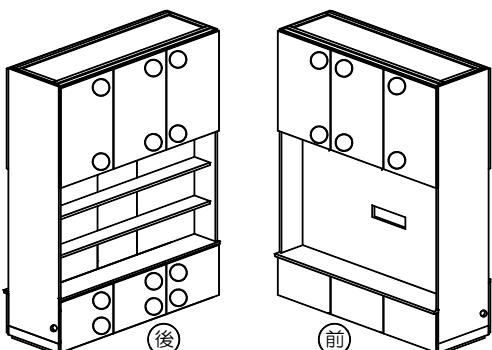


◆部材の構成と施工の流れ



7-5 扉の取付

図1



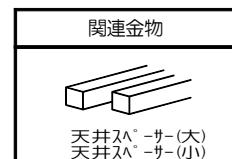
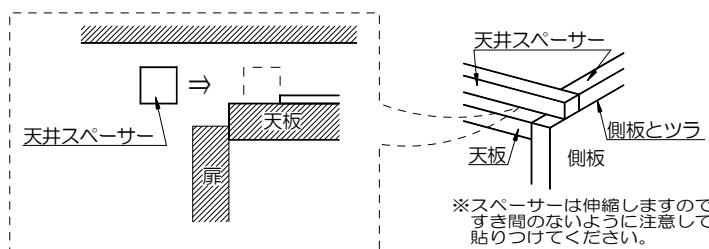
・丸印の位置の扉裏面に戸当たりを取り付けて下さい。(図1)



8-1 設置

図1

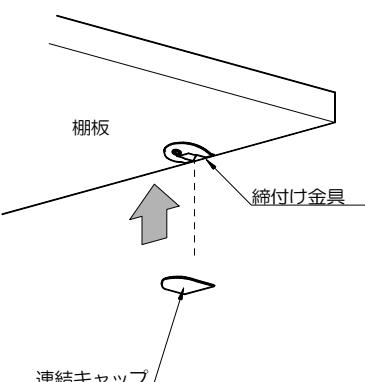
・本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。(図1)



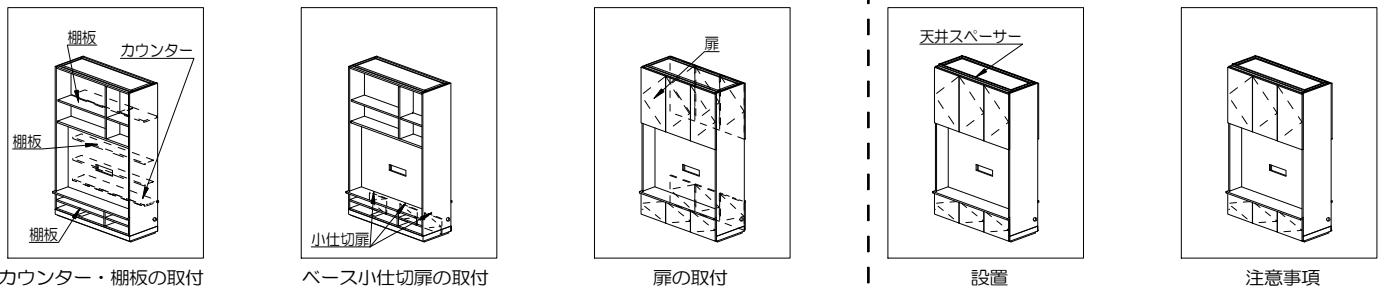
8-2 設置

図1

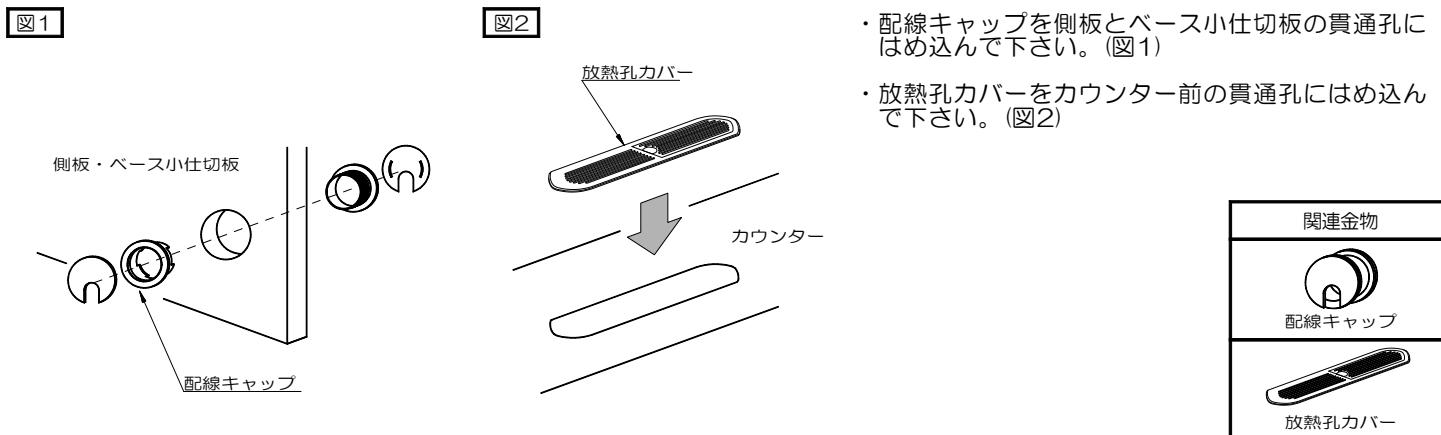
・仕切板や棚板の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)



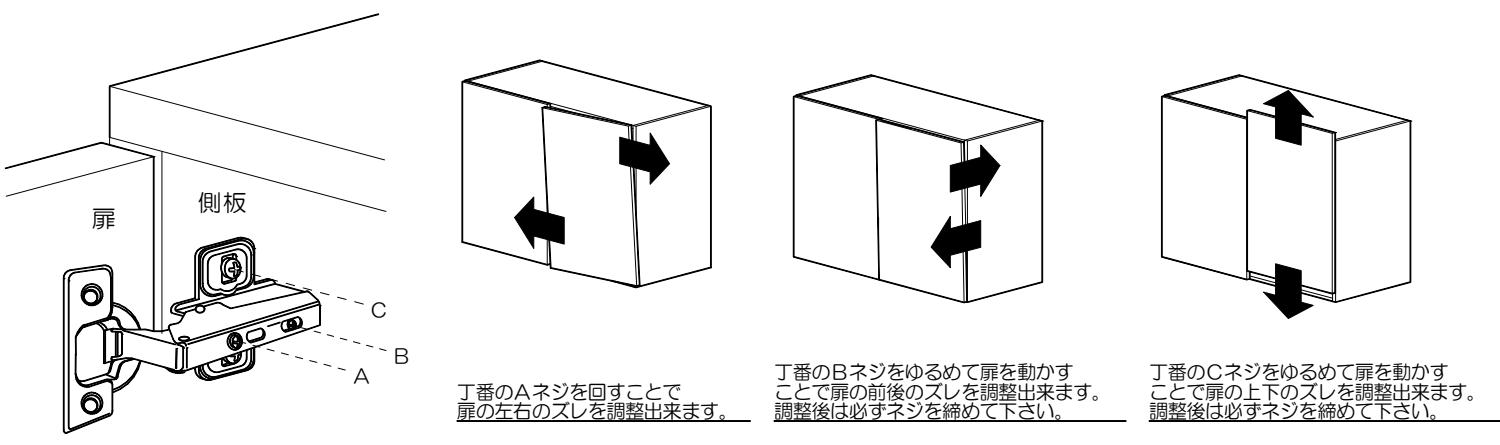
◆部材の構成と施工の流れ



8-3 設置



8-4 設置

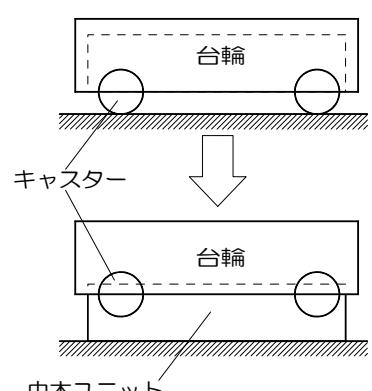


9-1 注意事項

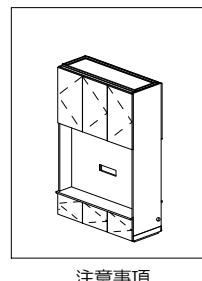
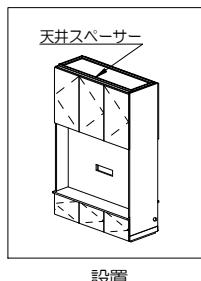
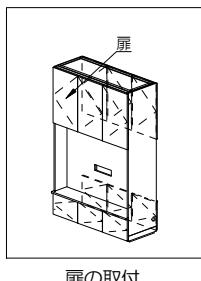
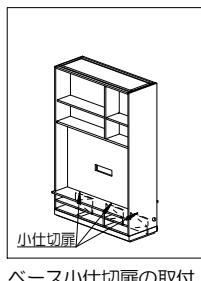
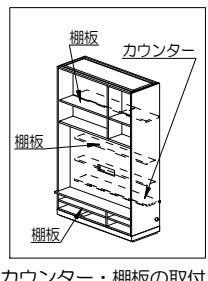
※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



◆部材の構成と施工の流れ



住宅部品表示ガイドラインによる表示

F ☆☆☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または で

◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。



一安全にかつ正しく施工していくために、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。-



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

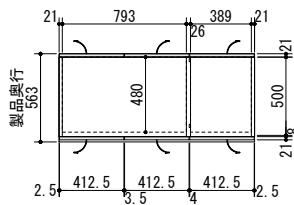
◆はじめに

まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強棟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

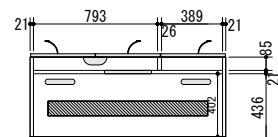
その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

組立てからの部材の交換は、お受けできない場合があります。

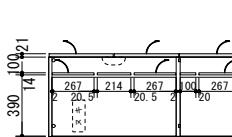
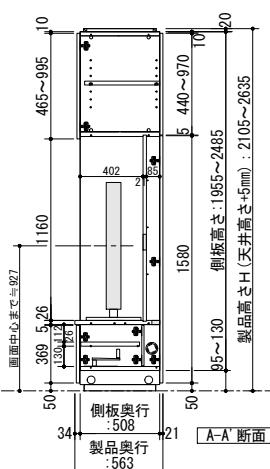
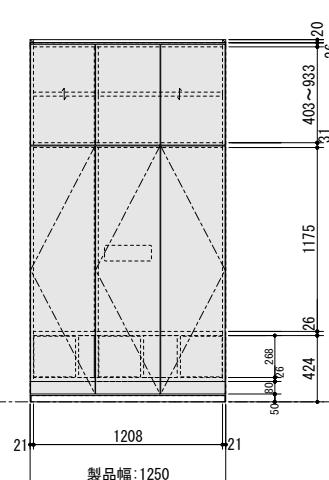
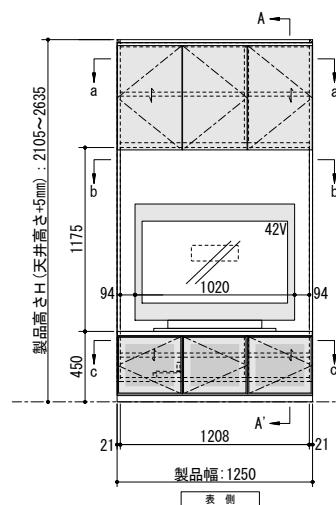
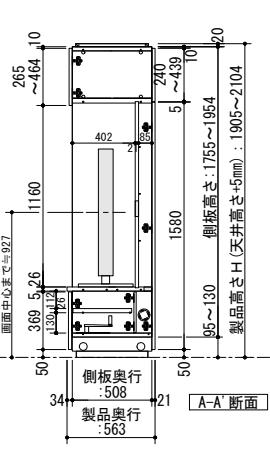
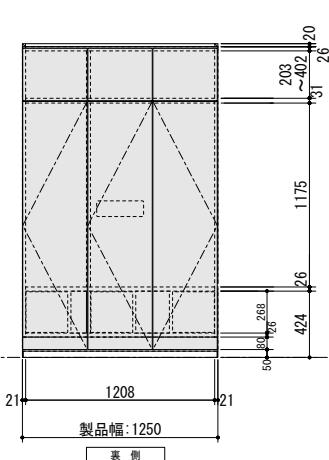
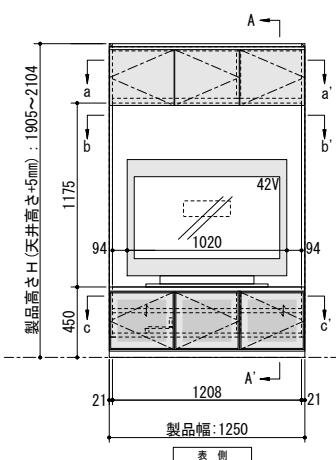
a-a' 断面

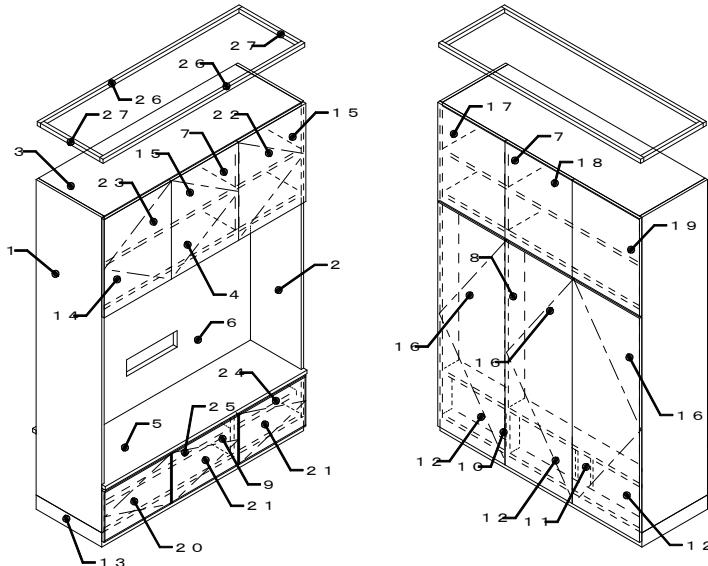


b-b' 断面



c-c' 断面

MP1-12TVS
(H2105~2635)MP1-12TVS
(H1905~2104)



<部材表> ※Lo=H1905~2104 Mi=H2105~2249 Hi=H2250~2635

	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
1	左側板S	1	1	1	1
2	右側板S	1	1	1	1
3	天板12S	1	1	1	1
4	固定棚12S	1	1	1	1
5	カウンターC 12S	1	1	1	1
6	間仕切パネルE 12S	1	1	1	1
7	ウォール仕切板SB	1	1	1	1
8	扉取付桟SB	1	1	1	1
9	ベース小仕切板B	1	1	1	1
10	ベース固定板 W100	1	1	1	1
11	ベース固定板 W214	1	1	1	1
12	ベース小仕切扉 (267)	3	3	3	
13	台輪セット12S	1	1	1	
14	ウォール左扉 (412.5)	1	1	1	

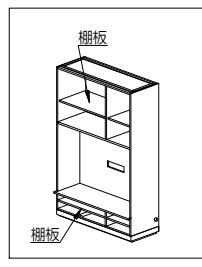
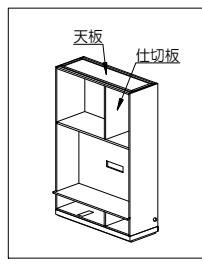
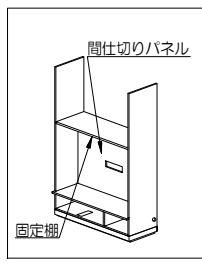
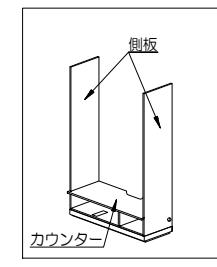
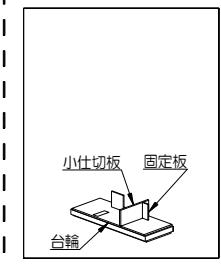
	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
15	ウォール右扉 (412.5)	2	2	2	
16	メンテナンス扉S (412.5)	3	3	3	
17	FIXパネルSAL (412.5)	1	1	1	
18	FIXパネルSCL (412.5)	1	1	1	
19	FIXパネルSCR (412.5)	1	1	1	
20	ベースアルミ左扉 (412.5)	1	1	1	
21	ベースアルミ右扉 (412.5)	2	2	2	
22	可動棚S (ア) (389)	—	1	1	
23	可動棚S (イ) (793)	—	1	1	
24	ベース棚板 (ア) (388)	1	1	1	
25	ベース棚板 (イ) (792)	1	1	1	
26	天井スペーサー (1250)	2	2	2	
27	天井スペーサー (423)	2	2	2	

<付属部品>

品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番	—	15	15	15
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番用座金	—	15	15	15
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	30	30	30
アルミフレームガラス扉用 スライド丁番	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用 スライド丁番用座金	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用 スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉用スライド丁番	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番用 座金	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番 取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
配線隠し	—	6	6	6
接着剤	—	1	1	1
天板×側板連結シャフト	—	4	4	4
固定棚×側板連結シャフト	—	4	4	4
カウンター×側板連結シャフト	—	8	8	8
地板×側板連結シャフト	—	4	4	4
間仕切板連結金具 (側板側)	—	6	6	6
間仕切板連結金具 (パネル側)	—	6	6	6
連結金具取付けビス	φ6×14	24	24	24
プッシュラッチ	—	3	3	3
プッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	12	12	12

品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
小仕切扉戸当たり	—	6	6	6
隙間パッキン	—	2	2	2
扉取付け桟連結用シャフト	—	5	5	5
中仕切・扉取付け桟固定ビス	φ3.5×16	2	2	2
仕切桟／扉取付け桟固定キャップ	—	2	2	2
耐震ロック本体	—	3	3	3
耐震ロック受け	—	3	3	3
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	12	12	12
FIXパネル連結金具D (側板側)	—	8	8	8
FIXパネル連結金具D (パネル側)	—	8	8	8
連結金具取付けビス	φ6×14	32	32	32
FIXパネル連結シャフト	φ6×7.5	2	2	2
ウォール可動棚用シャフト	—	—	8	8
ベース可動棚用棚ダボ	—	8	8	8
戸当たり	—	12	12	12
仕切桟／扉取付け桟固定用 連結キャップ	—	5	5	5
連結キャップ	—	33	33	33
配線キャップ	—	3	3	3
放熱孔カバー	—	2	2	2
コードクリップ	—	4	4	4

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 ベースの組立

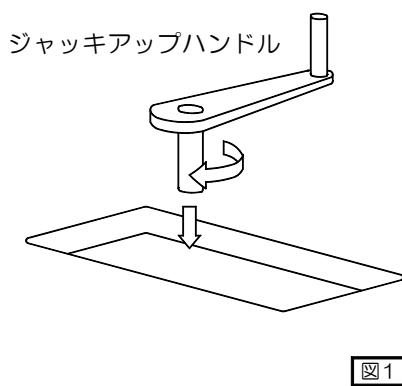
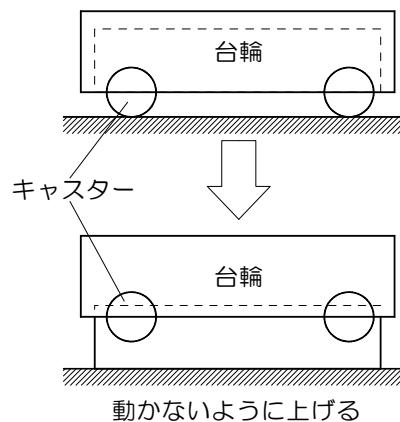


図1



- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 ベースの組立

図1

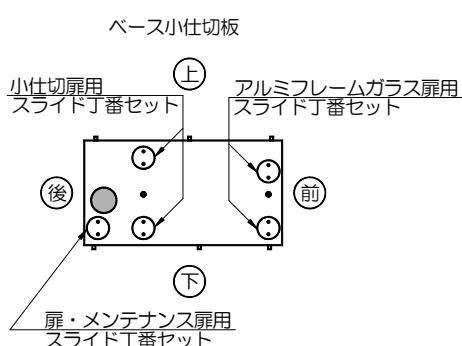
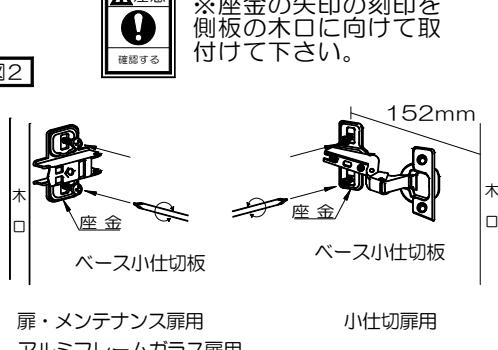


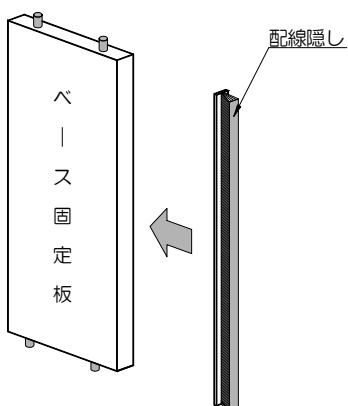
図2



関連金物
スライド丁番用座金
スライド丁番(インセット)／座金

1-3 ベースの組立

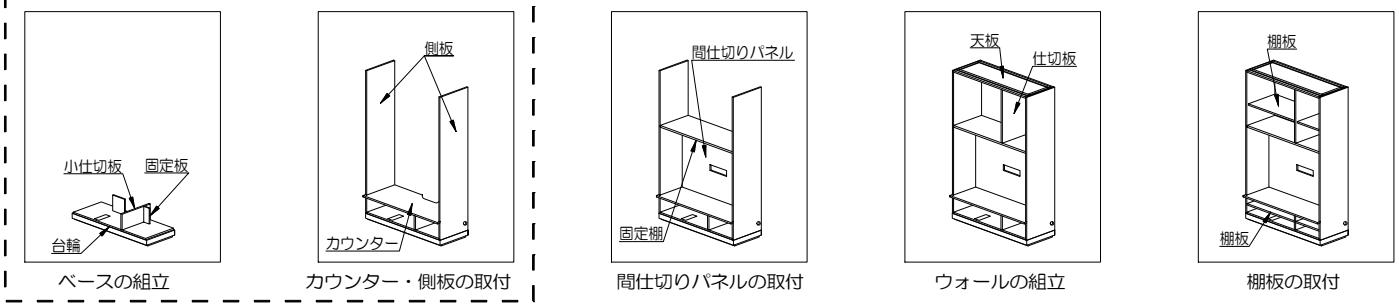
図1



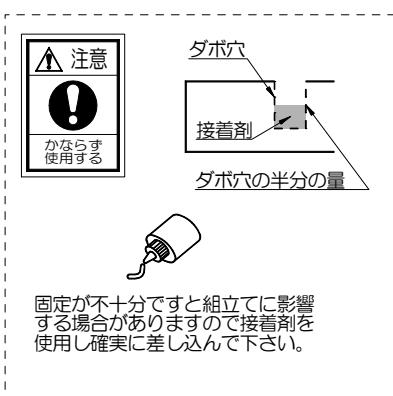
- 配線隠しをベース固定板の木口化粧面に貼付けて下さい。(図1)

関連金物
配線隠し

◆部材の構成と施工の流れ



1-4 ベースの組立



- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース小仕切板を差込んで下さい。(図1)
- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース固定板を差込んで下さい。(図2)

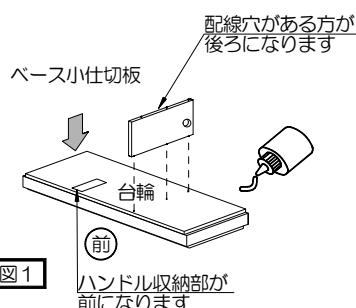


図1

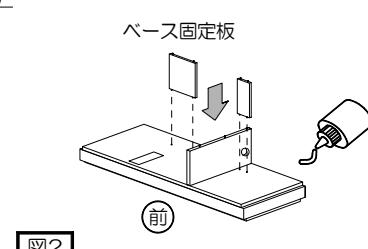
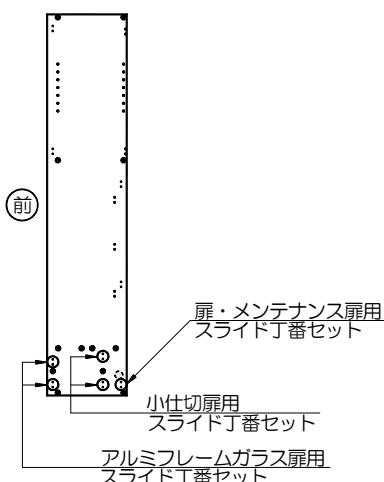


図2



2-1 カウンター・側板の取付

図1



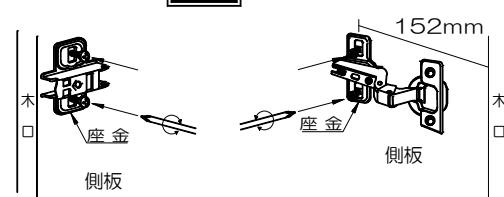
前

- 側板の小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

図2



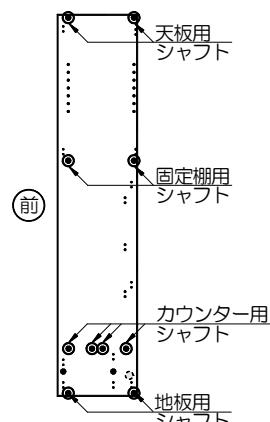
扉・メンテナンス扉用
アルミフレームガラス扉用

小仕切扉用



2-2 カウンター・側板の取付

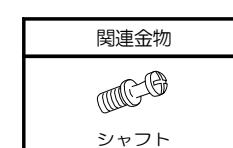
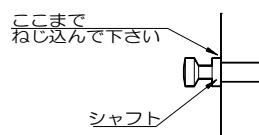
図1



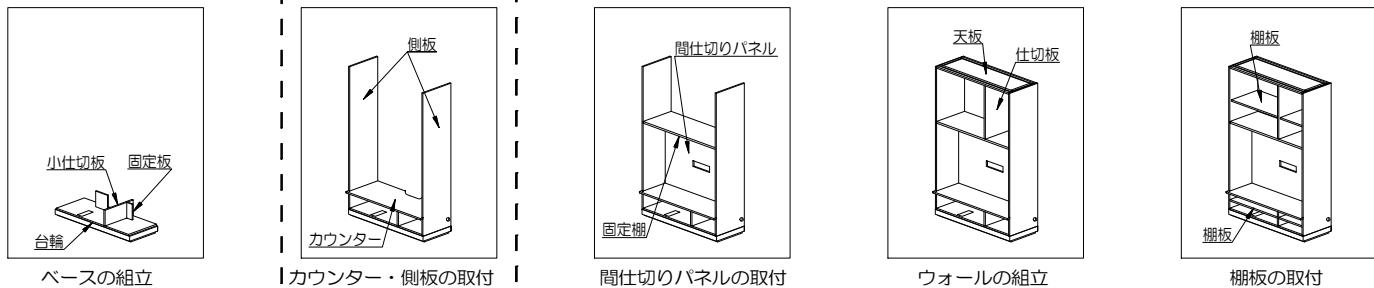
前

- 側板の天板・固定棚・カウンターおよび地板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

図2



◆部材の構成と施工の流れ



2-3 カウンター・側板の取付

図1

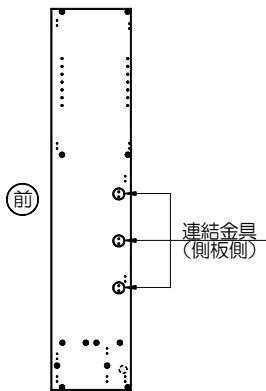
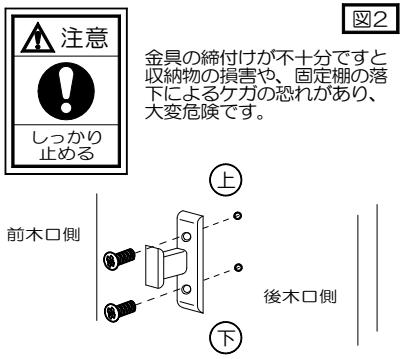
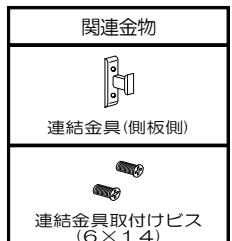


図2



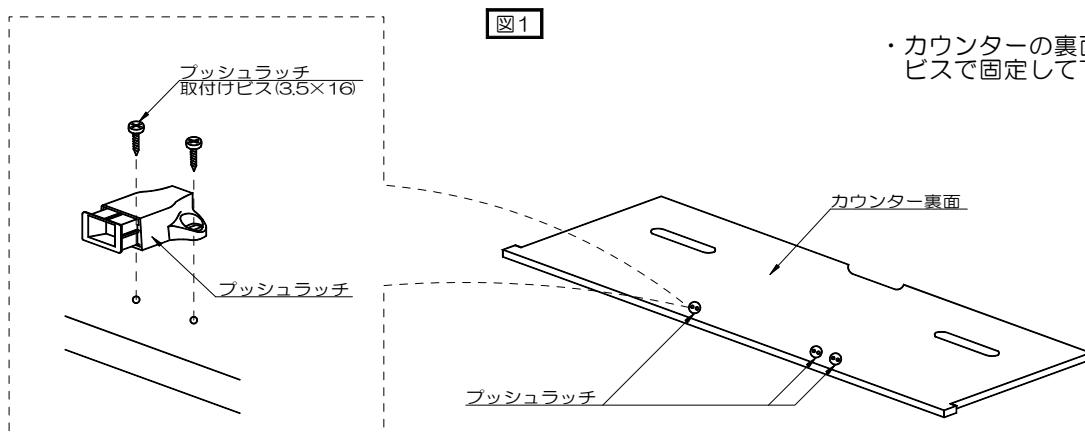
・側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

*連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)

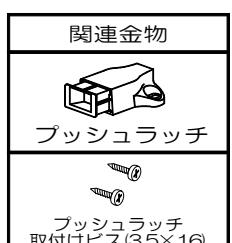


2-4 カウンター・側板の取付

図1

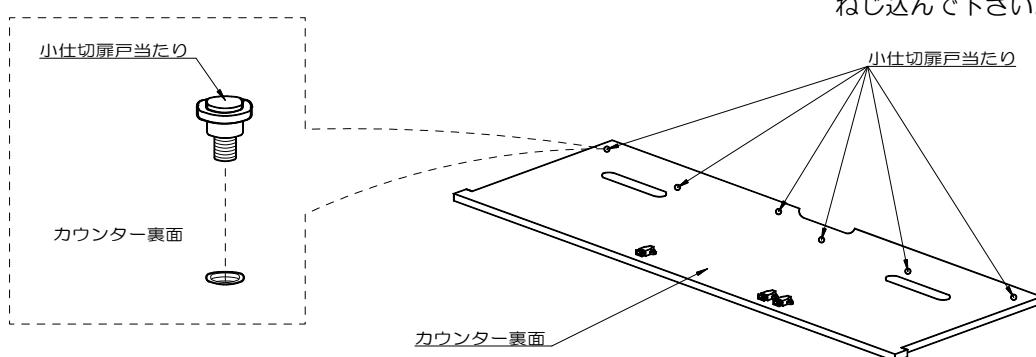


・カウンターの裏面の小孔にプッシュラッチをビスで固定して下さい。(図1)



2-5 カウンター・側板の取付

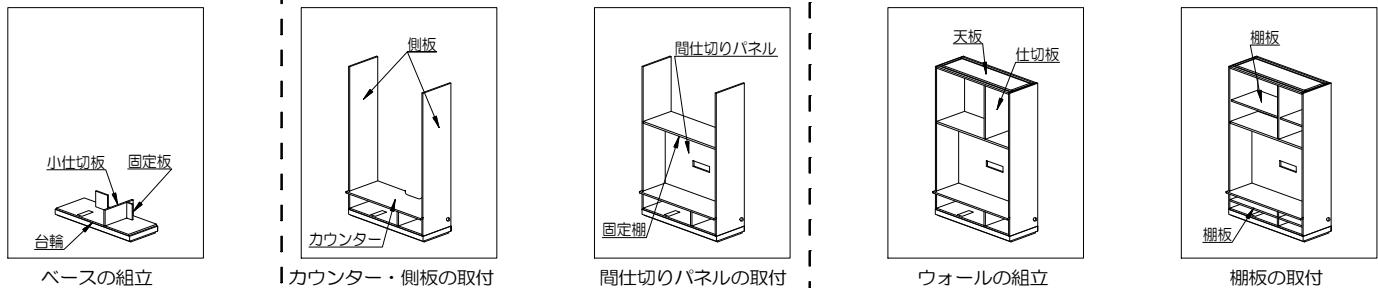
図1



・カウンターの裏面の小孔に小仕切扉戸当たりをねじ込んで下さい。(図1)

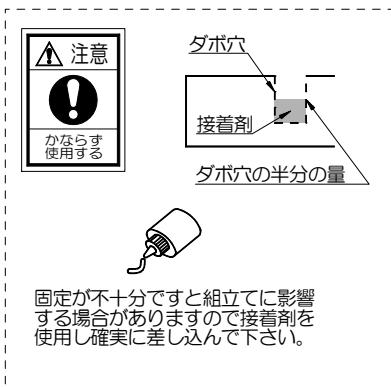
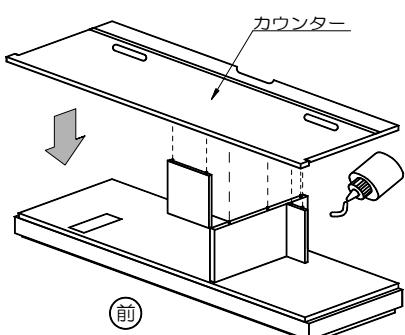


◆部材の構成と施工の流れ



2-6 カウンター・側板の取付

図1



- カウンターのダボ穴に接着剤を使用して、本体に差込んで下さい。(図1)



2-7 カウンター・側板の取付

図1

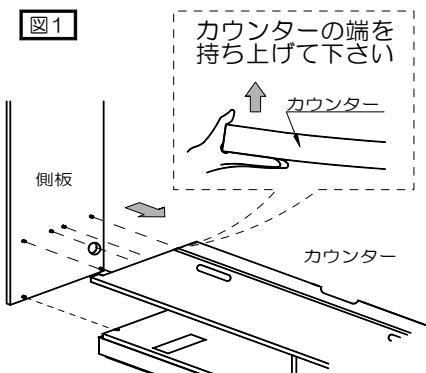
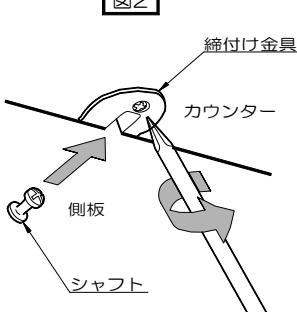


図2



- 側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)
- カウンターをはめ込む際は、カウンターを少し持ち上げて下さい。(図1)

*ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。



3-1 間仕切りパネルの取付

図1

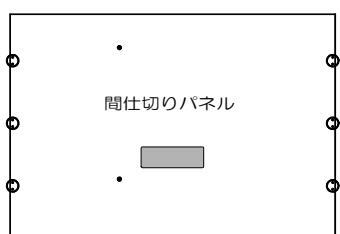
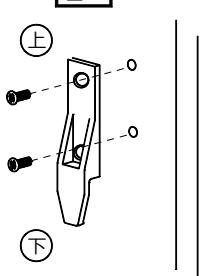


図2

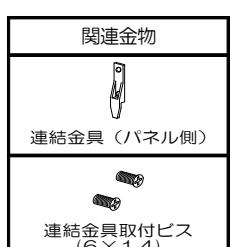


間仕切パネルの横側の小孔に連結金具(パネル側)を少し緩めに仮付けして下さい。(図1、図2)

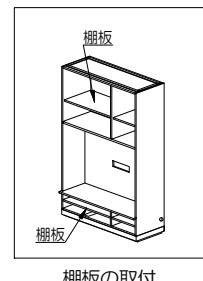
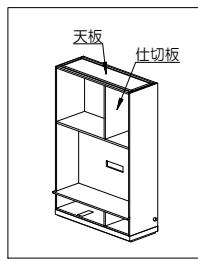
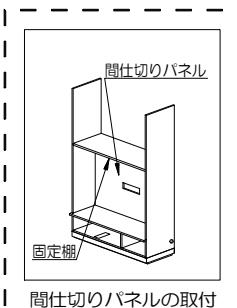
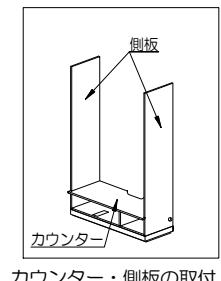
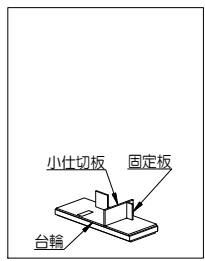
本体背面側

連結金具(パネル側)

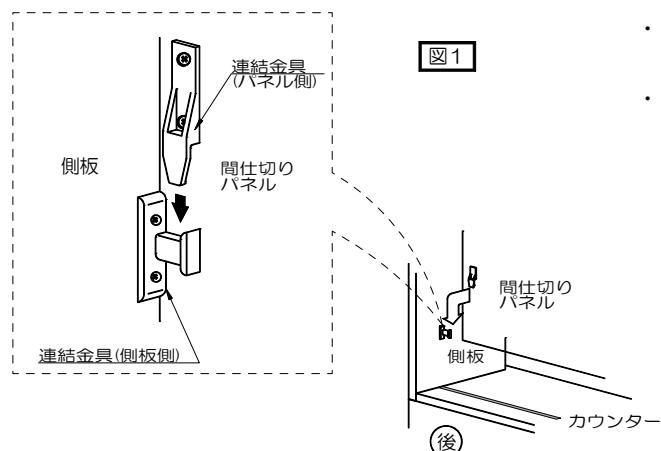
*この時、取付けビスを完全に締めこむと取付けの際、取付け難いことがあります。



◆部材の構成と施工の流れ



3-2 間仕切りパネルの取付

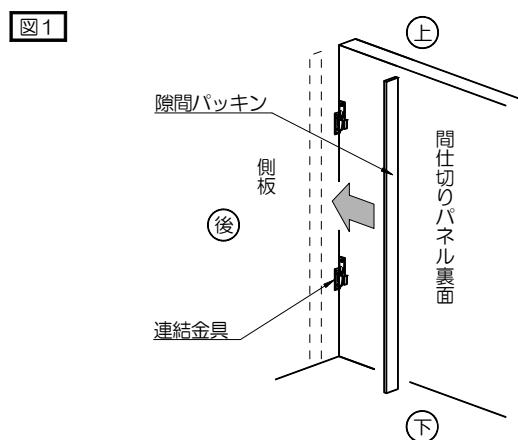


- 側板に取付けた連結金具を、上方向から差し込む状態で間仕切りパネルの下部をカウンターの溝に合わせて差し込んで下さい。(図1)
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具(パネル側)の取付けビスを締付けて下さい。

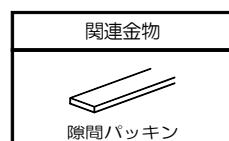


金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

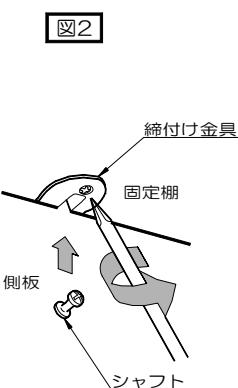
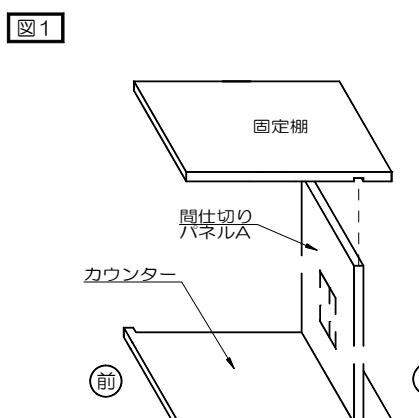
3-3 間仕切りパネルの取付



- 隙間パッキンを間仕切りパネルAから後に約20mm離れた箇所に貼付けて下さい。(図1)



3-4 間仕切りパネルの取付

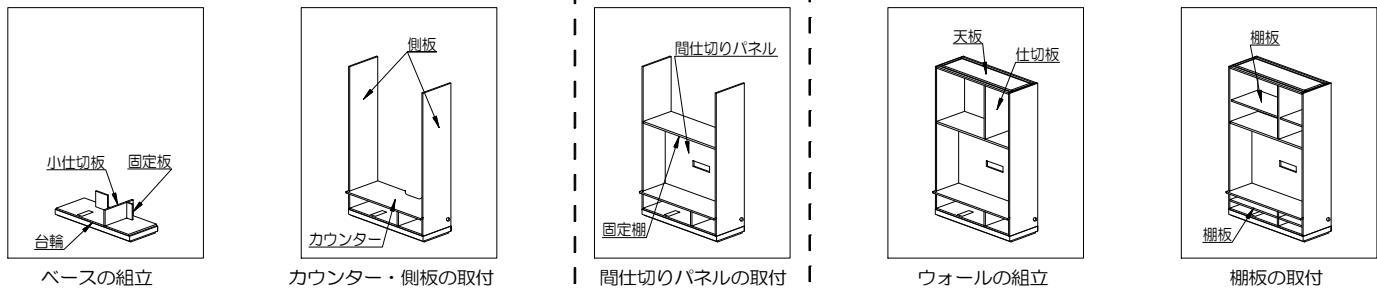


- 固定棚を裏面の溝に合わせて、間仕切りパネルの上に取付けて下さい。(図1)
 - 固定棚を側板に取付けたシャフトにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図2)
- ※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

◆部材の構成と施工の流れ



3-5 間仕切りパネルの取付

図1

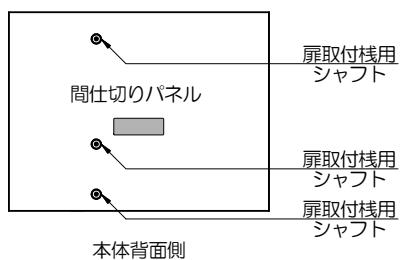
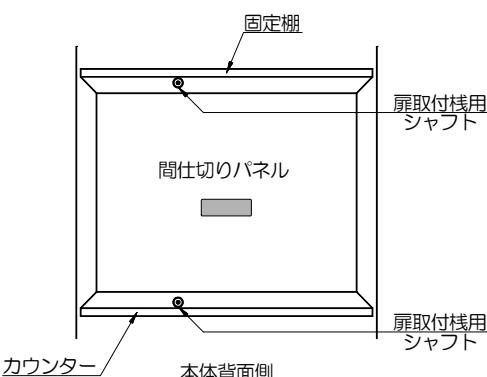


図2



- ・間仕切りパネル背面側の扉取付桿を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1)

- ・固定端とカウンターの扉取付桿を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図2)

関連金物



シャフト

3-6 間仕切りパネルの取付

図1

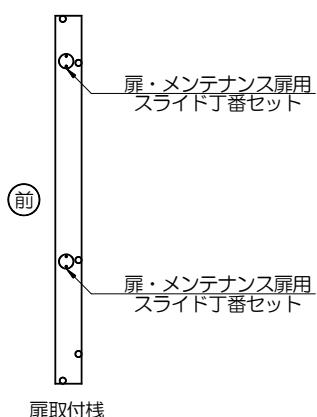
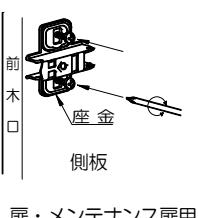


図2



- ・扉取付桿の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

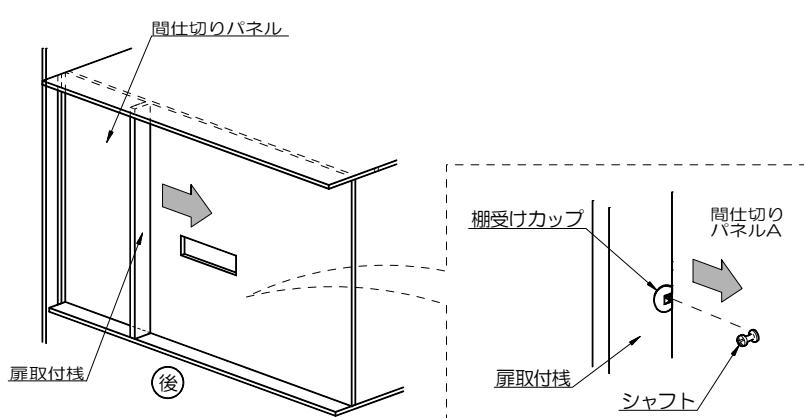
関連金物



スライド丁番用座金

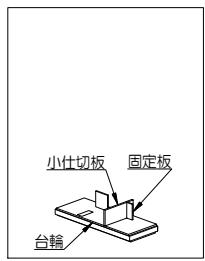
3-7 間仕切りパネルの取付

図1

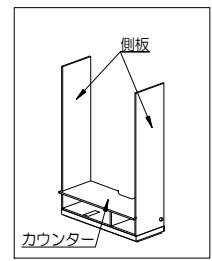


- ・扉取付桿の棚受けカップを図の方向から間仕切パネルのシャフトに差し込んで下さい。(図1)

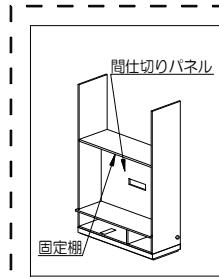
◆部材の構成と施工の流れ



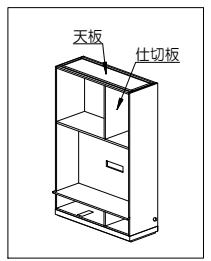
ベースの組立



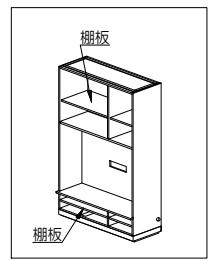
カウンター・側板の取付



間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



棚板の取付

3-8 間仕切りパネルの取付

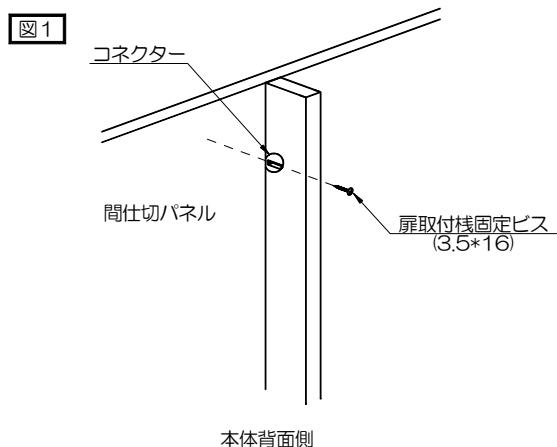
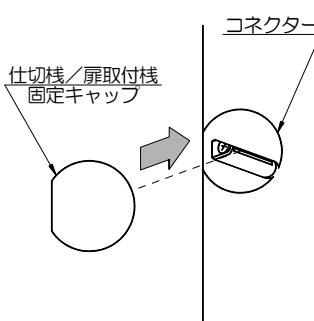


図2

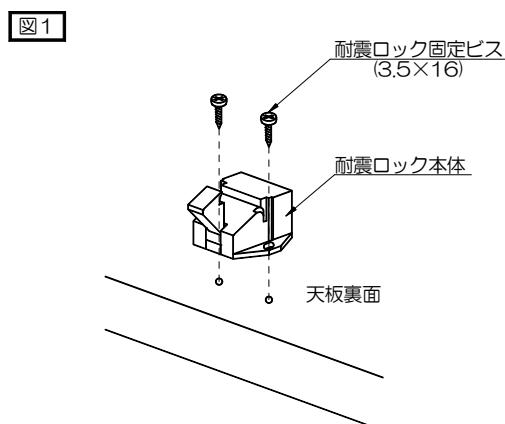


- 扉取付桿から間仕切りパネルへ、コネクターより扉取付桿固定ビス(3.5*16)で固定して下さい。。(図1)

- コネクターに仕切桿／扉取付桿固定キャップをはめ込んで下さい。(図2)

関連金物
扉取付桿固定ビス (3.5*16)
仕切桿／扉取付桿固定キャップ

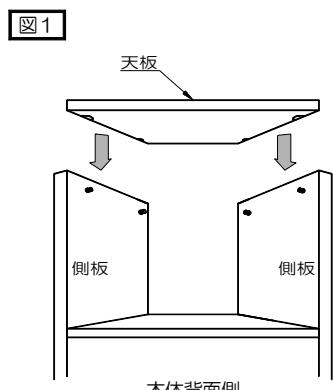
4-1 ウォールの組立



- 天板裏面の小孔に耐震ロック本体をビスで固定して下さい。(図1)

関連金物
耐震ロック本体
耐震ロック固定ビス (3.5×16)

4-2 ウォールの組立



- 側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、+ ドライバーで締付け金具を締付け固定して下さい。(図1、図2)

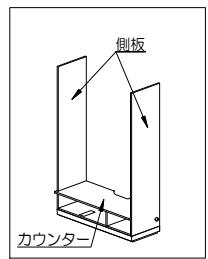
*ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



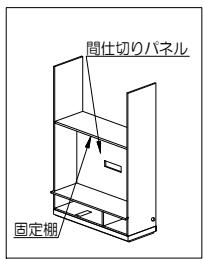
金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

関連金物
シャフト

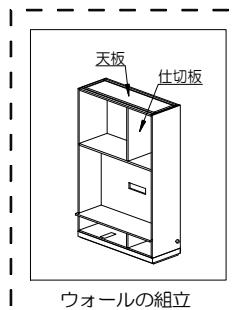
◆部材の構成と施工の流れ



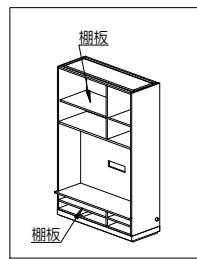
カウンター・側板の取付



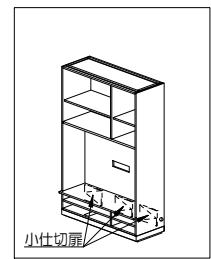
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



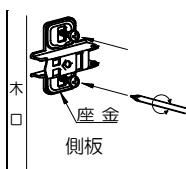
棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-3 ウォールの組立

図1



扉・メンテナンス扉用

- 側板とウォール仕切板の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、ビス止めして下さい。(図1)

※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

関連金物



スライド丁番用座金

4-4 ウォールの組立

図1

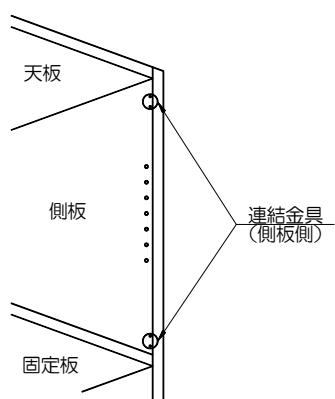


図2



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

- 側板と仕切板の小孔に連結金具(側板側)を取り付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

※連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)

関連金物



連結金具(側板側)

連結金具取付けビス
(6×14)

4-5 ウォールの組立

図1

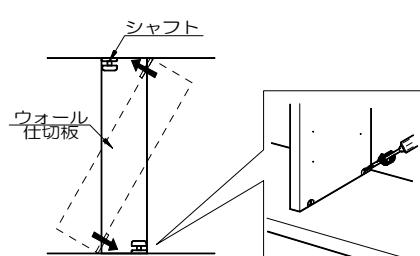
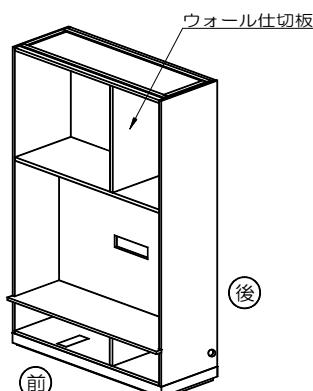


図2



- 天板と固定棚にシャフトを差込んで下さい。(図1)

- ウォール仕切板を天板と固定棚のシャフトに差込み、締付け金具をドライバーでしっかりと固定して下さい。(図1・図2)

※部材・付属部品表を参照して部材の位置を確認して下さい。



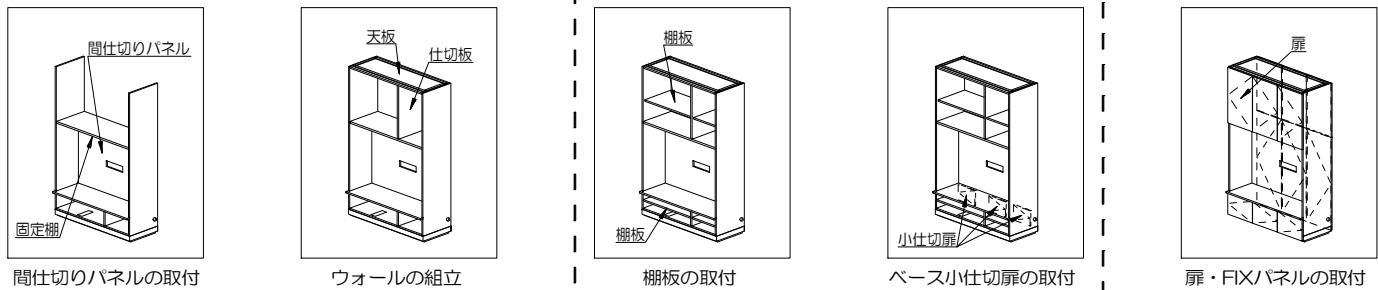
金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物

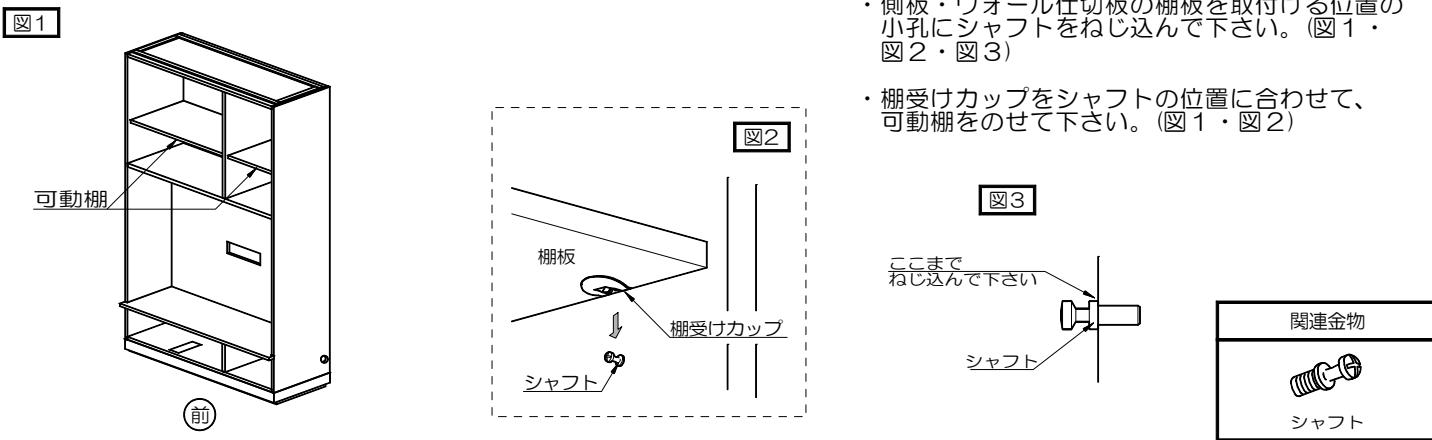


シャフト

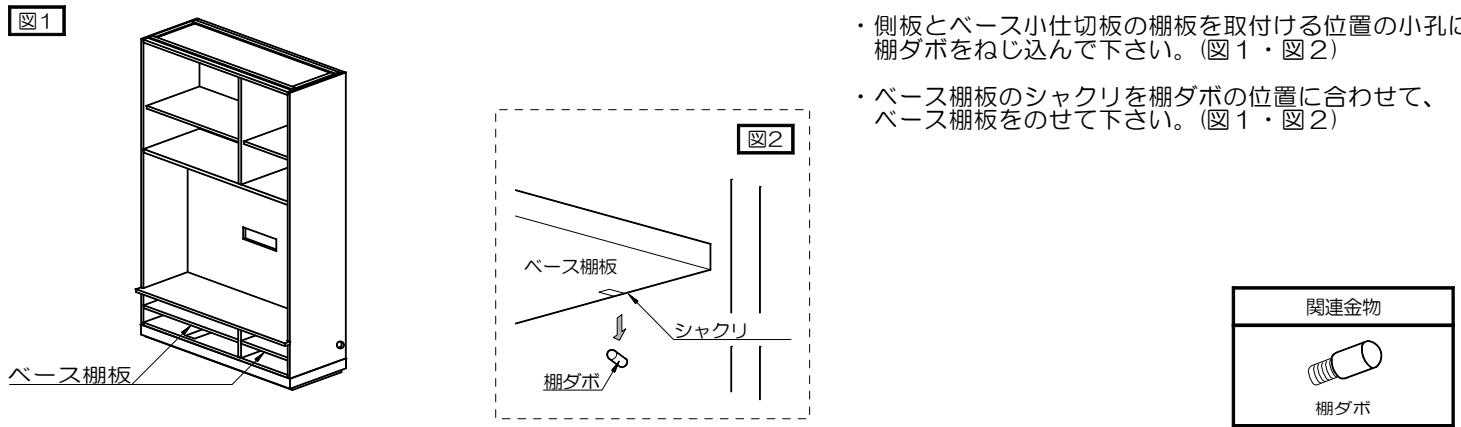
◆部材の構成と施工の流れ



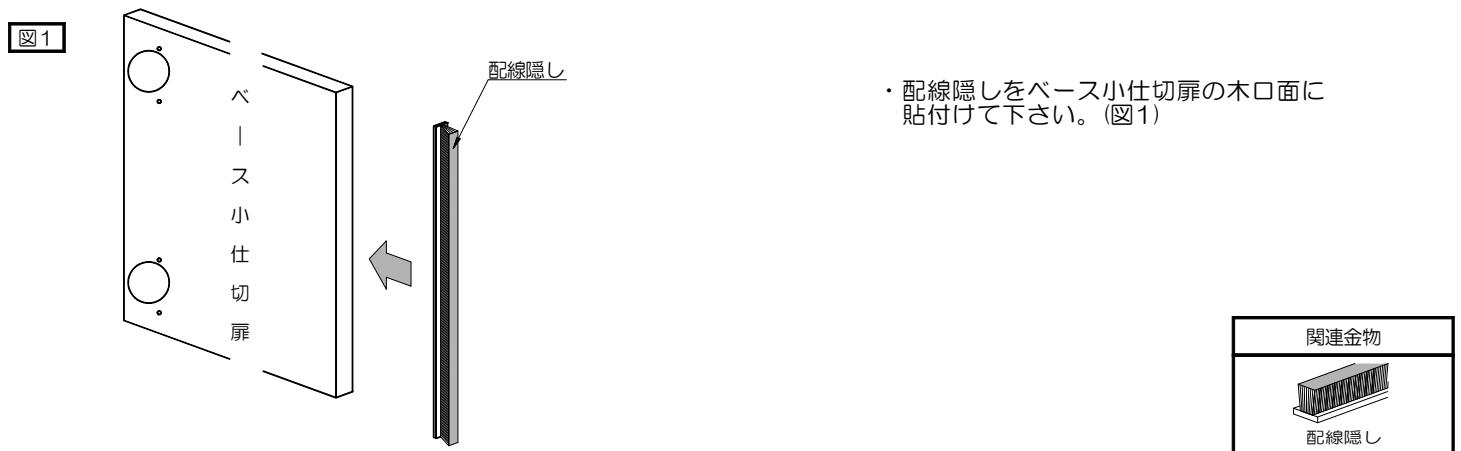
5-1 棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品には可動棚はありません



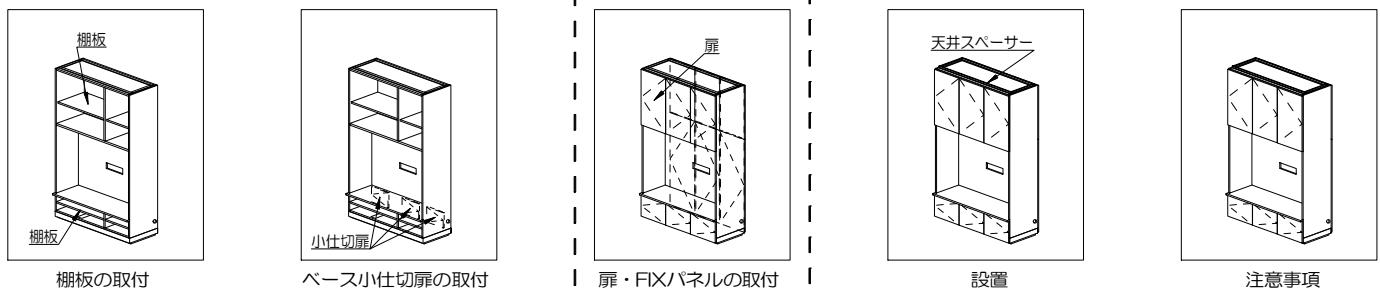
5-2 棚板の取付



6-1 ベース小仕切扉の取付

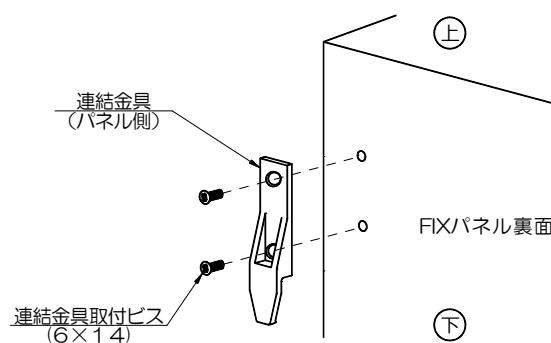


◆部材の構成と施工の流れ



7-1 扉・FIXパネルの取付

図1



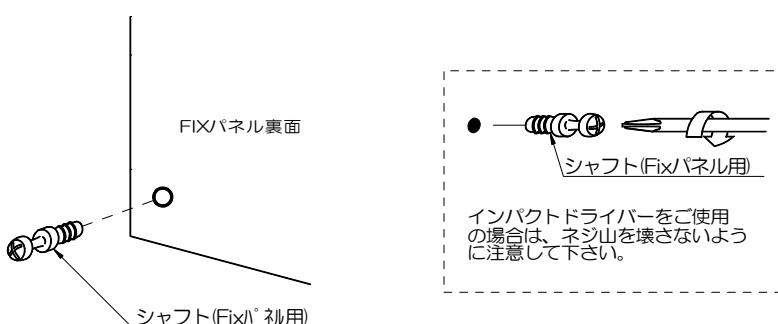
FIXパネル裏面の小孔に連結金具（パネル側）を少し緩めに仮付けして下さい。（図1、図2）



※この時、取付けビスを完全に締めこむと
取付けの際、取付け難いことがあります。

7-2 扉・FIXパネルの取付

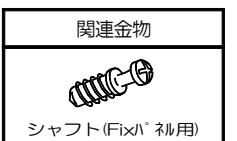
図1



- Fixパネルの小孔にシャフト(Fixパネル用)をねじ込み、しっかり固定して下さい。（図1）



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。



7-3 扉・FIXパネルの取付

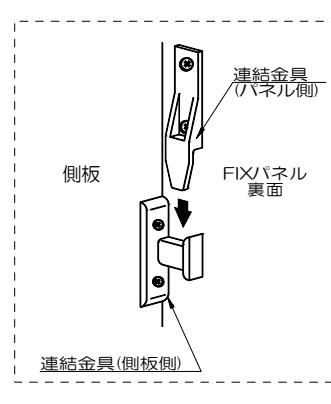


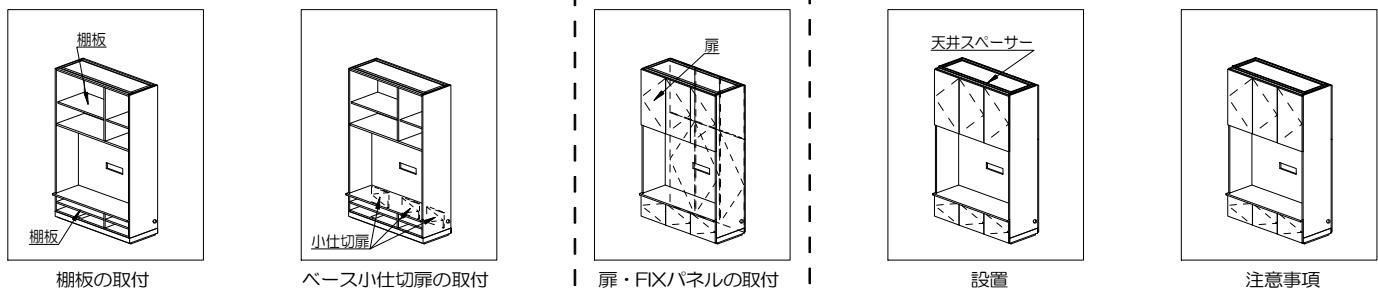
図1

- 側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態で
FIXパネルを取付けて下さい。（図1）
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具（パネル側）
の取付けビスを締付けて下さい。



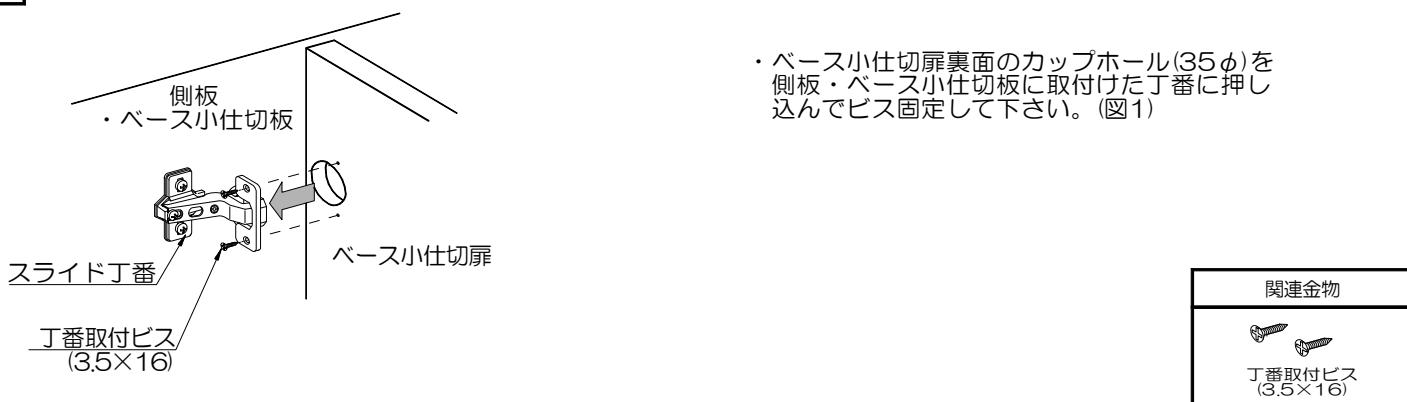
本締めの締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

◆部材の構成と施工の流れ



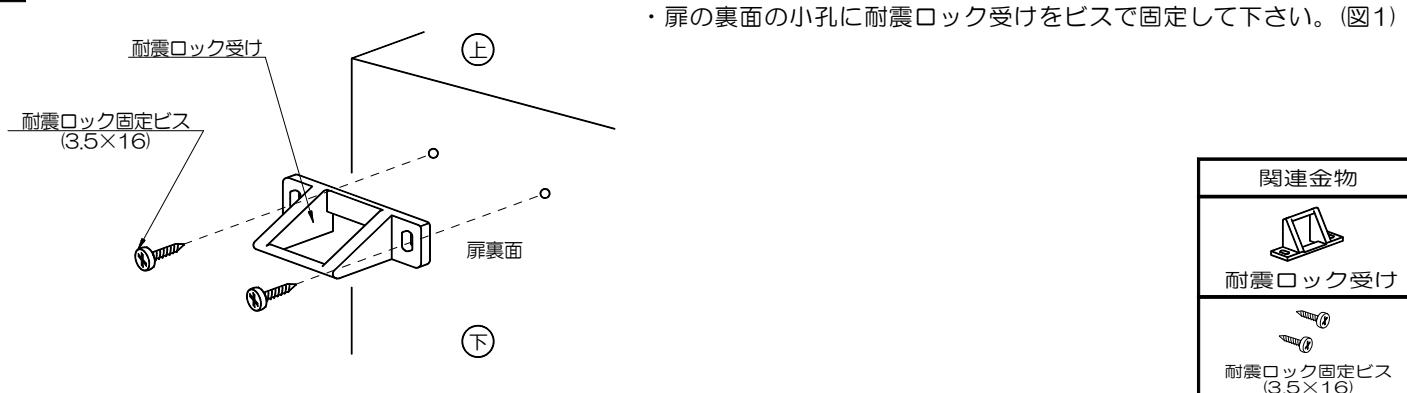
7-4 扉・FIXパネルの取付

図1



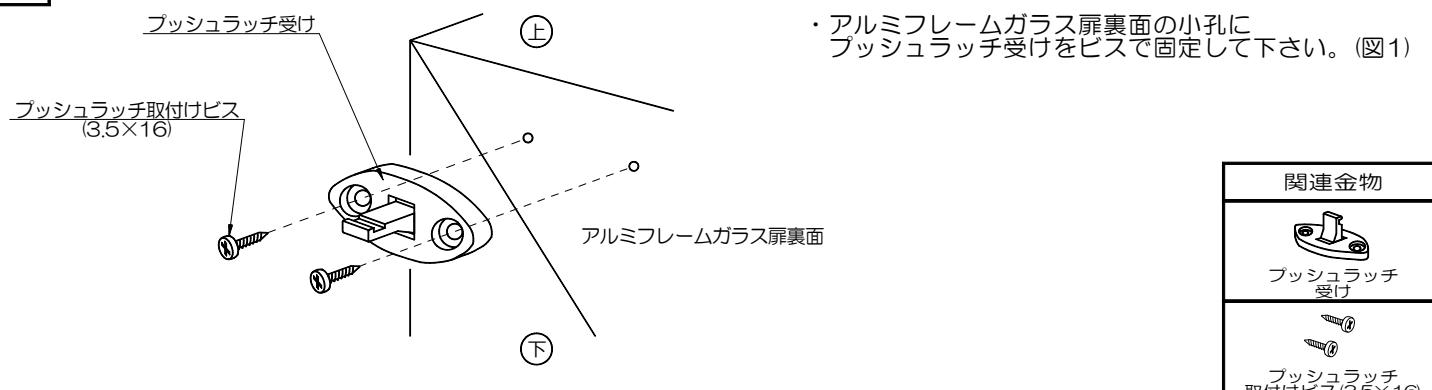
7-5 扉・FIXパネルの取付

図1

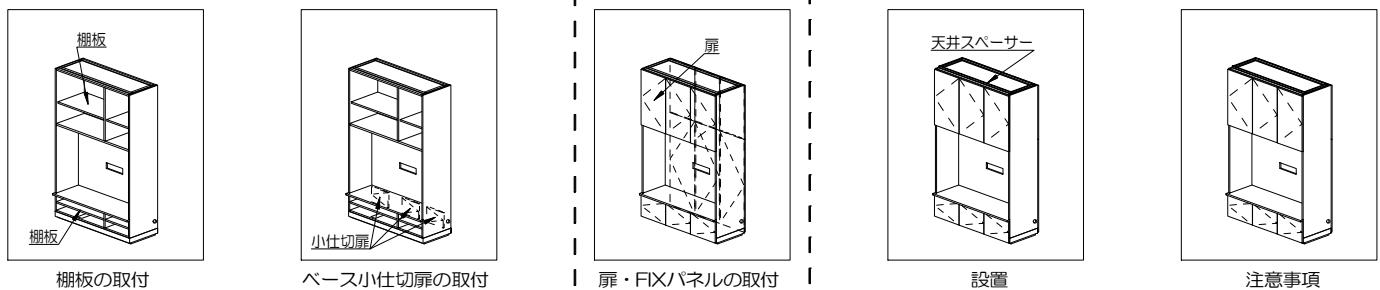


7-6 扉・FIXパネルの取付

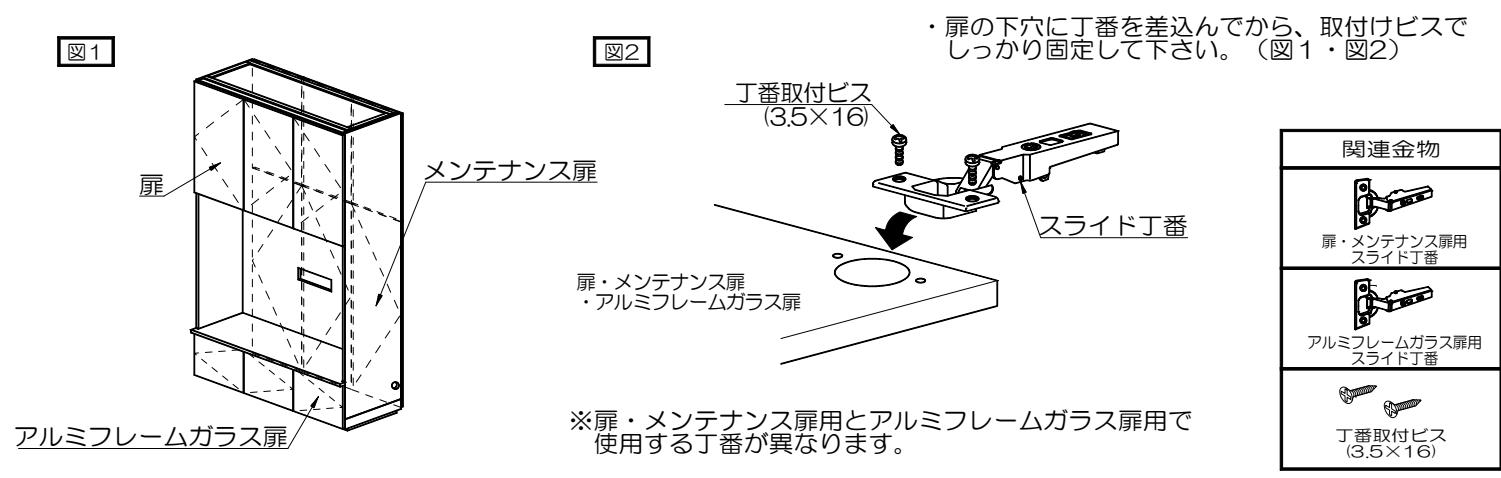
図1



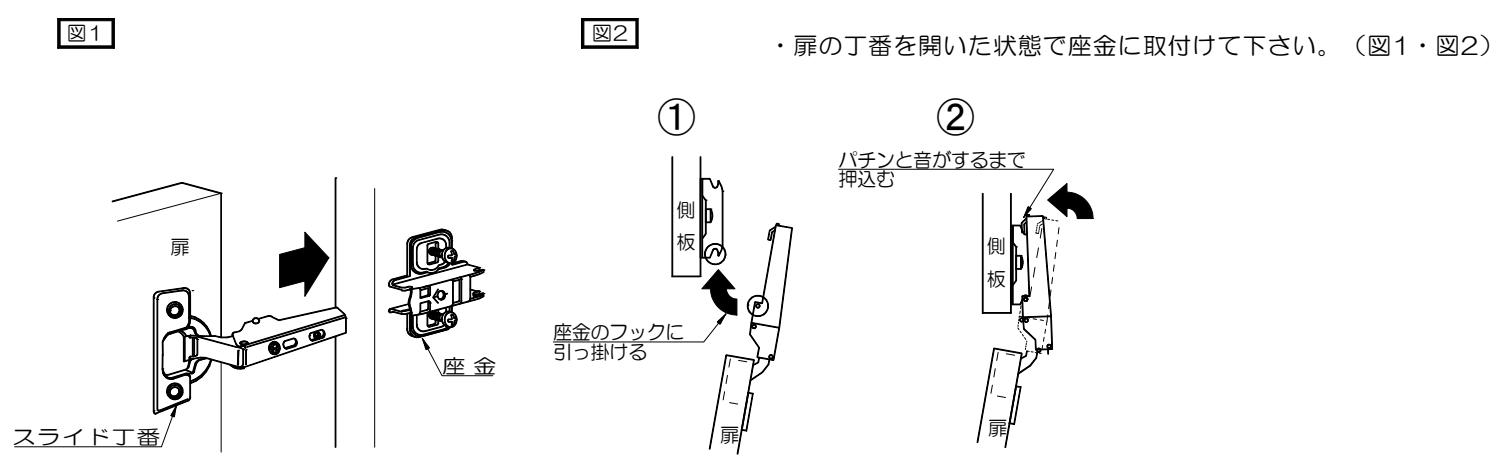
◆部材の構成と施工の流れ



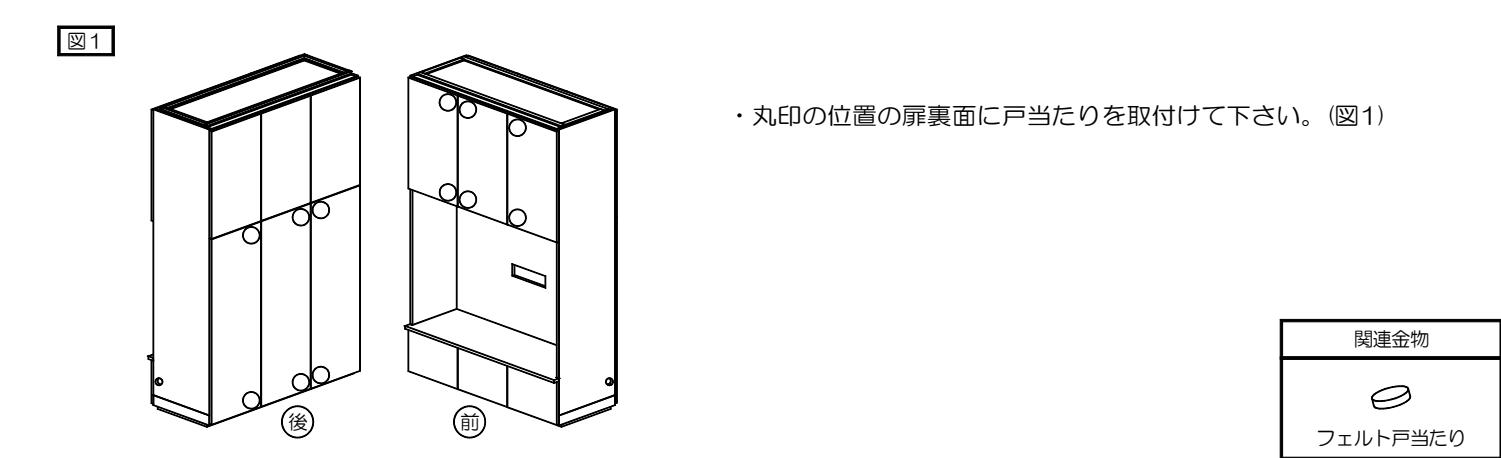
7-7扉・FIXパネルの取付



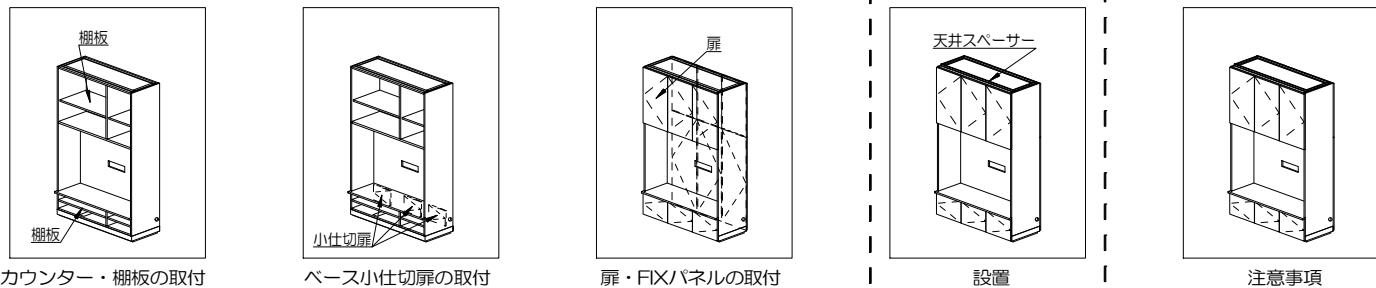
7-8扉・FIXパネルの取付



7-9扉・FIXパネルの取付



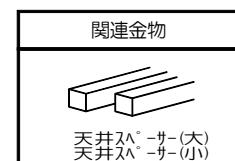
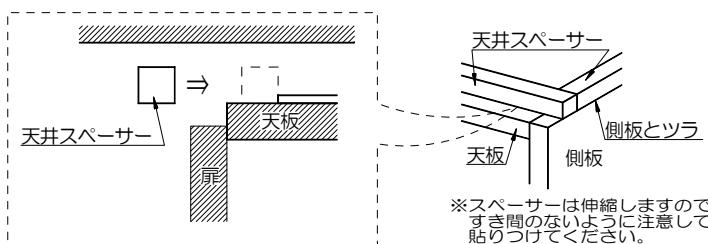
◆部材の構成と施工の流れ



8-1 設置

図1

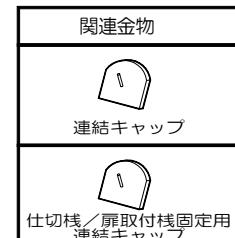
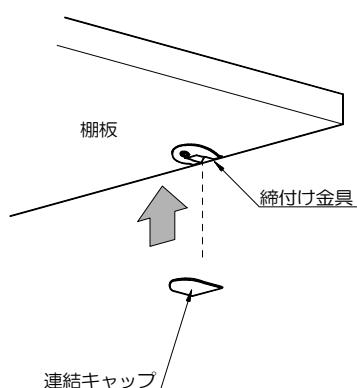
- 本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。(図1)



8-2 設置

図1

- 仕切板・棚板・扉取付桟の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)

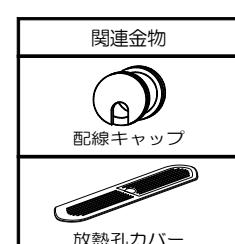
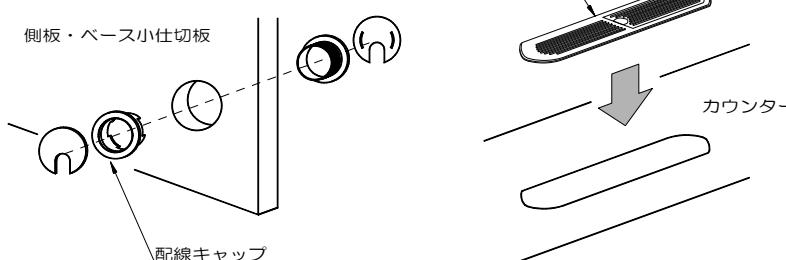


8-3 設置

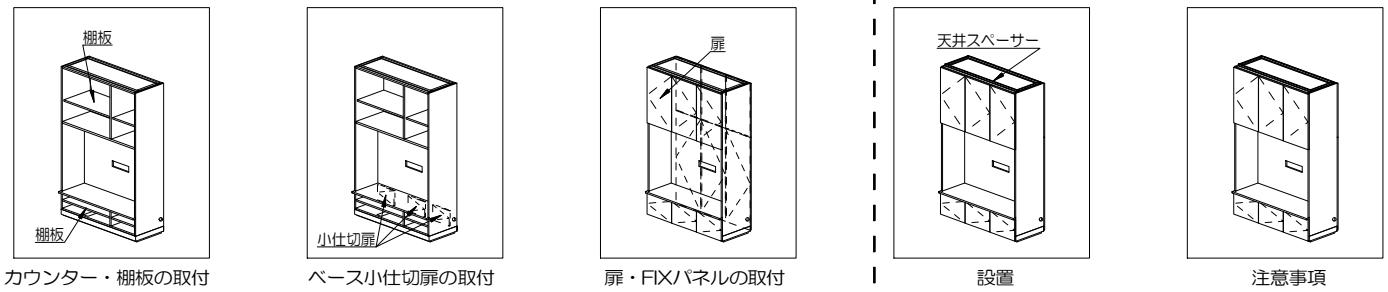
図1

図2

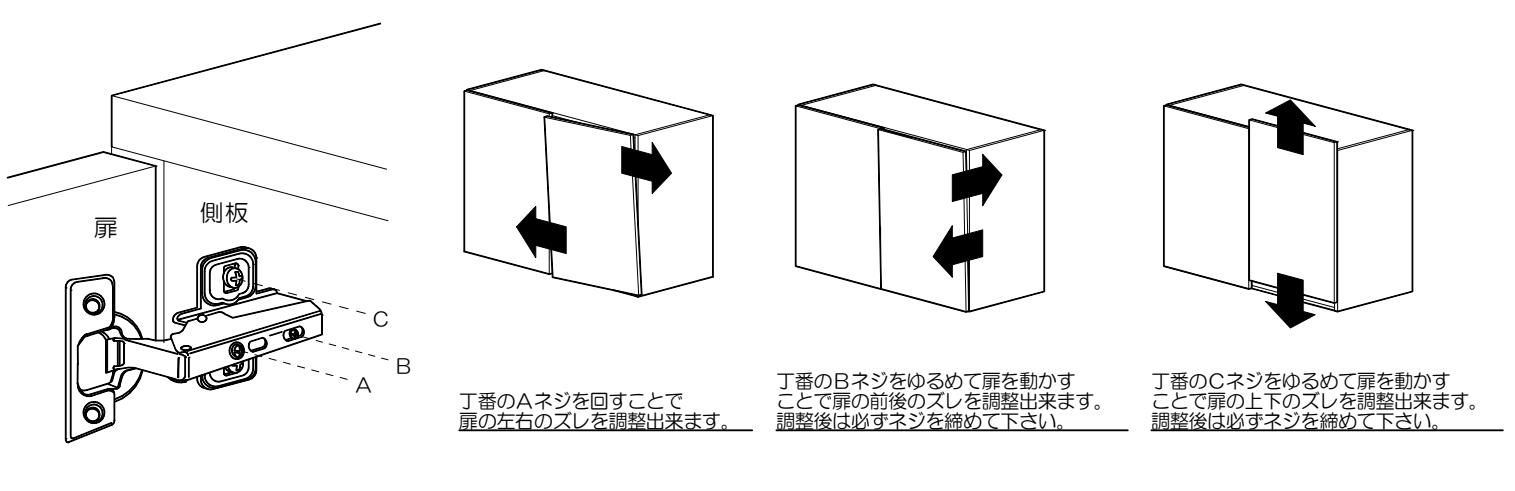
- 配線キャップを側板とベース小仕切板の貫通孔にはめ込んで下さい。(図1)
- 放熱孔カバーをカウンター前の貫通孔にはめ込んで下さい。(図2)



◆部材の構成と施工の流れ



8-4 設置

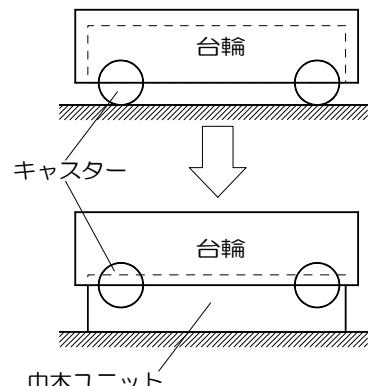


9-1 注意事項

※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



住宅部品表示ガイドラインによる表示

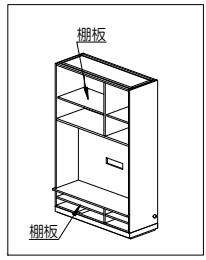
F ★★☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

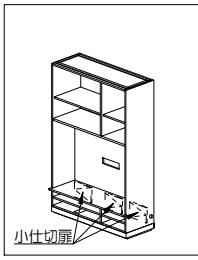
■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F ★★★★☆
パーティクルボード	F ★★★★☆
集成材	F ★★★★☆
合板	F ★★★★☆
接着剤	F ★★★★☆

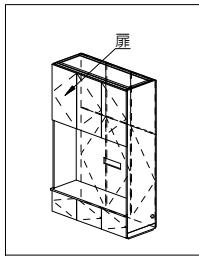
◆部材の構成と施工の流れ



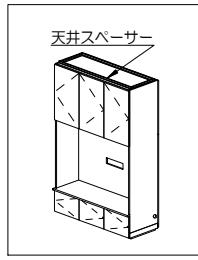
カウンター・棚板の取付



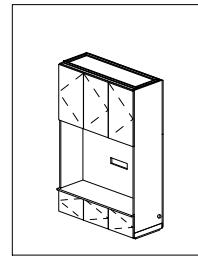
ベース小仕切扉の取付



扉・FIXパネルの取付

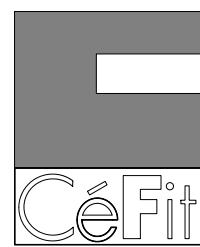


設置



注意事項

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



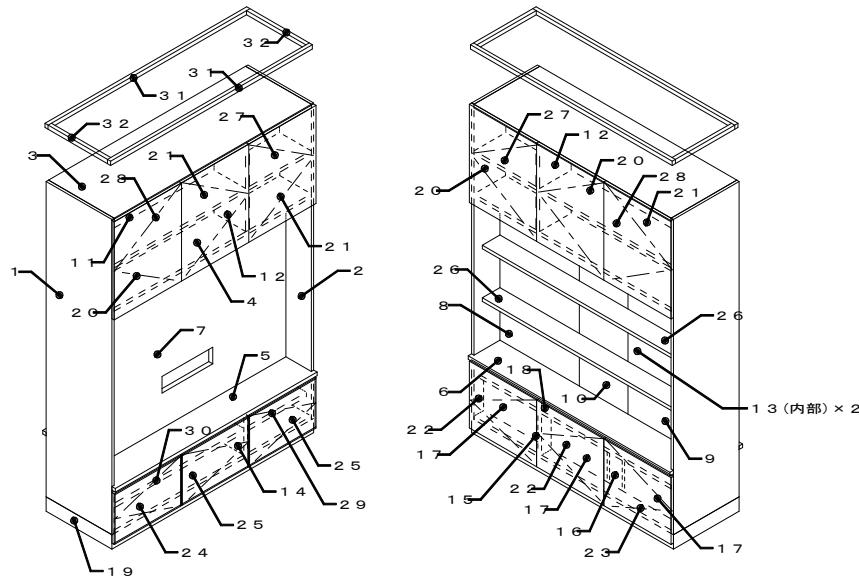
アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com
0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または で 



<部材表> ※Lo=H1905~2104 Mi=H2105~2249 Hi=H2250~2635

	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
1	左側板K	1	1	1	1
2	右側板K	1	1	1	1
3	天板13K	1	1	1	1
4	固定棚13K	1	1	1	1
5	カウンターA 13K	1	1	1	1
6	カウンターB 12/13/16K	1	1	1	1
7	間仕切パネルA 13K	1	1	1	1
8	間仕切パネルBL TVK	1	1	1	1
9	間仕切パネルBR TVK	1	1	1	1
10	間仕切パネルC TVK	1	1	1	1
11	間仕切パネルD TVK	1	1	1	1
12	ウォール仕切板KB	2	2	2	
13	中仕切桟(TVK)	2	2	2	
14	ベース小仕切板B	1	1	1	
15	ベース固定板 W100	1	1	1	
16	ベース固定板 W214	1	1	1	

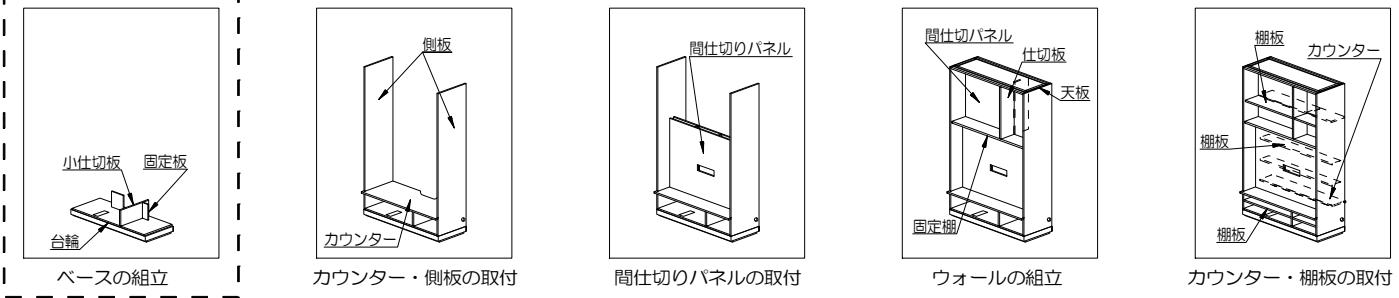
	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
17	ベース小仕切扉 (300.5)	3	3	3	
18	カウンター受け	1	1	1	
19	台輪セット13K	1	1	1	
20	ウォール左扉 (446)	3	3	3	
21	ウォール右扉 (446)	3	3	3	
22	メンテナンス扉KL (446)	2	2	2	
23	メンテナンス扉KR (446)	1	1	1	
24	ベースアルミ左扉 (446)	1	1	1	
25	ベースアルミ右扉 (446)	2	2	2	
26	飾り棚 12/13/16	2	2	2	
27	可動棚K(ア) (422.5)	—	2	2	
28	可動棚K(イ) (859.5)	—	2	2	
29	ベース棚板(ア) (421.5)	1	1	1	
30	ベース棚板(イ) (858.5)	1	1	1	
31	天井スペーサー (1300)	2	2	2	
32	天井スペーサー (423)	2	2	2	

<付属部品>

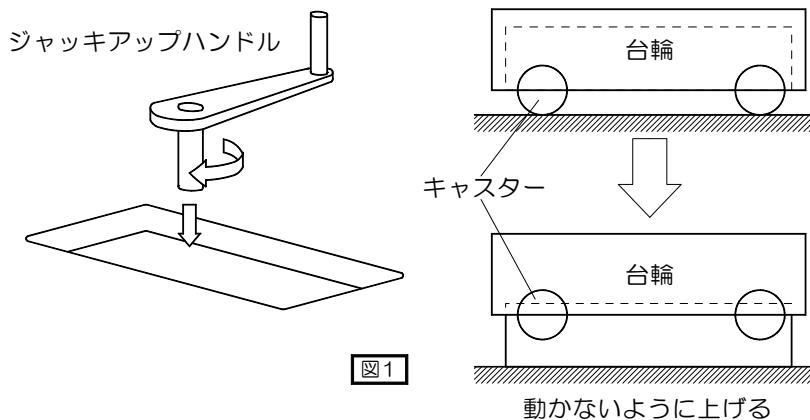
品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
扉・メンテナンス扉用スライド丁番	—	18	18	18
扉・メンテナンス扉用スライド丁番用座金	—	18	18	18
扉・メンテナンス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	36	36	36
アルミフレームガラス扉用スライド丁番	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉用スライド丁番	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
配線隠し	—	6	6	6
接着剤	—	1	1	1
天板×側板連結シャフト	—	4	4	4
固定棚×側板連結シャフト	—	4	4	4
カウンター×側板連結シャフト	—	16	16	16
地板×側板連結シャフト	—	4	4	4
間仕切板連結金具(側板側)	—	8	8	8

品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
間仕切板連結金具(パネル側)	—	8	8	8
連結金具取付けビス	φ6×14	32	32	32
飾り棚用シャフト	—	12	12	12
ブッシュラッチ	—	3	3	3
ブッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉戸当たり	—	6	6	6
隙間パッキン	—	2	2	2
中仕切・扉取付桟固定ビス	φ3.5×16	10	10	10
仕切桟/扉取付桟固定キャップ	—	10	10	10
耐震ロック本体	—	6	6	6
耐震ロック受け	—	6	6	6
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	24	24	24
ウォール可動棚用シャフト	—	—	16	16
ベース可動棚用棚ダボ	—	8	8	8
戸当たり	—	18	18	18
連結キャップ	—	48	48	48
配線キャップ	—	3	3	3
放熱孔カバー	—	2	2	2
コードクリップ	—	4	4	4

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 ベースの組立



- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 ベースの組立

図1

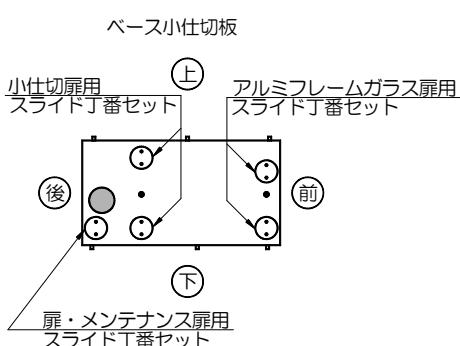
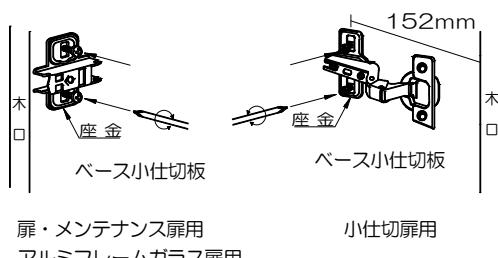


図2

- ベース小仕切板の小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



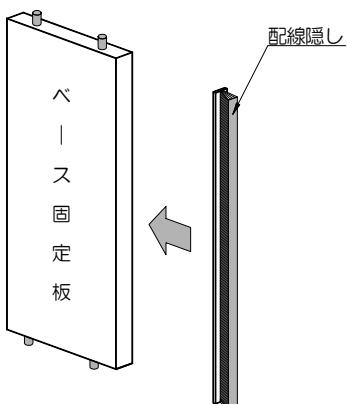
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。



関連金物
スライド丁番用座金
スライド丁番(インセット) /座金

1-3 ベースの組立

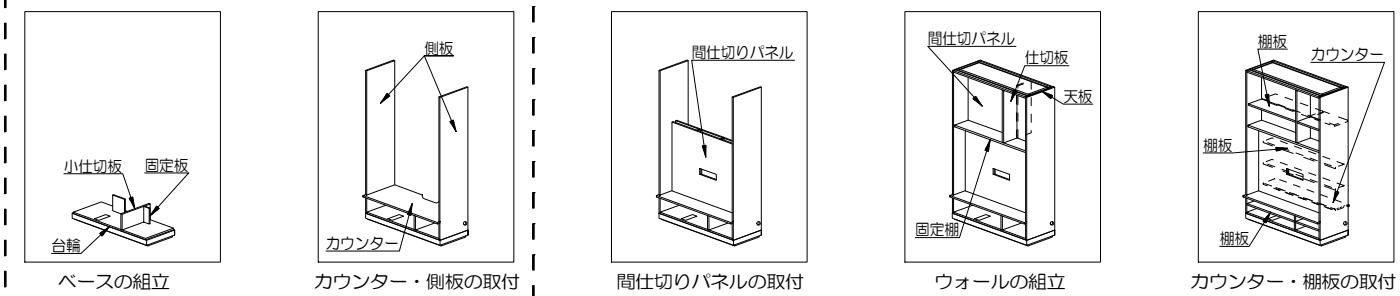
図1



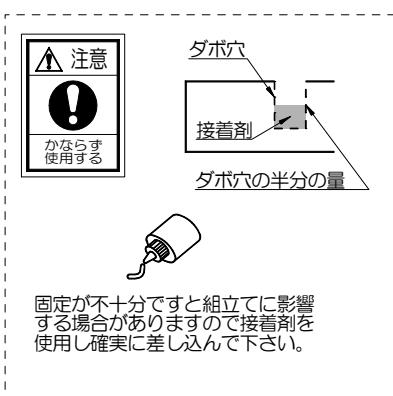
- 配線隠しをベース固定板の木口化粧面に貼付けて下さい。(図1)

関連金物
配線隠し

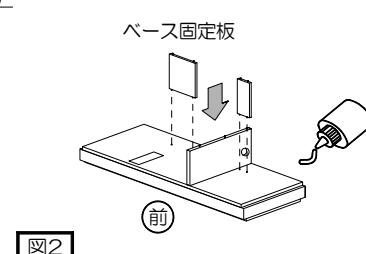
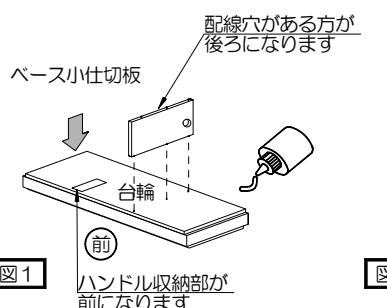
◆部材の構成と施工の流れ



1-4 ベースの組立

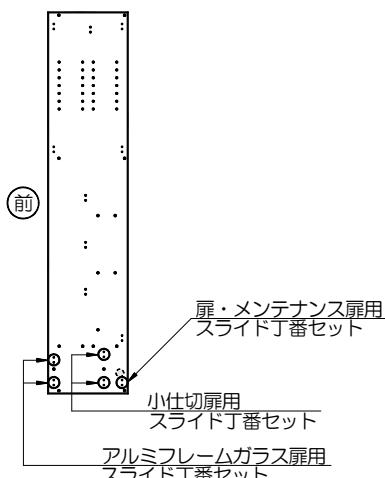


- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース小仕切板を差込んで下さい。(図1)
- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース固定板を差込んで下さい。(図2)



2-1 カウンター・側板の取付

図1

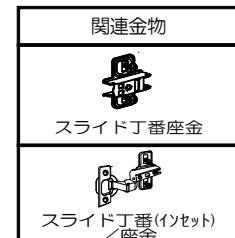
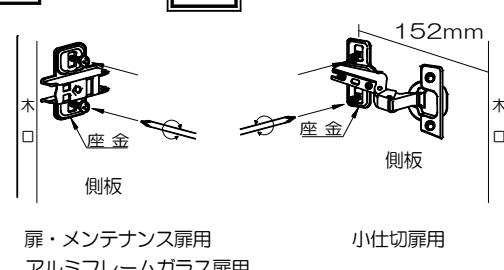


- 側板の小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



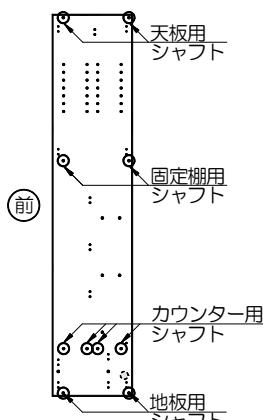
*座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

図2



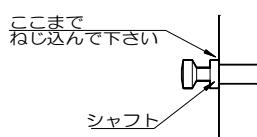
2-2 カウンター・側板の取付

図1

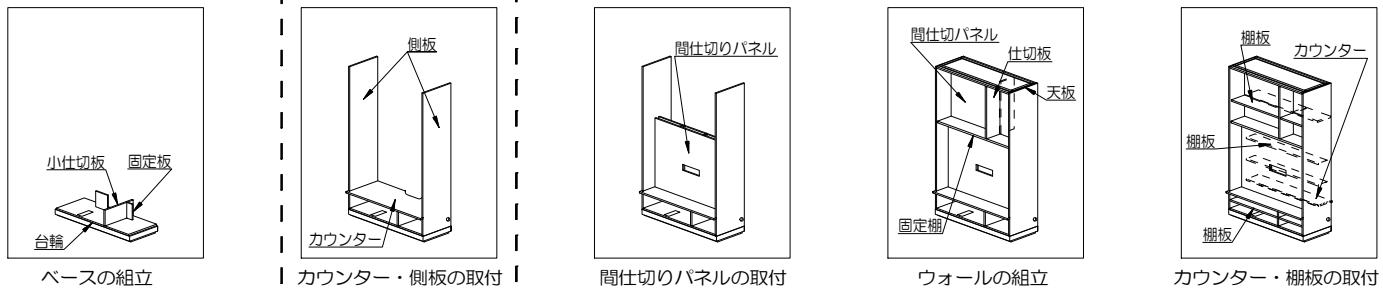


- 側板の天板・固定棚・カウンターAおよび地板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

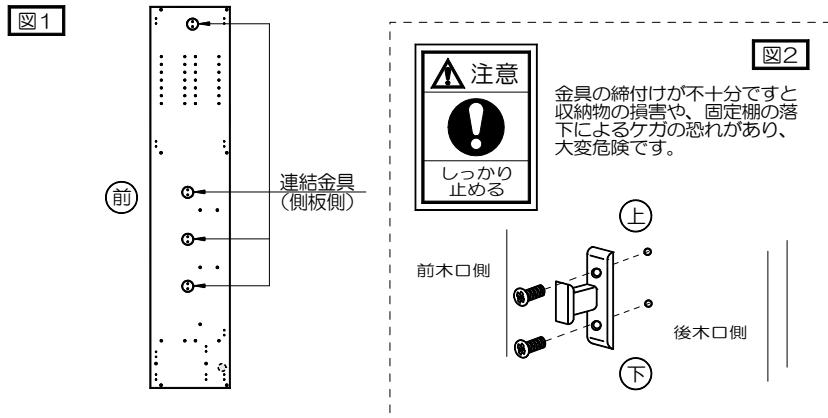
図2



◆部材の構成と施工の流れ



2-3 カウンター・側板の取付

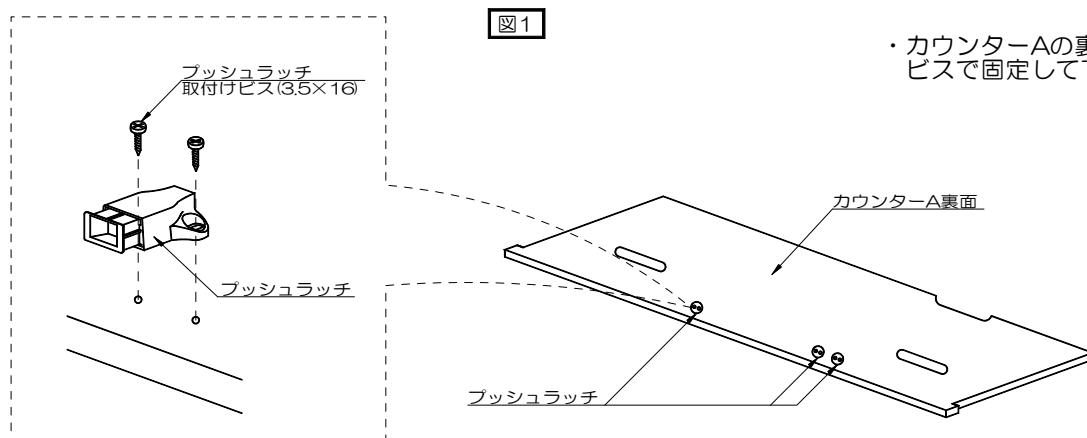


・側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

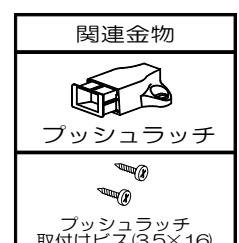
*連結金具(側板側)の向きに注意して取付け下さい。(図2)



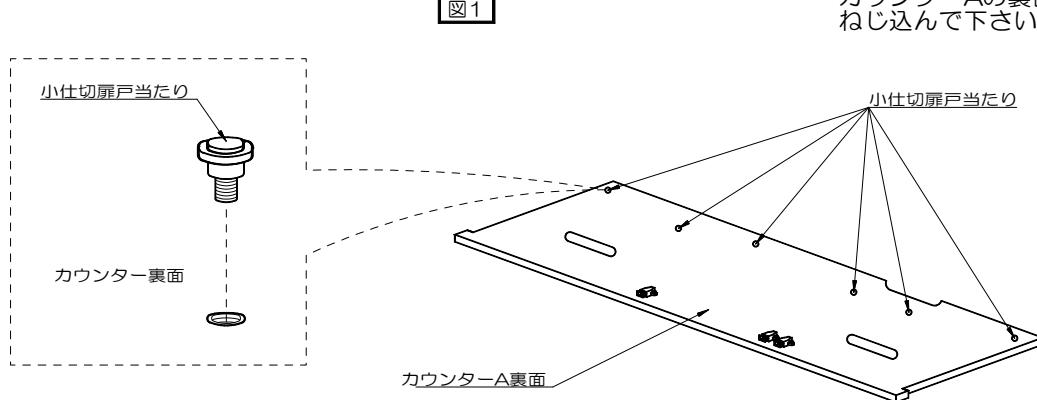
2-4 カウンター・側板の取付



・カウンターAの裏面の小孔にプッシュラッチをビスで固定して下さい。(図1)



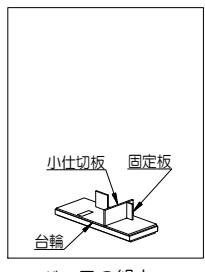
2-5 カウンター・側板の取付



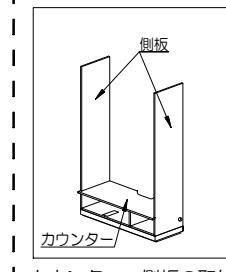
・カウンターAの裏面の小孔に小仕切扉戸当たりをねじ込んで下さい。(図1)



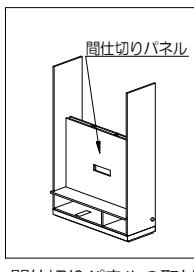
◆部材の構成と施工の流れ



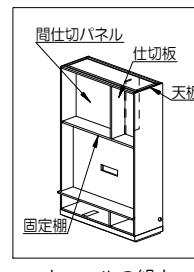
ベースの組立



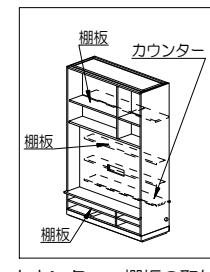
カウンター・側板の取付



間仕切りパネルの取付



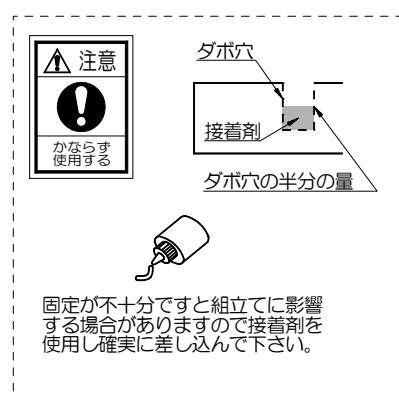
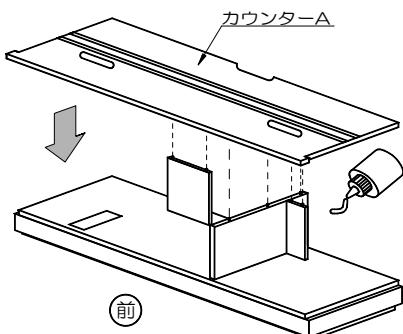
ウォールの組立



カウンター・棚板の取付

2-6 カウンター・側板の取付

図1



- カウンターAのダボ穴に接着剤を使用して、本体に差込んで下さい。(図1)

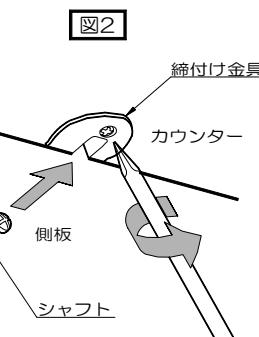
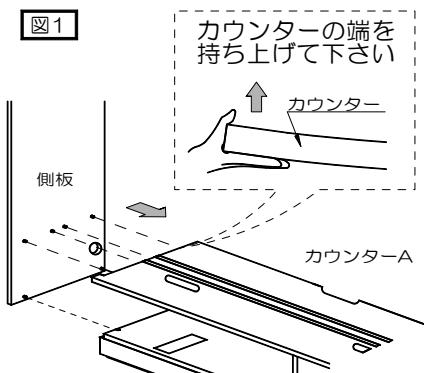
関連金物



接着剤

2-7 カウンター・側板の取付

図1



- 側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターAにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)
- カウンターAをはめ込む際は、カウンターAを少し持ち上げて下さい。(図1)

*ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。

注意

しっかり止める

金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物



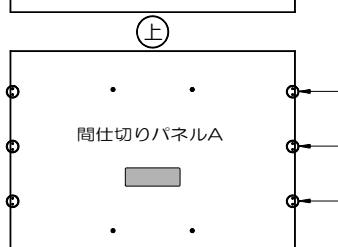
シャフト

3-1 間仕切りパネルの取付

図1

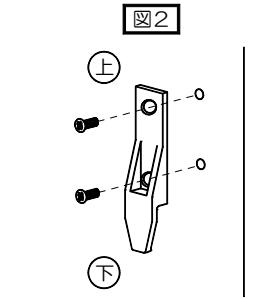


上



連結金具 (パネル側)

図2



間仕切りパネルの横側の小孔に連結金具（パネル側）を少し緩めに仮付けして下さい。(図1、図2)

*この時、取付けビスを完全に締めこむと取付けの際、取付け難いことがあります。

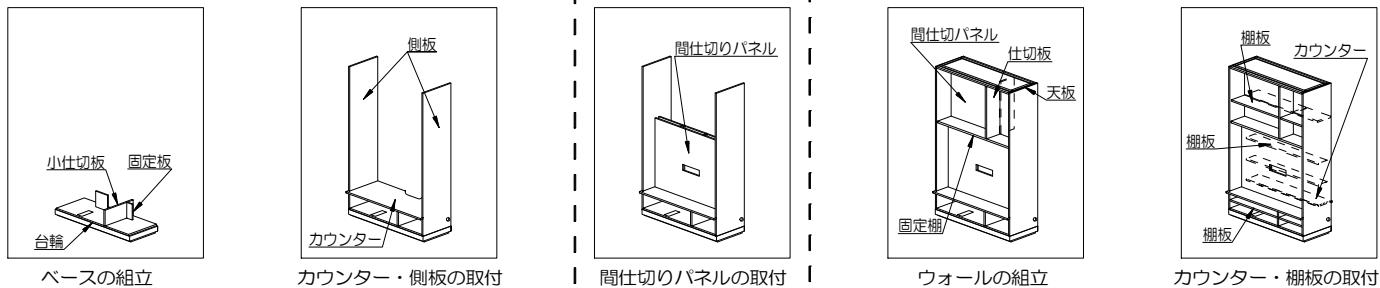
関連金物



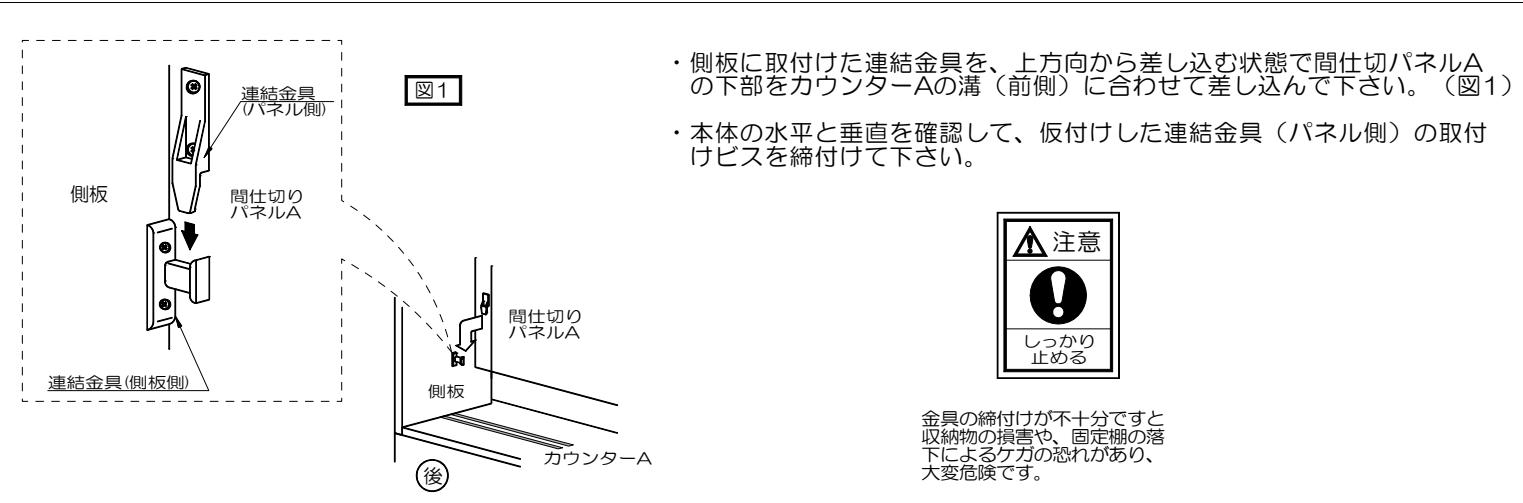
連結金具取付ビス

(6×14)

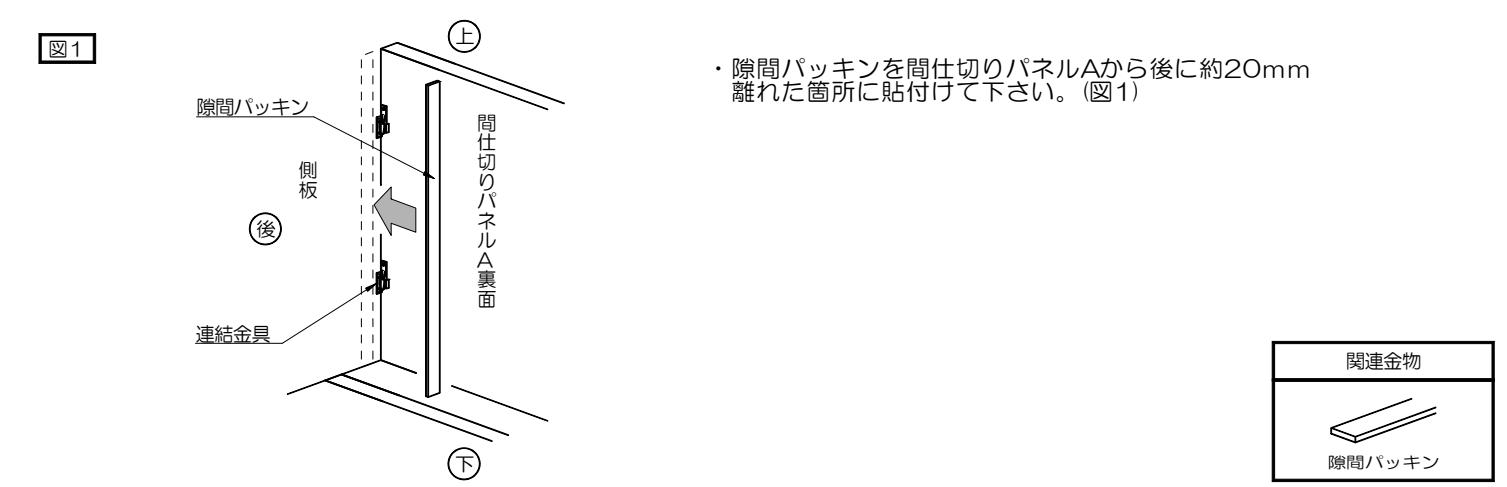
◆部材の構成と施工の流れ



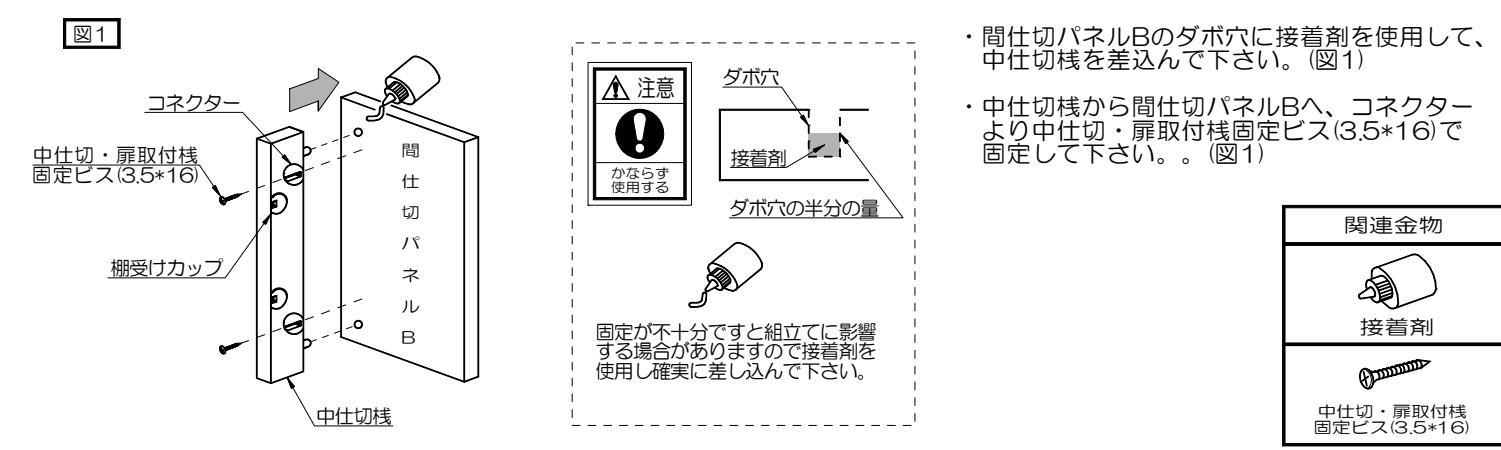
3-2 間仕切りパネルの取付



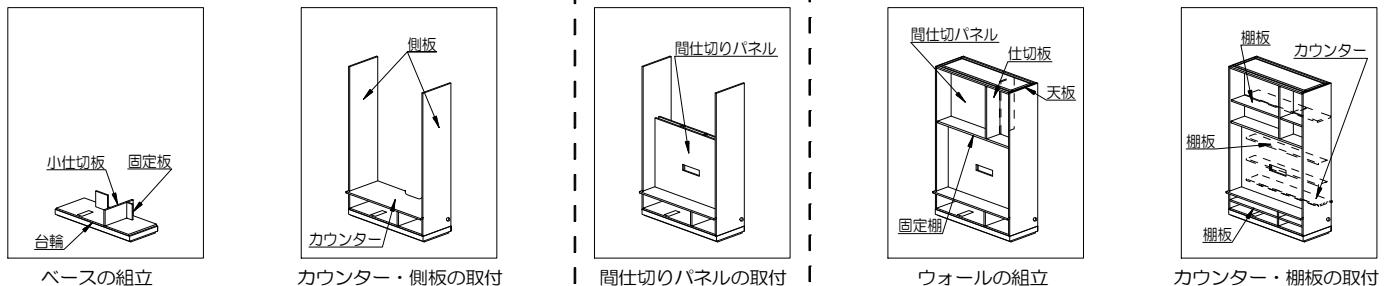
3-3 間仕切りパネルの取付



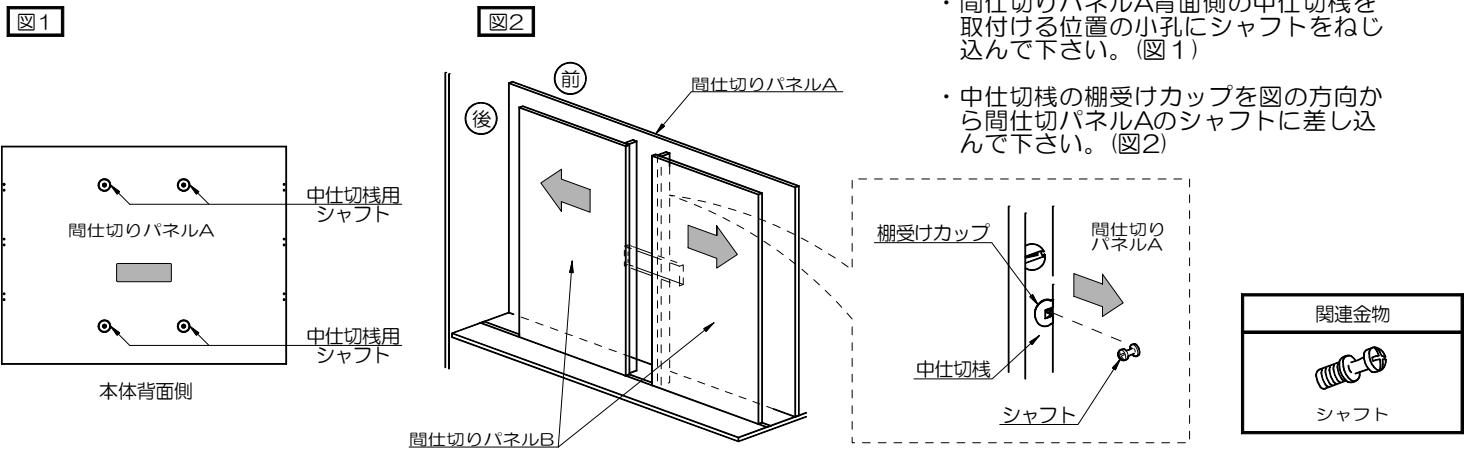
3-4 間仕切りパネルの取付



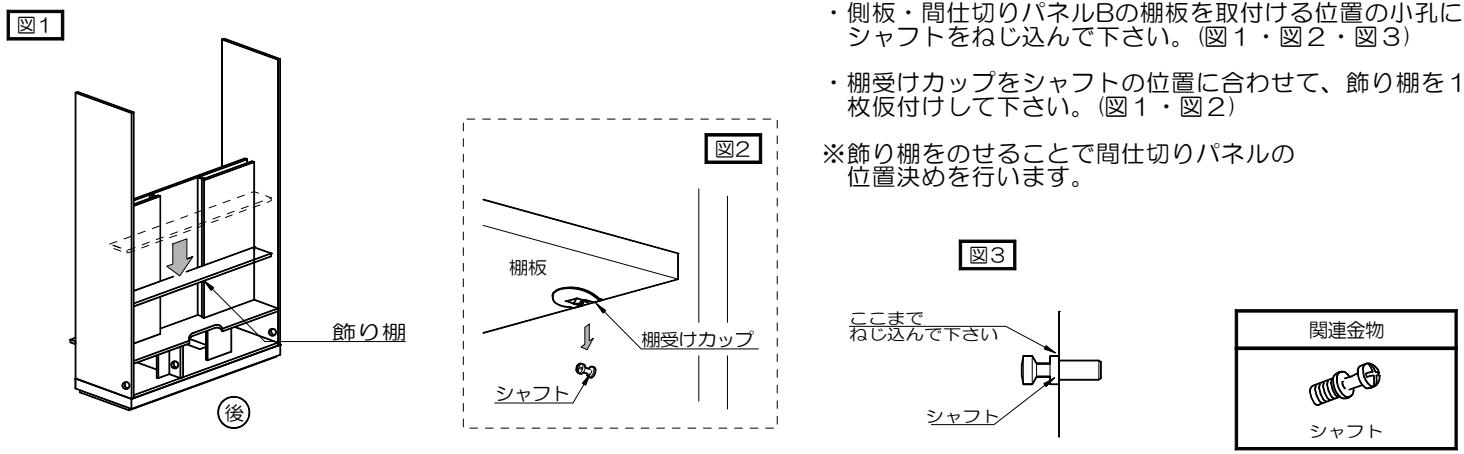
◆部材の構成と施工の流れ



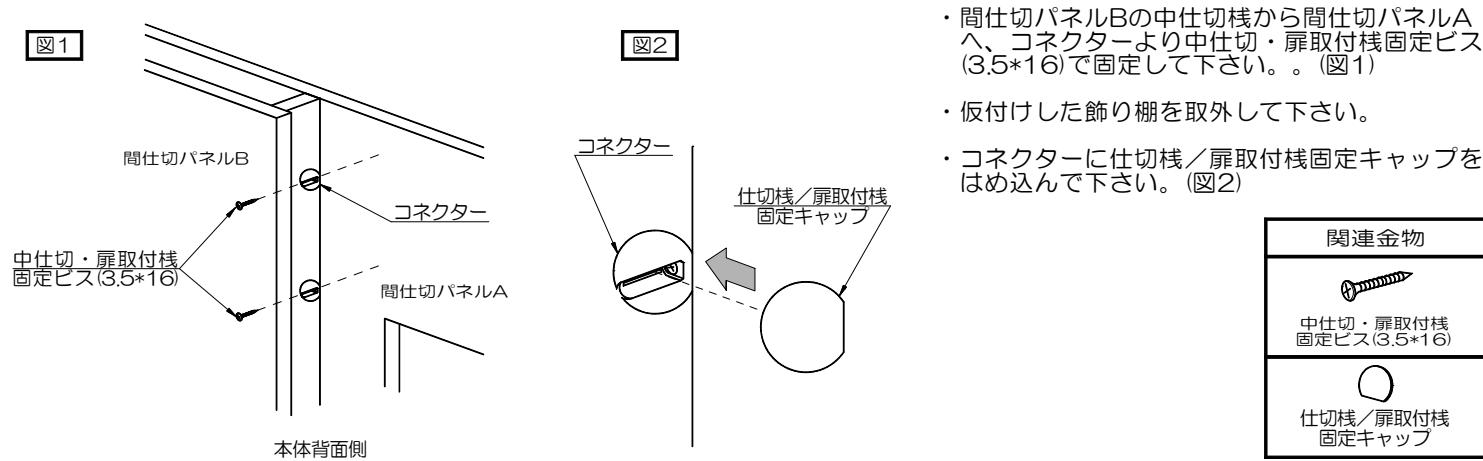
3-5 間仕切りパネルの取付



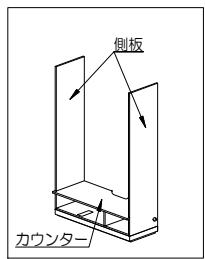
3-6 間仕切りパネルの取付



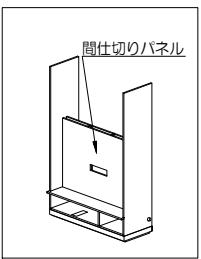
3-7 間仕切りパネルの取付



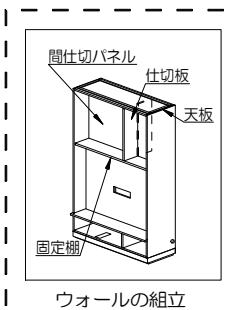
◆部材の構成と施工の流れ



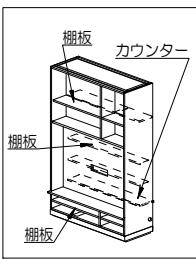
カウンター・側板の取付



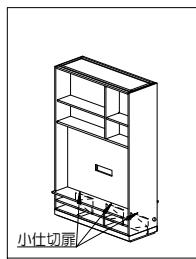
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-1 ウォールの組立

図1

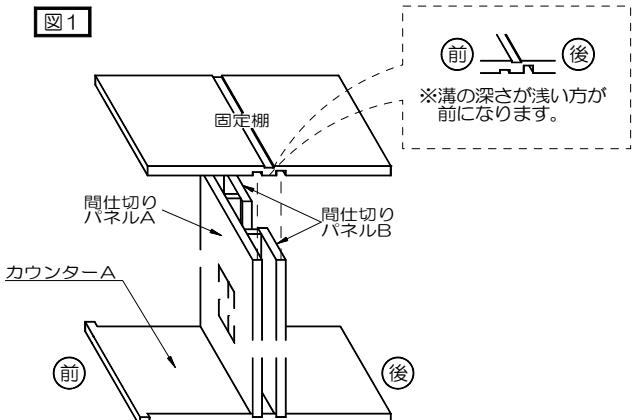
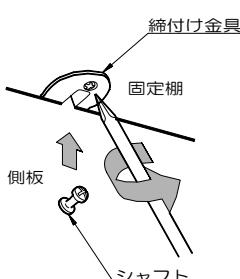


図2



- 固定棚を裏面の溝に合わせて、間仕切りパネルの上に取付けて下さい。(図1)

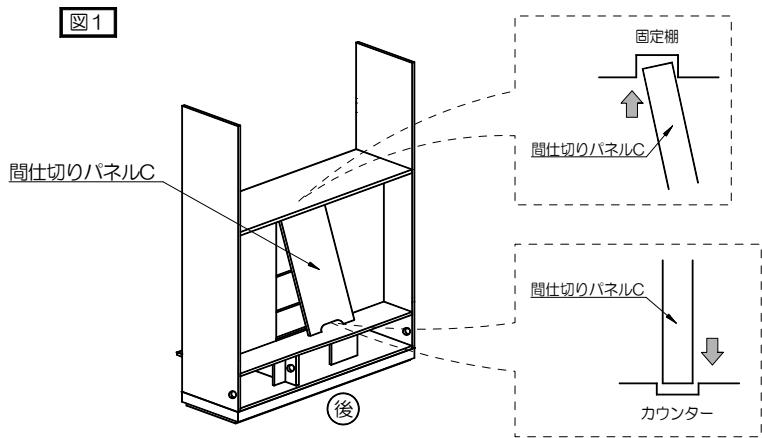
- 固定棚を側板に取付けたシャフトにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図2)
- *ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

4-2 ウォールの組立

図1



- 間仕切りパネルCの上部を固定棚の溝に差し込んでから、下部をカウンターAに差し込んで下さい。(図1)

4-3 ウォールの組立

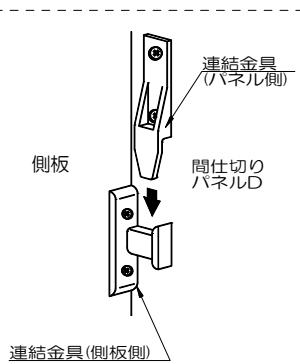
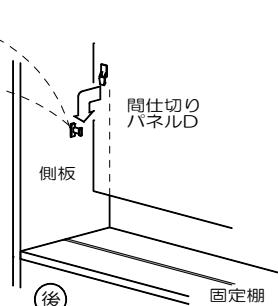


図1

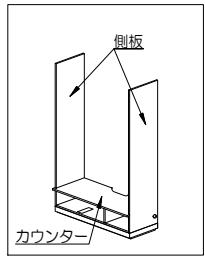


- 側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態で間仕切りパネルDを取付けて下さい。(図1)
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具(パネル側)の取付けビスを締付けて下さい。

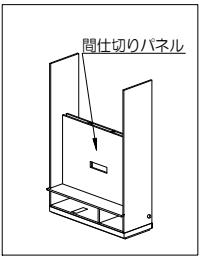


本締めの締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

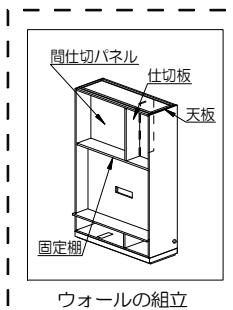
◆部材の構成と施工の流れ



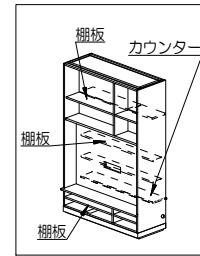
カウンター・側板の取付



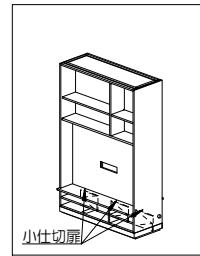
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



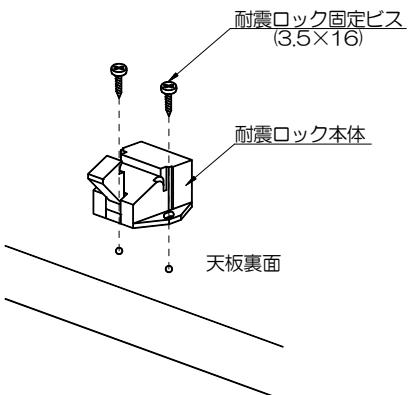
カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-4 ウォールの組立

図1

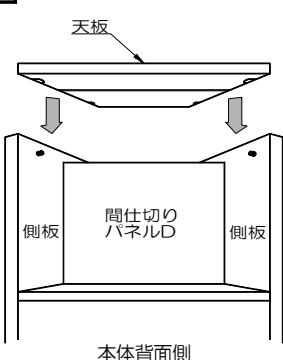


・天板裏面の小孔に耐震ロック本体をビスで固定して下さい。(図1)



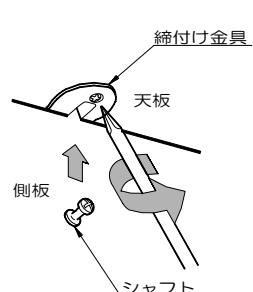
4-5 ウォールの組立

図1



本体背面側

図2



・側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、+ ドライバーで締付け金具を締付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。

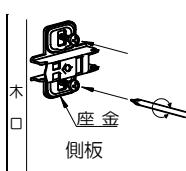


金具の締付けが不十分です
と取納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。



4-6 ウォールの組立

図1



扉・メンテナンス扉用

・側板とウォール仕切板の小孔に座金を奥までしっかりと差しこみ、ビス止めして下さい。(図1)

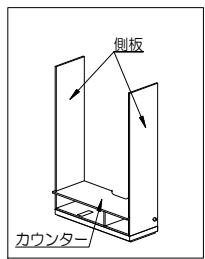
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

関連金物

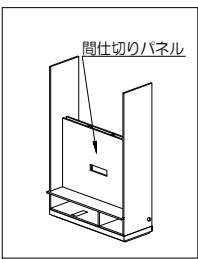


スライド丁番用座金

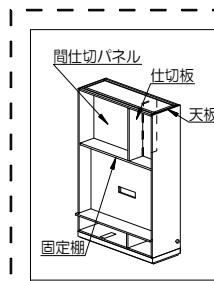
◆部材の構成と施工の流れ



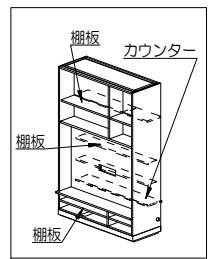
カウンター・側板の取付



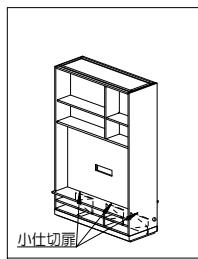
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-7 ウォールの組立

図1

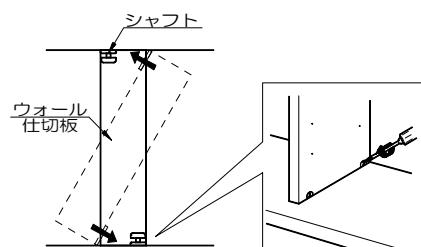
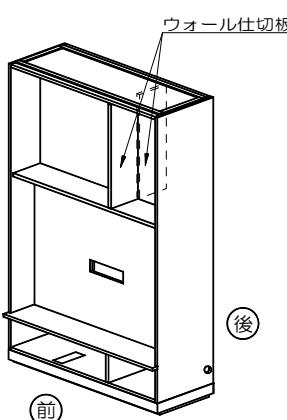


図2



・天板と固定棚にシャフトを差込んで下さい。(図1)

・ウォール仕切板を天板と固定棚のシャフトに差込み、締付け金具をドライバーでしっかりと固定して下さい。(図1・図2)

※部材・付属部品表を参照して部材の位置を確認して下さい。



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

関連金物



シャフト

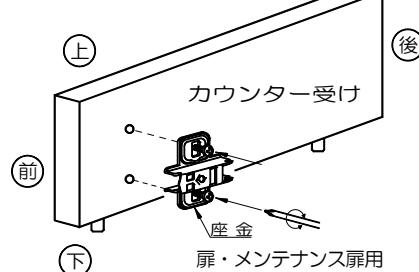
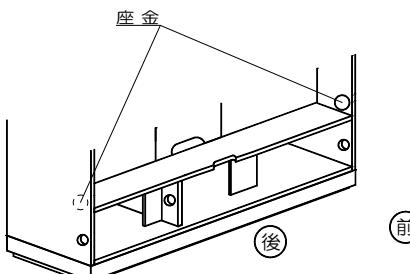
5-1 カウンター・棚板の取付

図1

図2

・側板とカウンター受けの小孔に座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1・図2)

※座金の矢印の刻印を側板の前木口に向けて取付けて下さい。



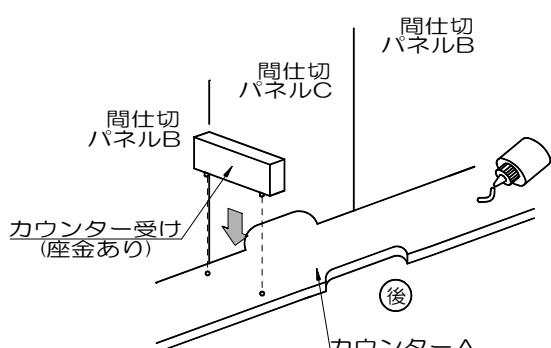
関連金物



スライド丁番用座金

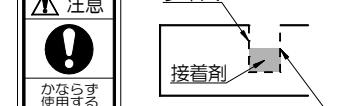
5-2 カウンター・棚板の取付

図1



固定が不十分ですと組立てに影響する場合がありますので接着剤を使用し確実に差し込んで下さい。

・カウンターAのダボ穴に接着剤を使用して、カウンター受けを差込んで下さい。(図1)

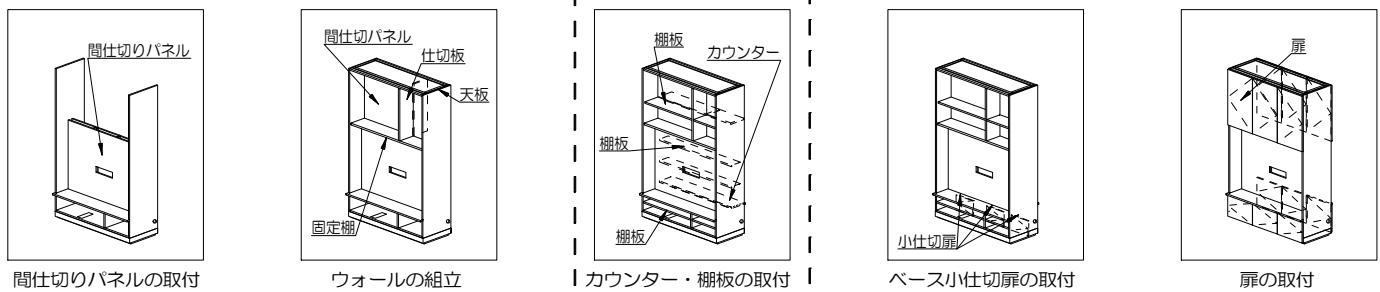


関連金物

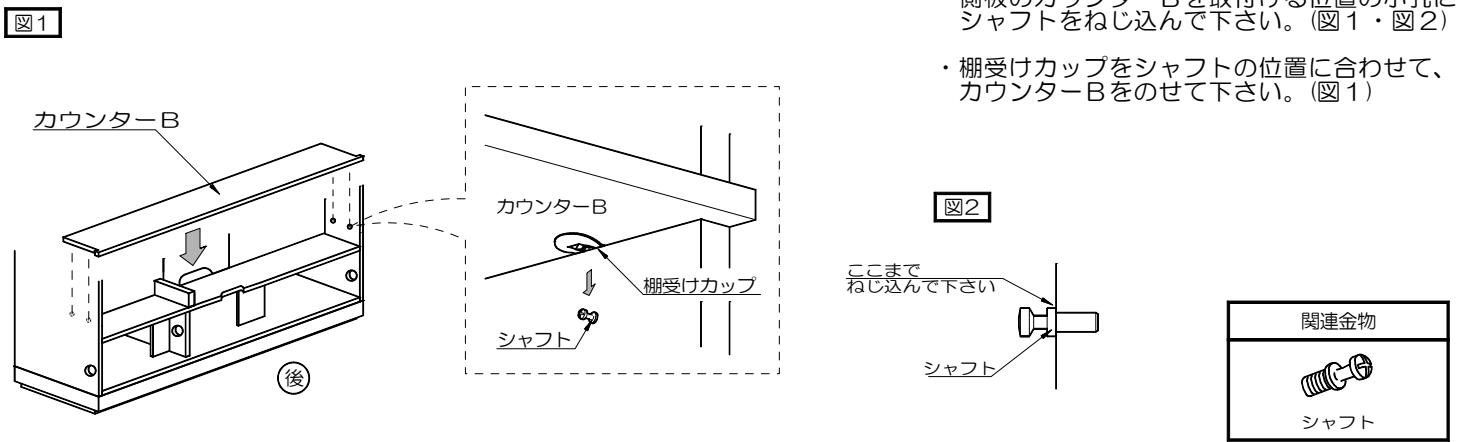


接着剤

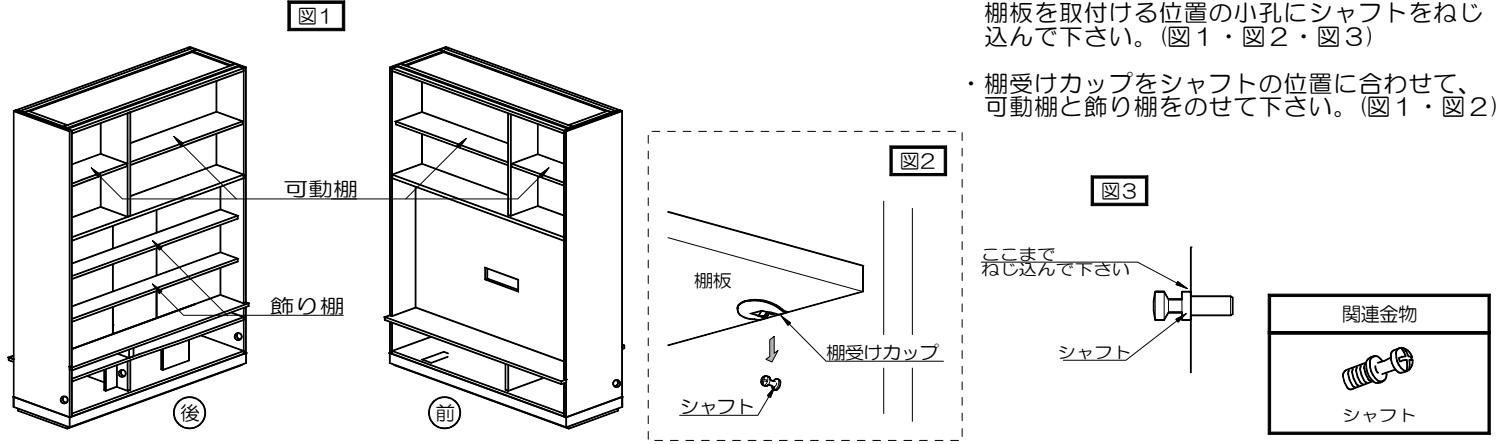
◆部材の構成と施工の流れ



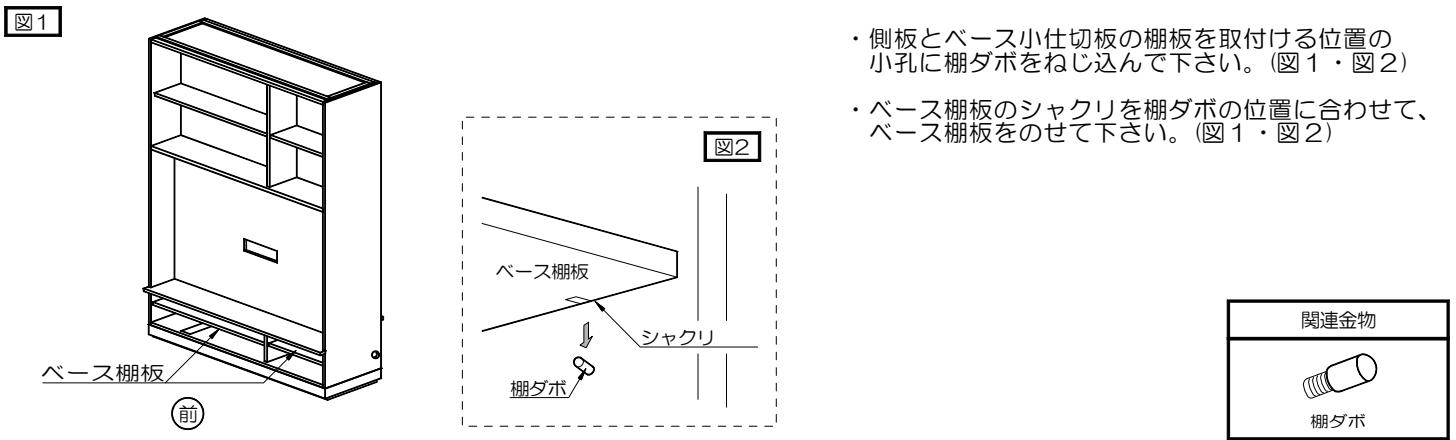
5-3 カウンター・棚板の取付



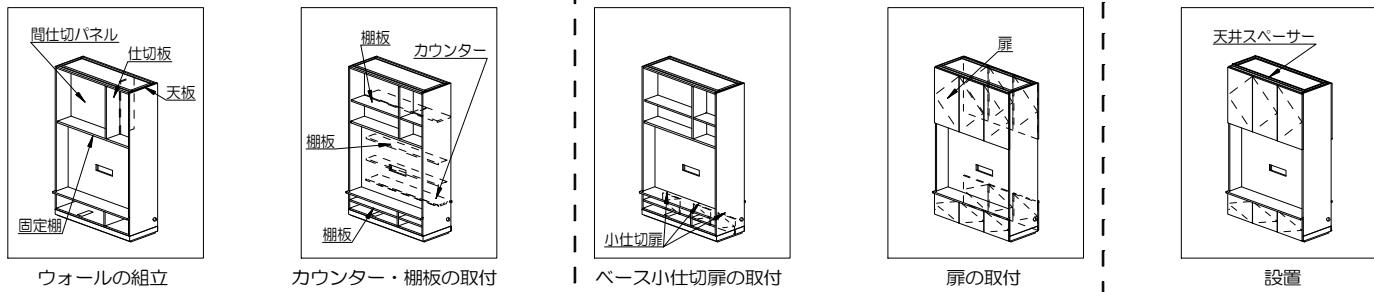
5-4 カウンター・棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品にはウォール内部に可動棚はありません



5-5 カウンター・棚板の取付



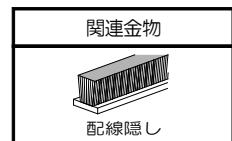
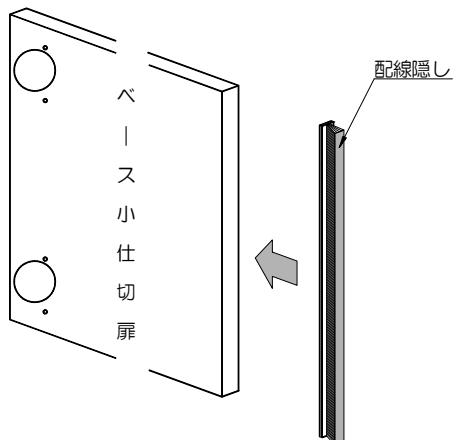
◆部材の構成と施工の流れ



6-1 ベース小仕切扉の取付

図1

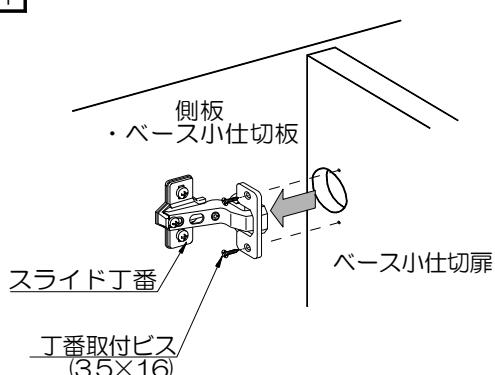
配線隠しをベース小仕切扉の木口面に貼付けて下さい。(図1)



6-2 ベース小仕切扉の取付

図1

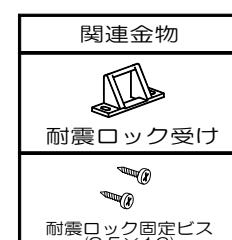
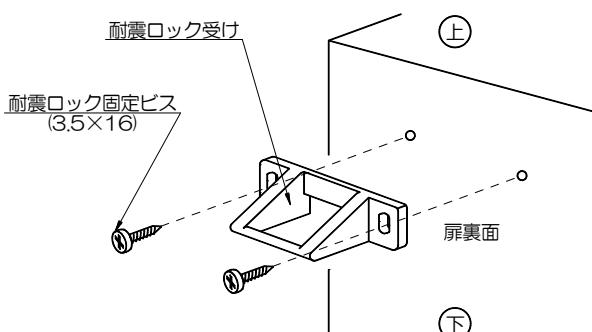
ベース小仕切扉裏面のカップホール(35φ)を側板・ベース小仕切板に取付けた丁番に押し込んでビス固定して下さい。(図1)



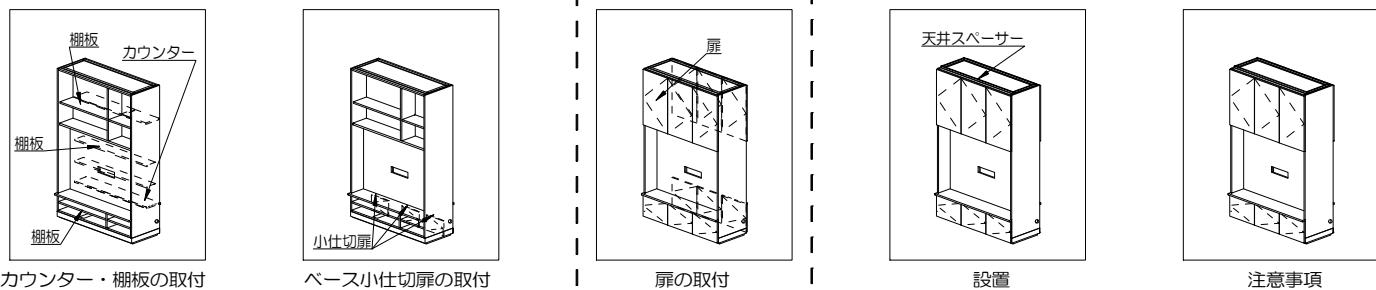
7-1 扉の取付

図1

扉の裏面の小孔に耐震ロック受けをビスで固定して下さい。(図1)

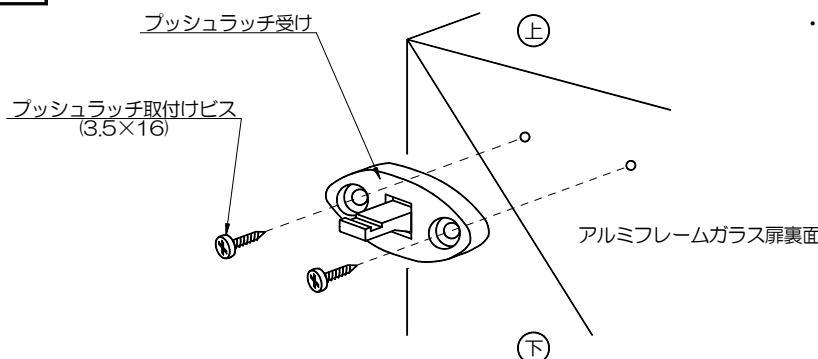


◆部材の構成と施工の流れ



7-2 扉の取付

図1



・アルミフレームガラス扉裏面の小孔に
プッシュラッチ受けをビスで固定して下さい。(図1)

関連金物
プッシュラッチ受け
プッシュラッチ取付けビス (3.5×16)

7-3 扉の取付

図1

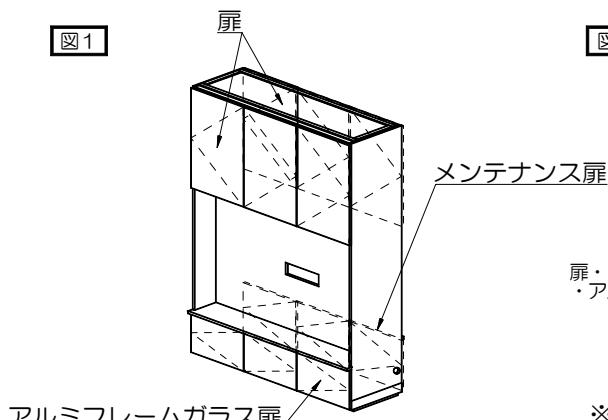
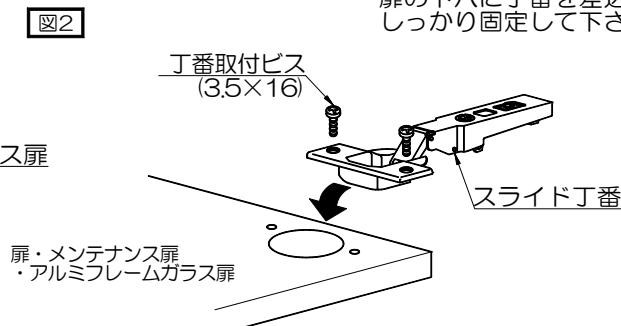


図2



※扉・メンテナンス扉用とアルミフレームガラス扉用で
使用する丁番が異なります。

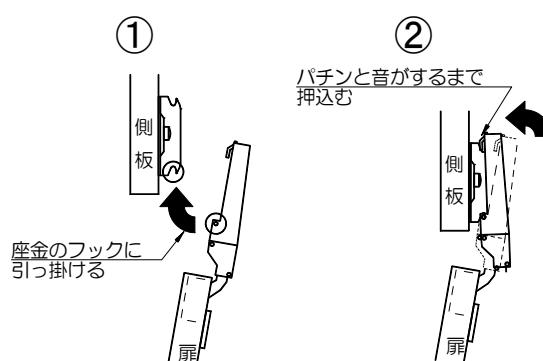
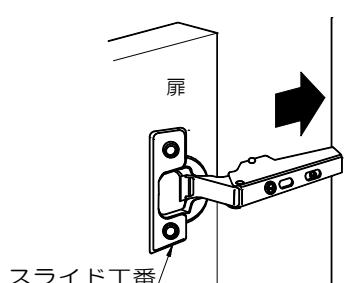
関連金物
扉・メンテナンス扉用 スライド丁番
アルミフレームガラス扉用 スライド丁番
丁番取付けビス (3.5×16)

7-4 扉の取付

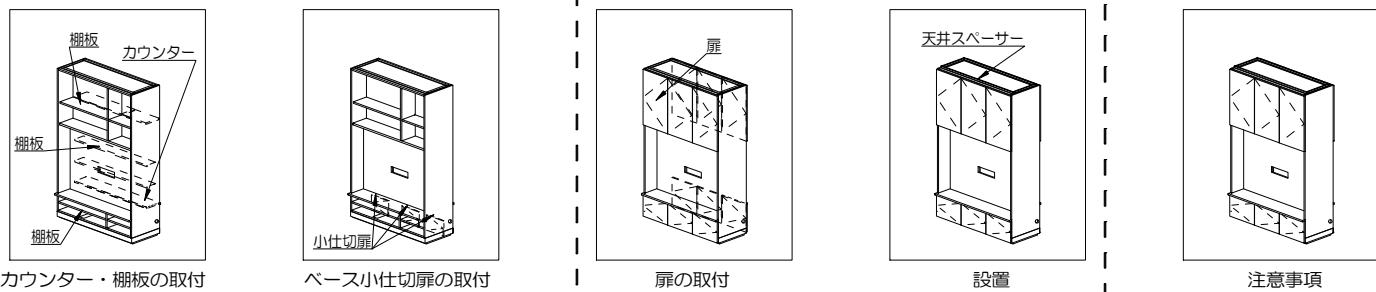
図1

図2

・扉の丁番を開いた状態で座金に取付けて下さい。(図1・図2)

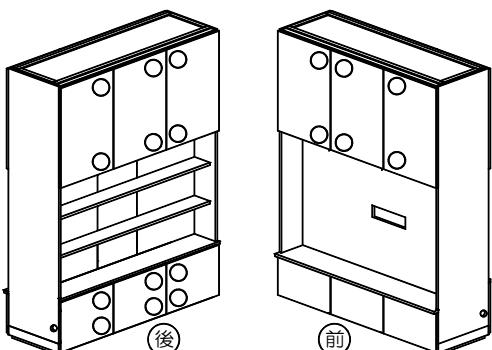


◆部材の構成と施工の流れ



7-5 扉の取付

図1



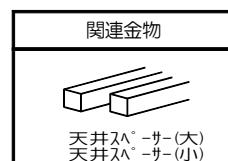
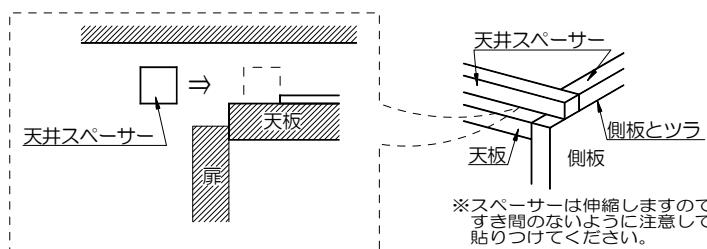
・丸印の位置の扉裏面に戸当たりを取り付けて下さい。(図1)



8-1 設置

図1

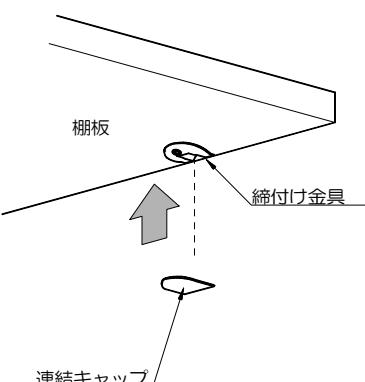
・本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。(図1)



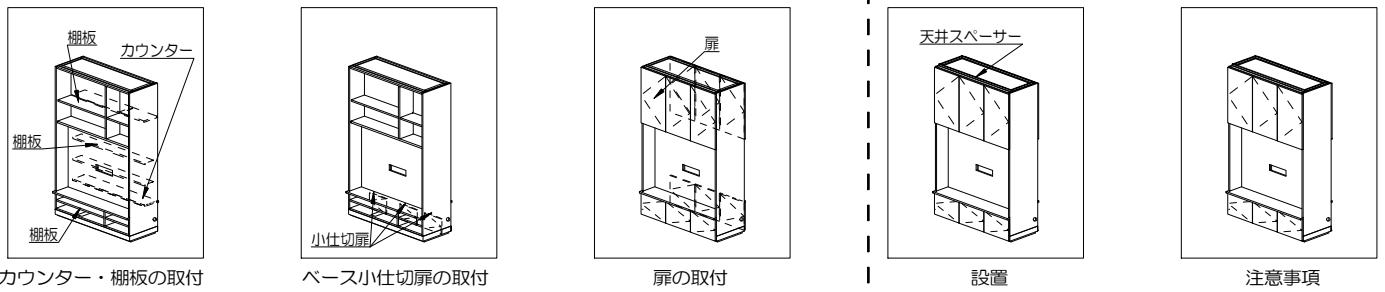
8-2 設置

図1

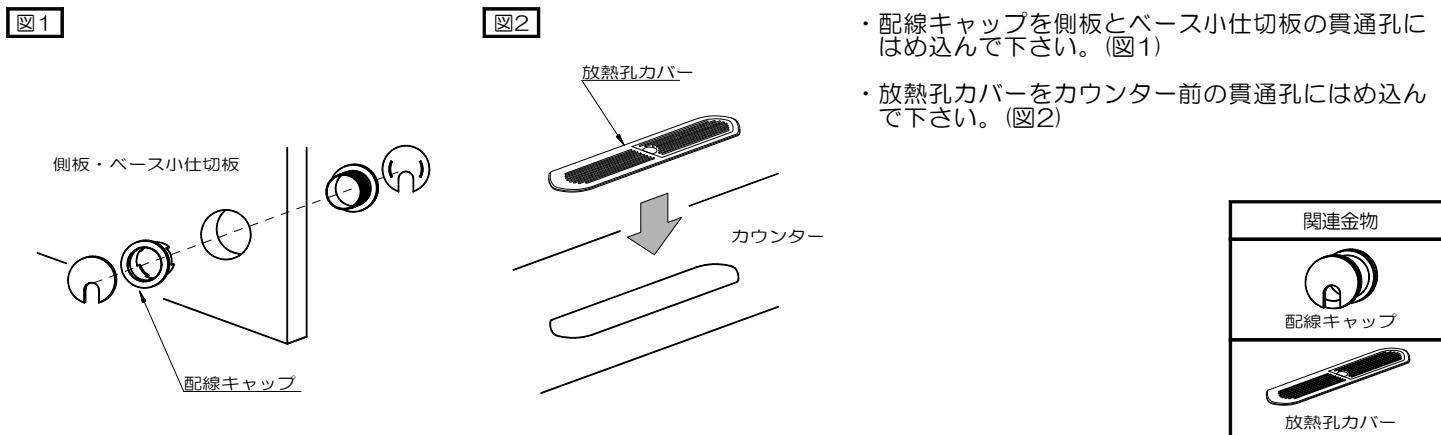
・仕切板や棚板の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)



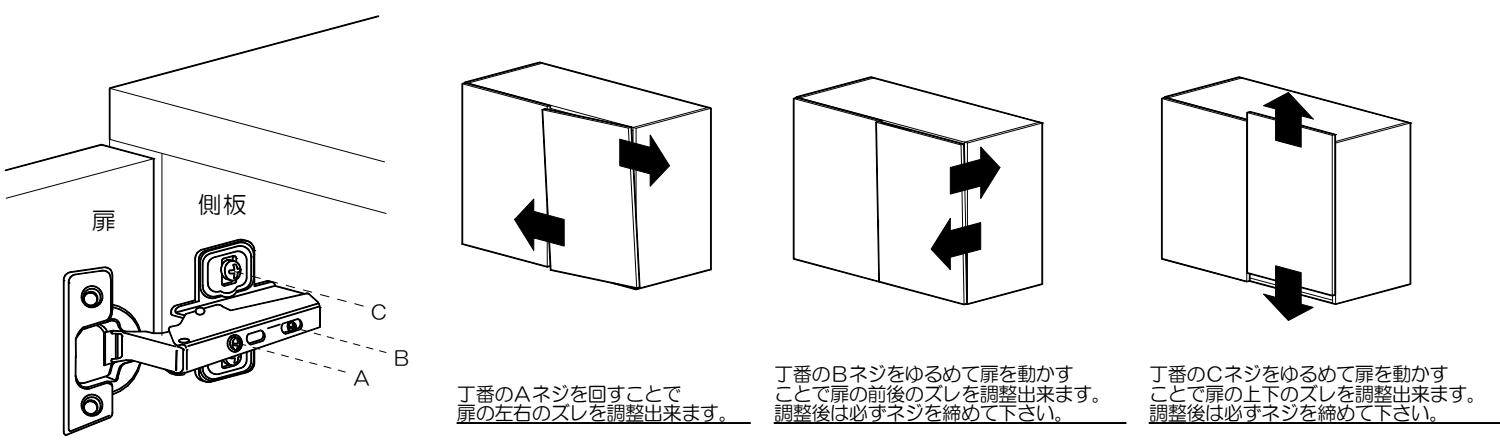
◆部材の構成と施工の流れ



8-3 設置



8-4 設置

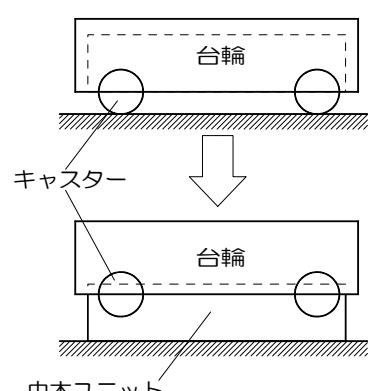


9-1 注意事項

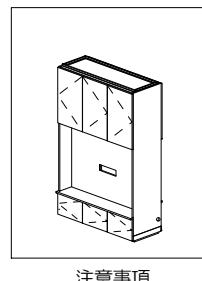
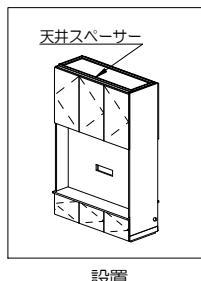
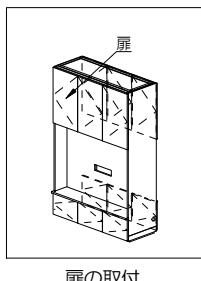
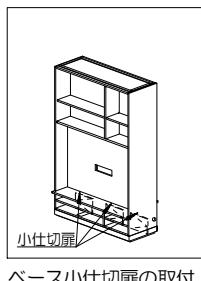
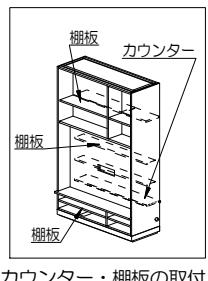
※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



◆部材の構成と施工の流れ



住宅部品表示ガイドラインによる表示

F ☆☆☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または で

◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。



一安全にかつ正しく施工していくために、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。-



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

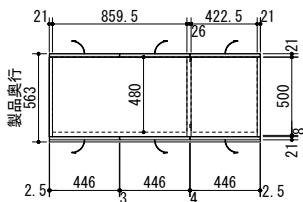
◆はじめに

まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強棟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

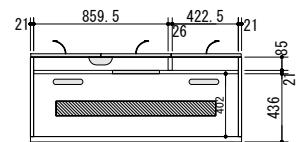
その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

組立てからの部材の交換は、お受けできない場合があります。

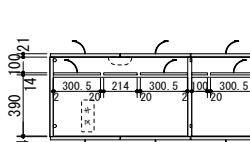
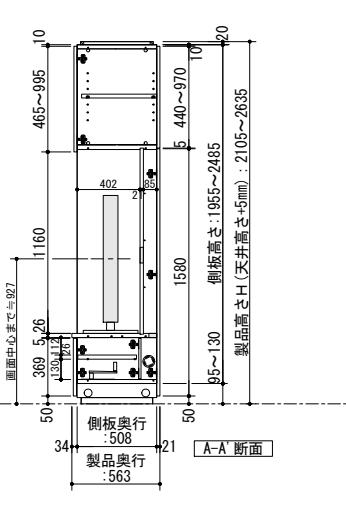
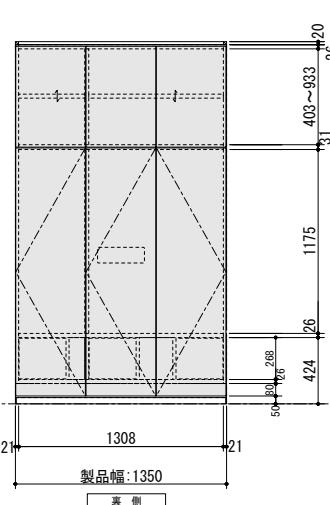
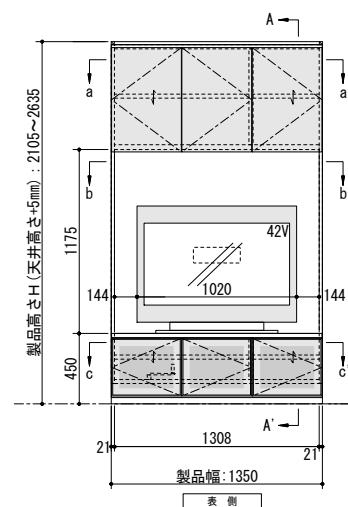
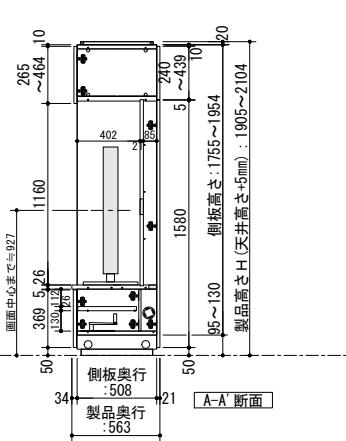
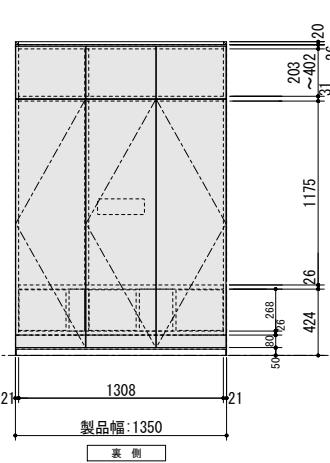
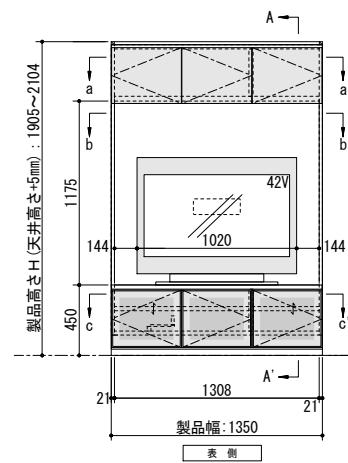
a-a' 断面

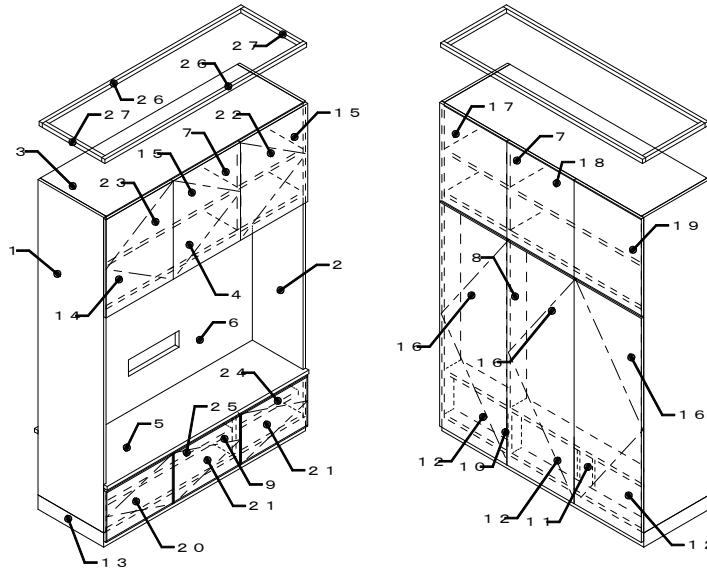


b-b' 断面



c-c' 断面

MP1-13TVS
(H2105~2635)MP1-13TVS
(H1905~2104)



<部材表> ※Lo=H1905~2104 Mi=H2105~2249 Hi=H2250~2635

	部材名	数 量	サ イ ズ		
			Lo	Mi	Hi
1	左側板S	1	1	1	1
2	右側板S	1	1	1	1
3	天板13S	1	1	1	1
4	固定棚13S	1	1	1	1
5	カウンターC 13S	1	1	1	1
6	間仕切パネルE 13S	1	1	1	1
7	ウォール仕切板SB	1	1	1	1
8	扉取付桟SB	1	1	1	1
9	ベース小仕切板B	1	1	1	1
10	ベース固定板 W100	1	1	1	1
11	ベース固定板 W214	1	1	1	1
12	ベース小仕切扉 (300.5)	3	3	3	
13	台輪セット13S	1	1	1	1
14	ウォール左扉 (446)	1	1	1	1

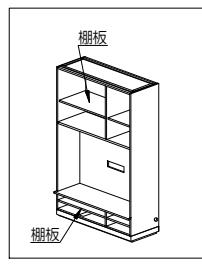
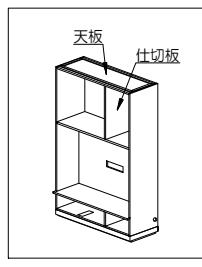
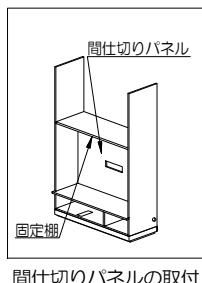
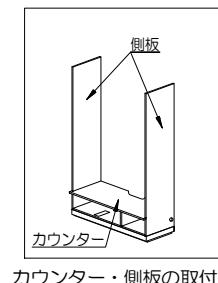
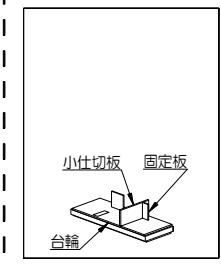
	部材名	数 量	サ イ ズ		
			Lo	Mi	Hi
15	ウォール右扉 (446)	2	2	2	2
16	メンテナンス扉S (446)	3	3	3	3
17	FIXパネルSAL (446)	1	1	1	1
18	FIXパネルSCL (446)	1	1	1	1
19	FIXパネルSCR (446)	1	1	1	1
20	ベースアルミ左扉 (446)	1	1	1	1
21	ベースアルミ右扉 (446)	1	1	1	1
22	可動棚S (ア) (422.5)	2	2	2	2
23	可動棚S (イ) (859.5)	—	1	1	1
24	ベース棚板 (ア) (421.5)	1	1	1	1
25	ベース棚板 (イ) (858.5)	1	1	1	1
26	天井スペーサー (1350)	2	2	2	2
27	天井スペーサー (423)	2	2	2	2

<付属品>

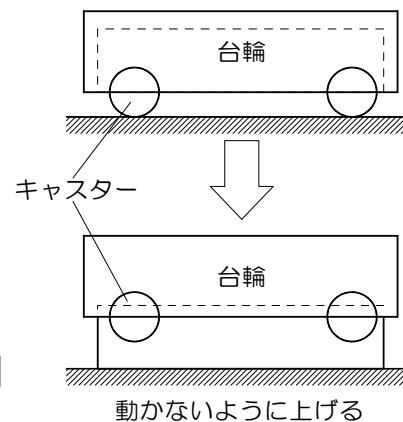
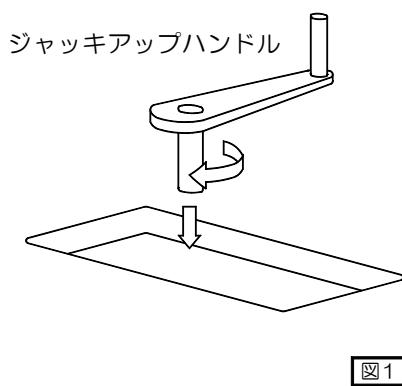
品 名	数 量	サ イ ズ		
		Lo	Mi	Hi
扉・メンテナンス扉用スライド丁番	—	15	15	15
扉・メンテナンス扉用スライド丁番用座金	—	15	15	15
扉・メンテナンス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	30	30	30
アルミフレームガラス扉用スライド丁番	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉用スライド丁番	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
配線隠し	—	6	6	6
接着剤	—	1	1	1
天板×側板連結シャフト	—	4	4	4
固定棚×側板連結シャフト	—	4	4	4
カウンター×側板連結シャフト	—	8	8	8
地板×側板連結シャフト	—	4	4	4
間仕切板連結金具 (側板側)	—	6	6	6
間仕切板連結金具 (パネル側)	—	6	6	6
連結金具取付けビス	φ6×14	24	24	24
ブッシュラッチ	—	3	3	3

品 名	数 量	サ イ ズ		
		Lo	Mi	Hi
ブッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉戸当たり	—	6	6	6
隙間パッキン	—	2	2	2
扉取付け桟連結用シャフト	—	5	5	5
中仕切・扉取付桟固定ビス	φ3.5×16	2	2	2
仕切桟／扉取付桟固定キャップ	—	2	2	2
耐震ロック本体	—	3	3	3
耐震ロック受け	—	3	3	3
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	12	12	12
FIXパネル連結金具D (側板側)	—	8	8	8
FIXパネル連結金具D (パネル側)	—	8	8	8
連結金具取付けビス	φ6×14	32	32	32
FIXパネル連結シャフト	φ6×7.5	2	2	2
ウォール可動棚用シャフト	—	—	8	8
ベース可動棚用棚ダボ	—	8	8	8
戸当たり	—	12	12	12
仕切桟／扉取付桟固定用連結キャップ	—	5	5	5
連結キャップ	—	33	33	33
配線キャップ	—	3	3	3
放熱孔カバー	—	2	2	2
コードクリップ	—	4	4	4

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 ベースの組立



- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 ベースの組立

図1

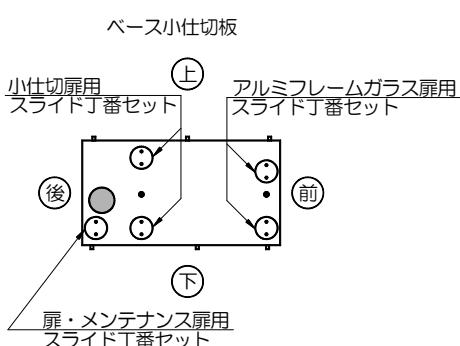
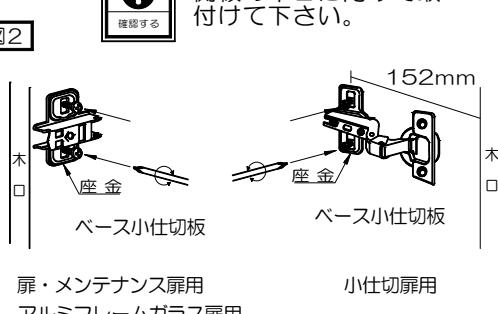


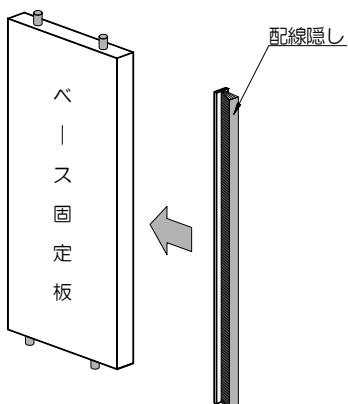
図2



関連金物
スライド丁番用座金
スライド丁番(インセット) /座金

1-3 ベースの組立

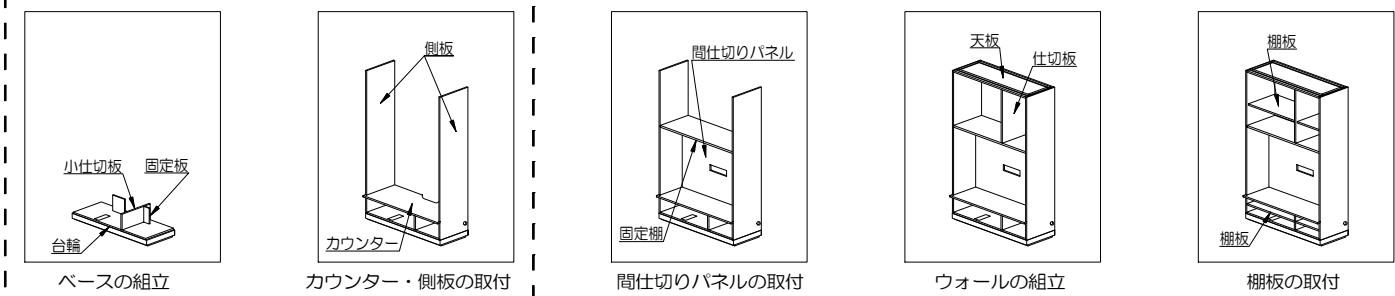
図1



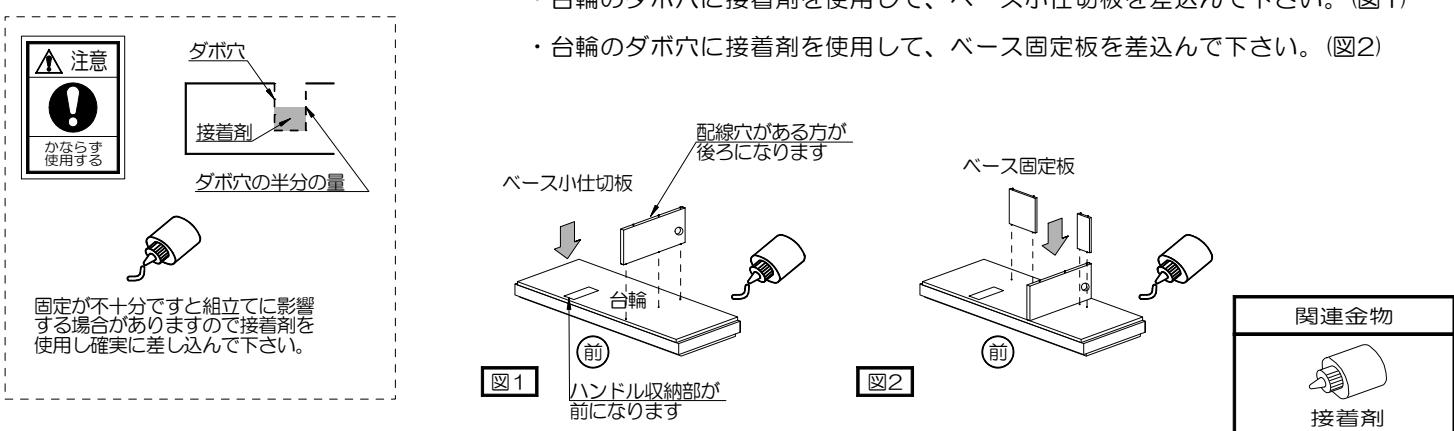
- 配線隠しをベース固定板の木口化粧面に貼付けて下さい。(図1)

関連金物
配線隠し

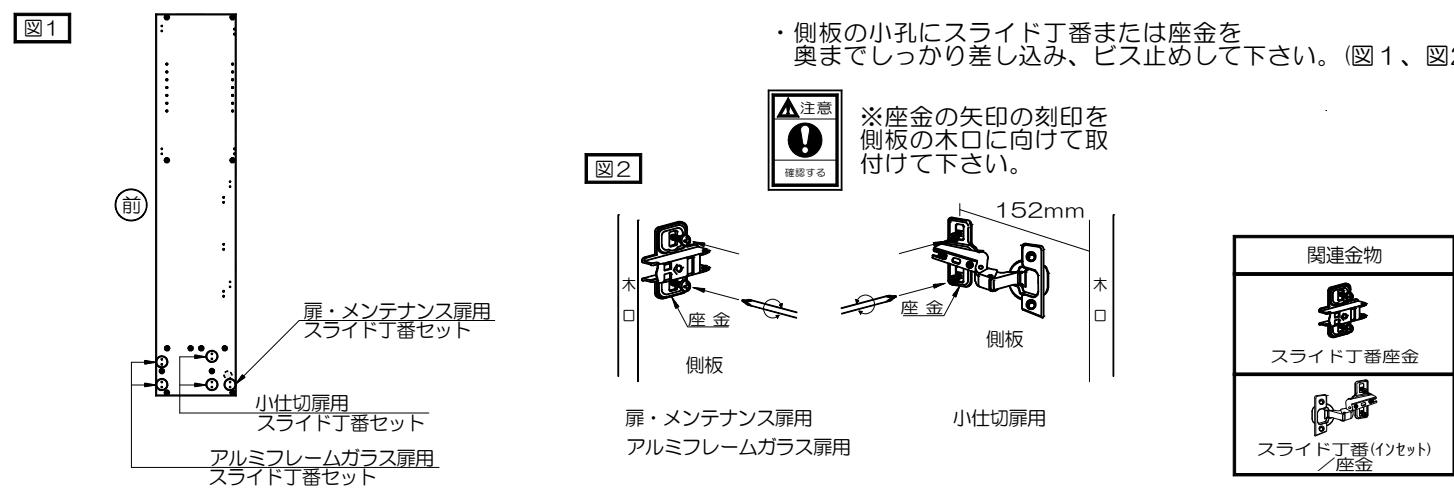
◆部材の構成と施工の流れ



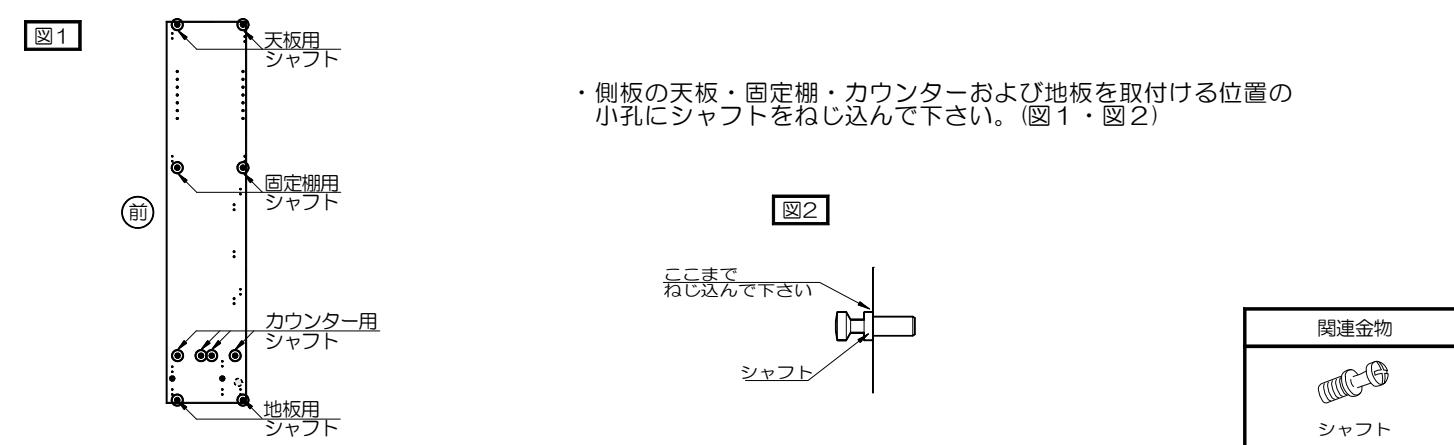
1-4 ベースの組立



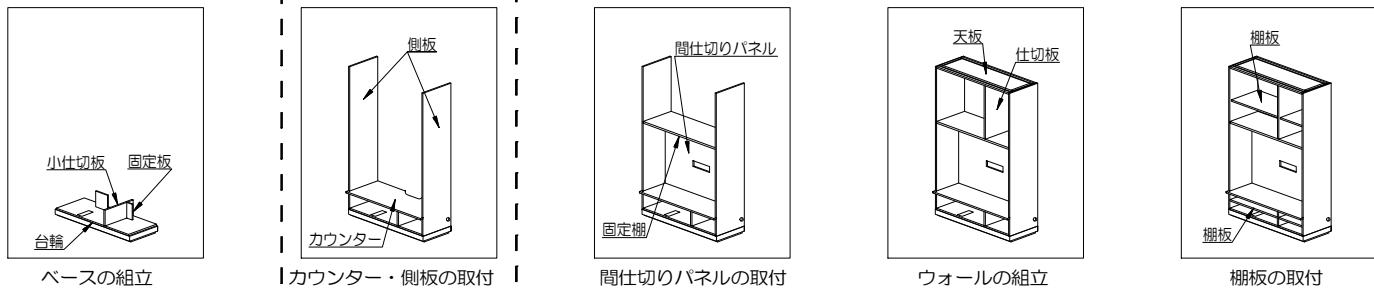
2-1 カウンター・側板の取付



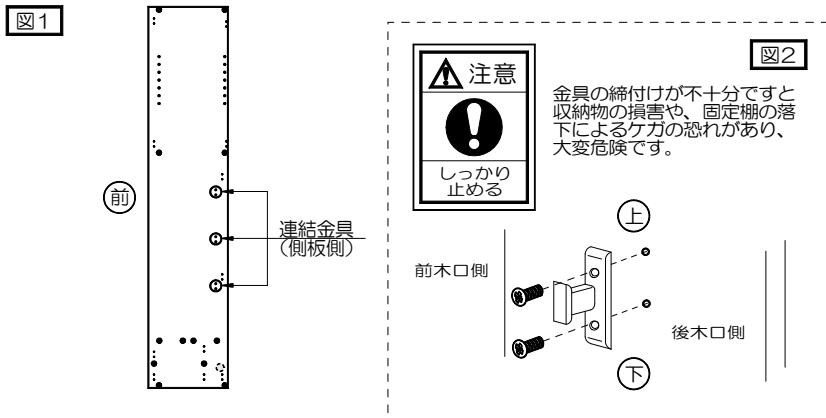
2-2 カウンター・側板の取付



◆部材の構成と施工の流れ



2-3 カウンター・側板の取付

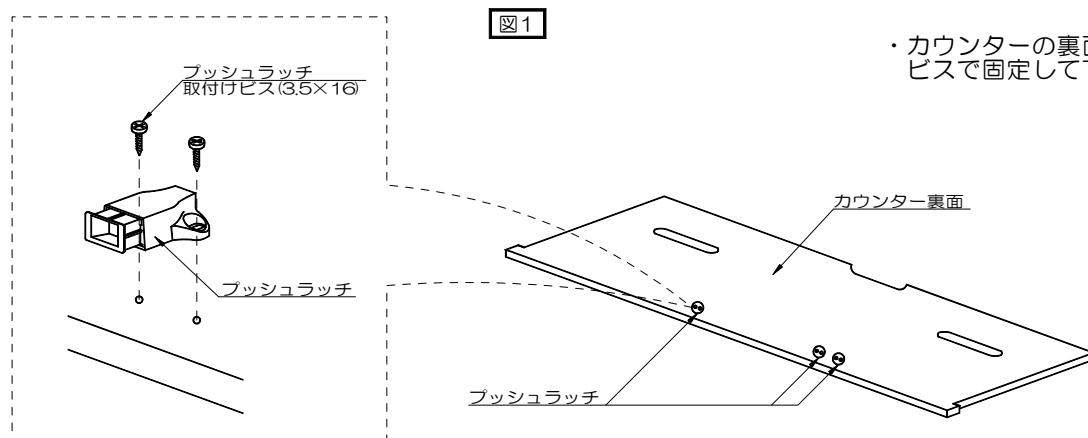


・側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

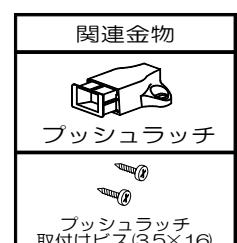
※連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)



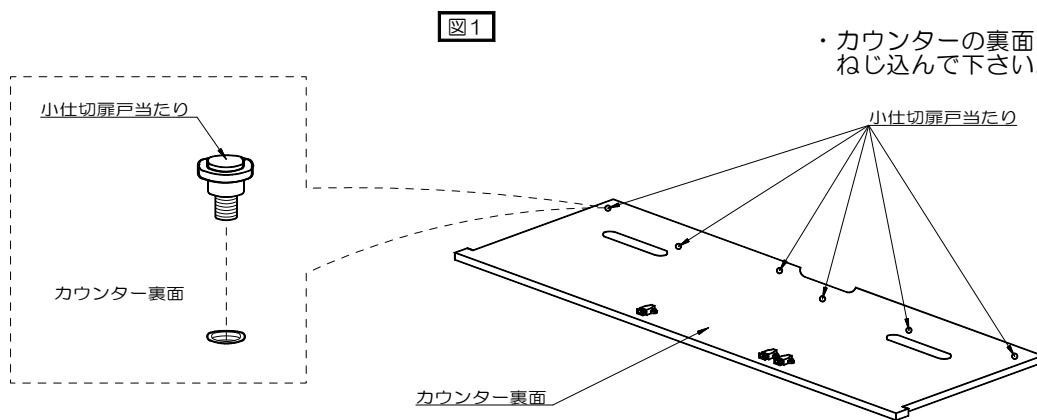
2-4 カウンター・側板の取付



・カウンターの裏面の小孔にプッシュラッチをビスで固定して下さい。(図1)



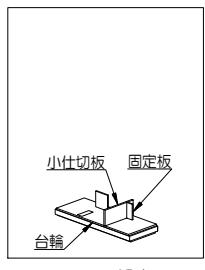
2-5 カウンター・側板の取付



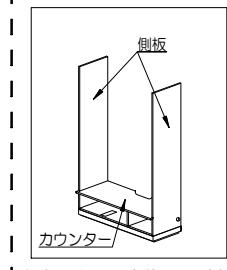
・カウンターの裏面の小孔に小仕切扉戸当たりをねじ込んで下さい。(図1)



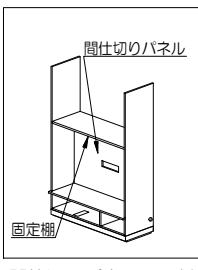
◆部材の構成と施工の流れ



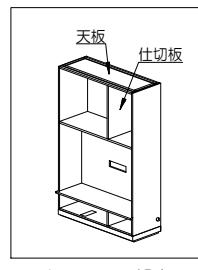
ベースの組立



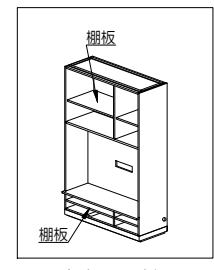
カウンター・側板の取付



間仕切りパネルの取付



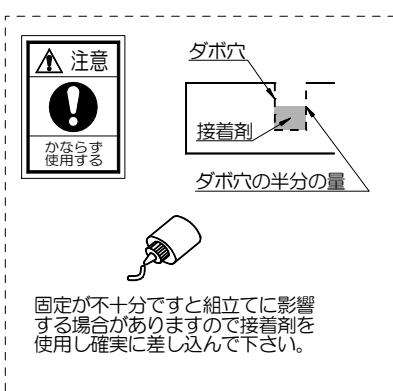
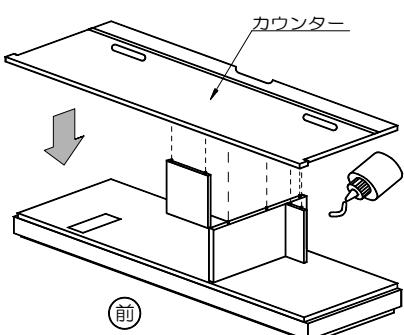
ウォールの組立



棚板の取付

2-6 カウンター・側板の取付

図1



- カウンターのダボ穴に接着剤を使用して、本体に差込んで下さい。(図1)

関連金物



接着剤

2-7 カウンター・側板の取付

図1

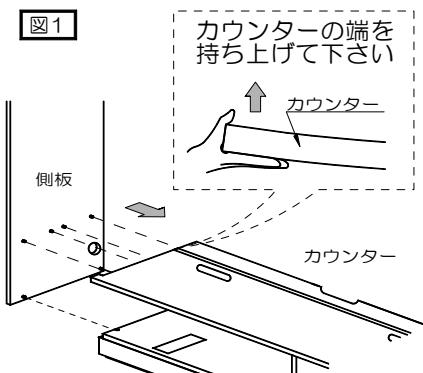
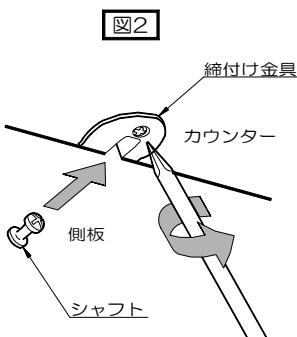


図2



- 側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)
- カウンターをはめ込む際は、カウンターを少し持ち上げて下さい。(図1)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。

注意



しっかり止める

金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

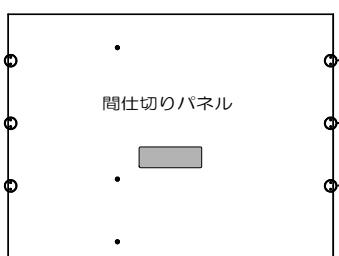
関連金物



シャフト

3-1 間仕切りパネルの取付

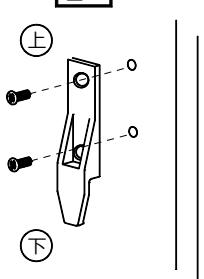
図1



本体背面側

連結金具 (パネル側)

図2



※この時、取付けビスを完全に締めこむと取付け難いことがあります。

間仕切りパネルの横側の小孔に連結金具(パネル側)を少し緩めに反付けして下さい。(図1、図2)

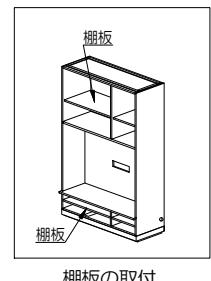
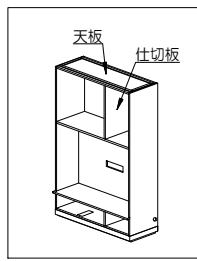
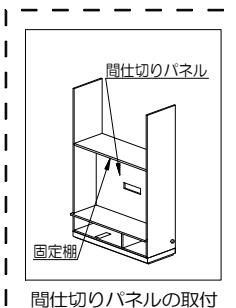
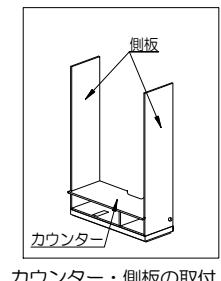
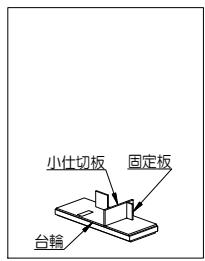
関連金物



連結金具取付ビス

(6×14)

◆部材の構成と施工の流れ



3-2 間仕切りパネルの取付

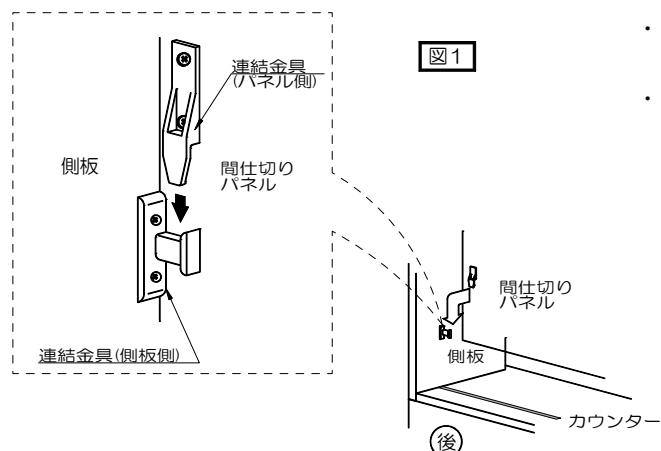


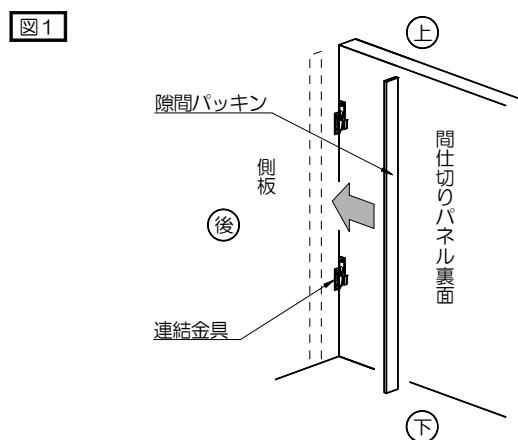
図1

- 側板に取付けた連結金具を、上方向から差し込む状態で間仕切りパネルの下部をカウンターの溝に合わせて差し込んで下さい。(図1)
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具(パネル側)の取付けビスを締付けて下さい。

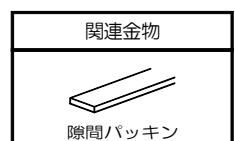


金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

3-3 間仕切りパネルの取付



- 隙間パッキンを間仕切りパネルAから後に約20mm離れた箇所に貼付けて下さい。(図1)



3-4 間仕切りパネルの取付

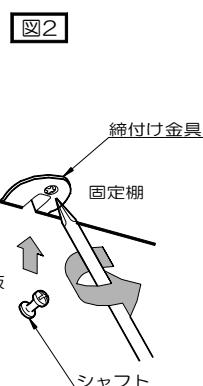
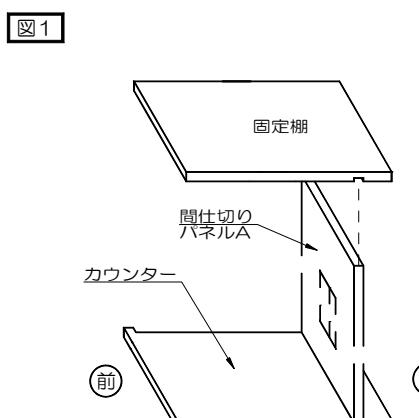


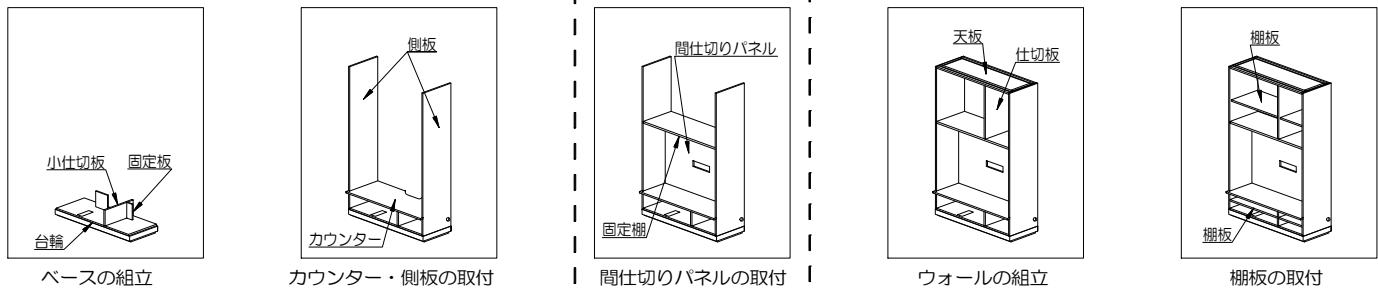
図2

- 固定棚を裏面の溝に合わせて、間仕切りパネルの上に取付けて下さい。(図1)
 - 固定棚を側板に取付けたシャフトにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図2)
- ※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

◆部材の構成と施工の流れ



3-5 間仕切りパネルの取付

図1

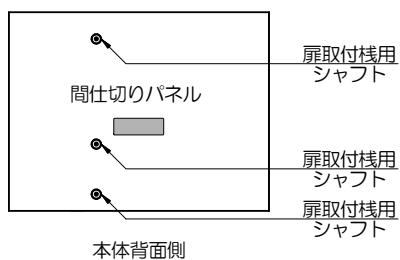
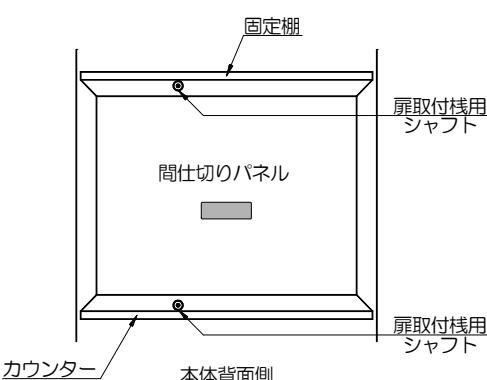


図2



- ・間仕切りパネル背面側の扉取付桿を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1)

- ・固定端とカウンターの扉取付桿を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図2)

関連金物



シャフト

3-6 間仕切りパネルの取付

図1

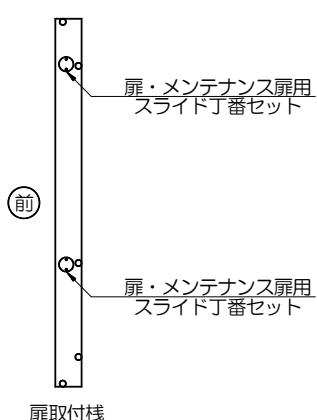
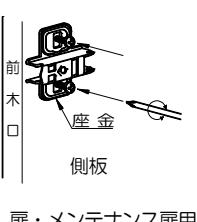


図2



- ・扉取付桿の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

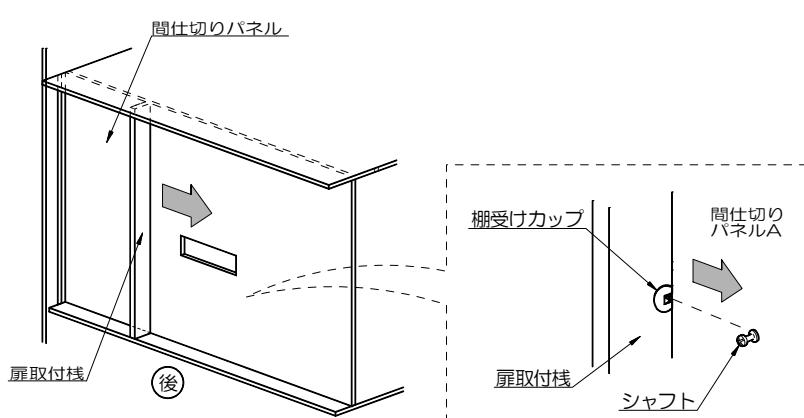
関連金物



スライド丁番用座金

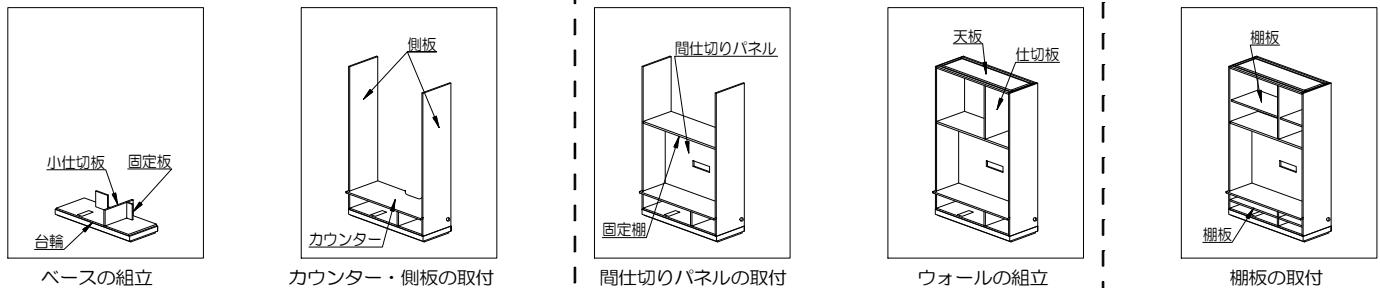
3-7 間仕切りパネルの取付

図1

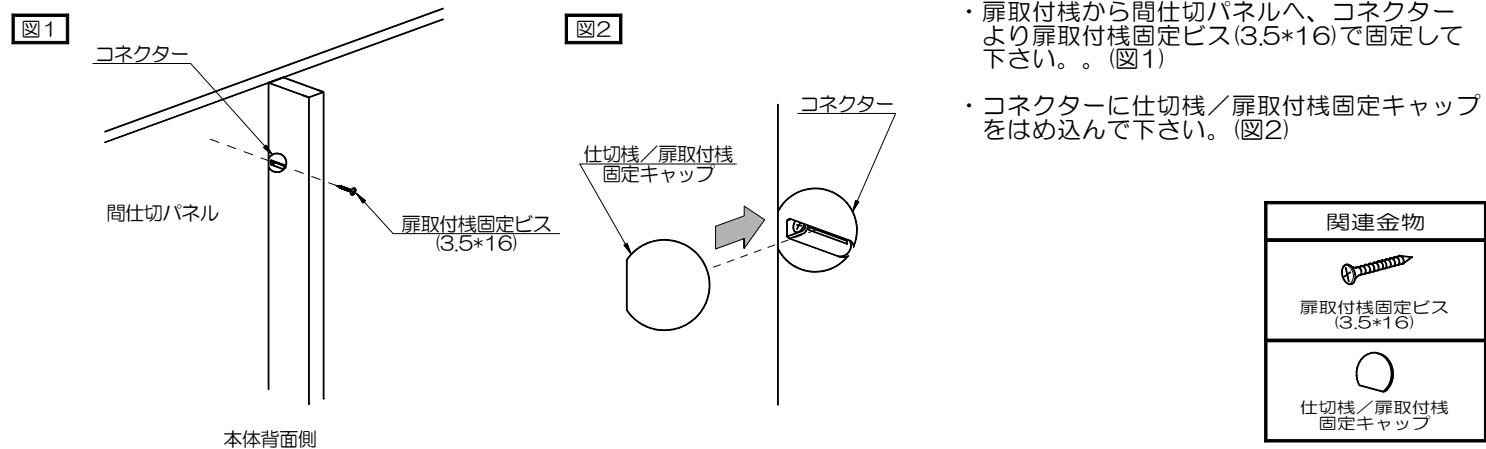


- ・扉取付桿の棚受けカップを図の方向から間仕切パネルのシャフトに差し込んで下さい。(図1)

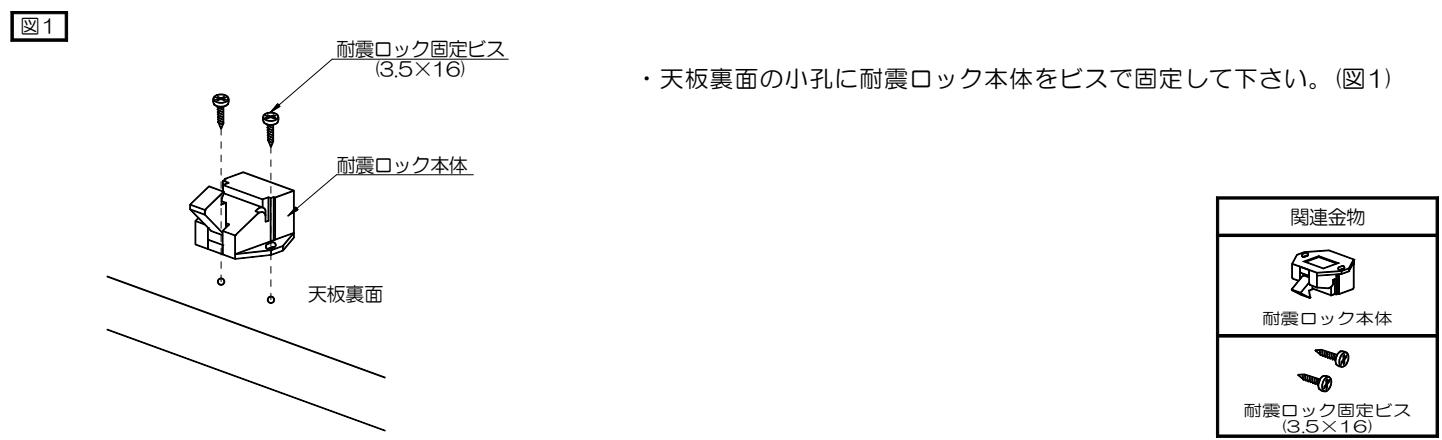
◆部材の構成と施工の流れ



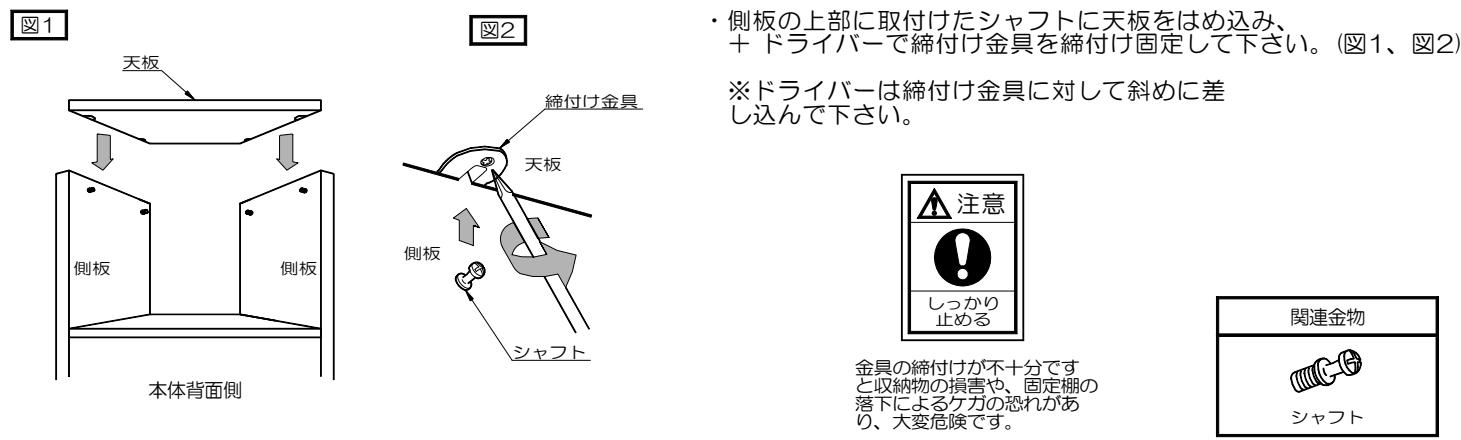
3-8 間仕切りパネルの取付



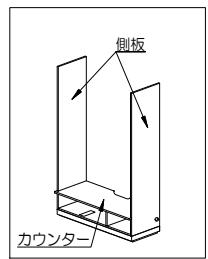
4-1 ウォールの組立



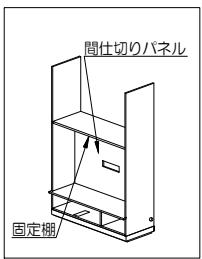
4-2 ウォールの組立



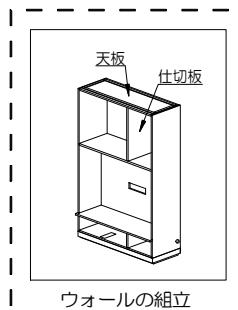
◆部材の構成と施工の流れ



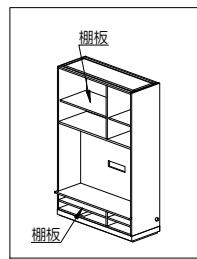
カウンター・側板の取付



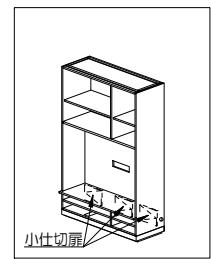
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



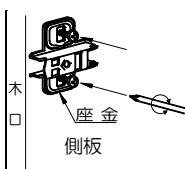
棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-3 ウォールの組立

図1



扉・メンテナンス扉用

- 側板とウォール仕切板の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、ビス止めして下さい。(図1)

※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

関連金物



スライド丁番用座金

4-4 ウォールの組立

図1

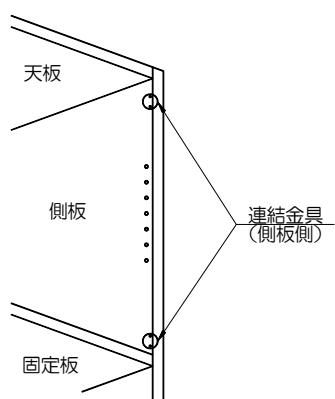


図2



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

- 側板と仕切板の小孔に連結金具(側板側)を取り付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

※連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)

関連金物



連結金具(側板側)

連結金具取付けビス
(6×14)

4-5 ウォールの組立

図1

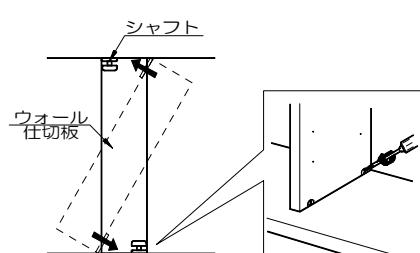
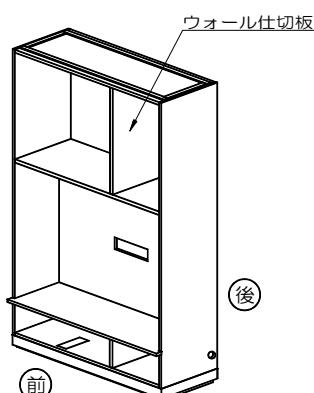


図2



- 天板と固定棚にシャフトを差込んで下さい。(図1)

- ウォール仕切板を天板と固定棚のシャフトに差込み、締付け金具をドライバーでしっかりと固定して下さい。(図1・図2)

※部材・付属部品表を参照して部材の位置を確認して下さい。



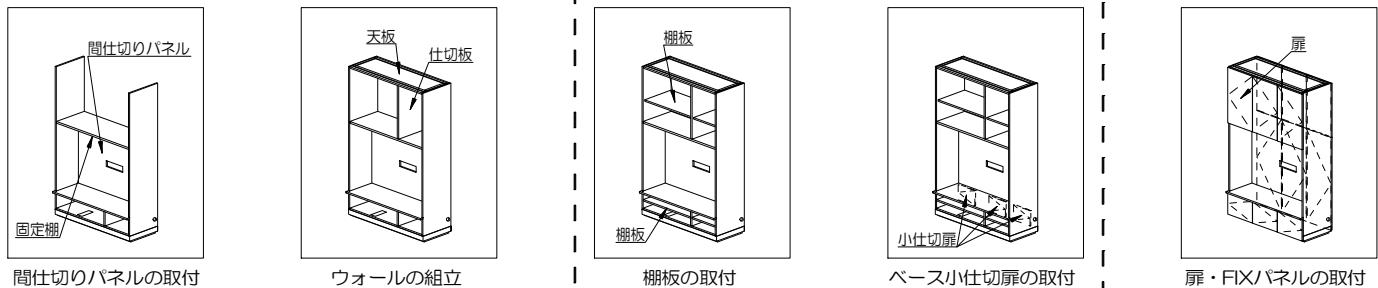
金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物

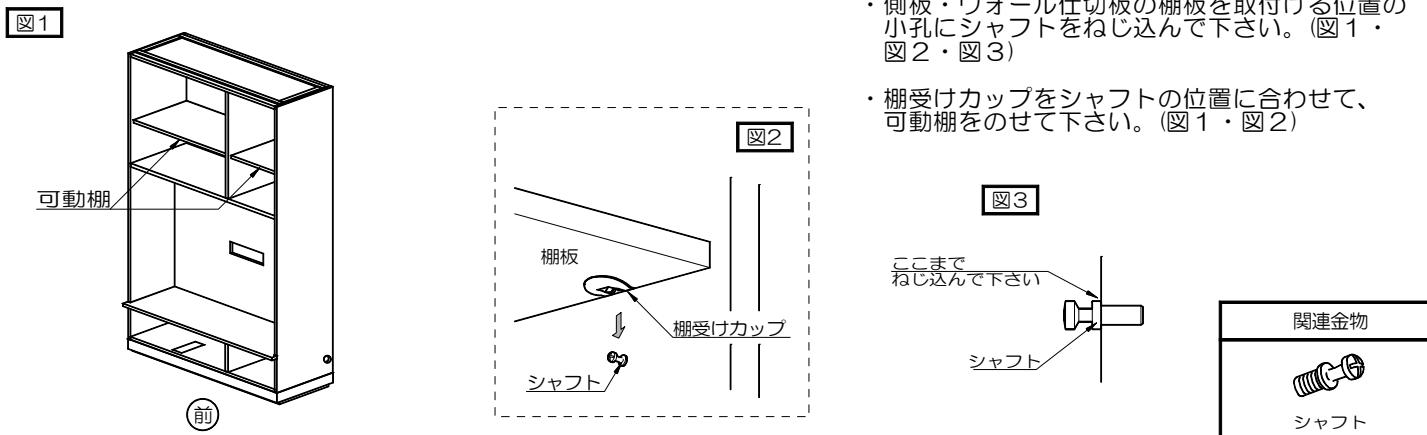


シャフト

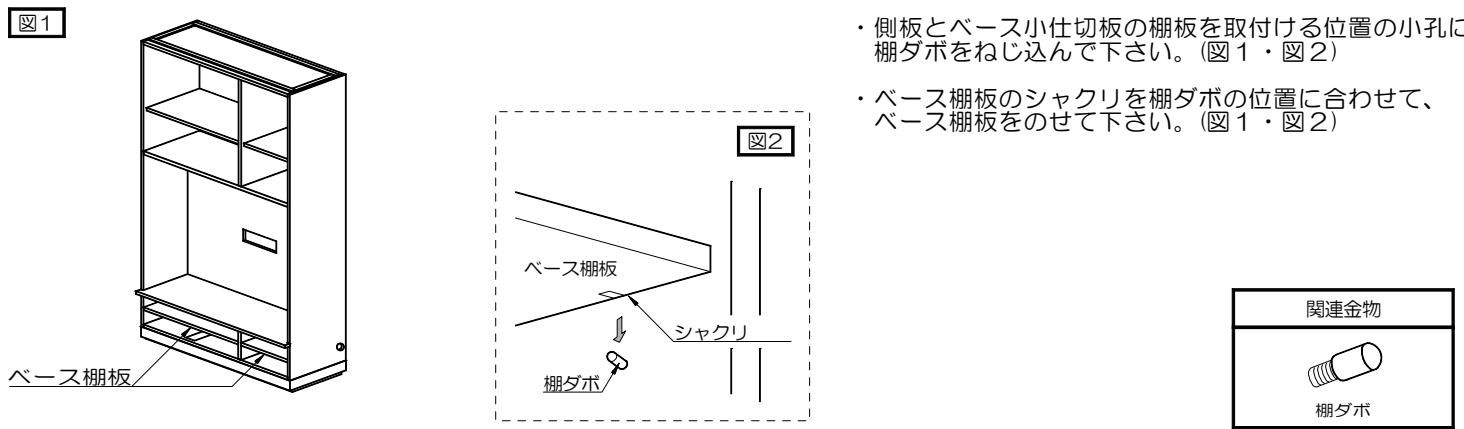
◆部材の構成と施工の流れ



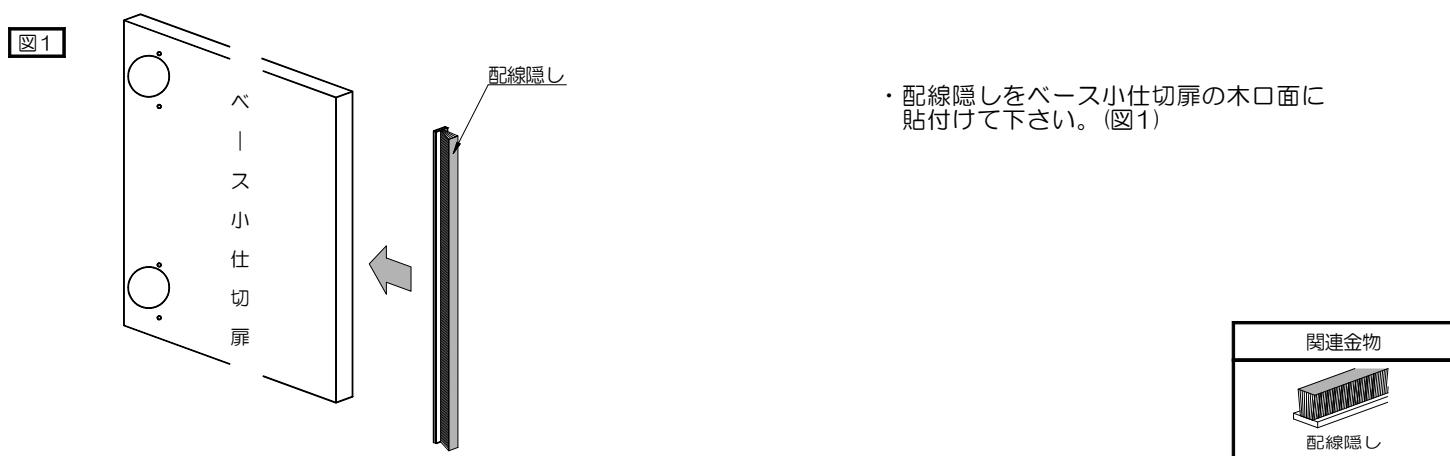
5-1 棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品には可動棚はありません



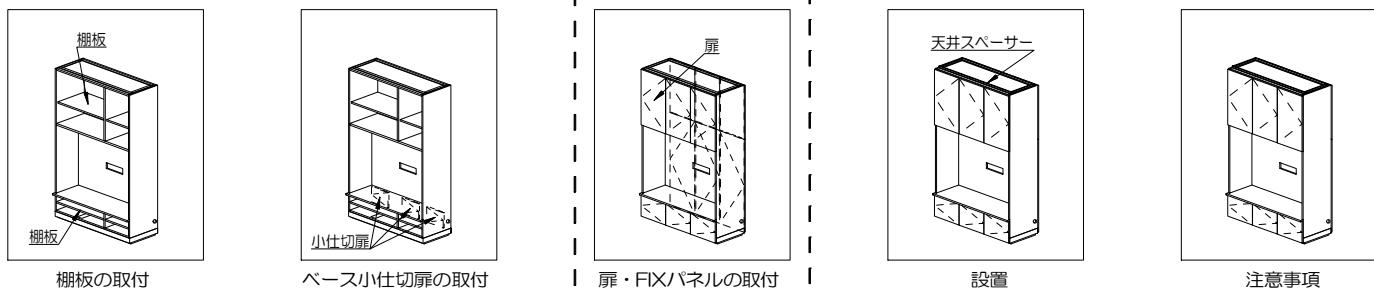
5-2 棚板の取付



6-1 ベース小仕切扉の取付

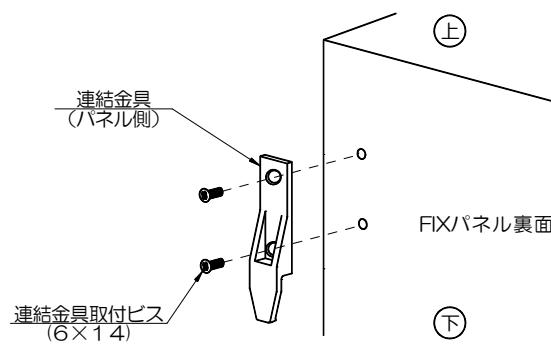


◆部材の構成と施工の流れ



7-1 扉・FIXパネルの取付

図1



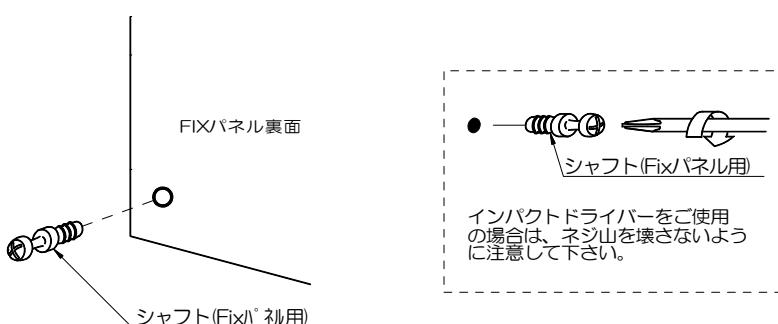
FIXパネル裏面の小孔に連結金具（パネル側）を
少し緩めに仮付けして下さい。（図1、図2）



※この時、取付けビスを完全に締めこむと
取付けの際、取付け難いことがあります。

7-2 扉・FIXパネルの取付

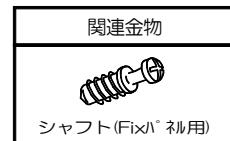
図1



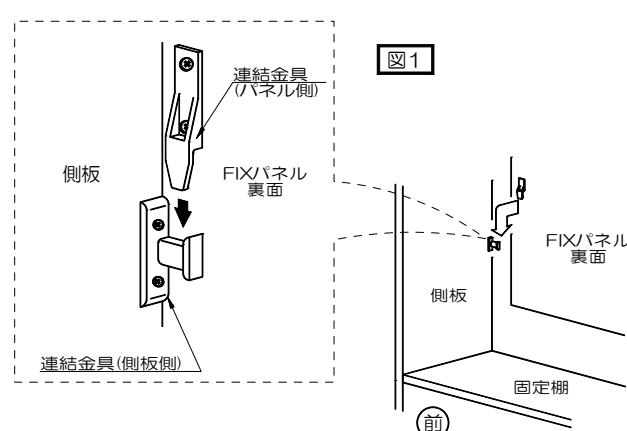
- Fixパネルの小孔にシャフト(Fixパネル用)をねじ込み、
しっかりと固定して下さい。（図1）



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。



7-3 扉・FIXパネルの取付

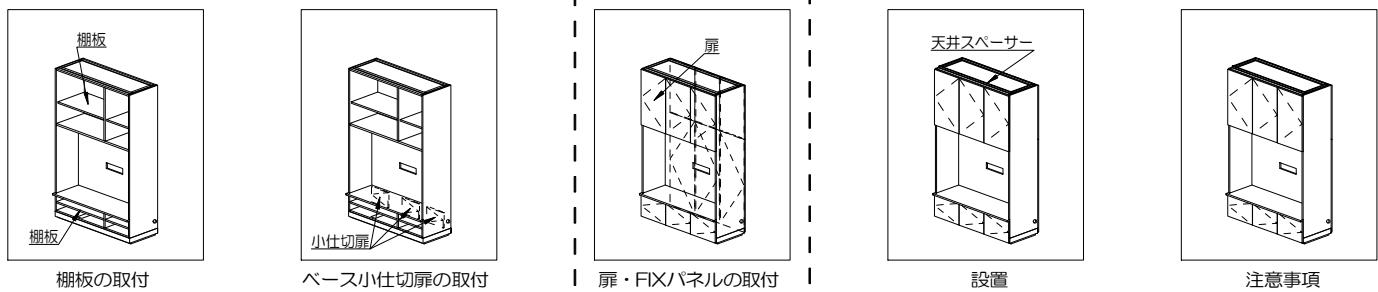


- 側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態で
FIXパネルを取付けて下さい。（図1）
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具（パネル側）
の取付けビスを締付けて下さい。



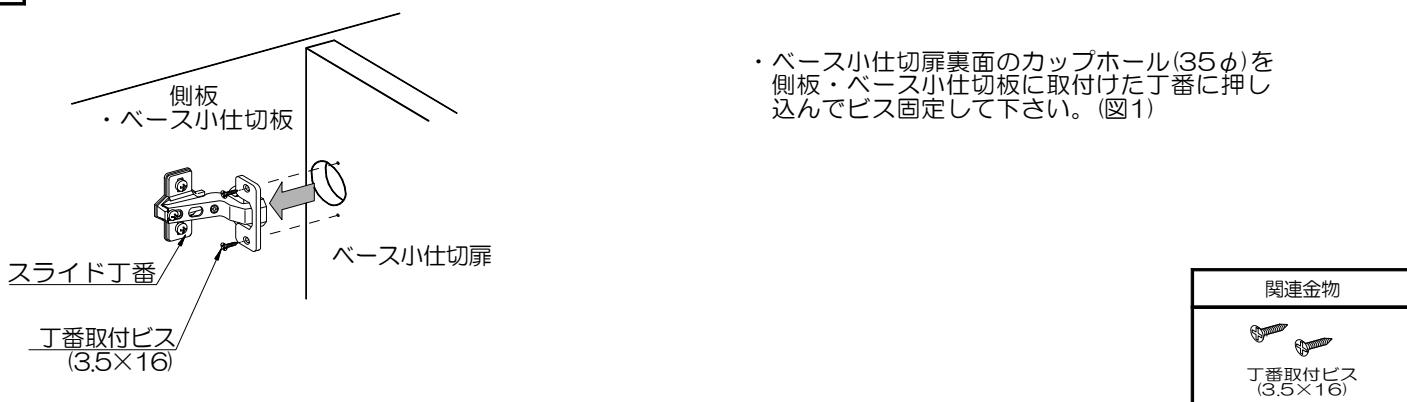
本締めの締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

◆部材の構成と施工の流れ



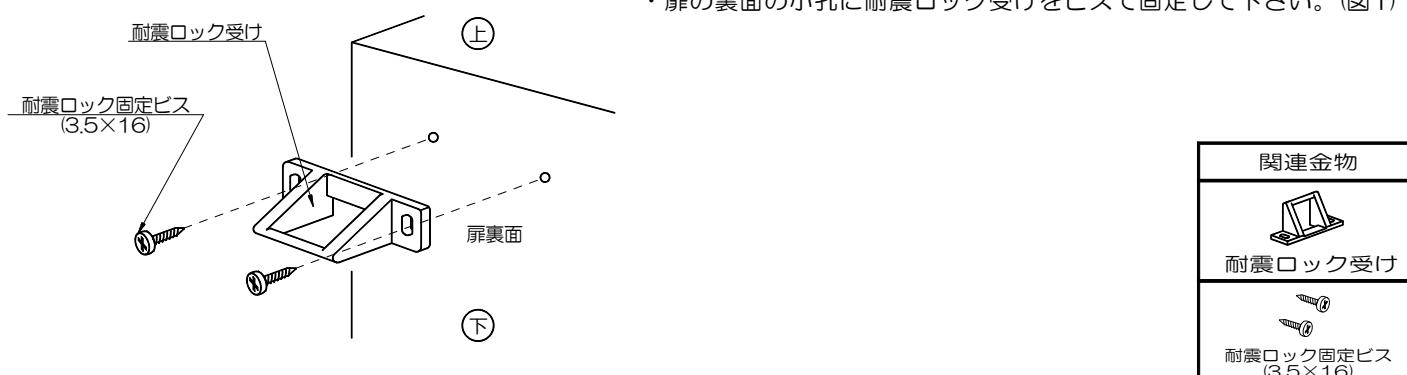
7-4 扉・FIXパネルの取付

図1



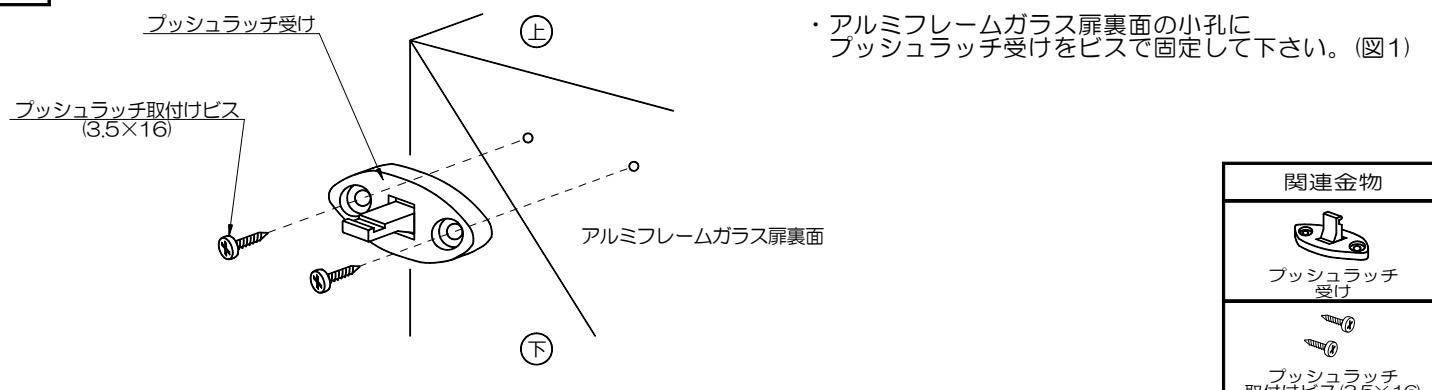
7-5 扉・FIXパネルの取付

図1

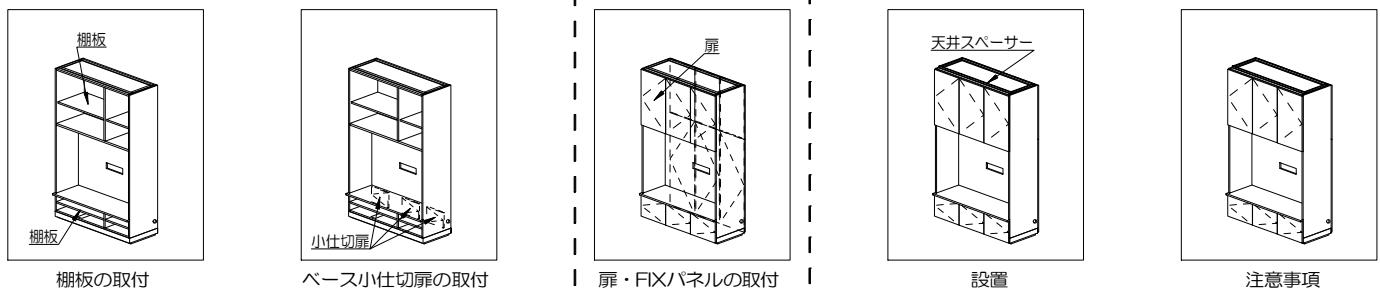


7-6 扉・FIXパネルの取付

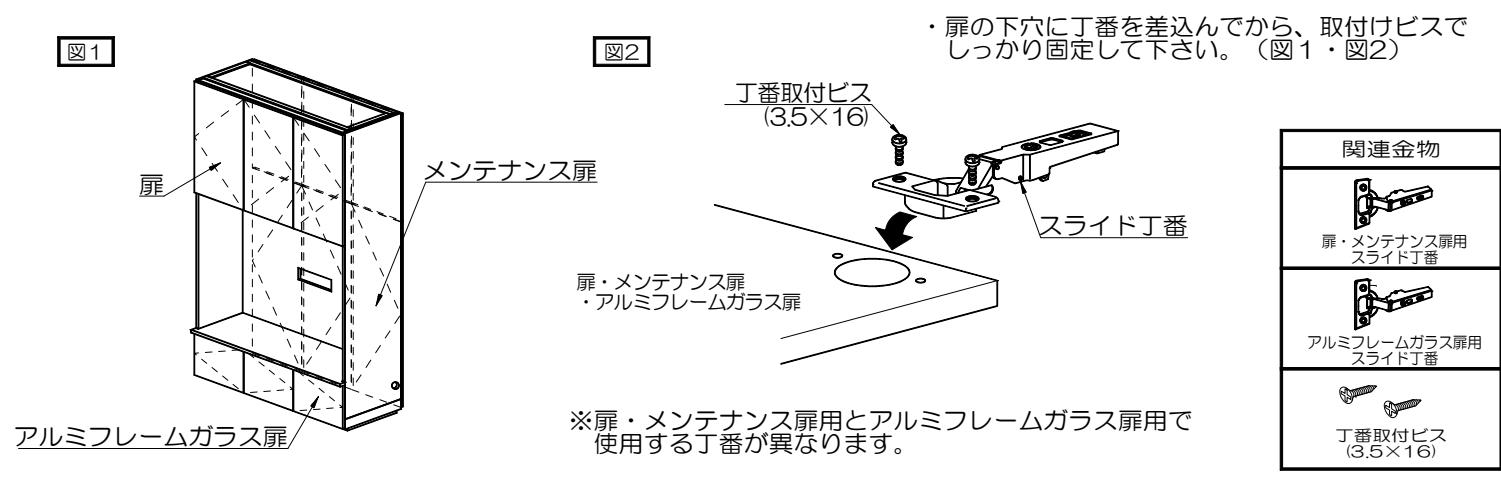
図1



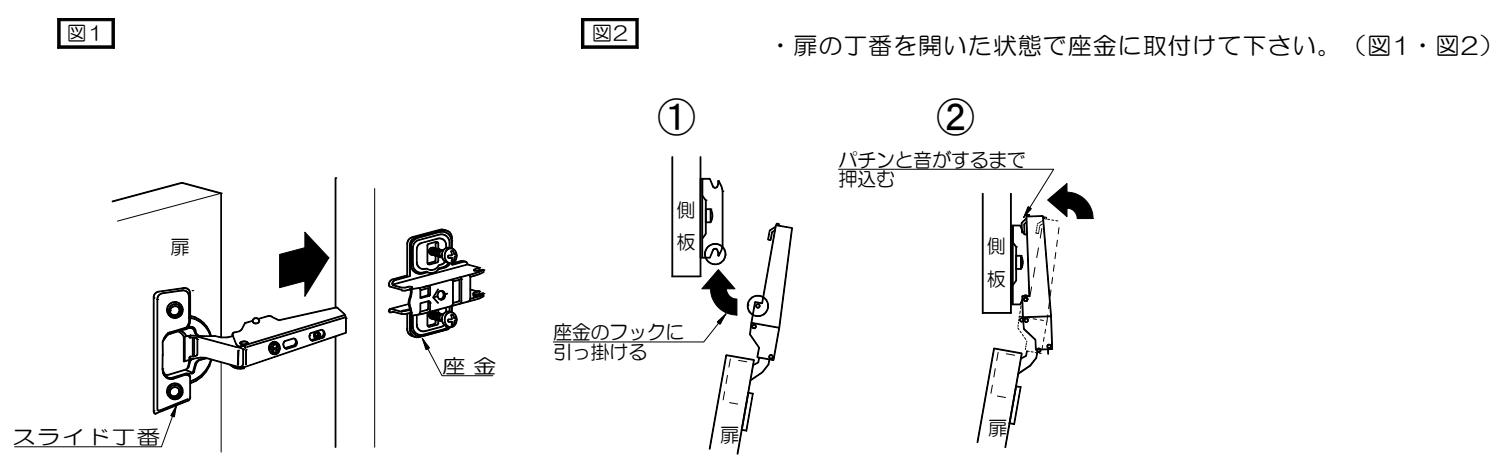
◆部材の構成と施工の流れ



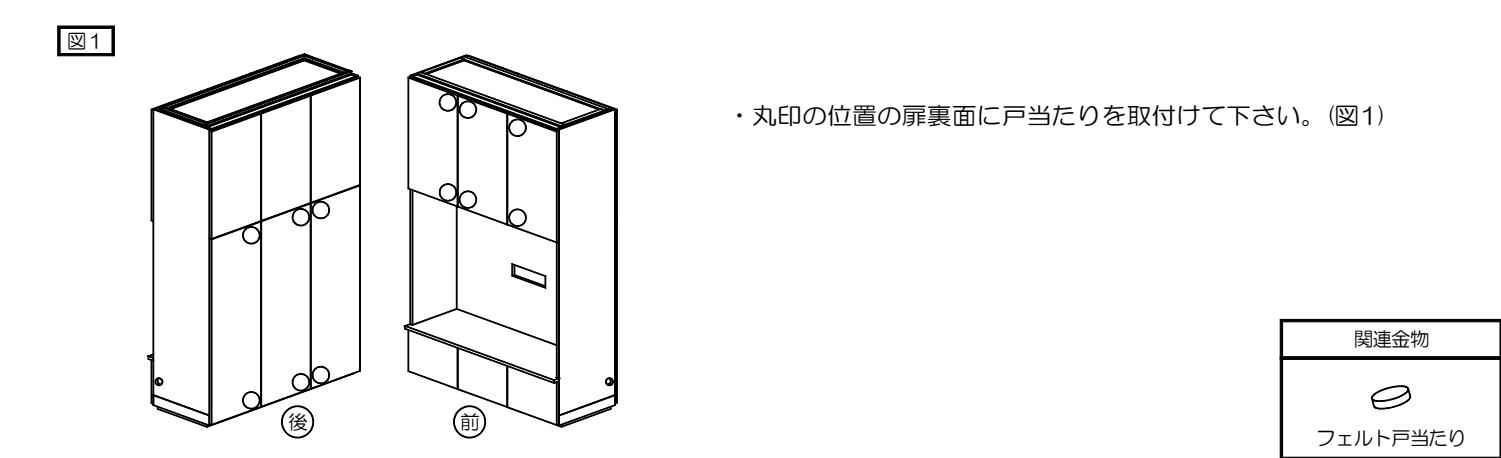
7-7扉・FIXパネルの取付



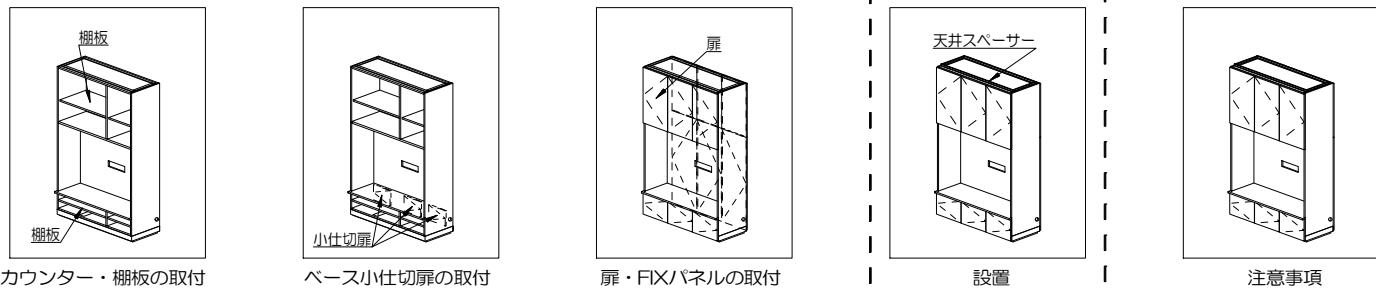
7-8扉・FIXパネルの取付



7-9扉・FIXパネルの取付



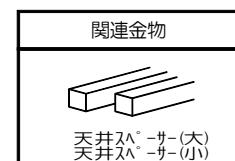
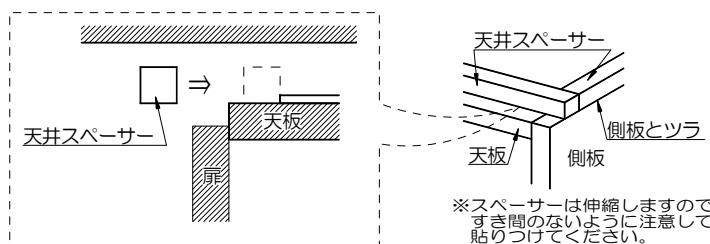
◆部材の構成と施工の流れ



8-1 設置

図1

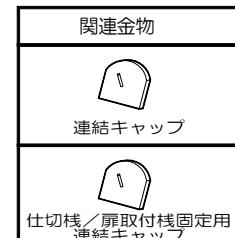
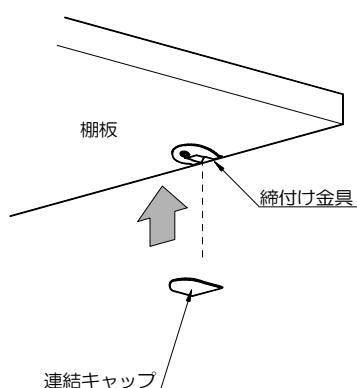
- 本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。(図1)



8-2 設置

図1

- 仕切板・棚板・扉取付桟の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)

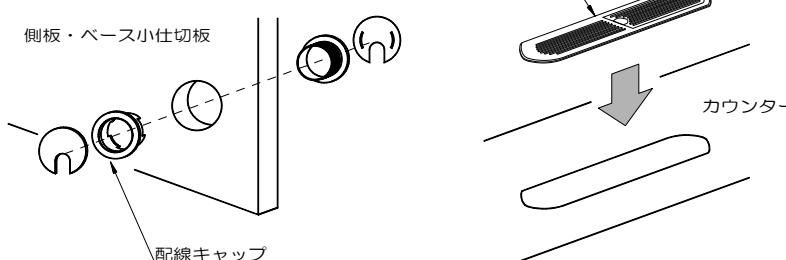


8-3 設置

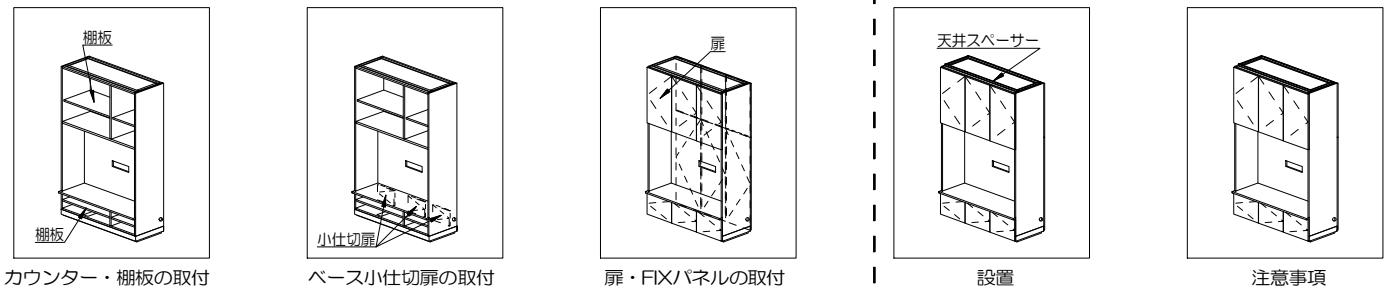
図1

図2

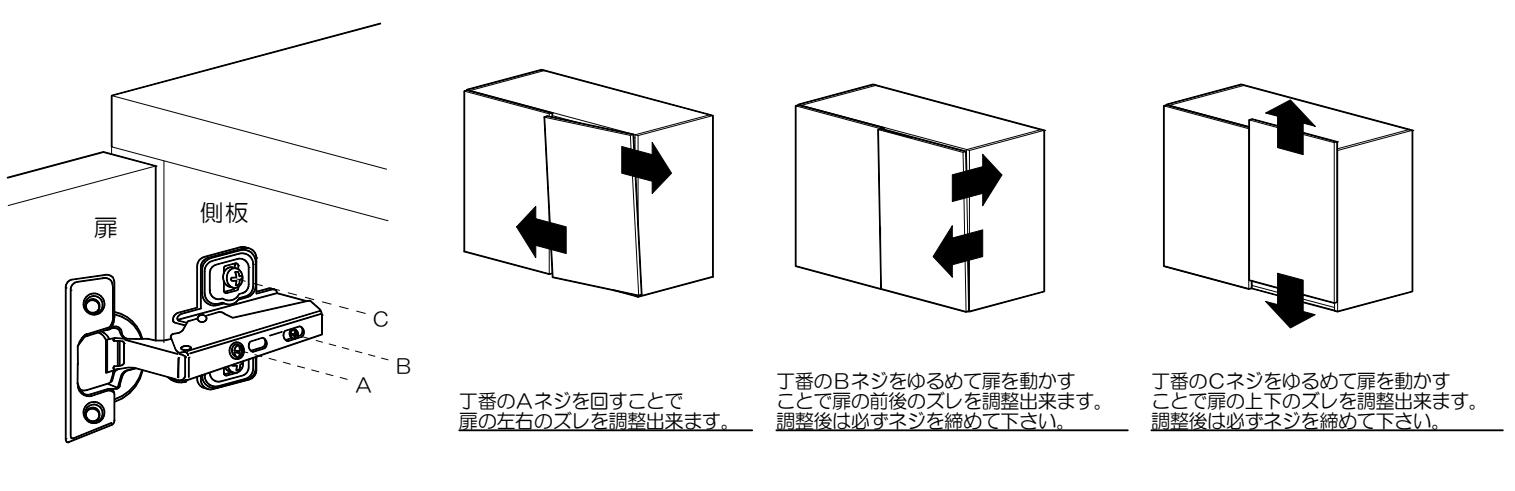
- 配線キャップを側板とベース小仕切板の貫通孔にはめ込んで下さい。(図1)
- 放熱孔カバーをカウンター前の貫通孔にはめ込んで下さい。(図2)



◆部材の構成と施工の流れ



8-4 設置

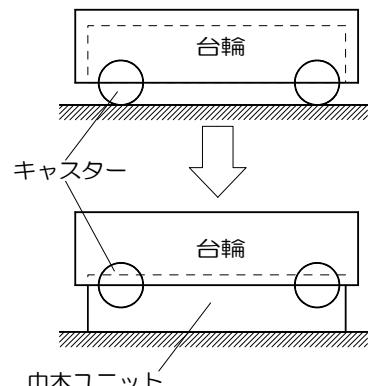


9-1 注意事項

※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



住宅部品表示ガイドラインによる表示

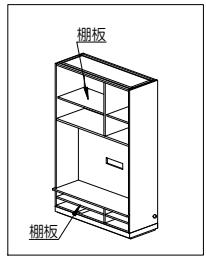
F ★★☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

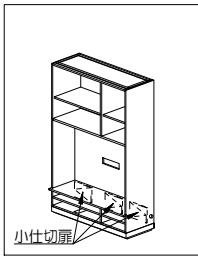
■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F ★★★★☆
パーティクルボード	F ★★★★☆
集成材	F ★★★★☆
合板	F ★★★★☆
接着剤	F ★★★★☆

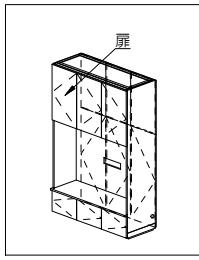
◆部材の構成と施工の流れ



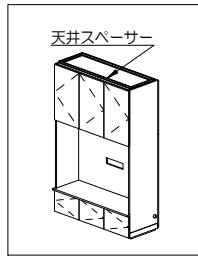
カウンター・棚板の取付



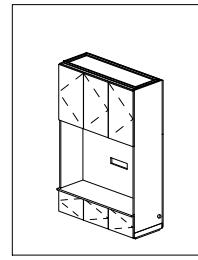
ベース小仕切扉の取付



扉・FIXパネルの取付

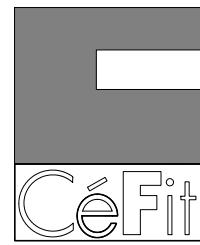


設置



注意事項

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com
0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または で 

◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



—安全にかつ正しく施工していただく為にも、
以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。—



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



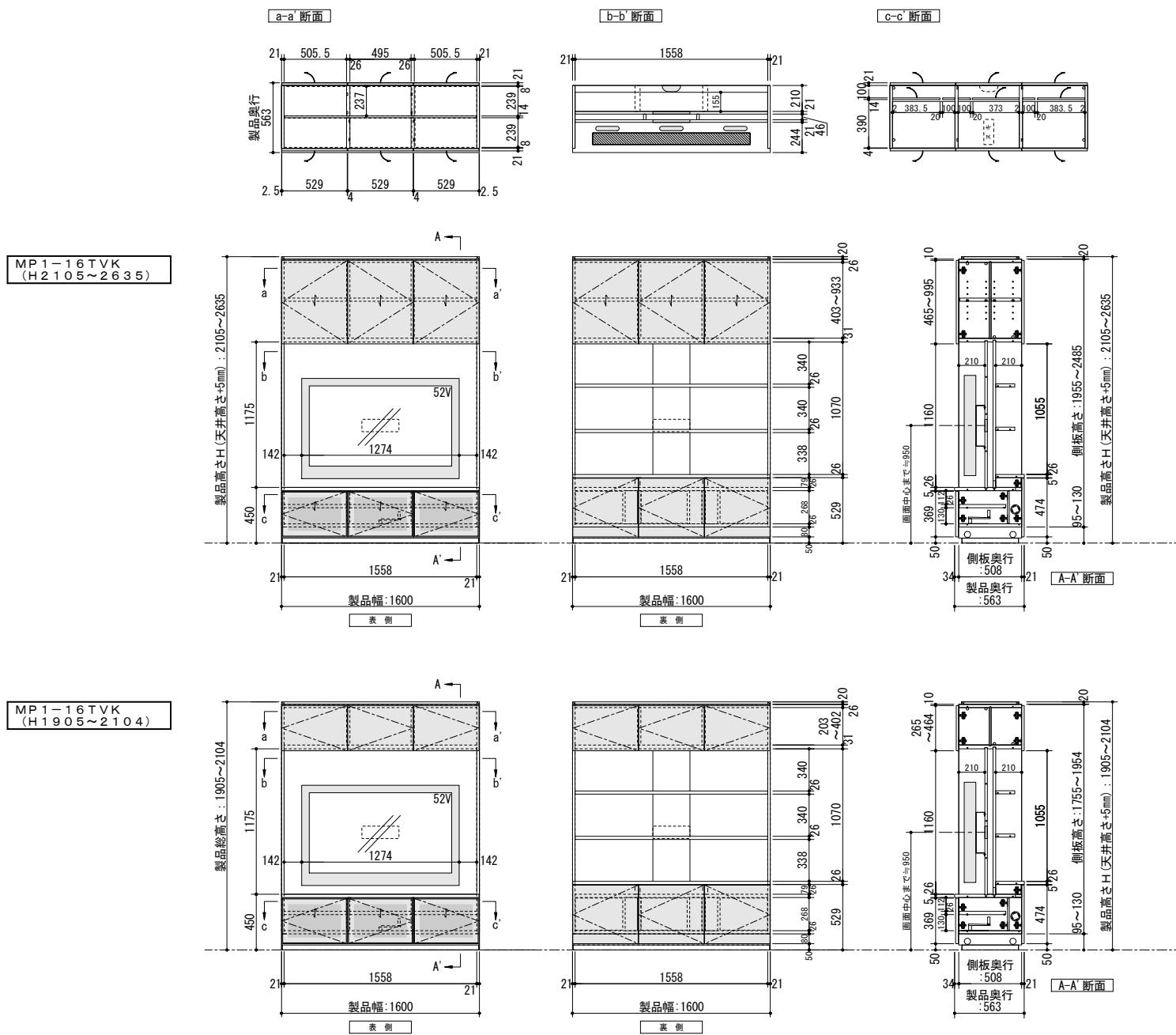
万一、扉などの木部に水、または湯がかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

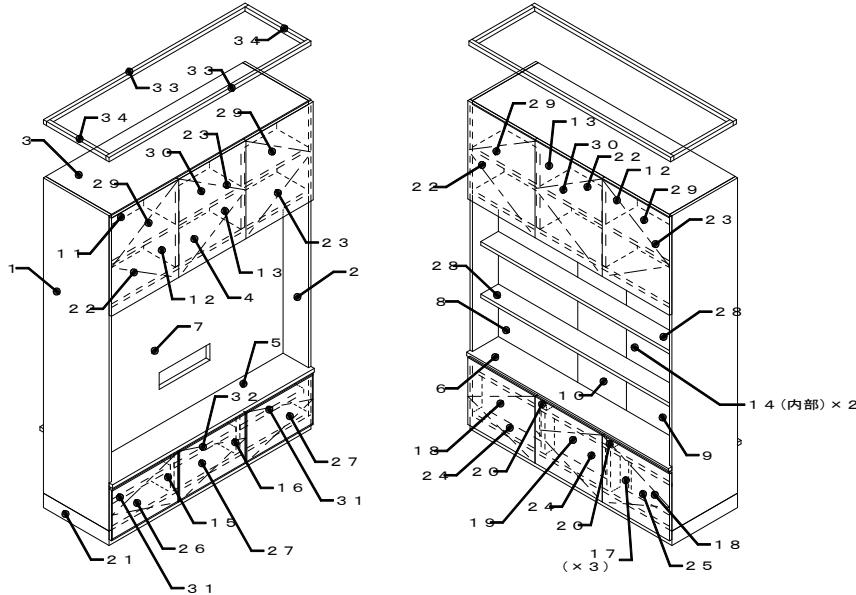
◆はじめに

また、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強棟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

組立ててからの部材の交換は、お受けできない場合があります。





<部材表> ※Lo=H1905~2104 Mi=H2105~2249 Hi=H2250~2635

	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
1	左側板K	1	1	1	1
2	右側板K	1	1	1	1
3	天板16K	1	1	1	1
4	固定棚16K	1	1	1	1
5	カウンターA 16K	1	1	1	1
6	カウンターB 12/13/16K	1	1	1	1
7	間仕切パネルA 16K	1	1	1	1
8	間仕切パネルBL TVK	1	1	1	1
9	間仕切パネルBR TVK	1	1	1	1
10	間仕切パネルC TVK	1	1	1	1
11	間仕切パネルD TVK	1	1	1	1
12	ウォール仕切板KA	2	2	2	
13	ウォール仕切板KB	2	2	2	
14	中仕切棧 (TVK)	2	2	2	
15	ベース小仕切板A	1	1	1	
16	ベース小仕切板B	1	1	1	
17	ベース固定板 W100	3	3	3	

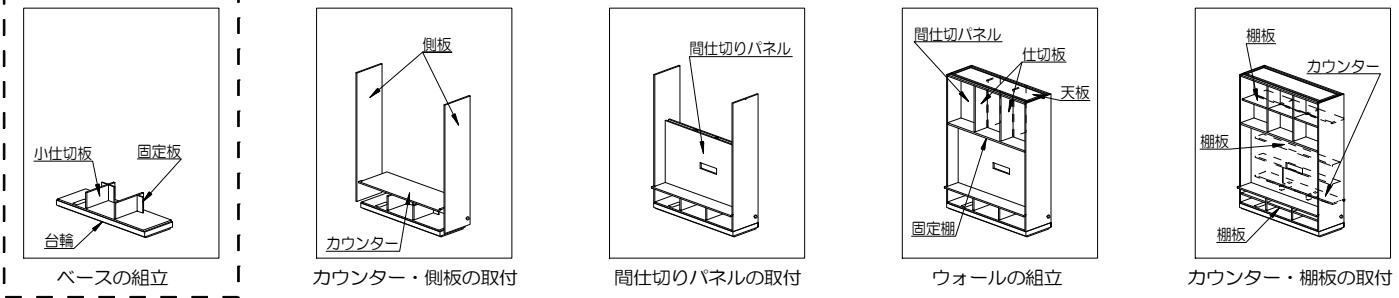
	部材名	数 量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
18	ベース小仕切扉 (383.5)	2	2	2	
19	ベース小仕切扉 (373)	1	1	1	
20	カウンター受け	2	2	2	
21	台輪セット 16K	1	1	1	
22	ウォール左扉 (529)	3	3	3	
23	ウォール右扉 (529)	3	3	3	
24	メンテナンス扉KL (529)	2	2	2	
25	メンテナンス扉KR (529)	1	1	1	
26	ベースアルミ左扉 (529)	1	1	1	
27	ベースアルミ右扉 (529)	2	2	2	
28	飾り棚 12/13/16	2	2	2	
29	可動棚K (ア) (505.5)	—	4	4	
30	可動棚K (ア) (495)	—	2	2	
31	ベース棚板 (ア) (504.5)	2	2	2	
32	ベース棚板 (ア) (494)	1	1	1	
33	天井スペーサー (1600)	2	2	2	
34	天井スペーサー (423)	2	2	2	

<付属部品>

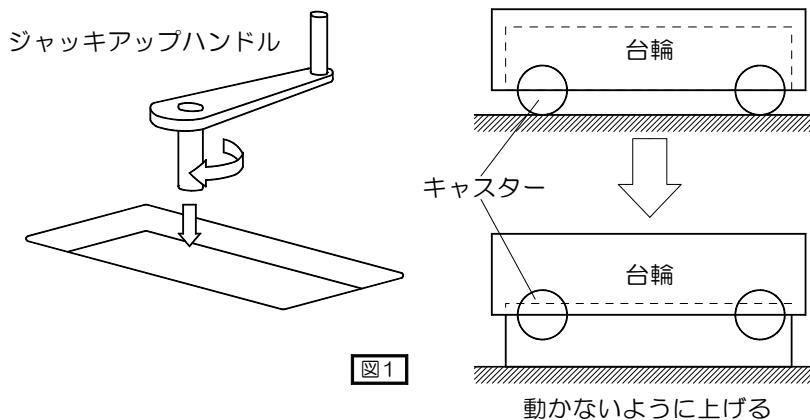
品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
扉・メンテナンス扉用スライド丁番	—	18	18	18
扉・メンテナンス扉用スライド丁番用座金	—	18	18	18
扉・メンテナンス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	36	36	36
アルミフレームガラス扉用スライド丁番	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉用スライド丁番	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
配線隠し	—	6	6	6
接着剤	—	1	1	1
天板×側板連結シャフト	—	4	4	4
固定棚×側板連結シャフト	—	4	4	4
カウンター×側板連結シャフト	—	16	16	16
地板×側板連結シャフト	—	4	4	4
間仕切板連結金具 (側板側)	—	8	8	8

品 名	数 量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
間仕切板連結金具 (パネル側)	—	8	8	8
連結金具取付けビス	φ6×14	32	32	32
ブッシュラッチ	—	3	3	3
ブッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉戸当たり	—	6	6	6
隙間パッキン	—	2	2	2
中仕切・扉取付棧固定ビス	φ3.5×16	10	10	10
飾り棚用シャフト	—	12	12	12
仕切棧／扉取付棧固定キャップ	—	10	10	10
耐震ロック本体	—	6	6	6
耐震ロック受け	—	6	6	6
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	24	24	24
ウォール可動棚用シャフト	—	—	24	24
ベース可動棚用棚ダボ	—	12	12	12
戸当たり	—	18	18	18
連結キャップ	—	56	56	56
配線キャップ	—	4	4	4
放熱孔カバー	—	3	3	3
コードクリップ	—	4	4	4

◆部材の構成と施工の流れ



1-1 ベースの組立



- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 ベースの組立

図1

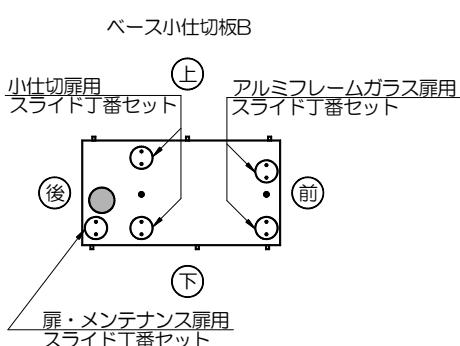
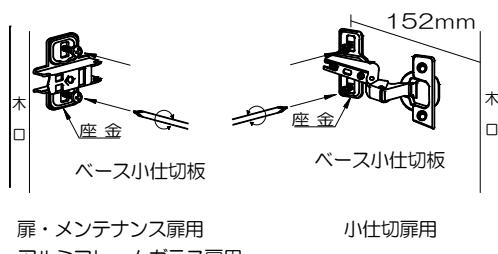


図2

- ベース小仕切板Bの小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



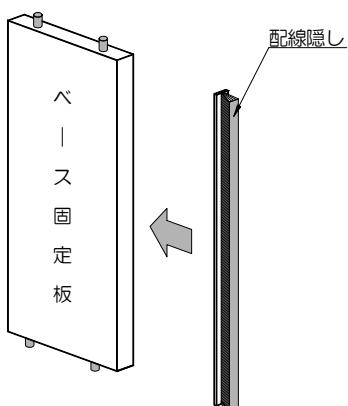
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。



関連金物
スライド丁番座金
スライド丁番(インセット)／座金

1-3 ベースの組立

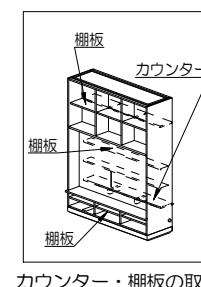
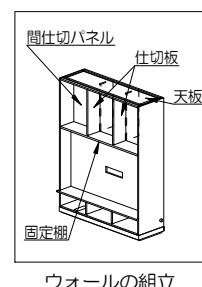
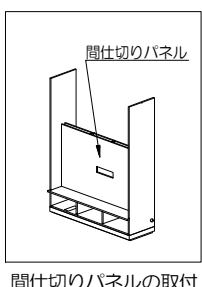
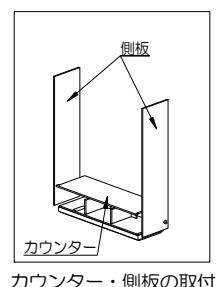
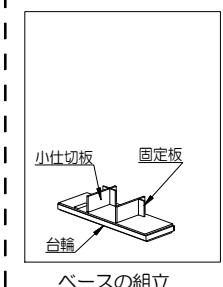
図1



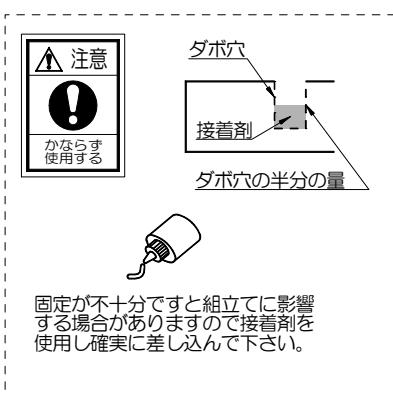
- 配線隠しをベース固定板の木口化粧面に貼付けて下さい。(図1)

関連金物
配線隠し

◆部材の構成と施工の流れ



1-4 ベースの組立



- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース小仕切板A・Bを差込んで下さい。(図1)
- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース固定板を差込んで下さい。(図2)

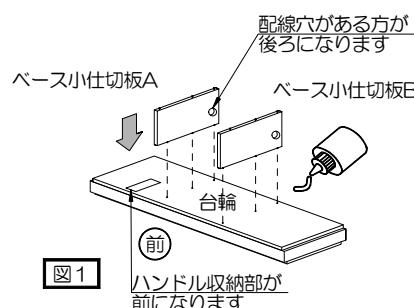


図1

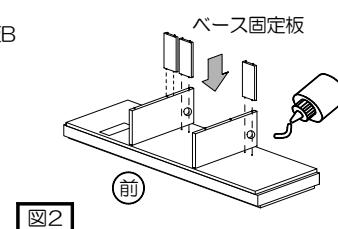
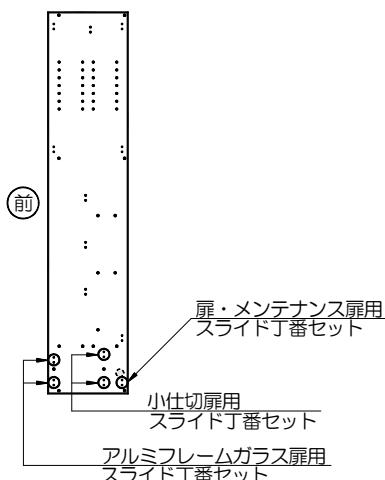


図2



2-1 カウンター・側板の取付

図1

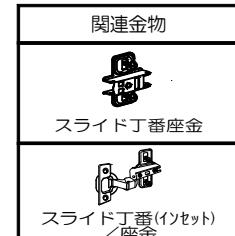
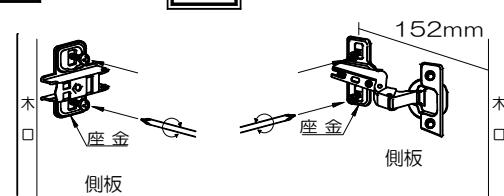


- 側板の小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



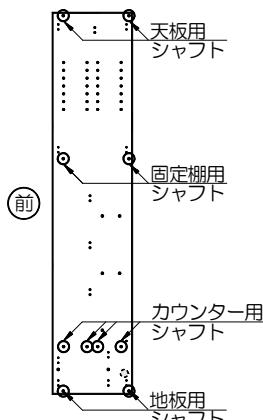
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

図2



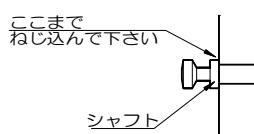
2-2 カウンター・側板の取付

図1

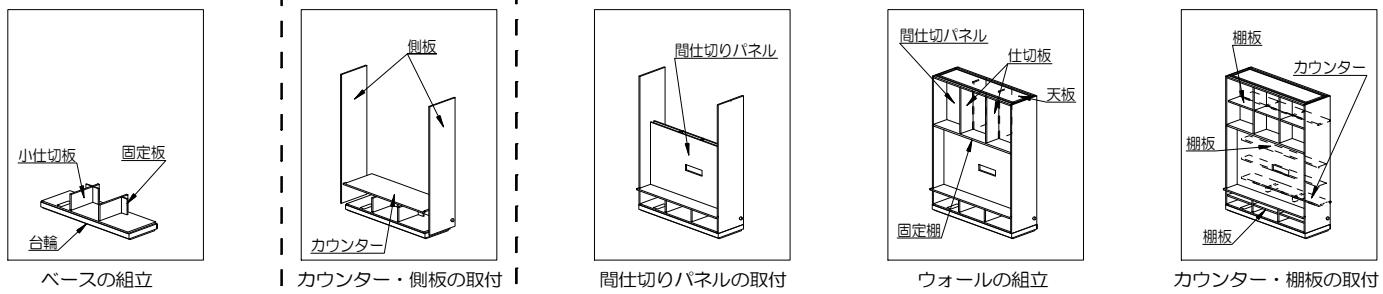


- 側板の天板・固定棚・カウンターおよび地板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

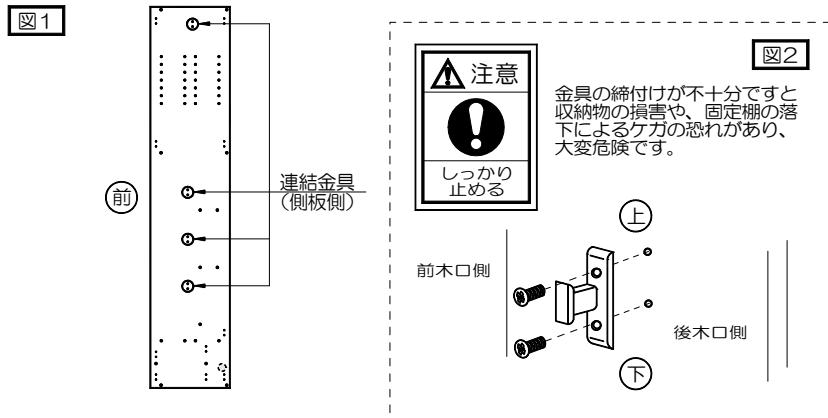
図2



◆部材の構成と施工の流れ



2-3 カウンター・側板の取付

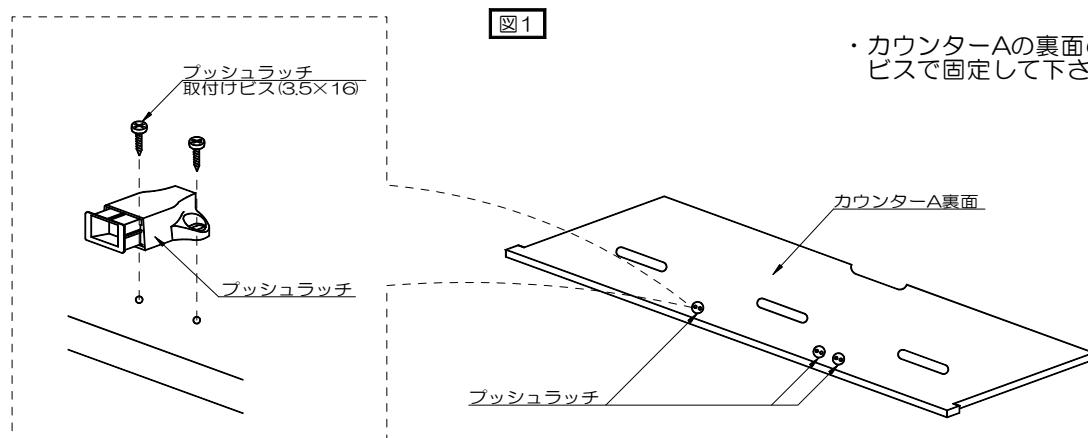


・側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

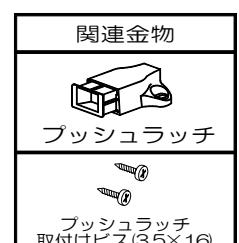
*連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)



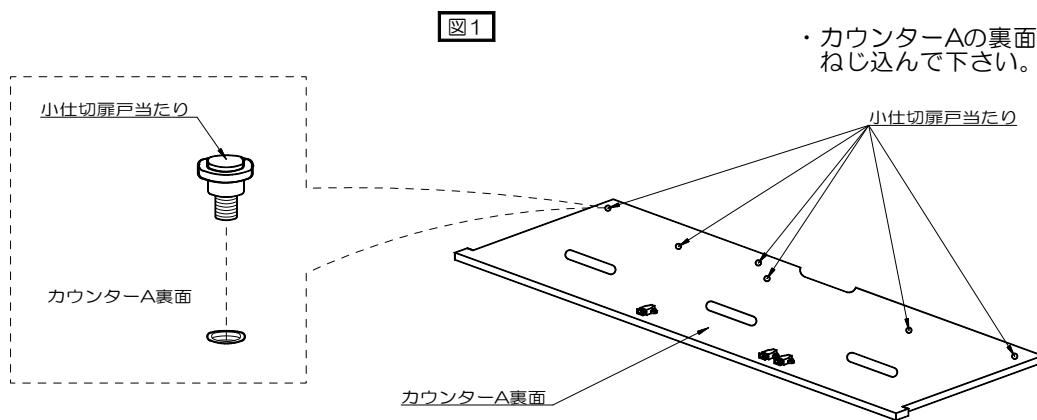
2-4 カウンター・側板の取付



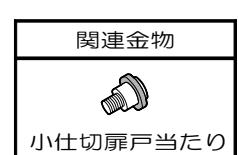
・カウンターAの裏面の小孔にプッシュラッチをビスで固定して下さい。(図1)



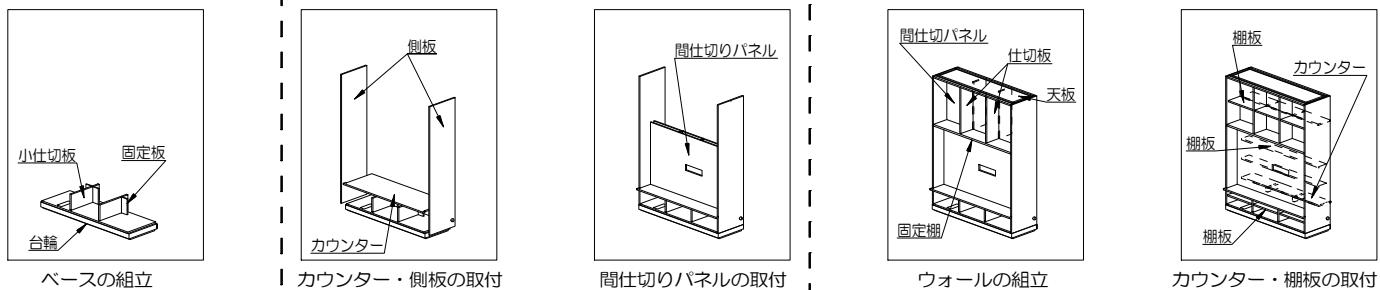
2-5 カウンター・側板の取付



・カウンターAの裏面の小孔に小仕切扉戸当たりをねじ込んで下さい。(図1)

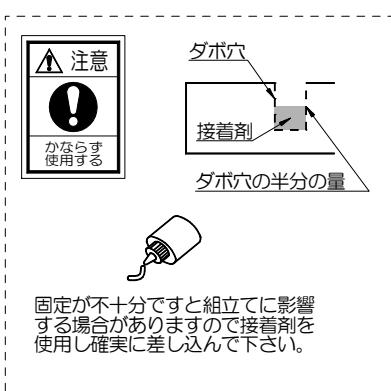
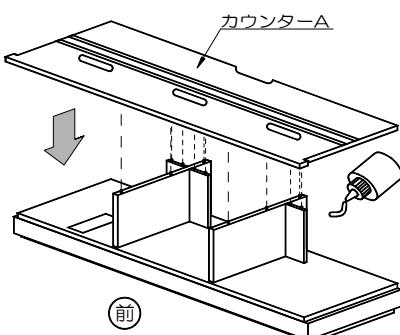


◆部材の構成と施工の流れ



2-6 カウンター・側板の取付

図1



・カウンターAのダボ穴に接着剤を使用して、本体に差込んで下さい。(図1)

関連金物



接着剤

2-7 カウンター・側板の取付

図1

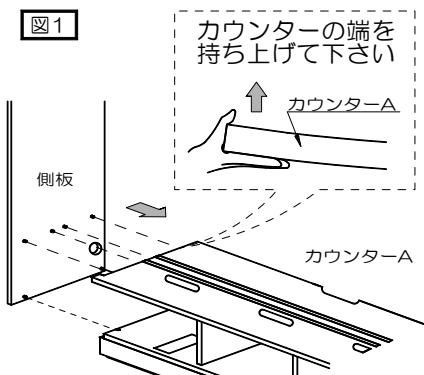
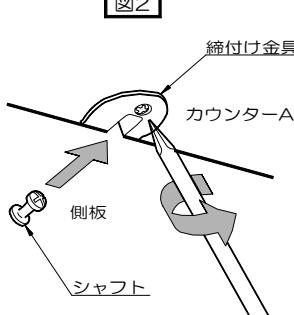


図2



- ・側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)
- ・カウンターAをはめ込む際は、カウンターを少し持ち上げて下さい。(図1)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。

金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

関連金物



シャフト

3-1 間仕切りパネルの取付

図1

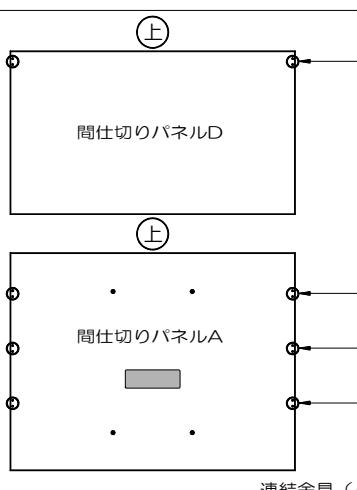
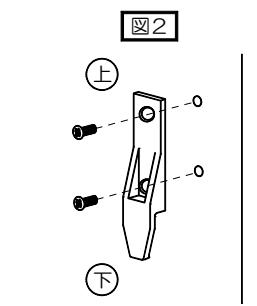
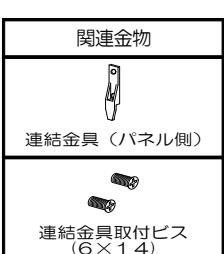


図2

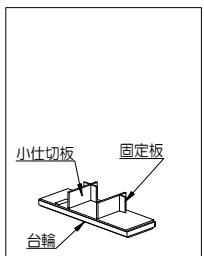


間仕切りパネルの横側の小孔に連結金具(パネル側)を少しづつ反付けして下さい。(図1、図2)

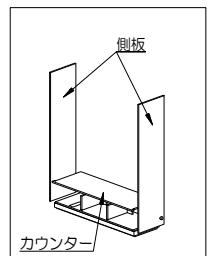
※この時、取付けビスを完全に締めこむと取付けの際、取付け難いことがあります。



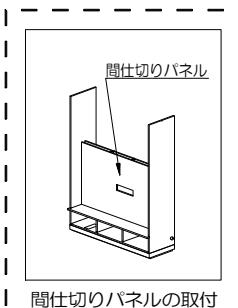
◆部材の構成と施工の流れ



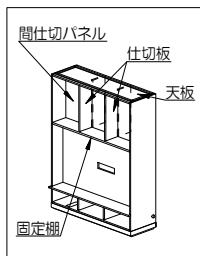
ベースの組立



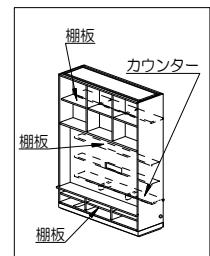
カウンター・側板の取付



間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



カウンター・棚板の取付

3-2 間仕切りパネルの取付

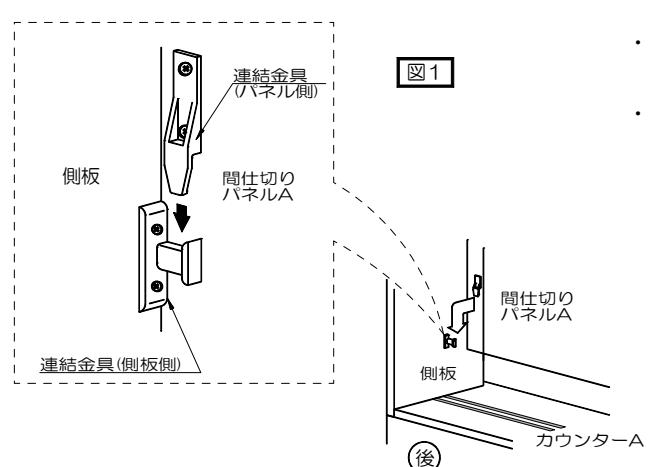


図1

- 側板に取付けた連結金具を、上方向から差し込む状態で間仕切パネルAの下部をカウンターAの溝（前側）に合わせて差し込んで下さい。（図1）
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具（パネル側）の取付けビスを締付けて下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

3-3 間仕切りパネルの取付

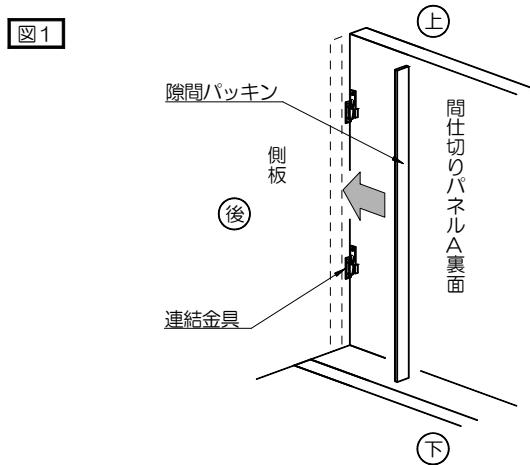
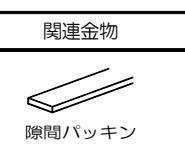


図1

- 隙間パッキンを間仕切りパネルAから後に約20mm離れた箇所に貼付けて下さい。（図1）



3-4 間仕切りパネルの取付

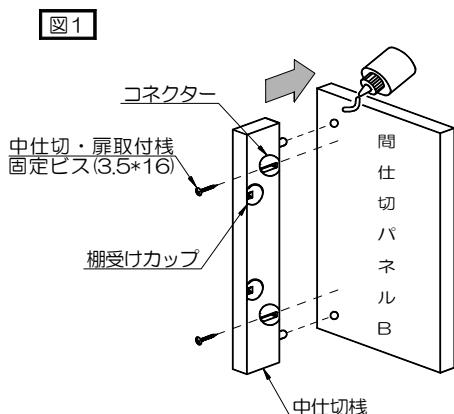
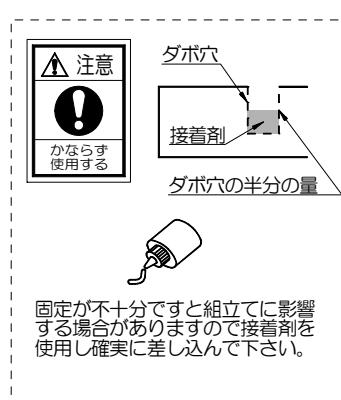


図1

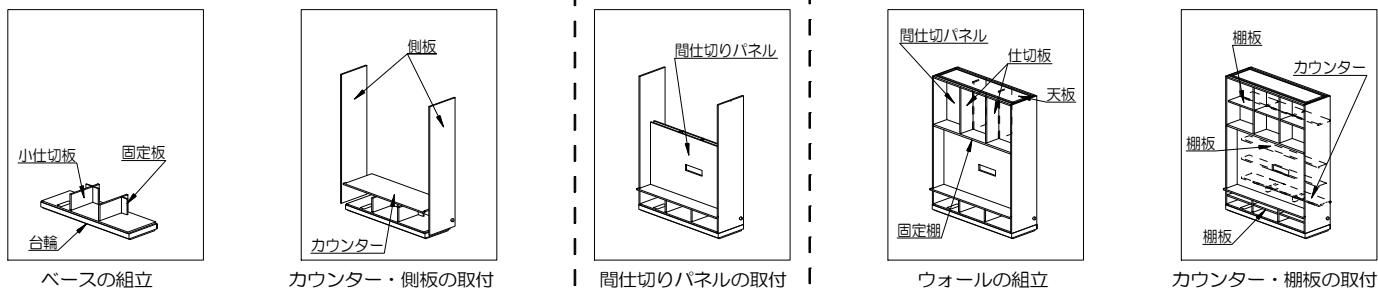


固定が不十分ですと組立てに影響する場合がありますので接着剤を使用し確実に差し込んで下さい。

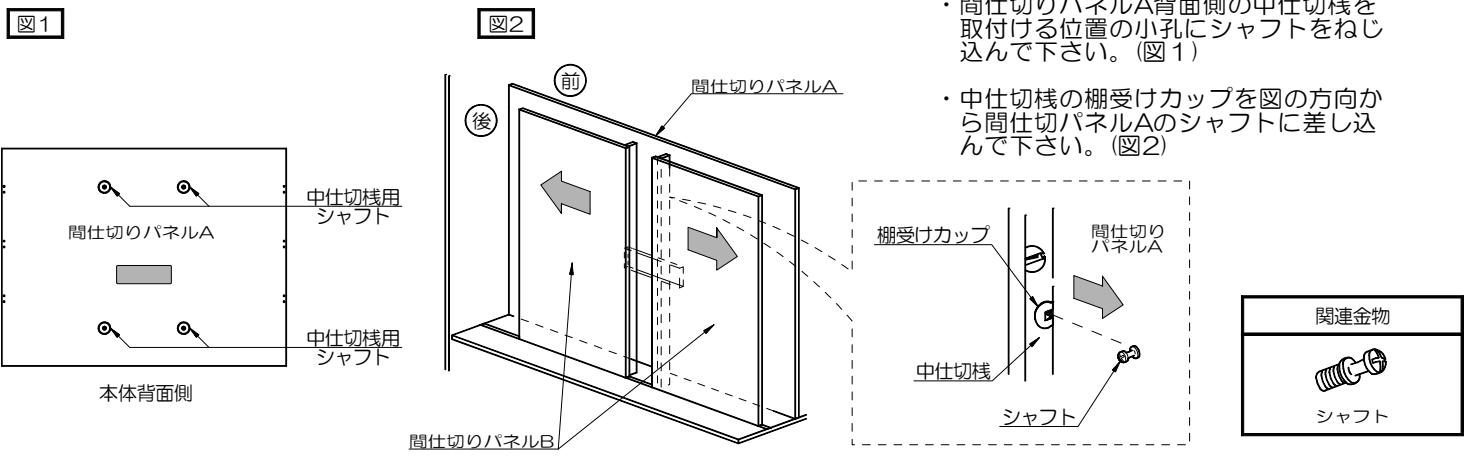
- 間仕切パネルBのダボ穴に接着剤を使用して、中仕切桿を差込んで下さい。（図1）
- 中仕切桿から間仕切パネルBへ、コネクターより中仕切・扉取付桿固定ビス(3.5*16)で固定して下さい。。（図1）



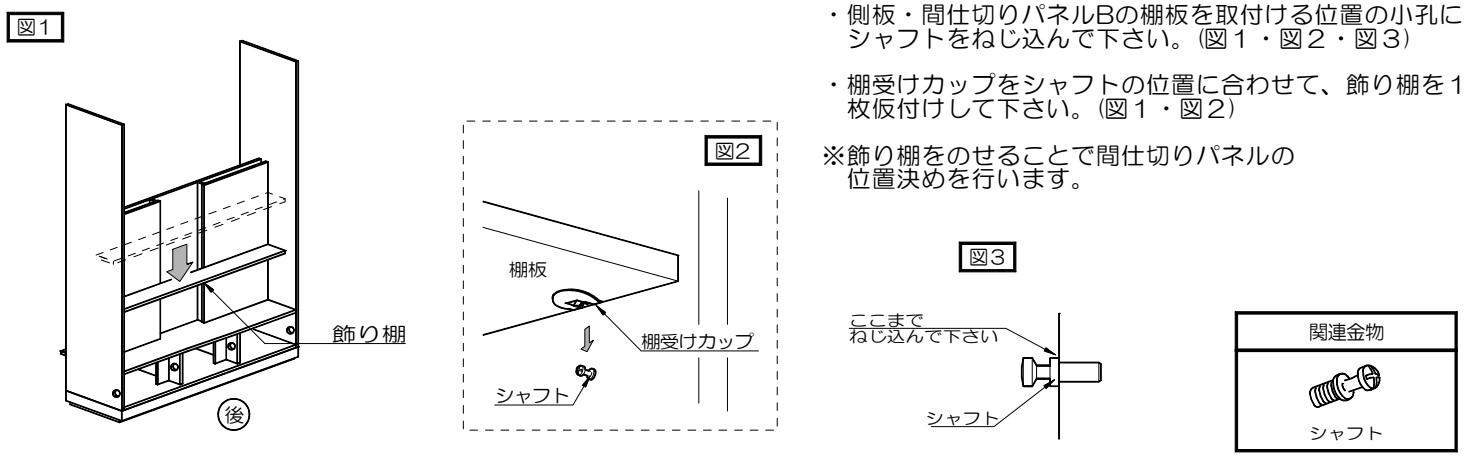
◆部材の構成と施工の流れ



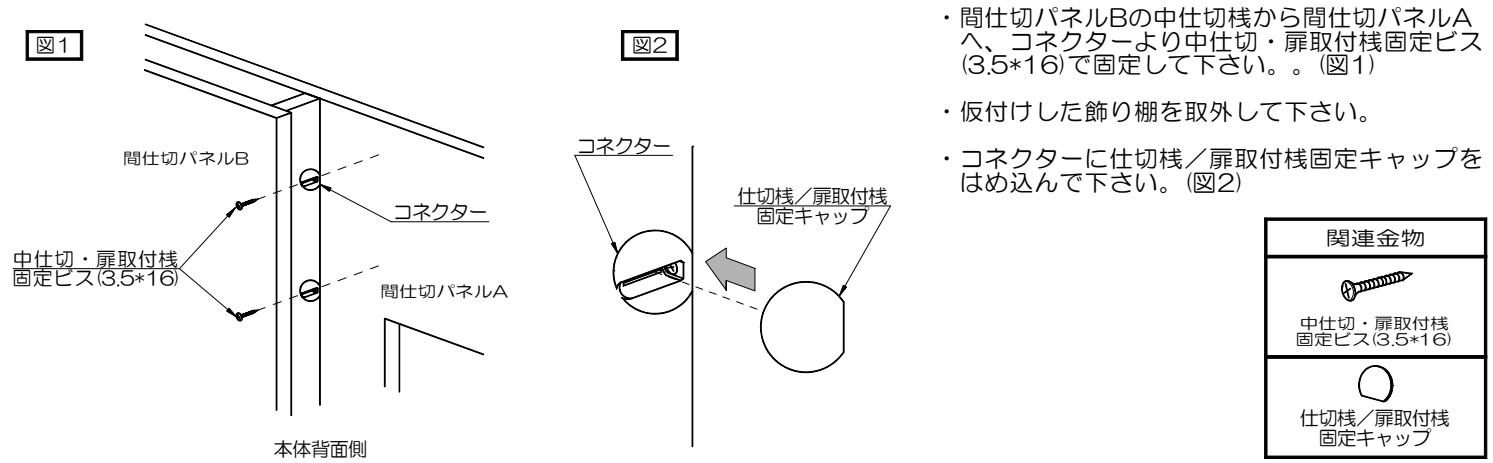
3-5 間仕切りパネルの取付



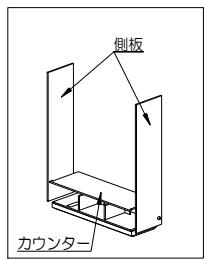
3-6 間仕切りパネルの取付



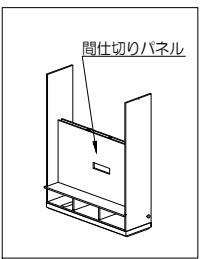
3-7 間仕切りパネルの取付



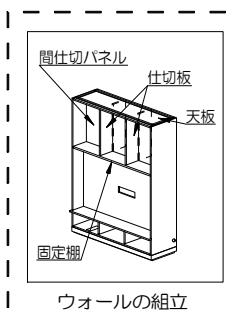
◆部材の構成と施工の流れ



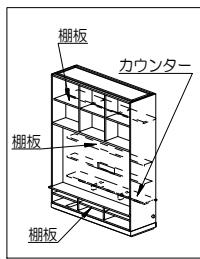
カウンター・側板の取付



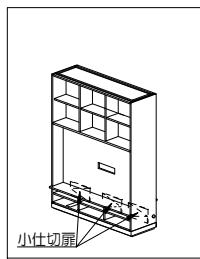
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



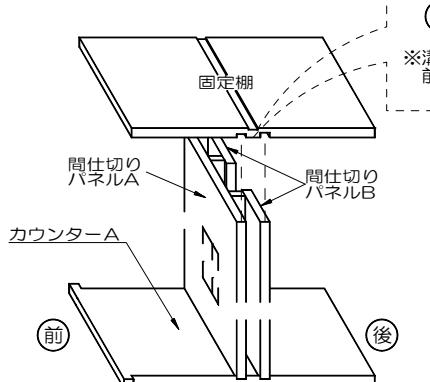
カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

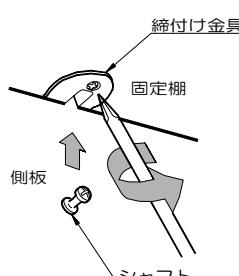
4-1 ウォールの組立

図1



※溝の深さが浅い方が前になります。

図2



- 固定棚を裏面の溝に合わせて、間仕切りパネルの上に取付けて下さい。(図1)

- 固定棚を側板に取付けたシャフトにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図2)

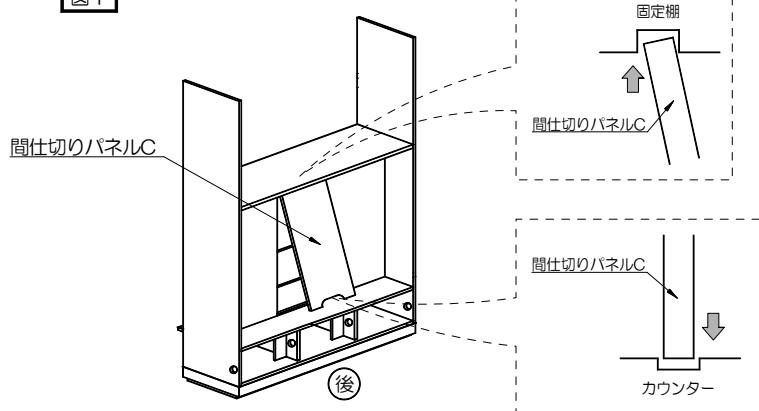
※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

4-2 ウォールの組立

図1



- 間仕切りパネルCの上部を固定棚の溝に差し込んでから、下部をカウンターに差し込んで下さい。(図1)

4-3 ウォールの組立

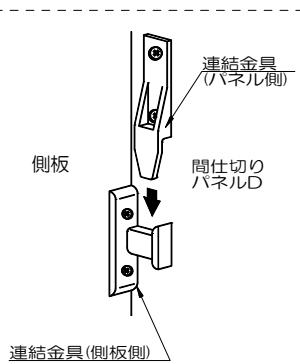
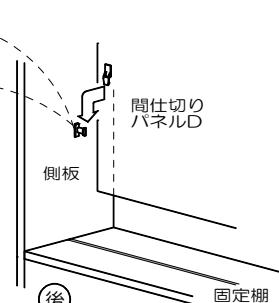


図1

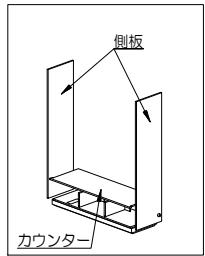


- 側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態で間仕切りパネルDを取付けて下さい。(図1)
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具(パネル側)の取付けビスを締付けて下さい。

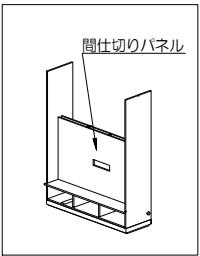


本締めの締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の落
下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

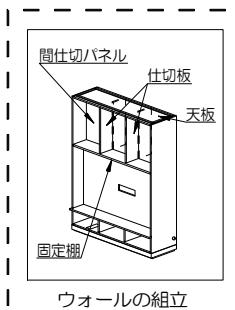
◆部材の構成と施工の流れ



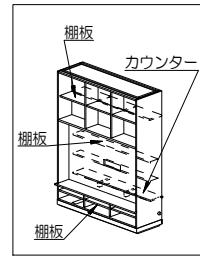
カウンター・側板の取付



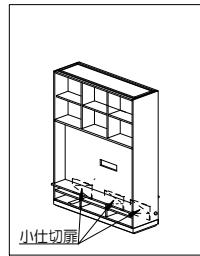
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



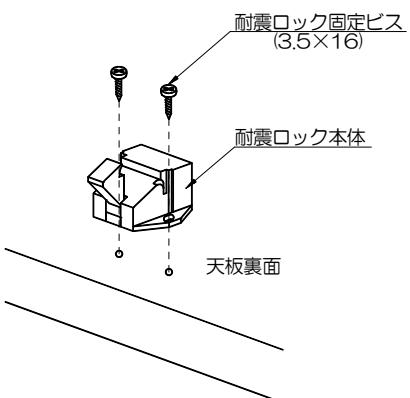
カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-4 ウォールの組立

図1



・天板裏面の小孔に耐震ロック本体をビスで固定して下さい。(図1)



4-5 ウォールの組立

図1

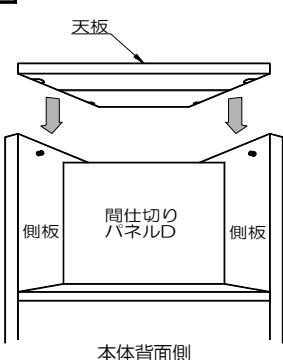
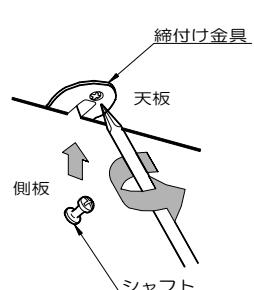


図2



・側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、
+ ドライバーで締付け金具を締付け固定して下さい。(図1、図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。

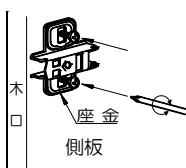


金具の締付けが不十分です
と取納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。



4-6 ウォールの組立

図1



扉・メンテナンス扉用

・側板とウォール仕切板の小孔に座金を奥までしっかりと差しこみ、
ビス止めして下さい。(図1)

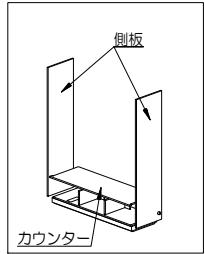
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

関連金物

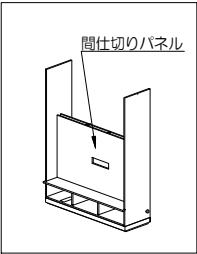


スライド丁番用座金

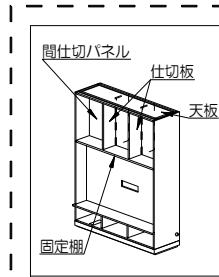
◆部材の構成と施工の流れ



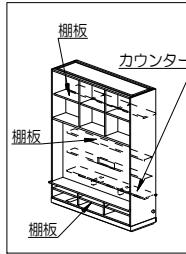
カウンター・側板の取付



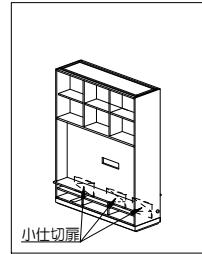
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



カウンター・棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-7 ウォールの組立

図1

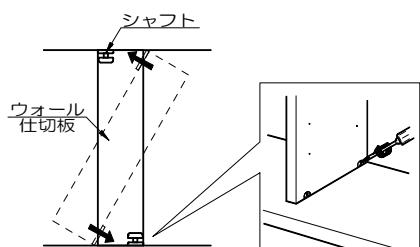
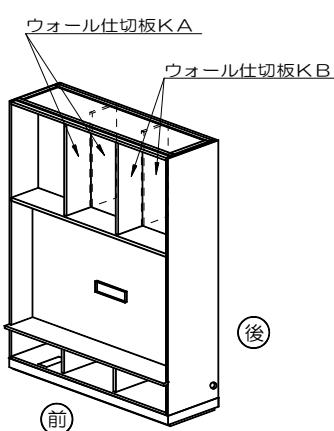


図2



・天板と固定棚にシャフトを差込んで下さい。(図1)

・ウォール仕切板を天板と固定棚のシャフトに差込み、締付け金具をドライバーでしっかりと固定して下さい。(図1・図2)

※部材・付属部品表を参照して部材の位置を確認して下さい。



金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

関連金物



シャフト

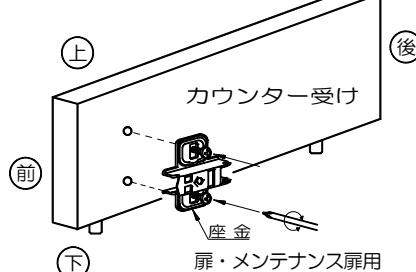
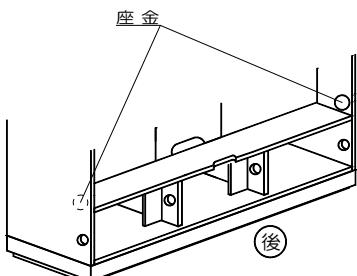
5-1 カウンター・棚板の取付

図1

図2

・側板とカウンター受けの小孔に座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1・図2)

※座金の矢印の刻印を側板の前木口に向けて取付けて下さい。



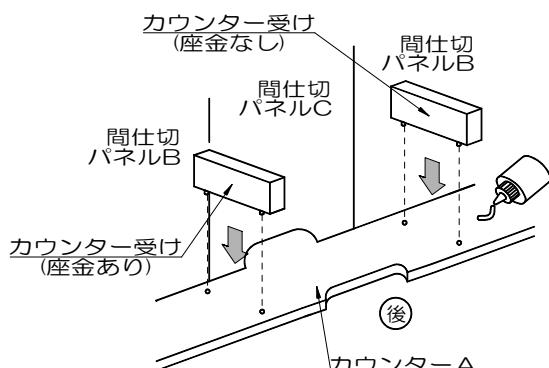
関連金物



スライド丁番用座金

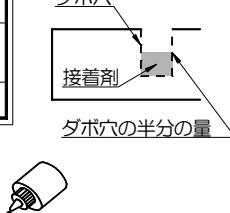
5-2 カウンター・棚板の取付

図1



固定が不十分ですと組立てに影響する場合がありますので接着剤を使用し確実に差し込んで下さい。

・カウンターAのダボ穴に接着剤を使用して、カウンター受けを差込んで下さい。(図1)

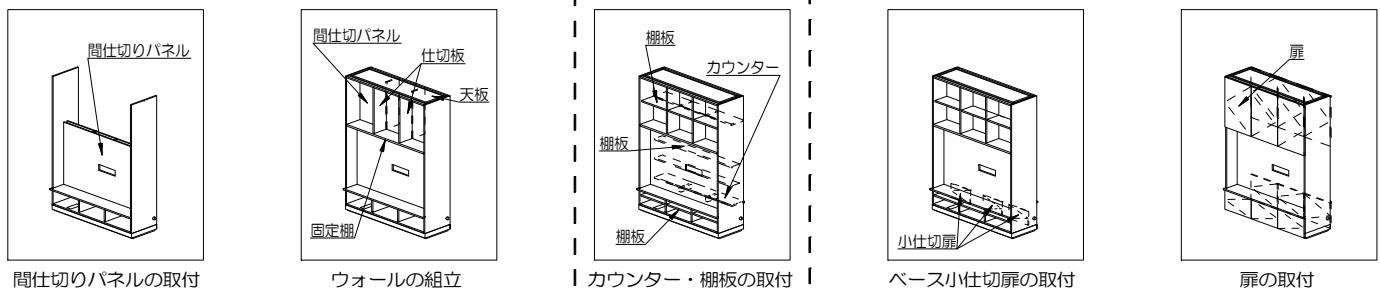


関連金物



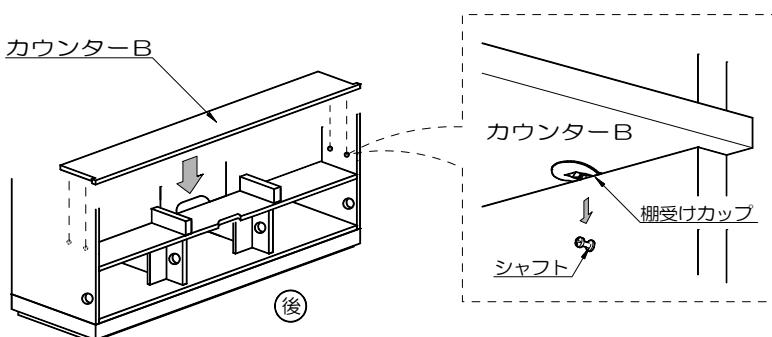
接着剤

◆部材の構成と施工の流れ



5-3 カウンター・棚板の取付

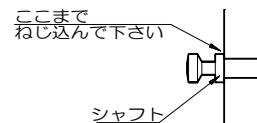
図1



・側板のカウンターBを取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

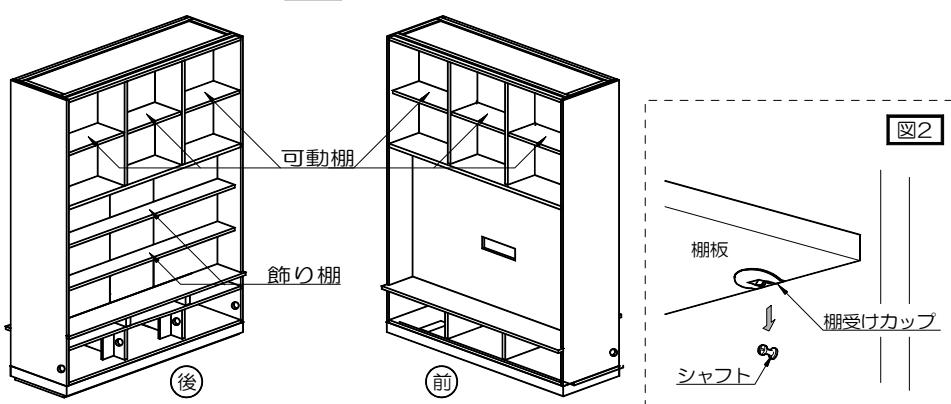
・棚受けカップをシャフトの位置に合わせて、カウンターBをのせて下さい。(図1)

図2



5-4 カウンター・棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品にはウォール内部に可動棚はありません

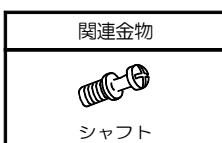
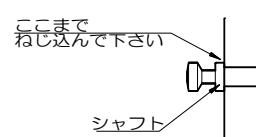
図1



・側板・ウォール仕切板・間仕切りパネルBの棚板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2・図3)

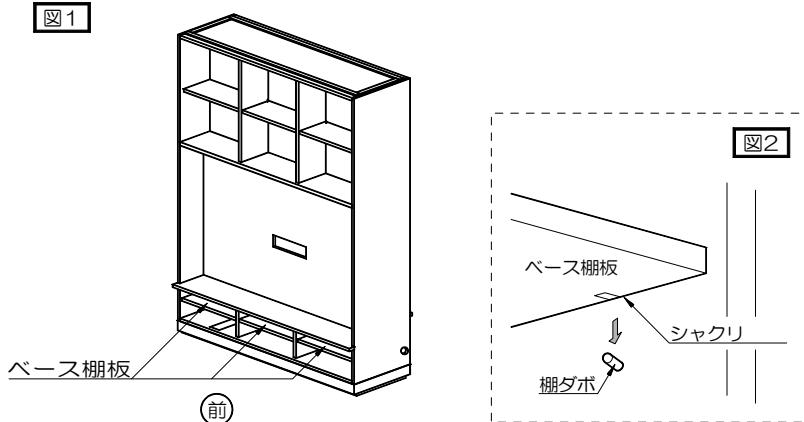
・棚受けカップをシャフトの位置に合わせて、可動棚と飾り棚をのせて下さい。(図1・図2)

図3



5-5 カウンター・棚板の取付

図1

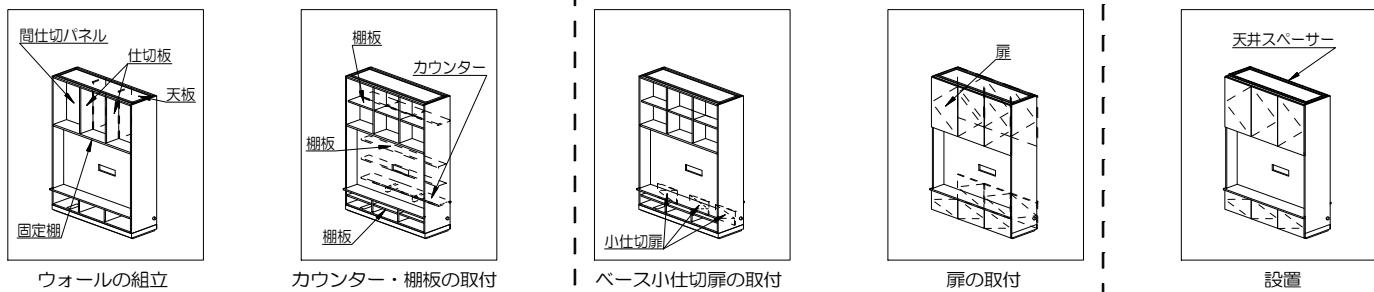


・側板とベース小仕切板の棚板を取付ける位置の小孔に棚ダボをねじ込んで下さい。(図1・図2)

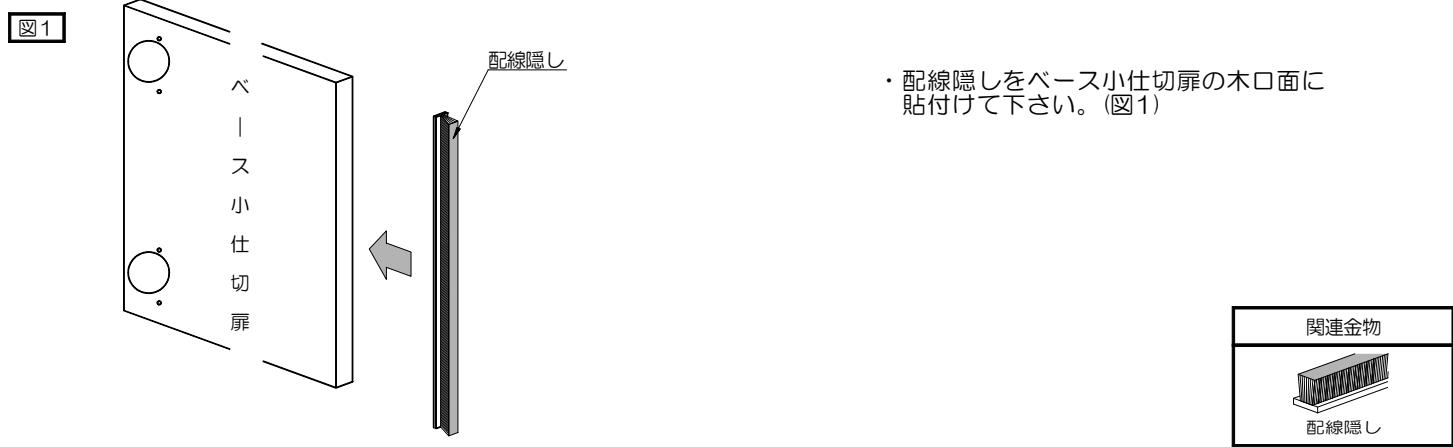
・ベース棚板のシャクリを棚ダボの位置に合わせて、ベース棚板をのせて下さい。(図1・図2)



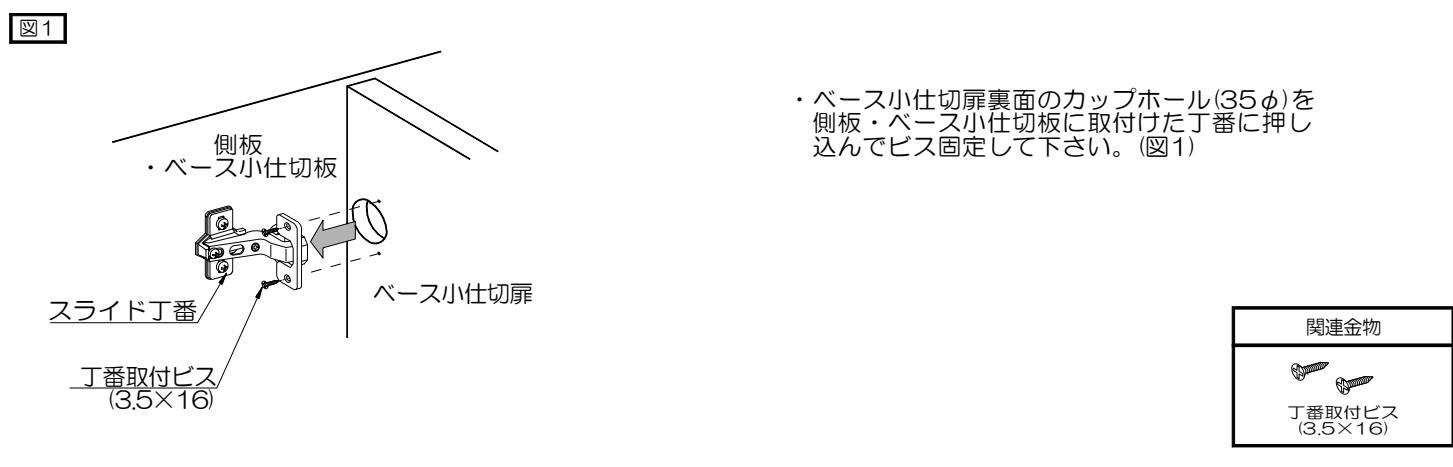
◆部材の構成と施工の流れ



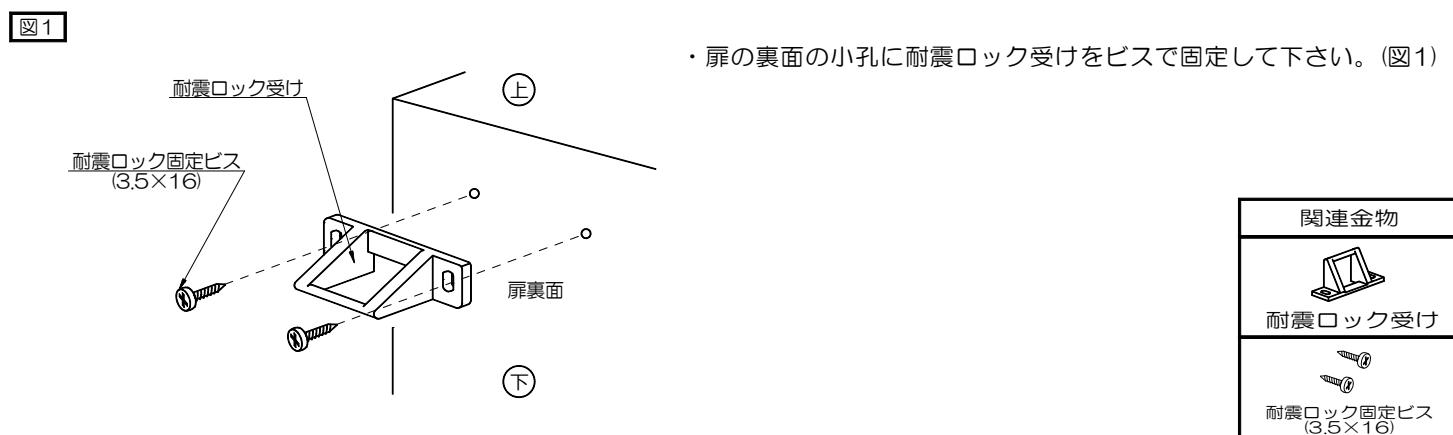
6-1 ベース小仕切扉の取付



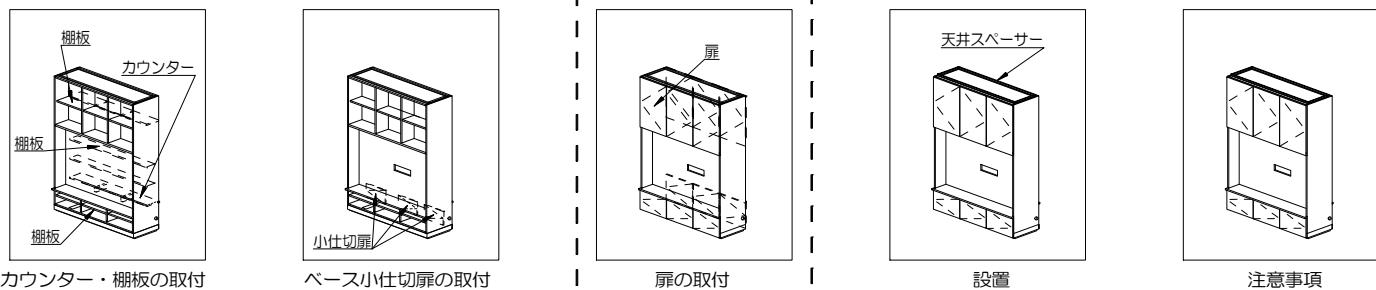
6-2 ベース小仕切扉の取付



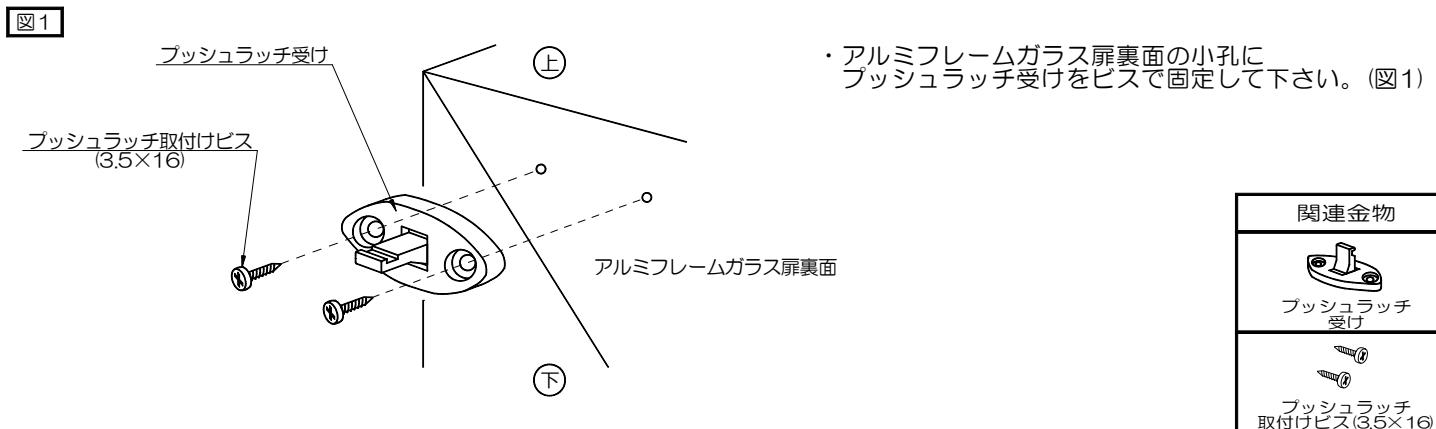
7-1 扉の取付



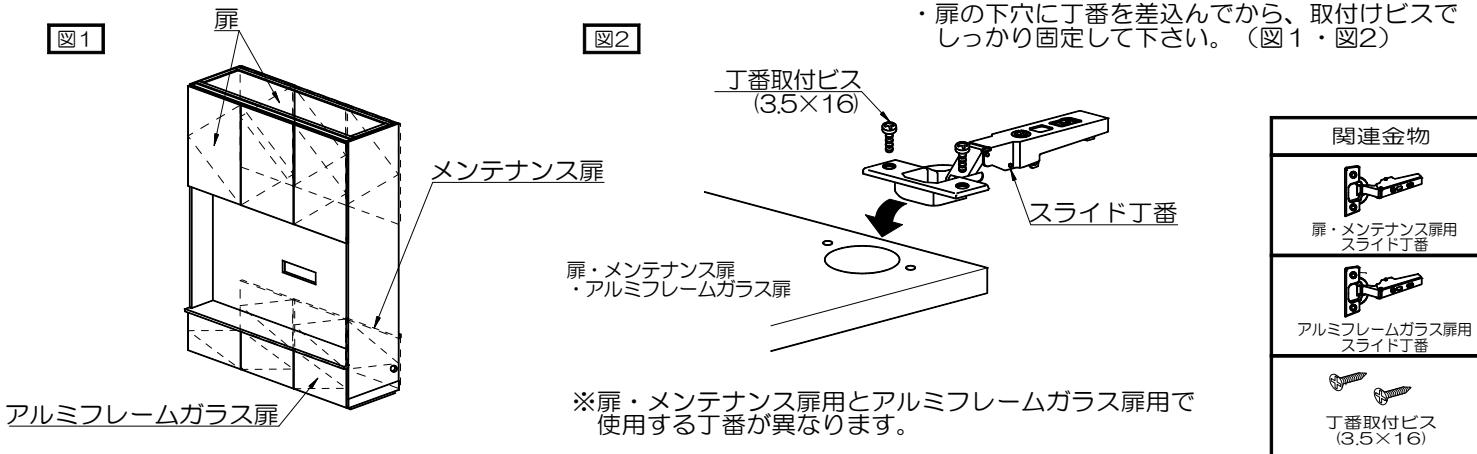
◆部材の構成と施工の流れ



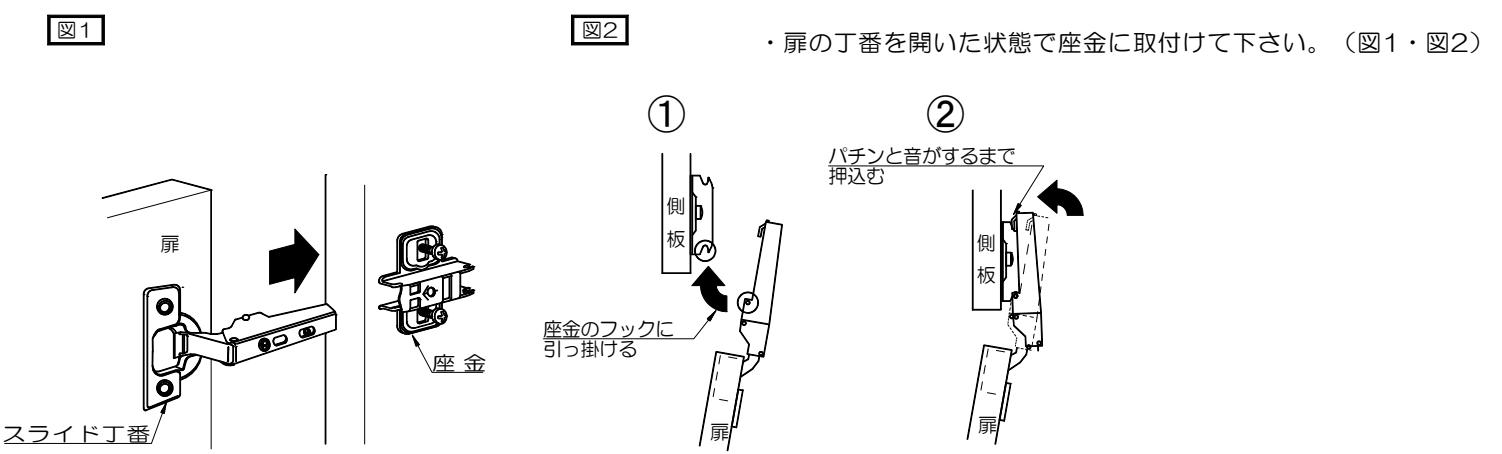
7-2 扉の取付



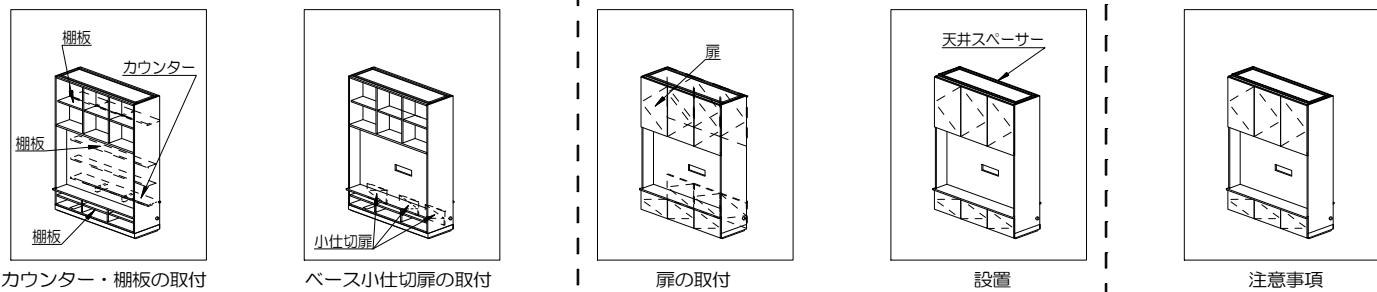
7-3 扉の取付



7-4 扉の取付

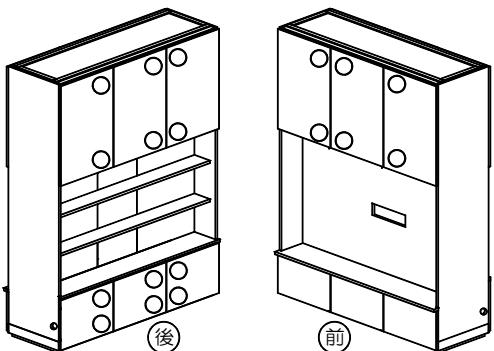


◆部材の構成と施工の流れ



7-5 扉の取付

図1



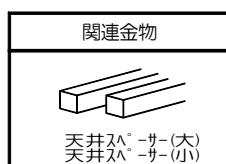
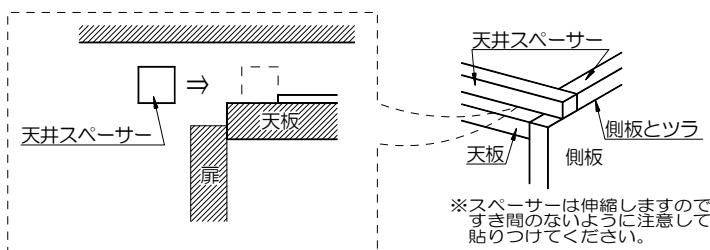
・丸印の位置の扉裏面に戸当たりを取り付けて下さい。(図1)



8-1 設置

図1

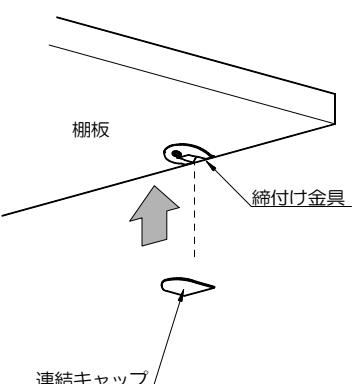
・本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。(図1)



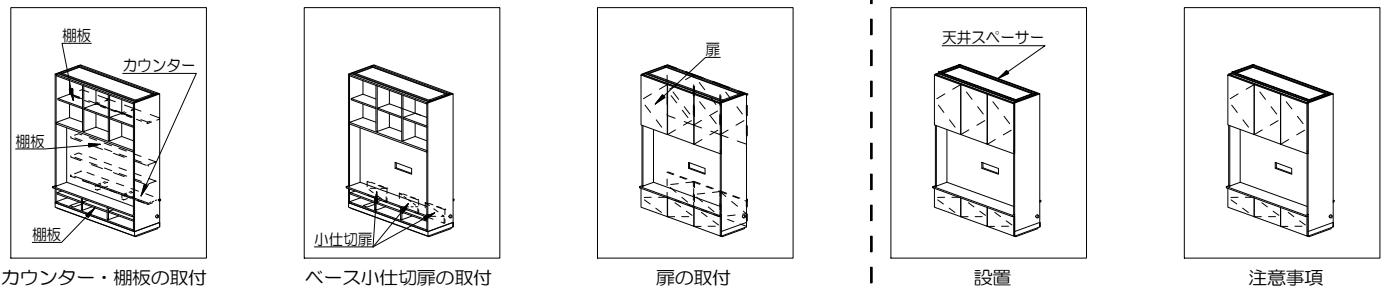
8-2 設置

図1

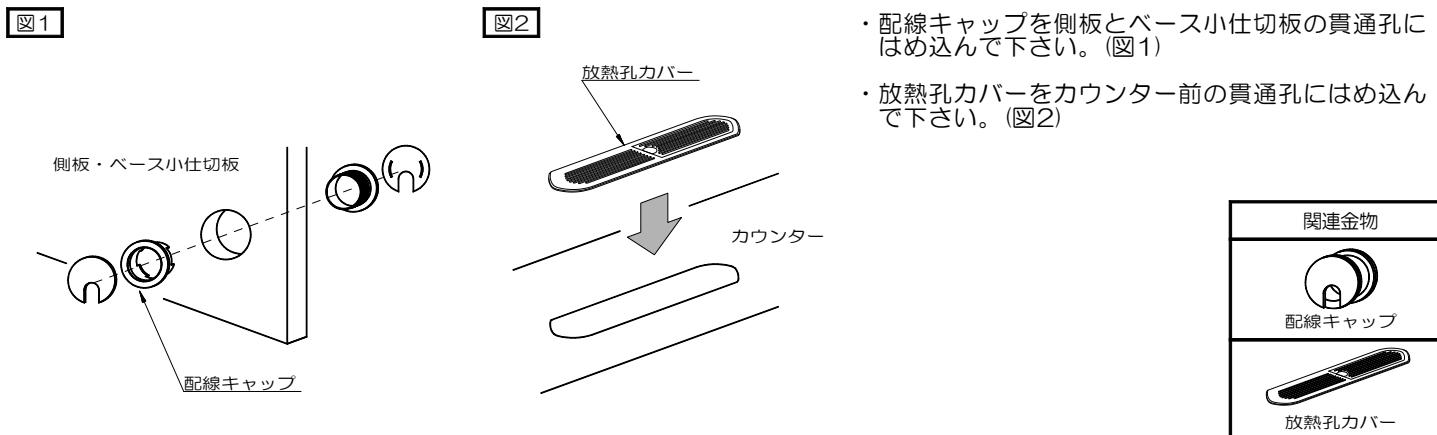
・仕切板や棚板の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)



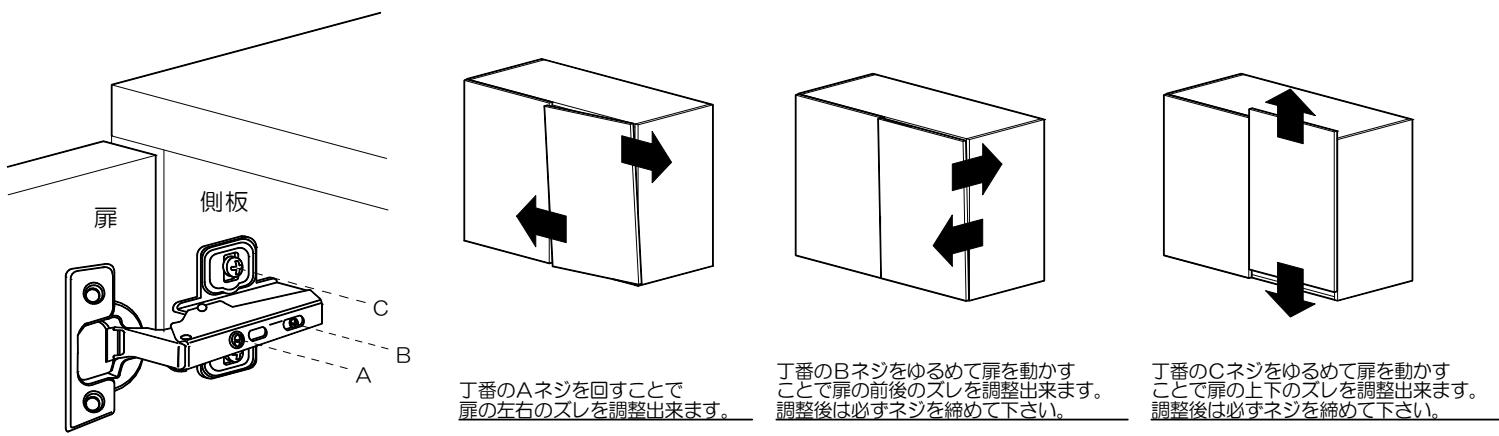
◆部材の構成と施工の流れ



8-3 設置



8-4 設置

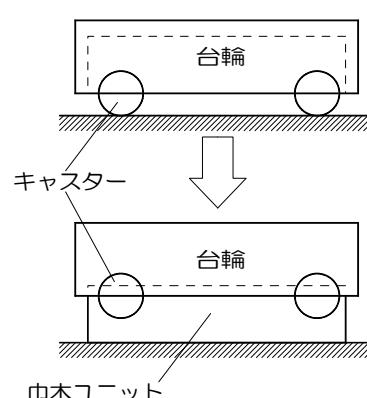


9-1 注意事項

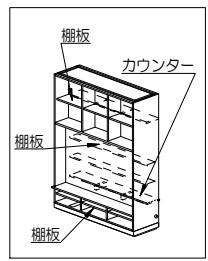
※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

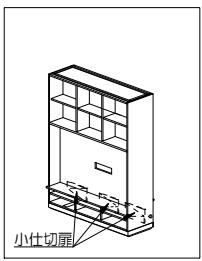
キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



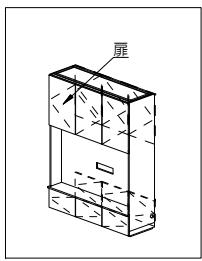
◆部材の構成と施工の流れ



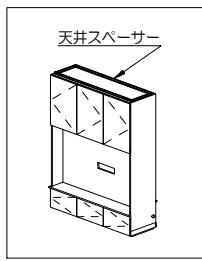
カウンター・棚板の取付



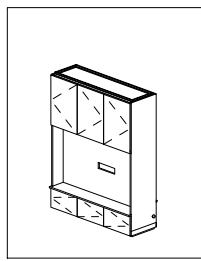
ベース小仕切扉の取付



扉の取付



設置



注意事項

住宅部品表示ガイドラインによる表示

F ☆☆☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または で

◆ 注意記号について



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

◆ 絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。



一安全にかつ正しく施工していくために、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。-



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

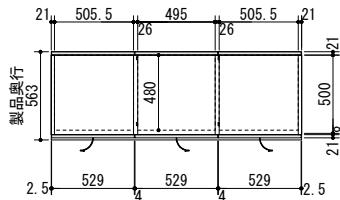
◆はじめに

まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強棟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。

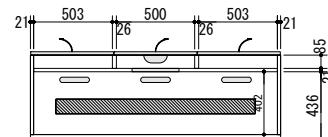
その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。

組立てからの部材の交換は、お受けできない場合があります。

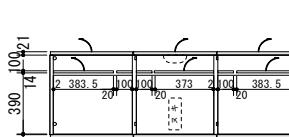
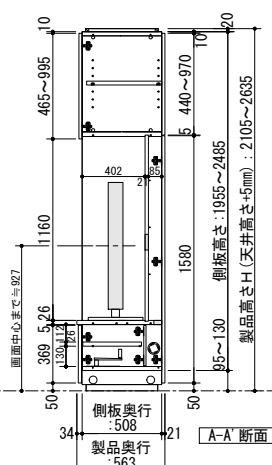
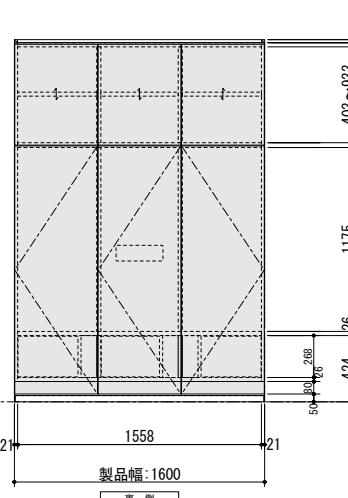
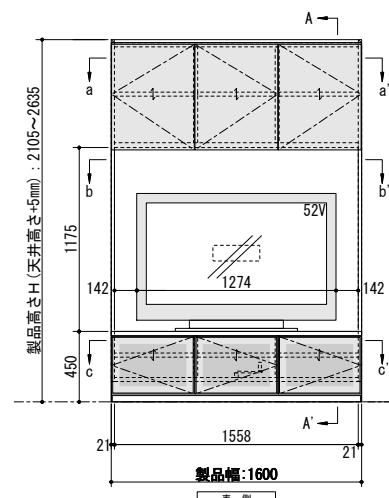
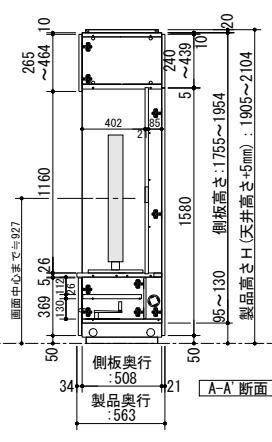
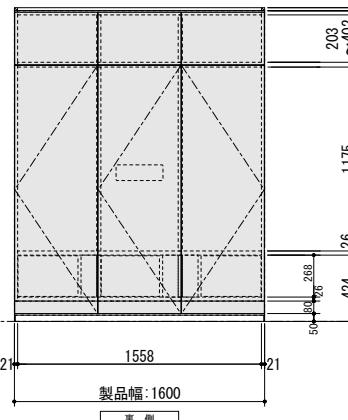
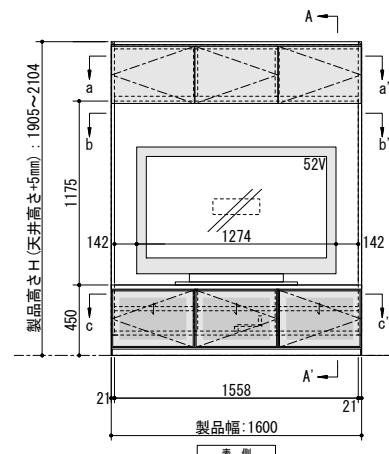
a-a' 断面

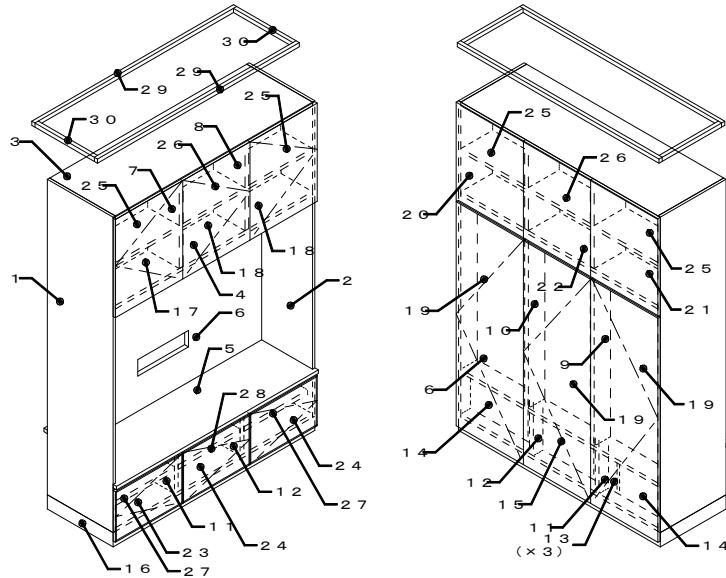


b-b' 断面



c-c' 断面

MP1-16TVS
(H2105~2635)MP1-16TVS
(H1905~2104)



<部材表> ※Lo=H1905~2104 Mi=H2105~2249 Hi=H2250~2635

	部材名	数量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
1	左側板S	1	1	1	1
2	右側板S	1	1	1	1
3	天板16S	1	1	1	1
4	固定棚16S	1	1	1	1
5	カウンターC 16S	1	1	1	1
6	間仕切パネルE 16S	1	1	1	1
7	ウォール仕切板SA	1	1	1	1
8	ウォール仕切板SB	1	1	1	1
9	扉取付桟SA	1	1	1	1
10	扉取付桟SB	1	1	1	1
11	ベース小仕切板A	1	1	1	1
12	ベース小仕切板B	1	1	1	1
13	ベース固定板 W100	3	3	3	
14	ベース小仕切扉(383.5)	2	2	2	
15	ベース小仕切扉(373)	1	1	1	

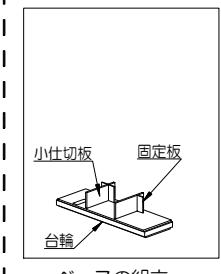
	部材名	数量	サイズ		
			Lo	Mi	Hi
16	台輪セット 16S	1	1	1	1
17	ウォール左扉(529)	1	1	1	1
18	ウォール右扉(529)	2	2	2	2
19	メンテナンス扉S(529)	3	3	3	3
20	FIXパネルSAL(529)	1	1	1	1
21	FIXパネルSAR(529)	1	1	1	1
22	FIXパネルSB(529)	1	1	1	1
23	ベースアルミ左扉(529)	1	1	1	1
24	ベースアルミ右扉(529)	2	2	2	2
25	可動棚S(ア)(505.5)	—	2	2	2
26	可動棚S(ア)(495)	—	1	1	1
27	ベース棚板(ア)(504.5)	2	2	2	2
28	ベース棚板(ア)(494)	1	1	1	1
29	天井スペーサー(1600)	2	2	2	2
30	天井スペーサー(423)	2	2	2	2

<付属部品>

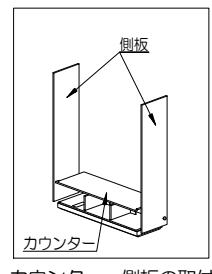
品名	数量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
扉・メンテナンス扉用スライド丁番	—	15	15	15
扉・メンテナンス扉用スライド丁番用座金	—	15	15	15
扉・メンテナンス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	30	30	30
アルミフレームガラス扉用スライド丁番	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
アルミフレームガラス扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉用スライド丁番	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番用座金	—	6	6	6
小仕切扉用スライド丁番取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
配線隠し	—	6	6	6
接着剤	—	1	1	1
天板×側板連結シャフト	—	4	4	4
固定棚×側板連結シャフト	—	4	4	4
カウンター×側板連結シャフト	—	8	8	8
地板×側板連結シャフト	—	4	4	4
間仕切板連結金具(側板側)	—	6	6	6
間仕切板連結金具(パネル側)	—	6	6	6
連結金具取付けビス	φ6×14	24	24	24

品名	数量	サイズ		
		Lo	Mi	Hi
ブッシュラッチ	—	3	3	3
ブッシュラッチ取付けビス	φ3.5×16	12	12	12
小仕切扉戸当たり	—	6	6	6
隙間パッキン	—	2	2	2
扉取付け桟連結用シャフト	—	10	10	10
中仕切・扉取付け桟固定ビス	φ3.5×16	4	4	4
仕切桟／扉取付け桟固定キャップ	—	4	4	4
耐震ロック本体	—	3	3	3
耐震ロック受け	—	3	3	3
耐震ロック固定ビス	φ3.5×16	12	12	12
FIXパネル連結金具D(側板側)	—	12	12	12
FIXパネル連結金具D(パネル側)	—	12	12	12
連結金具取付けビス	φ6×14	48	48	48
ウォール可動棚用シャフト	—	—	12	12
ベース可動棚用棚ダボ	—	12	12	12
戸当たり	—	12	12	12
連結キャップ	—	42	42	42
仕切桟／扉取付け桟固定用連結キャップ	—	10	10	10
配線キャップ	—	4	4	4
放熱孔カバー	—	3	3	3
コードクリップ	—	4	4	4

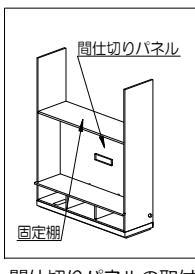
◆部材の構成と施工の流れ



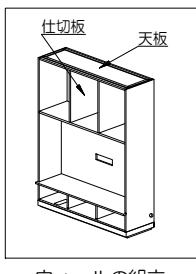
ベースの組立



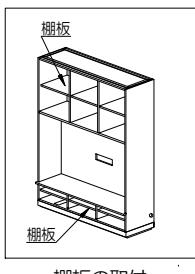
カウンター・側板の取付



間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



棚板の取付

1-1 ベースの組立

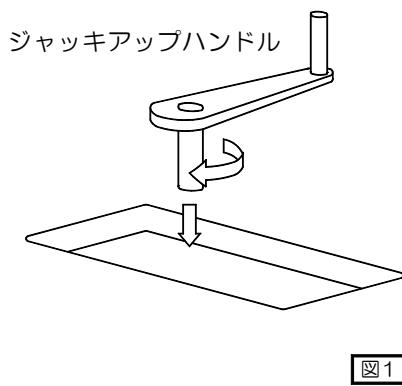
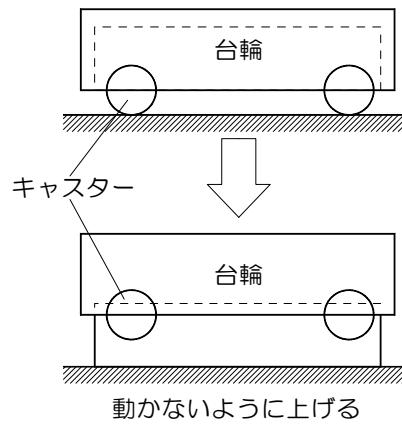


図1



動かないように上げる

- 台輪セットが組み立て中に動いてしまわないように、ジャッキアップハンドルを右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を取り付けにくくなる場合がありますのでご注意ください。

1-2 ベースの組立

図1

ベース小仕切板B

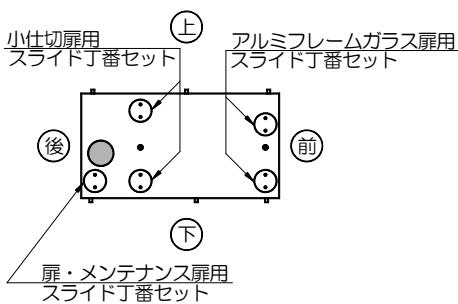
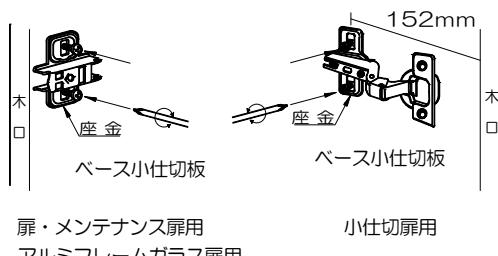


図2

- ベース小仕切板Bの小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



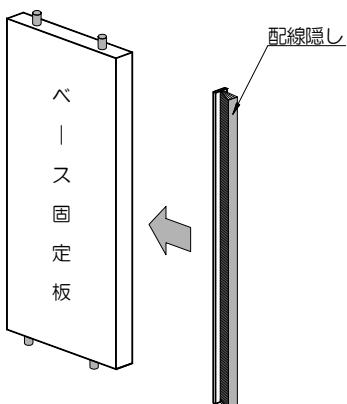
※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。



関連金物
スライド丁番座金
スライド丁番(インセット)／座金

1-3 ベースの組立

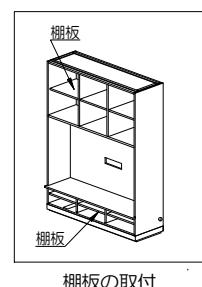
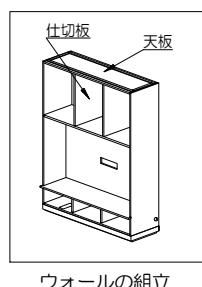
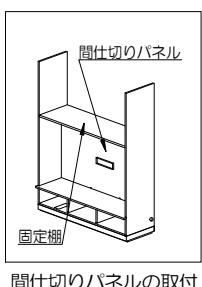
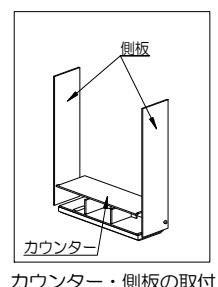
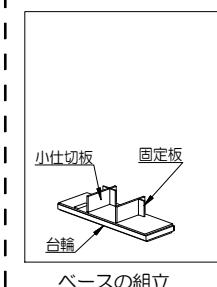
図1



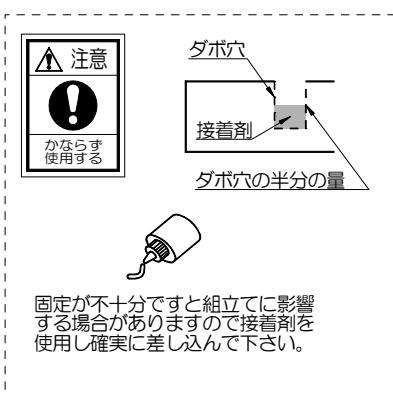
- 配線隠しをベース固定板の木口化粧面に貼付けて下さい。(図1)

関連金物
配線隠し

◆部材の構成と施工の流れ



1-4 ベースの組立



- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース小仕切板A・Bを差込んで下さい。(図1)
- 台輪のダボ穴に接着剤を使用して、ベース固定板を差込んで下さい。(図2)

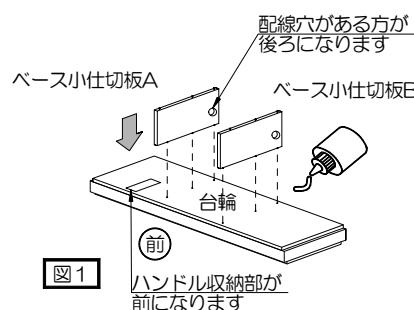


図1

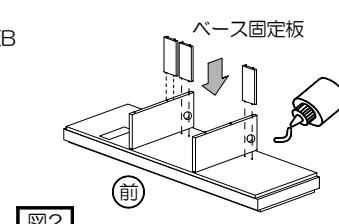
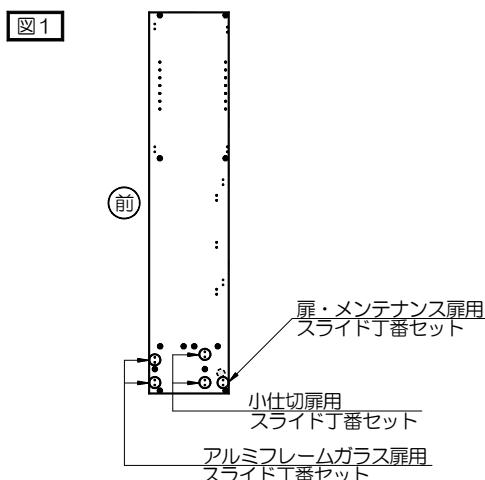


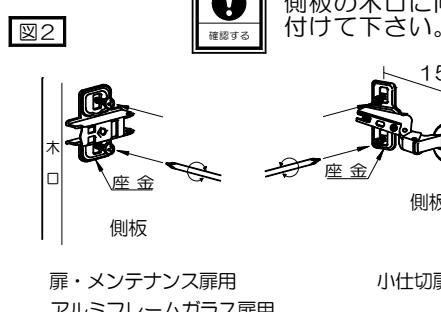
図2



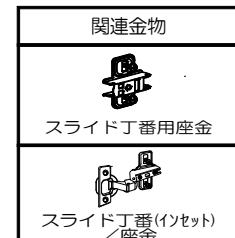
2-1 カウンター・側板の取付



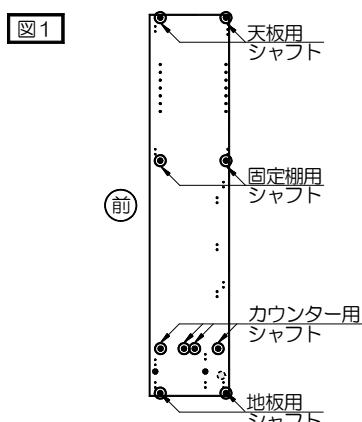
- 側板の小孔にスライド丁番または座金を奥までしっかりと差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

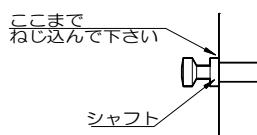


2-2 カウンター・側板の取付

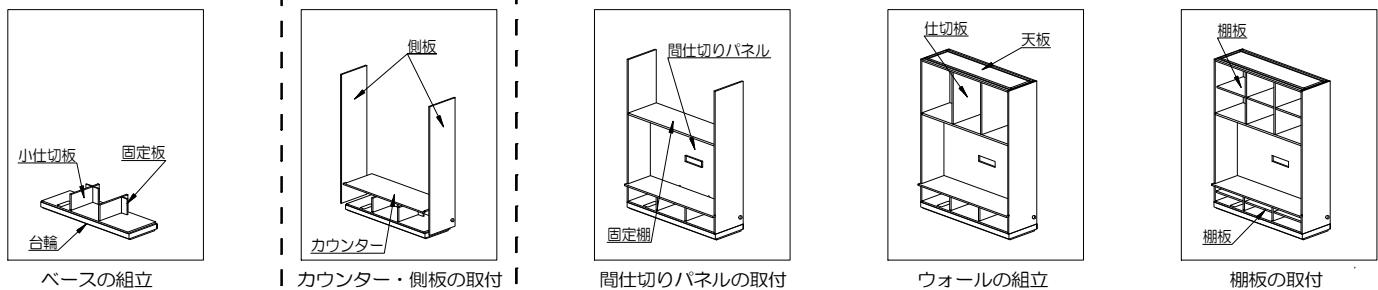


- 側板の天板・固定棚・カウンターおよび地板を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1・図2)

図2

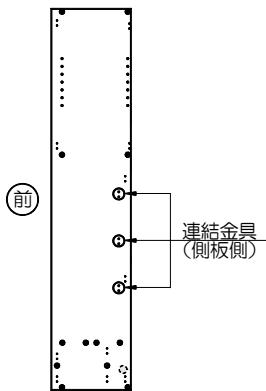


◆部材の構成と施工の流れ



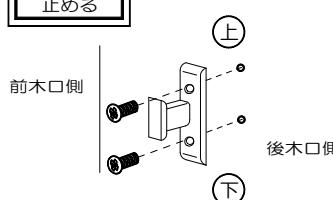
2-3 カウンター・側板の取付

図1



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

図2



- 側板の小孔に連結金具(側板側)を取付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

*連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)

関連金物



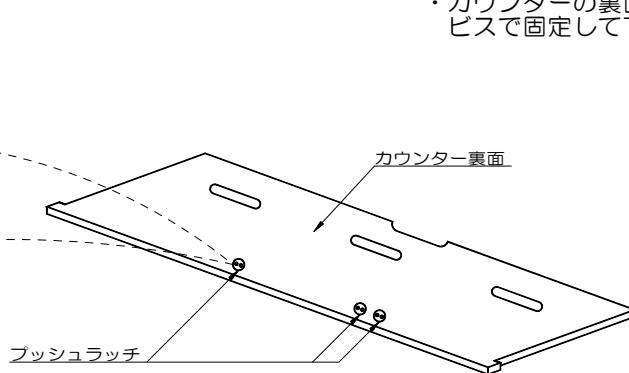
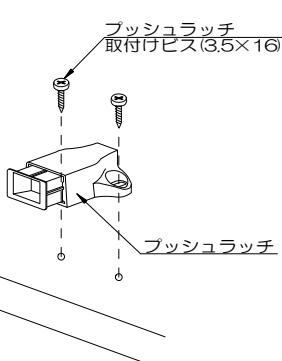
連結金具(側板側)



連結金具取付けビス
(6×14)

2-4 カウンター・側板の取付

図1



- カウンターの裏面の小孔にプッシュラッチをビスで固定して下さい。(図1)

関連金物



プッシュラッチ

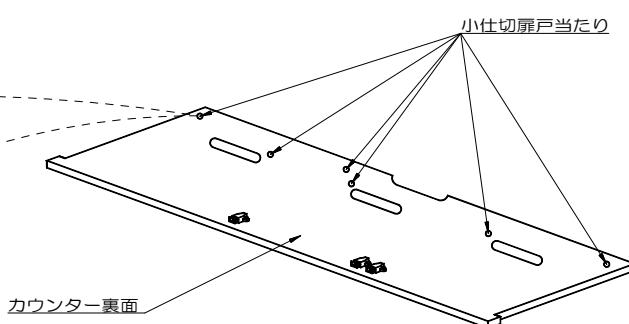
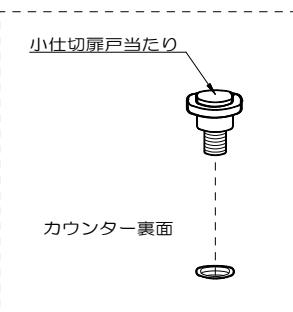


プッシュラッチ取付けビス(3.5×16)

2-5 カウンター・側板の取付

図1

- カウンターの裏面の小孔に小仕切扉戸当たりをねじ込んで下さい。(図1)

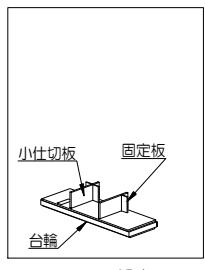


関連金物

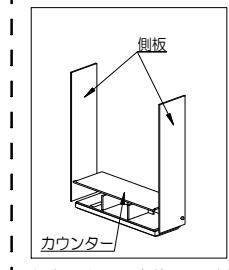


小仕切扉戸当たり

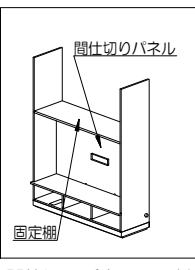
◆部材の構成と施工の流れ



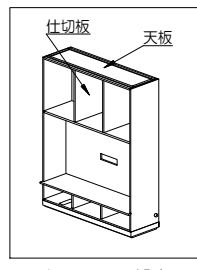
ベースの組立



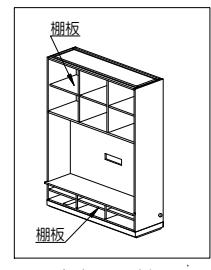
カウンター・側板の取付



間仕切りパネルの取付



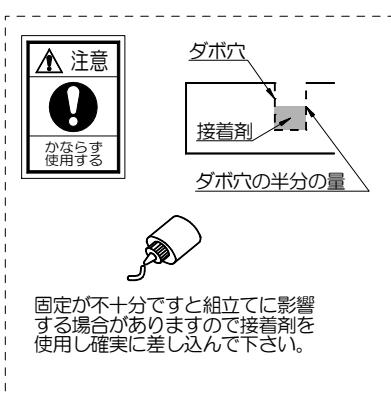
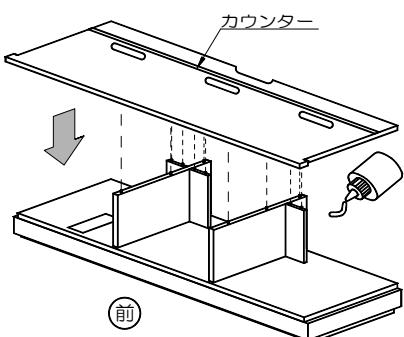
ウォールの組立



棚板の取付

2-6 カウンター・側板の取付

図1



・カウンターのダボ穴に接着剤を使用して、本体に差込んで下さい。(図1)

関連金物



接着剤

2-7 カウンター・側板の取付

図1

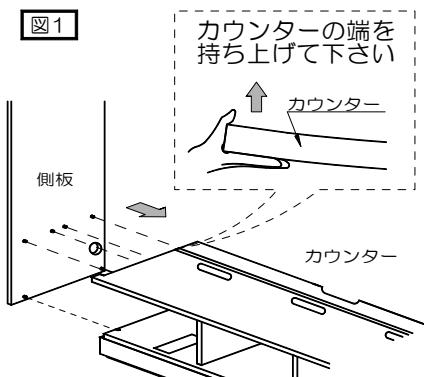
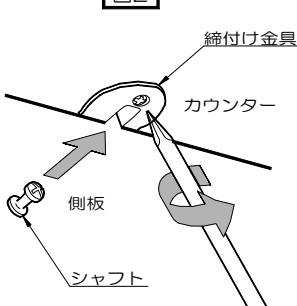


図2



・側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)

・カウンターをはめ込む際は、カウンターを少し持ち上げて下さい。(図1)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

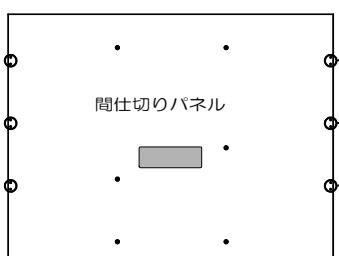
関連金物



シャフト

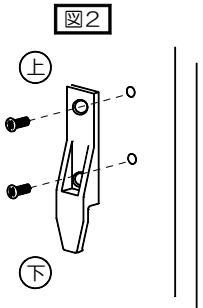
3-1 間仕切りパネルの取付

図1



本体背面側

図2



間仕切パネルの横側の小孔に連結金具(パネル側)を少しづつ反付けして下さい。(図1、図2)

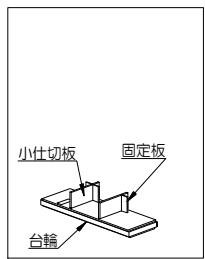
※この時、取付けビスを完全に締めこむと取付けの際、取付け難いことがあります。

関連金物

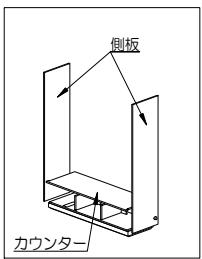


連結金具取付ビス (6×14)

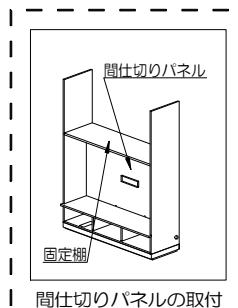
◆部材の構成と施工の流れ



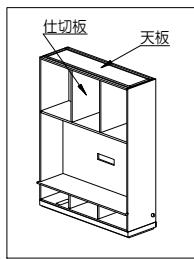
ベースの組立



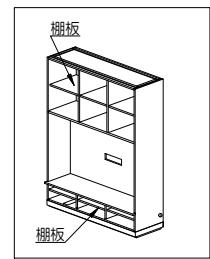
カウンター・側板の取付



間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



棚板の取付

3-2 間仕切りパネルの取付

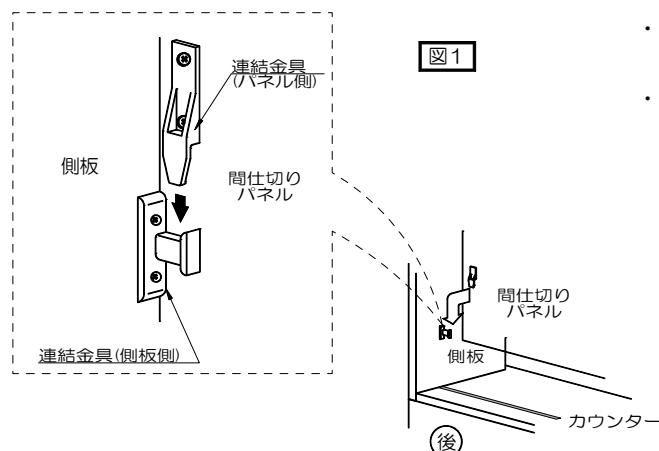


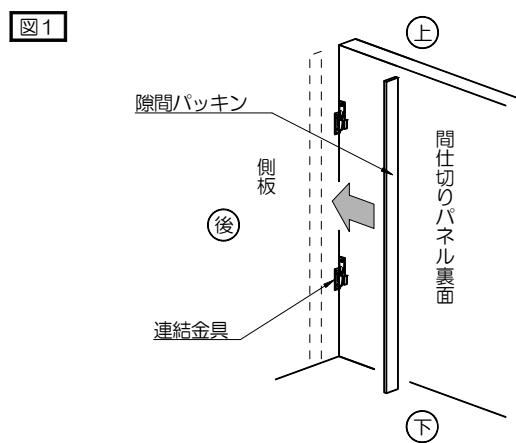
図1

- 側板に取付けた連結金具を、上方向から差し込む状態で間仕切りパネルの下部をカウンターの溝に合わせて差し込んで下さい。(図1)
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具(パネル側)の取付けビスを締付けて下さい。

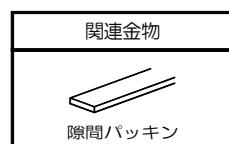


金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

3-3 間仕切りパネルの取付



- 隙間パッキンを間仕切りパネルAから後に約20mm離れた箇所に貼付けて下さい。(図1)



3-4 間仕切りパネルの取付

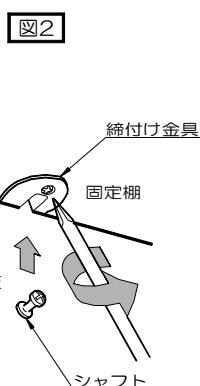
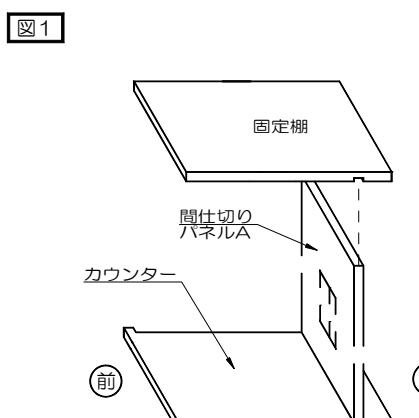


図2

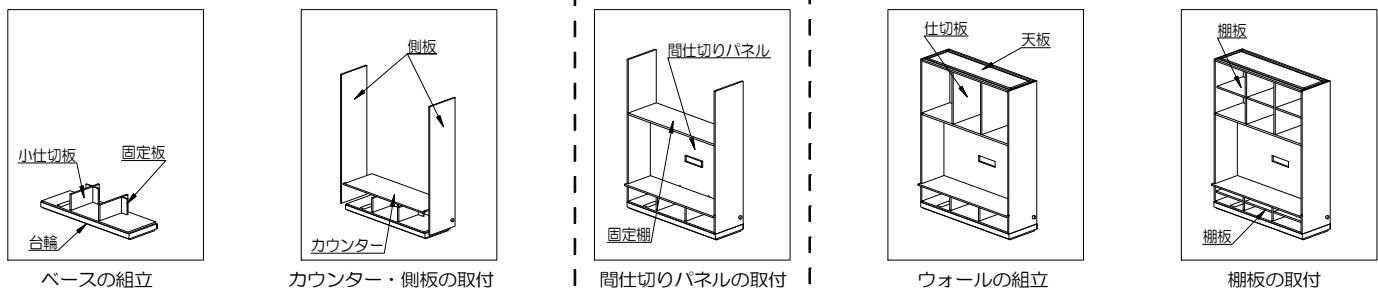
- 固定棚を裏面の溝に合わせて、間仕切りパネルの上に取付けて下さい。(図1)
- 固定棚を側板に取付けたシャフトにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図2)

※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと収納物の損害や、固定棚の落下によるケガの恐れがあり、大変危険です。

◆部材の構成と施工の流れ



3-5 間仕切りパネルの取付

図1

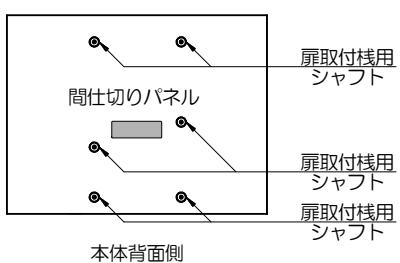
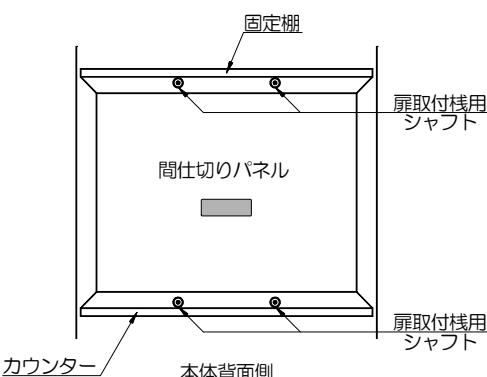


図2



- ・間仕切りパネル背面側の扉取付桿を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図1)

- ・固定棚とカウンターの扉取付桿を取付ける位置の小孔にシャフトをねじ込んで下さい。(図2)

関連金物



シャフト

3-6 間仕切りパネルの取付

図1

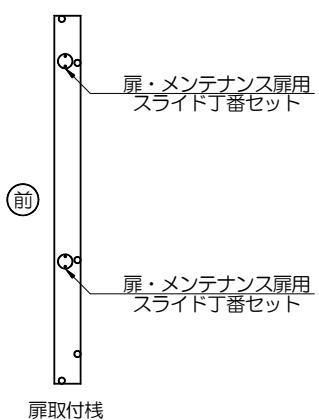
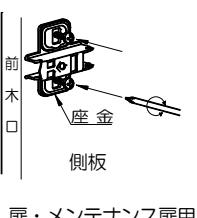


図2



- ・扉取付桿の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、ビス止めして下さい。(図1、図2)



※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

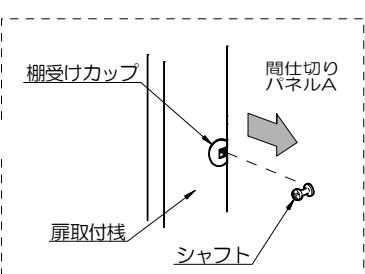
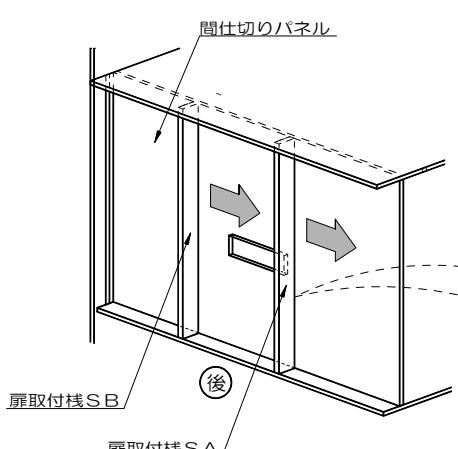
関連金物



スライド丁番用座金

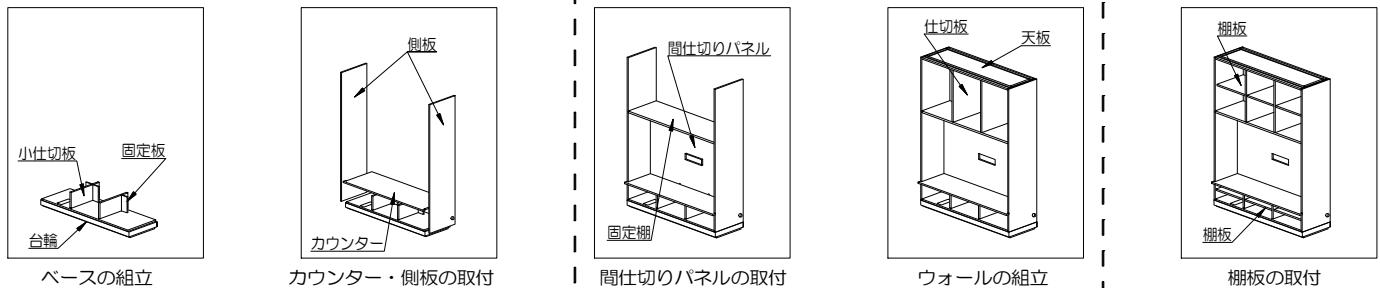
3-7 間仕切りパネルの取付

図1

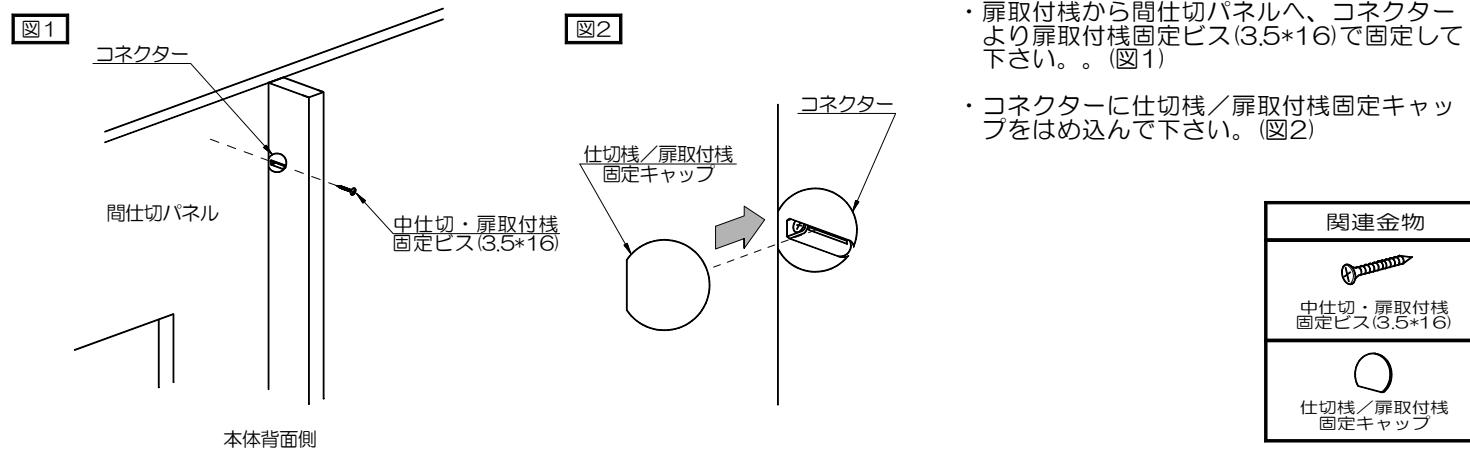


- ・扉取付桿の棚受けカップを図の方向から間仕切パネルのシャフトに差し込んで下さい。(図1)

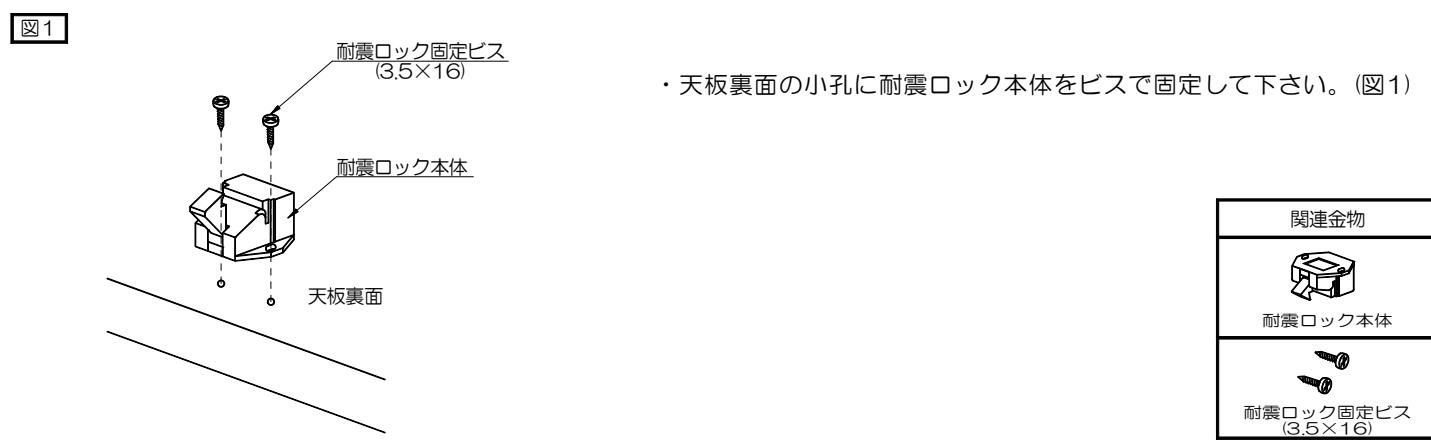
◆部材の構成と施工の流れ



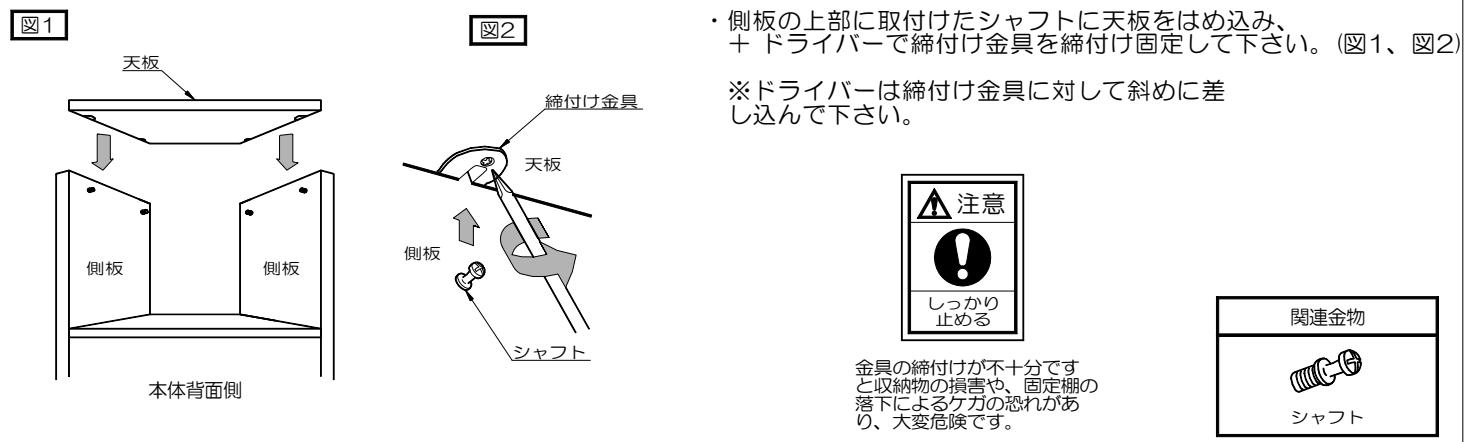
3-8 間仕切りパネルの取付



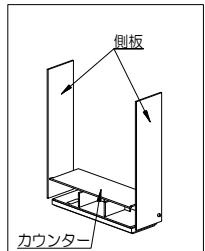
4-1 ウォールの組立



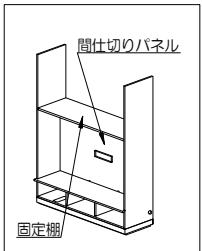
4-2 ウォールの組立



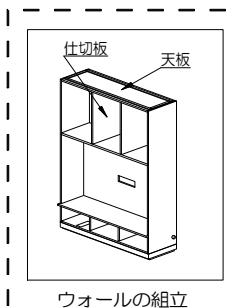
◆部材の構成と施工の流れ



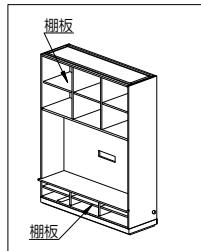
カウンター・側板の取付



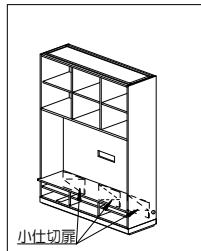
間仕切りパネルの取付



ウォールの組立



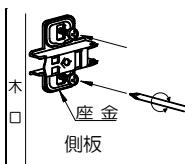
棚板の取付



ベース小仕切扉の取付

4-3 ウォールの組立

図1



扉・メンテナンス扉用

- 側板とウォール仕切板の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、ビス止めして下さい。(図1)

※座金の矢印の刻印を側板の木口に向けて取付けて下さい。

関連金物



スライド丁番用座金

4-4 ウォールの組立

図1

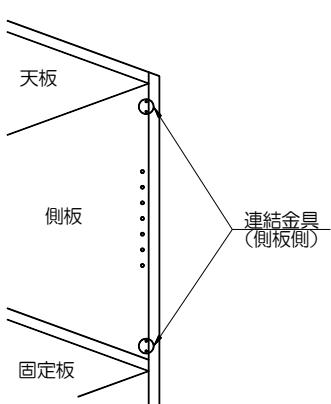


図2



金具の締付けが不十分ですと
収納物の損害や、固定棚の落下
によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

- 側板と仕切板の小孔に連結金具(側板側)を取り付けて、ビス止めして下さい。(図1、図2)

※連結金具(側板側)の向きに注意して取付けて下さい。(図2)

関連金物



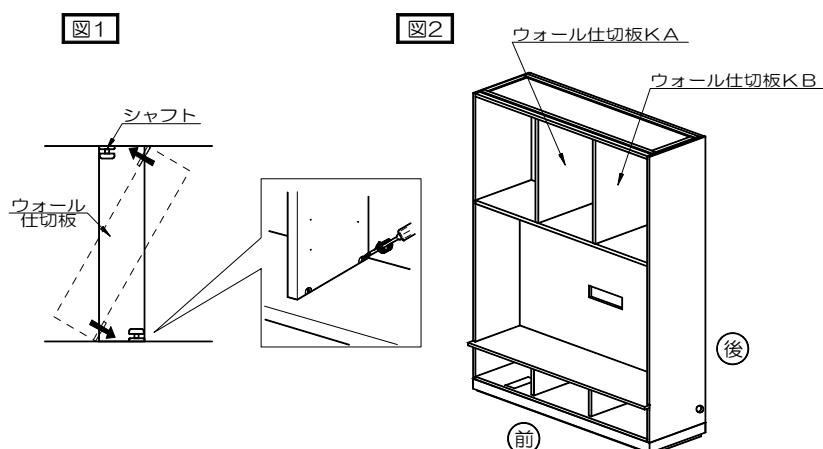
連結金具(側板側)

連結金具取付けビス
(6×14)

4-5 ウォールの組立

図1

図2



- 天板と固定棚にシャフトを差込んで下さい。(図1)

- ウォール仕切板を天板と固定棚のシャフトに差込み、
締付け金具をドライバーでしっかりと固定して下さい。
(図1・図2)

※部材・付属部品表を参照して部材の位置を確認して下さい。



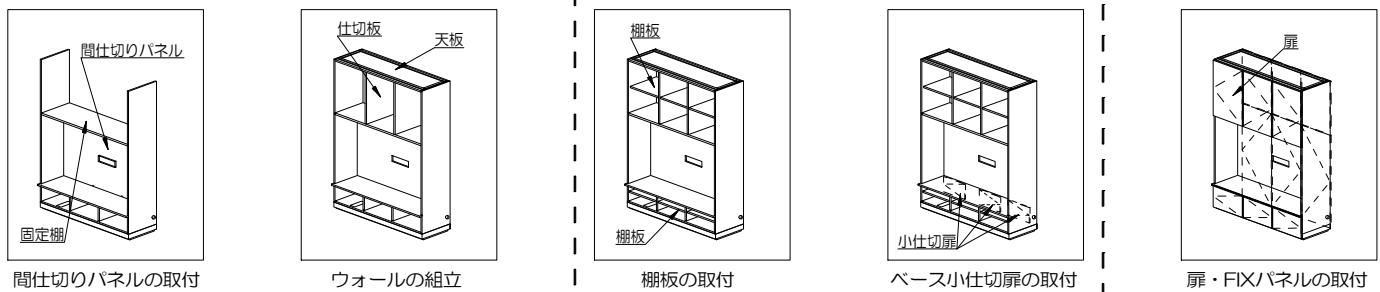
金具の締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

関連金物

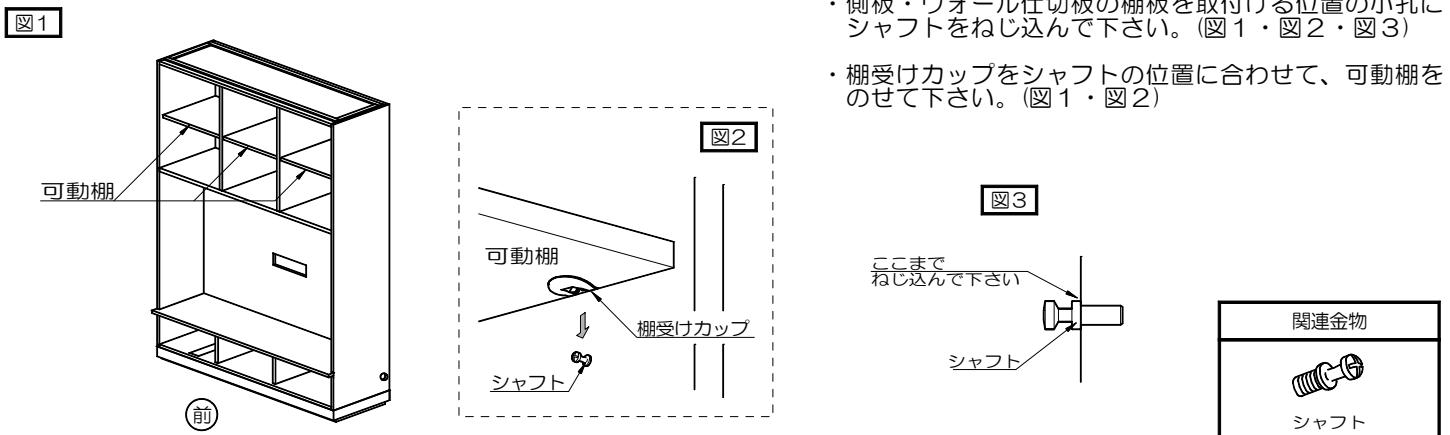


シャフト

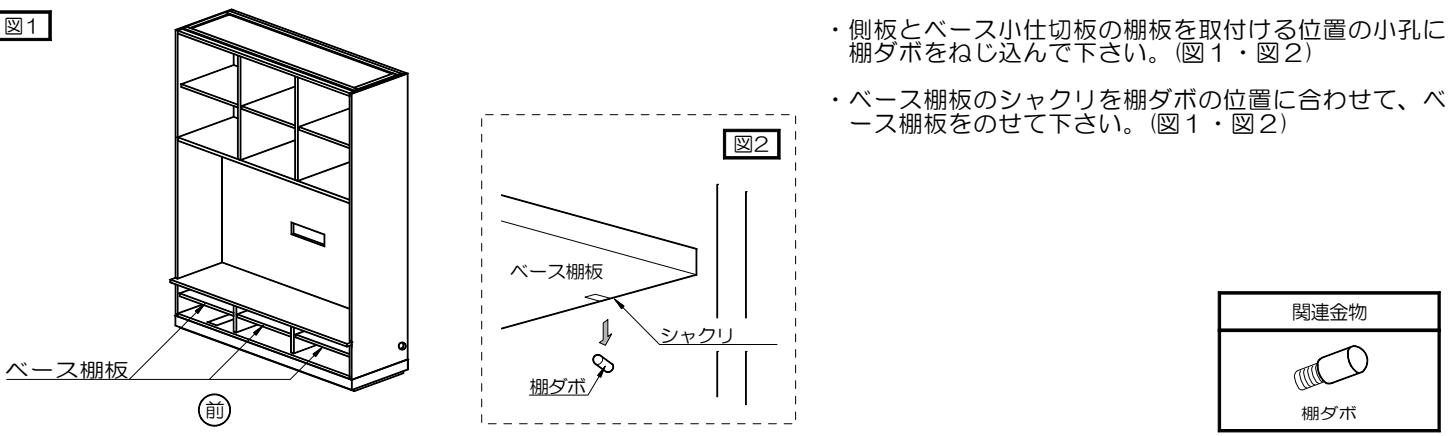
◆部材の構成と施工の流れ



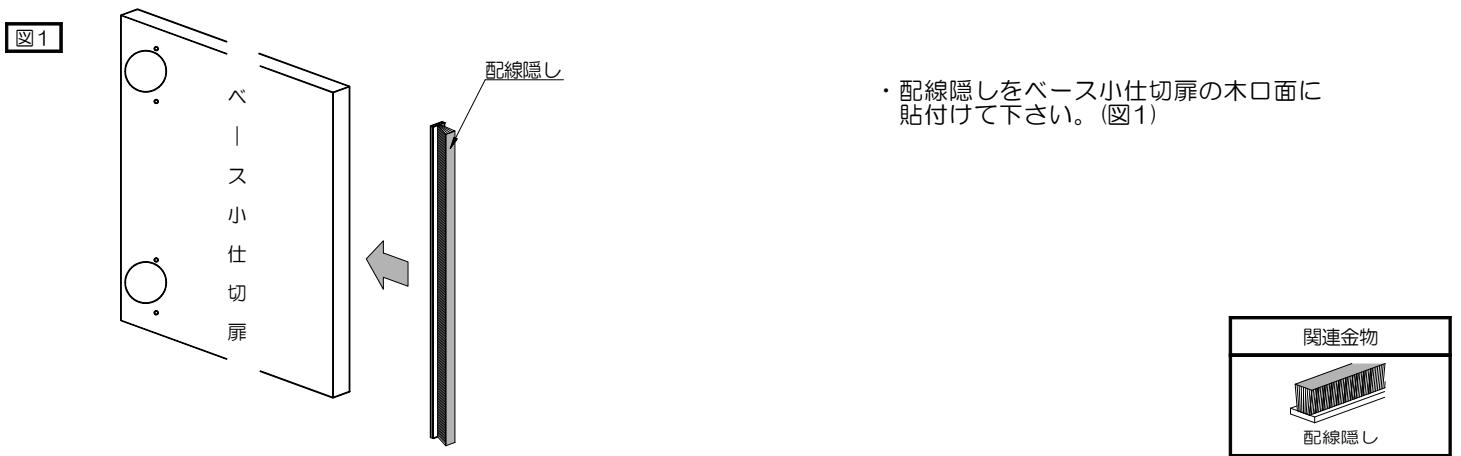
5-1 棚板の取付 ※天井高2100mm以下の製品には可動棚はありません



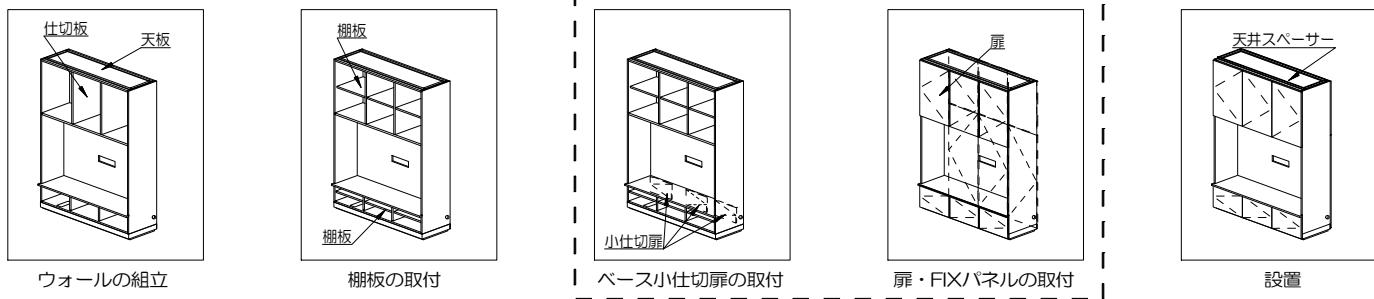
5-2 棚板の取付



6-1 ベース小仕切扉の取付

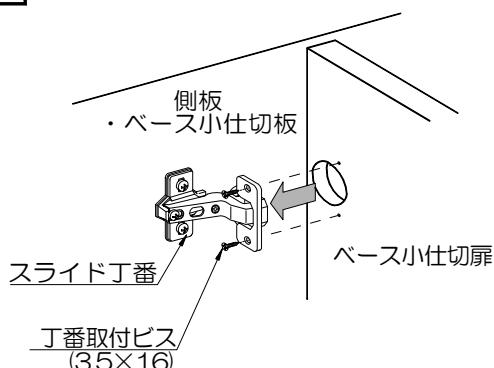


◆部材の構成と施工の流れ



6-2 ベース小仕切扉の取付

図1

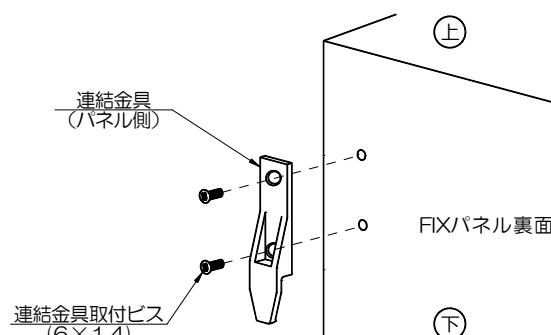


- ベース小仕切扉裏面のカップホール(35φ)を側板・ベース小仕切板に取付けた丁番に押し込んでビス固定して下さい。(図1)

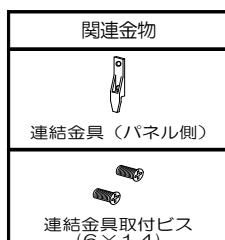
関連金物
丁番取付ビス
(3.5×16)

7-1 扉・FIXパネルの取付

図1

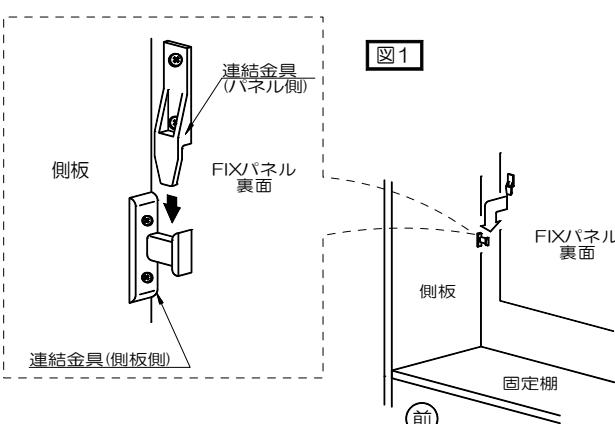


FIXパネル裏面の小孔に連結金具 (パネル側) を少し緩めに仮付けして下さい。 (図1、図2)



※この時、取付けビスを完全に締めこむと
取付けの際、取付け難いことがあります。

7-2 扉・FIXパネルの取付

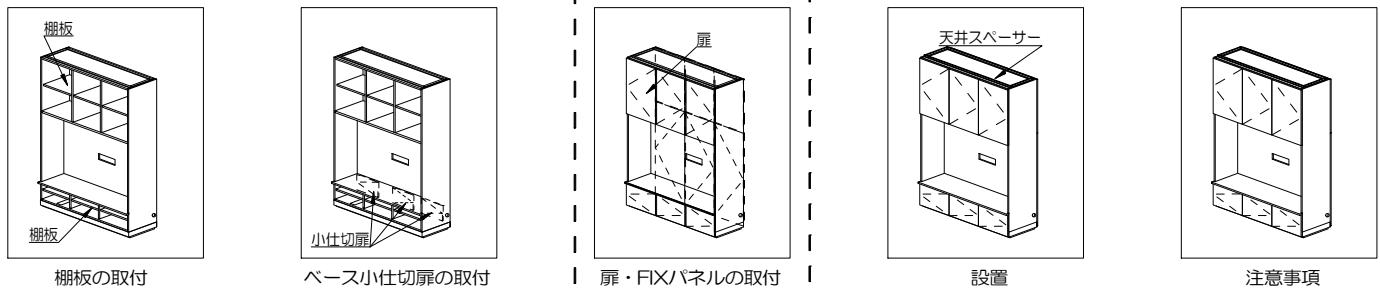


- 側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態でFIXパネルを取付けて下さい。(図1)
- 本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具 (パネル側) の取付けビスを締付けて下さい。



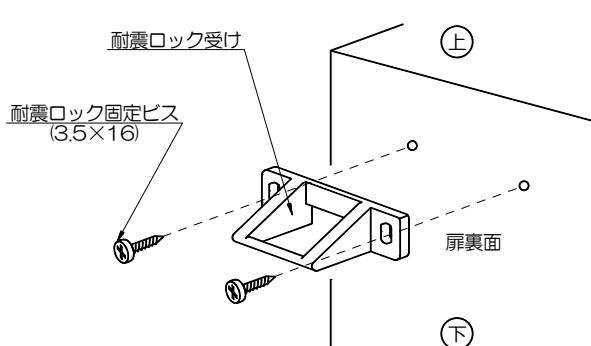
本締めの締付けが不十分です
と収納物の損害や、固定棚の
落下によるケガの恐れがあり、
大変危険です。

◆部材の構成と施工の流れ

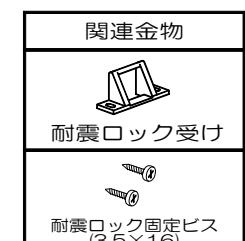


7-3 扉・FIXパネルの取付

図1

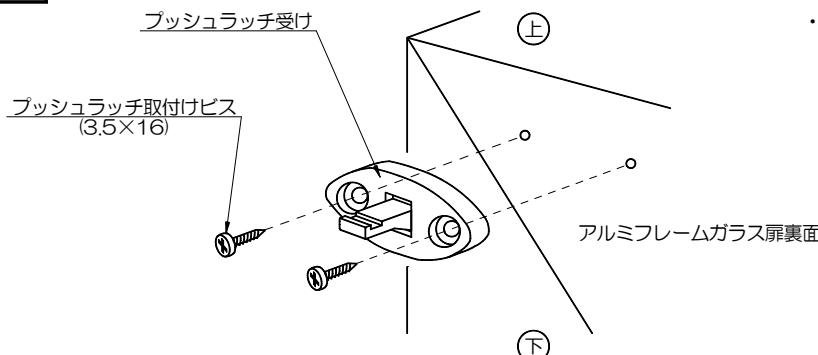


・扉の裏面の小孔に耐震ロック受けをビスで固定して下さい。(図1)

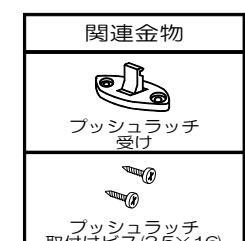


7-4 扉・FIXパネルの取付

図1



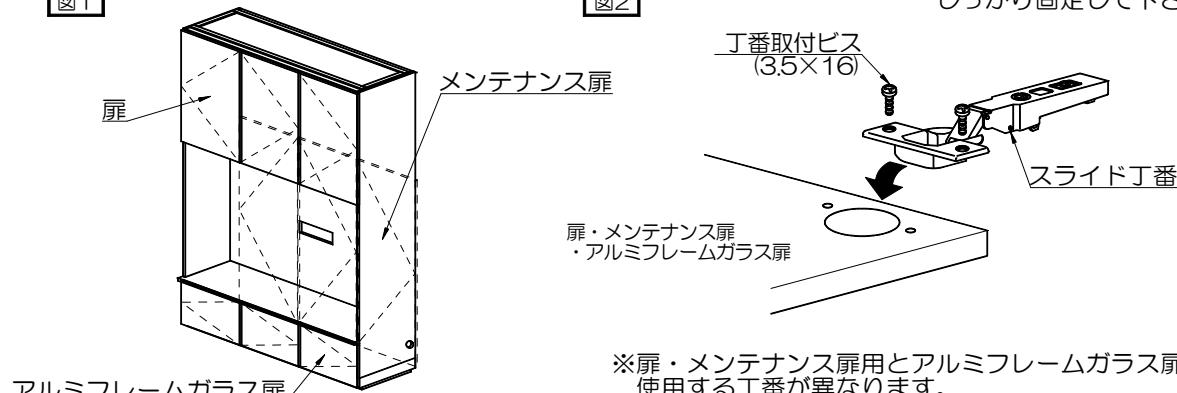
・アルミフレームガラス扉裏面の小孔に
プッシュラッチ受けをビスで固定して下さい。(図1)



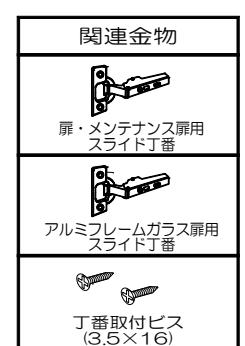
7-5 扉・FIXパネルの取付

図1

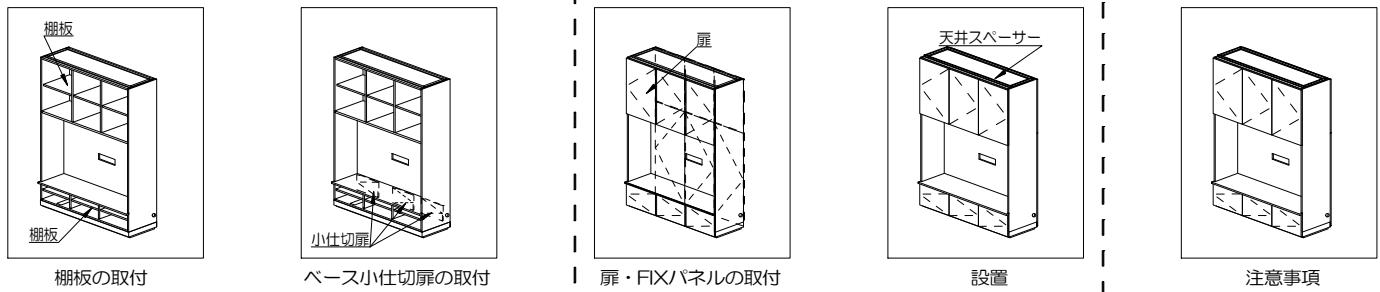
図2



・扉の下穴に丁番を差込んでから、取付けビスで
しっかりと固定して下さい。(図1・図2)



◆部材の構成と施工の流れ



7-6 扉・FIXパネルの取付

図1

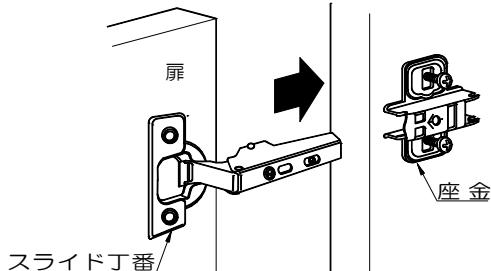


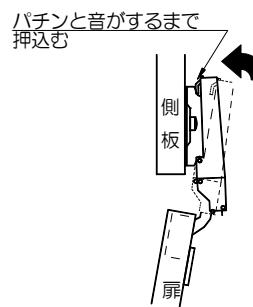
図2

・扉の丁番を開いた状態で座金に取付けて下さい。 (図1・図2)

①

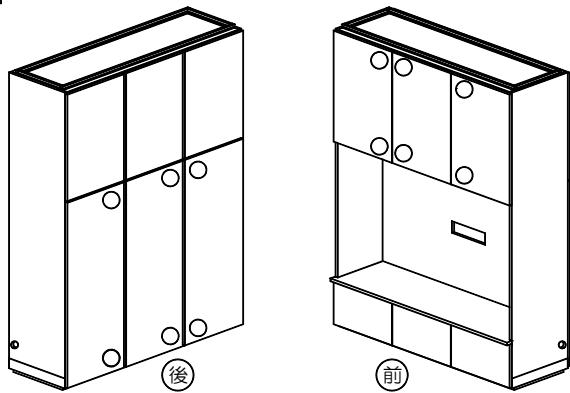


②



7-7 扉・FIXパネルの取付

図1



・丸印の位置の扉裏面に戸当たりを取付けて下さい。 (図1)

関連金物

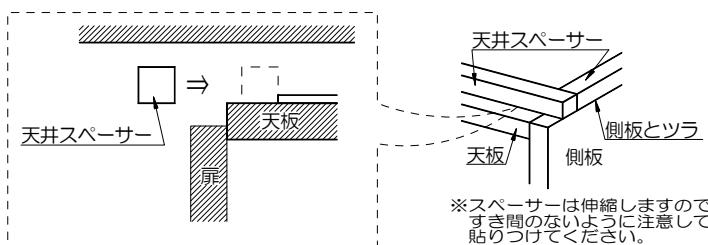


戸当たり

8-1 設置

図1

・本体をジャッキアップする前に天井と天板とのすき間に天井スペーサーを取り付けてください。 (図1)

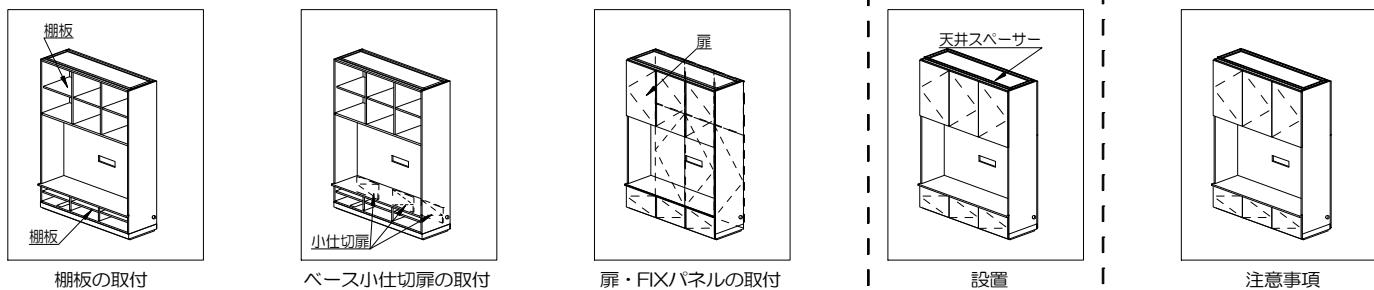


関連金物



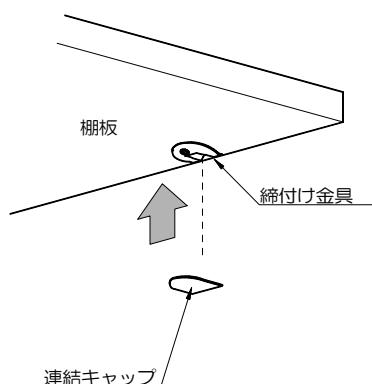
天井スペーザー(大)
天井スペーザー(小)

◆部材の構成と施工の流れ

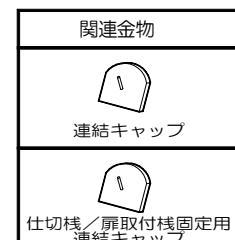


8-2 設置

図1



- 仕切板・棚板・扉取付桿の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)



8-3 設置

図1

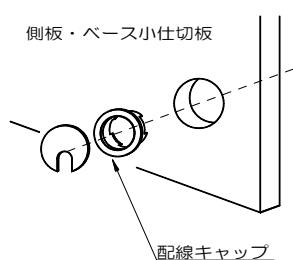
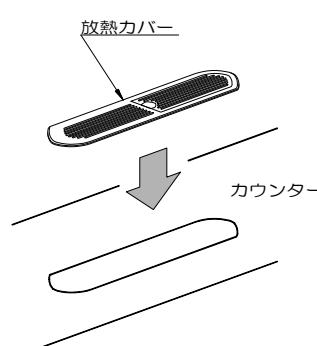


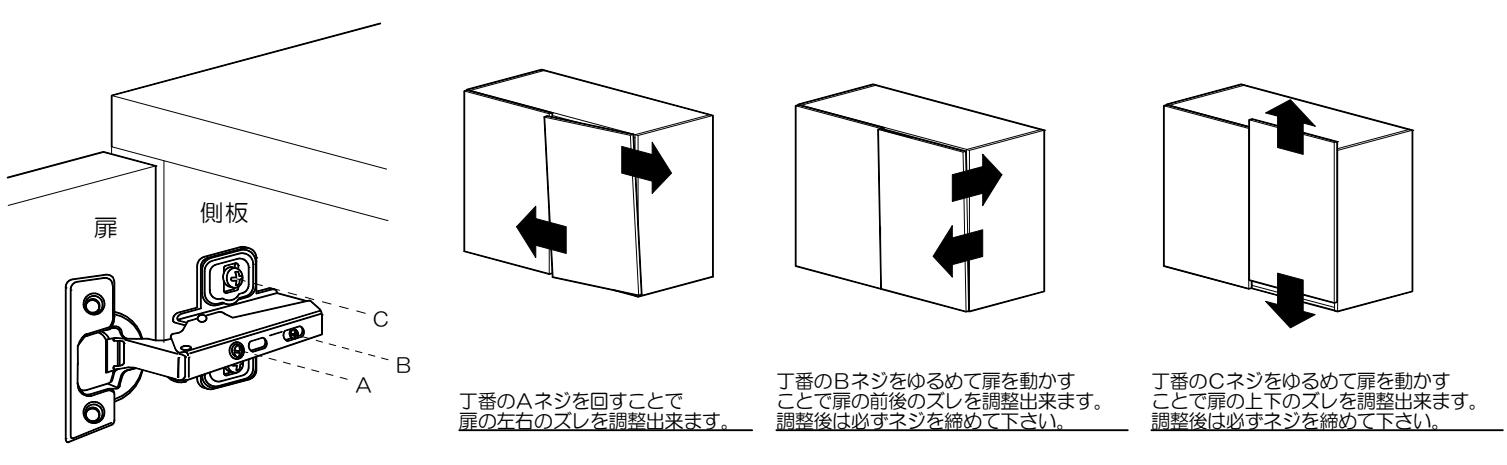
図2



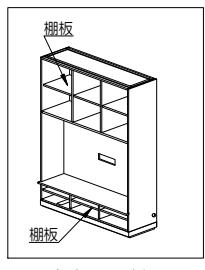
- 配線キャップを側板とベース小仕切板の貫通孔にはめ込んで下さい。(図1)
- 放熱孔カバーをカウンター前の貫通孔にはめ込んで下さい。(図2)



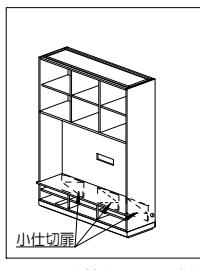
8-4 設置



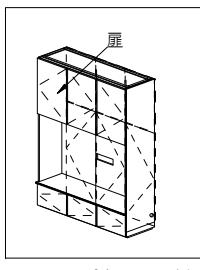
◆部材の構成と施工の流れ



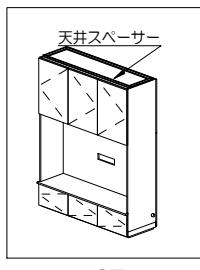
棚板の取付



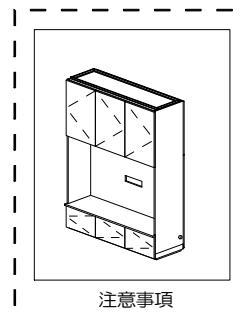
ベース小仕切扉の取付



扉・FIXパネルの取付



設置



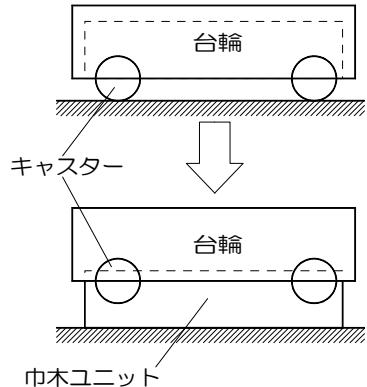
注意事項

9-1 注意事項

※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



住宅部品表示ガイドラインによる表示

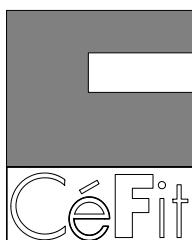
F ★★☆☆

お買い上げいただいた商品は受注生
産品です。
製造年月日は別添のインフォメーシ
ョンシートに記載されています。

■構成材料<内装仕上部分／下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F★★★★
パーティクルボード	F★★★★
集成材	F★★★★
合板	F★★★★
接着剤	F★★★★

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015
大阪市西区南堀江2丁目13番26号
TEL 06-6536-2030
FAX 06-4391-7102
E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00～18:00 ④休 土・日・祭

ホームページ
<http://www.ce-fit.com>

または セフィット

